

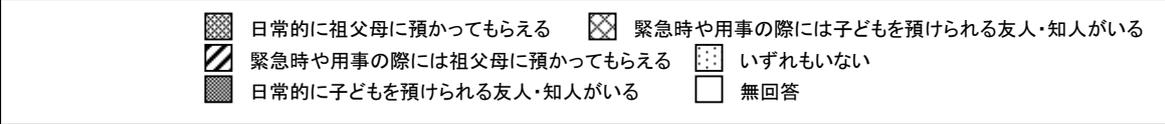
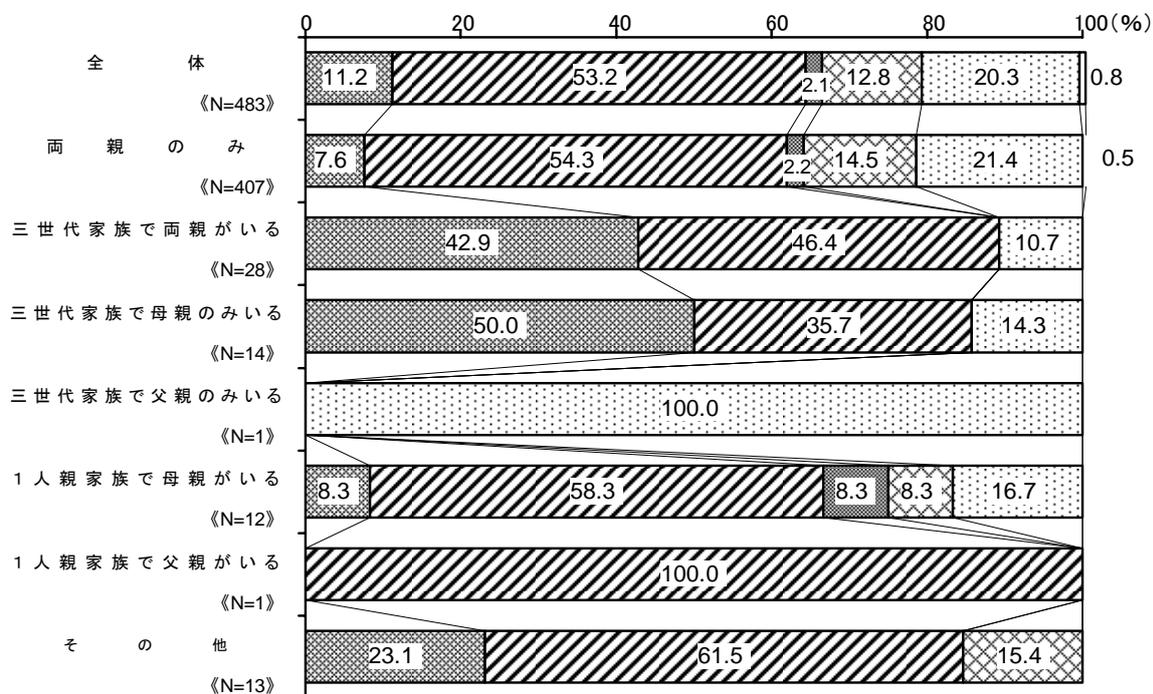
1.未就学児童保護者調査結果

(1) お子さんと家族構成について

①日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。(1つだけに○)【問5】

親族や友人・知人からの支援の状況は、「緊急時や用事の際には祖父母に預かってもらえる」が53.2%で最も多い。一方、「日常的に祖父母に預かってもらえる」は1割程度にとどまっており、支援する人が「いずれもない」は20.3%となっている。

家族構成別にみると、両親のみでは、「いずれもない」が21.4%で多くなっている。



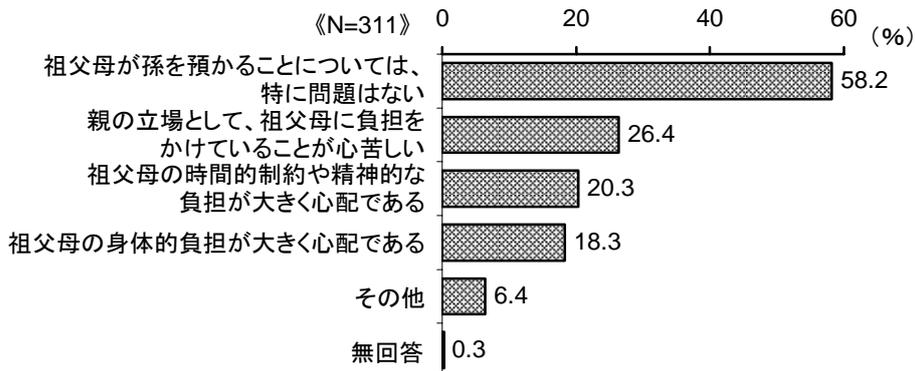
Ⅲ. 調査結果の分析

②祖父母に預かってもらっている状況について、お伺いします。

(あてはまるものすべてに○)【問5-1】

(問5. で「1.」または「2.」と回答した方への限定設問)

祖父母が孫を預かることについては、「特に問題はない」が58.2%で最も多く、次いで「親の立場として、祖父母に負担をかけていることが心苦しい」26.4%、「祖父母の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」20.3%、「祖父母の身体的負担が大きく心配である」18.3%となっている。

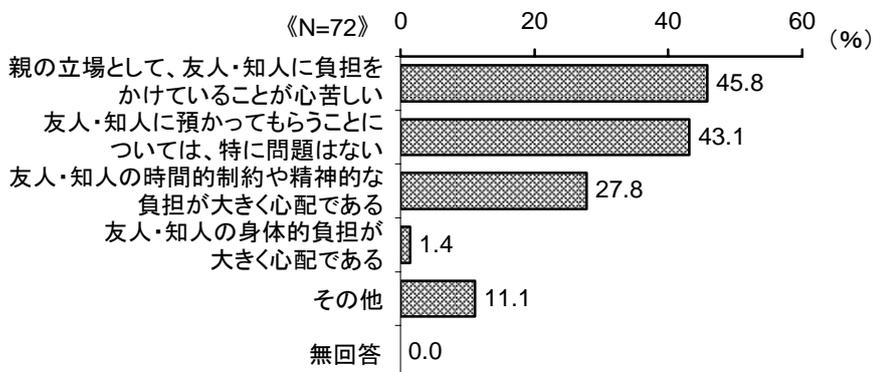


③友人・知人に預かってもらっている状況について、お伺いします。

(あてはまるものすべてに○)【問5-2】

(問5. で「3.」または「4.」と回答した方への限定設問)

友人・知人に預かってもらうことについては、「親の立場として、友人・知人に負担をかけていることが心苦しい」が45.8%で最も多く、次いで「特に問題はない」43.1%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」27.8%と続いている。

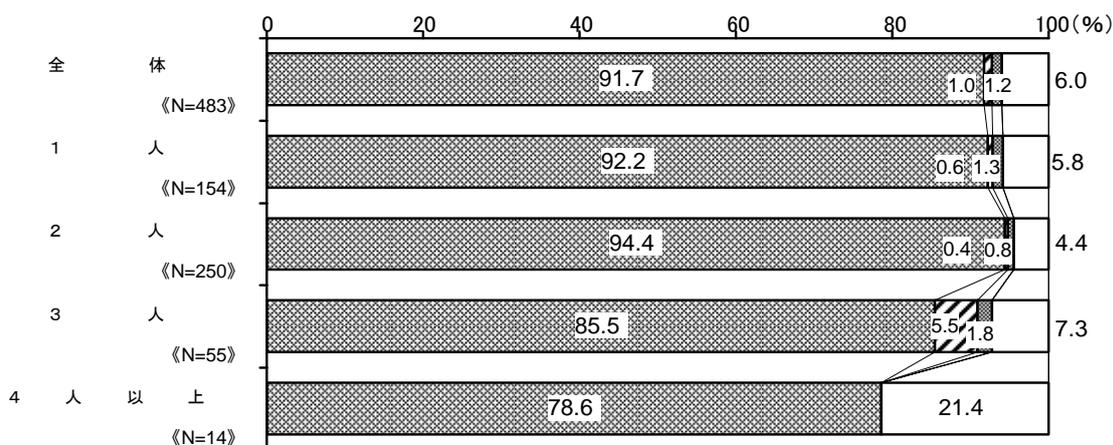


(2) 保護者の就労状況について

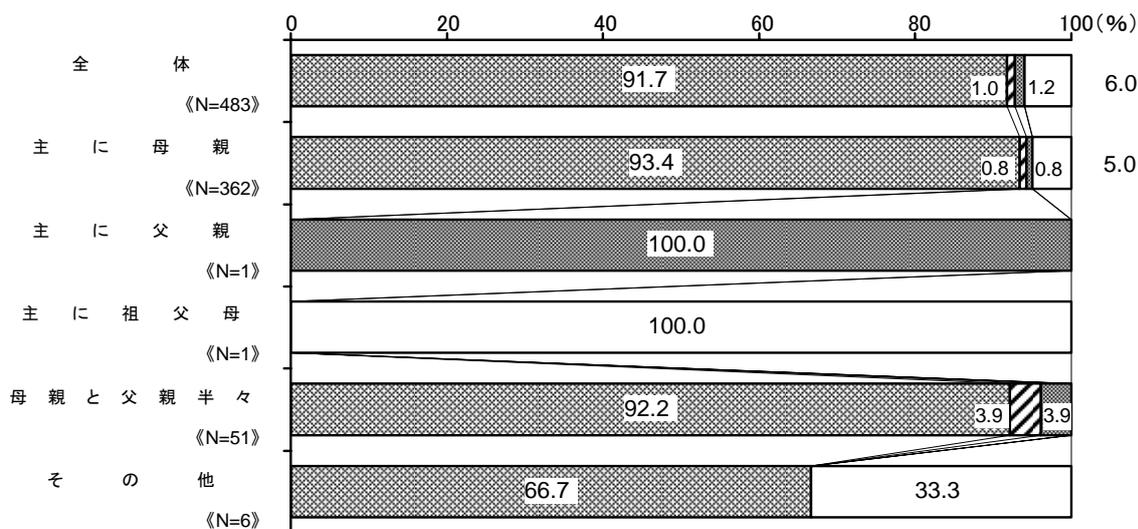
①父親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお伺いします。
（1つだけに○）【問7】

父親の就労状況は、「就労している（フルタイムによる就労で、育休・介護休業中を含む）」が91.7%で圧倒的に多くなっている。

子どもの人数別にみると、「就労している（フルタイムによる就労で、育休・介護休業中を含む）」が1人と2人では9割以上と多くなっている。



子どもの身の回りの世話をしている人別にみると、「就労している（フルタイムによる就労で、育休・介護休業中を含む）」が主に母親では93.4%、母親と父親半々では92.2%となっている。



Ⅲ. 調査結果の分析

子どもの年齢別にみると、「就労している（フルタイムによる就労で、育休・介護休業中を含む）」が0歳では95.0%、3歳では94.7%、4歳では94.0%と多くなっている。

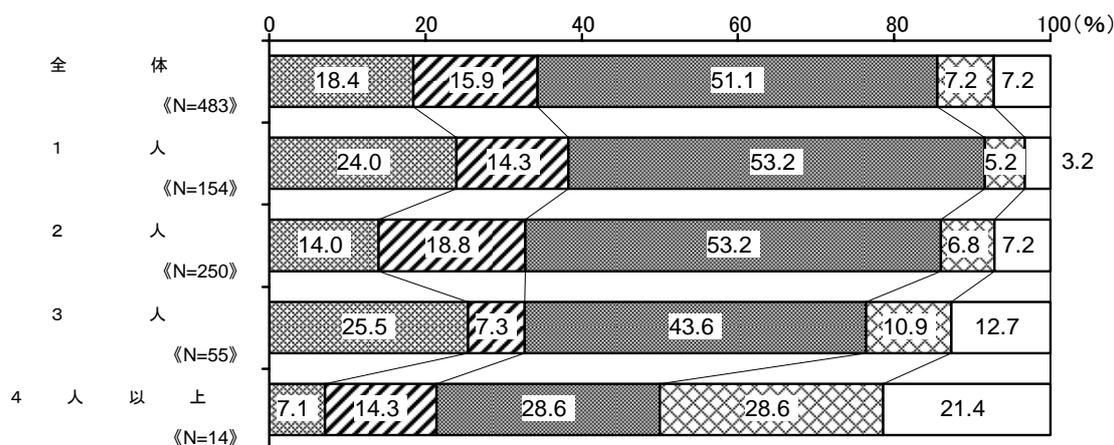
(上段:件/下段:%)

	全 体	就 労 し て い る (フル タイム による 就 労 で、 育 休 ・ 介 護 休 業 中 を 含 む)	ム、 就 労 し て い る (パート タイ ム、 アル バイ ト 等)	在 以 前 は 就 労 し て い な い が、 現	な こ れ ま で に 就 労 し た こ と が	無 回 答
全 体	483 100.0	443 91.7	5 1.0	6 1.2	-	29 6.0
0歳	60 100.0	57 95.0	1 1.7	1 1.7	-	1 1.7
1歳	63 100.0	58 92.1	-	2 3.2	-	3 4.8
2歳	65 100.0	59 90.8	-	1 1.5	-	5 7.7
3歳	75 100.0	71 94.7	1 1.3	-	-	3 4.0
4歳	67 100.0	63 94.0	1 1.5	1 1.5	-	2 3.0
5歳	80 100.0	70 87.5	1 1.3	1 1.3	-	8 10.0
6歳	70 100.0	62 88.6	1 1.4	-	-	7 10.0

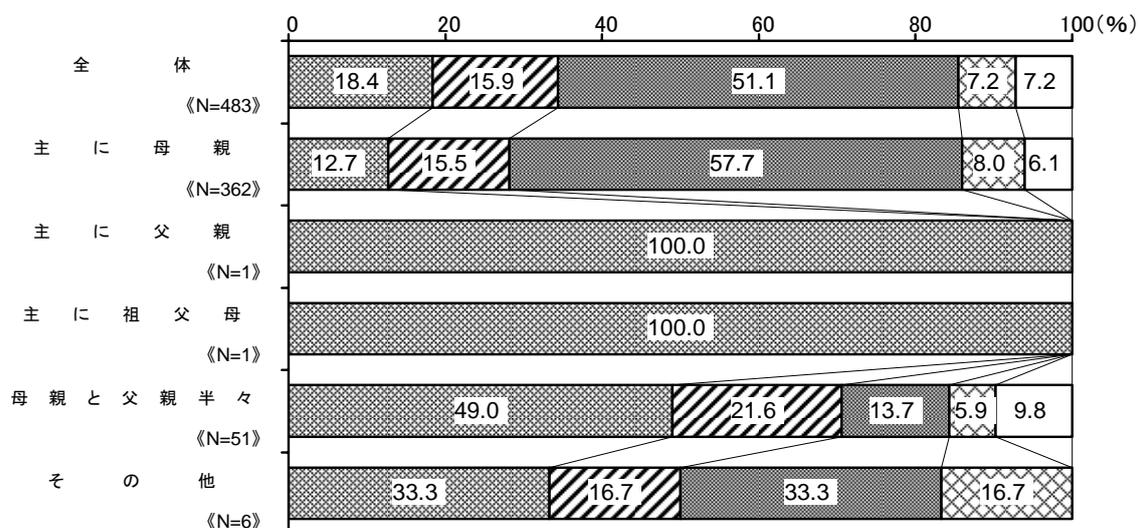
②母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお伺いします。
（1つだけに○）【問7】

母親の就労状況は、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が51.1%で最も多く、次いで「就労している（フルタイムによる就労で、育休・介護休業中を含む）」18.4%、「就労している（パートタイム、アルバイト等）」15.9%と続いている。

子どもの人数別にみると、子どもの人数が多くなるにつれて「これまでに就労したことがない」が多くなっている。また、2人では「就労している（パートタイム、アルバイト等）」が2割程度と多くなっている。



子どもの身の回りの世話をしている人別にみると、主に母親では「以前は就労していたが、現在は就労していない」が57.7%となっている。母親と父親半々では「就労している（パートタイム、アルバイト等）」が21.6%となっている。



Ⅲ. 調査結果の分析

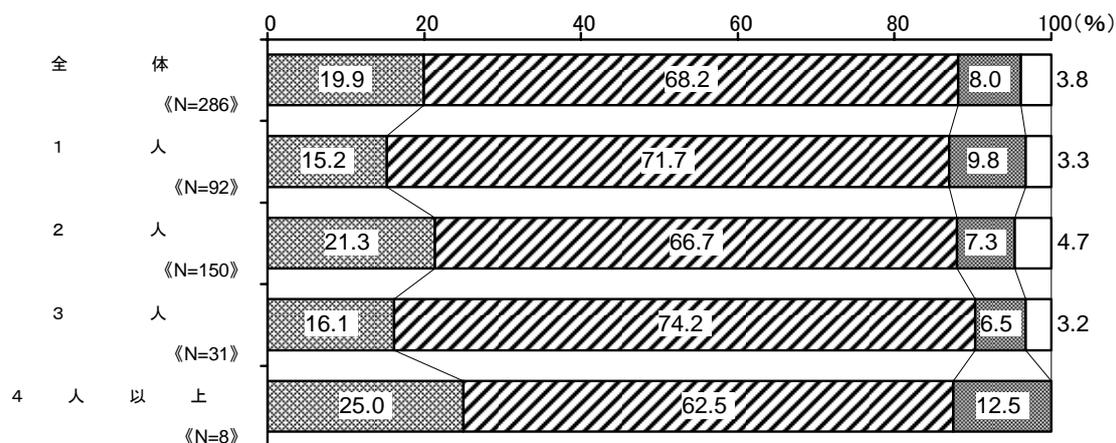
子どもの年齢別にみると、「就労している（パートタイム、アルバイト等）」が4歳では23.9%、5歳では23.8%と多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	休業 による 就労 中を 含む)	就 労 し て い る (フル タイ ム ・ 介 護 ム、 アル バ イ ト 等)	在 以 前 は 就 労 し て い な い が、 現	な こ れ ま で に 就 労 し た こ と が	無 回 答
全 体	483 100.0	89 18.4	77 15.9	247 51.1	35 7.2	35 7.2
0歳	60 100.0	15 25.0	2 3.3	37 61.7	2 3.3	4 6.7
1歳	63 100.0	12 19.0	7 11.1	41 65.1	2 3.2	1 1.6
2歳	65 100.0	16 24.6	7 10.8	30 46.2	8 12.3	4 6.2
3歳	75 100.0	13 17.3	12 16.0	35 46.7	10 13.3	5 6.7
4歳	67 100.0	11 16.4	16 23.9	31 46.3	3 4.5	6 9.0
5歳	80 100.0	14 17.5	19 23.8	36 45.0	3 3.8	8 10.0
6歳	70 100.0	8 11.4	14 20.0	34 48.6	7 10.0	7 10.0

③現在、就労していない方（育休・介護休業中は除く）にお伺いします。
 今後の就労希望はありますか。（1つだけに○）【問7-1】
 （問7. で「3.」または「4.」と回答した方への限定設問）

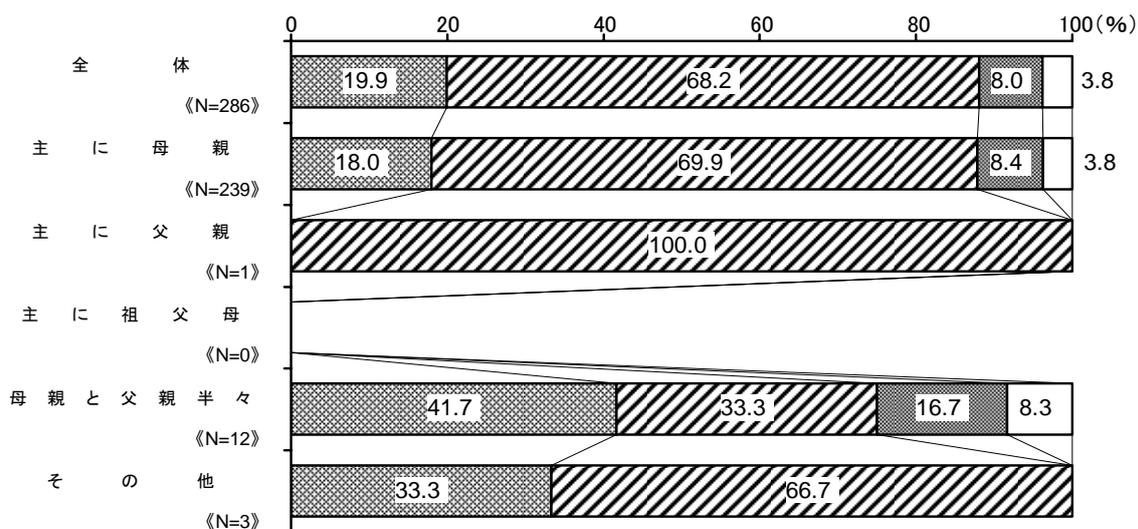
就労していない方の今後の就労希望は、「ある」が88.1%で最も多い。このうち、68.2%が「1年より先で、子どもがある程度大きくなったら」就労を希望している。
 子どもの人数別にみると、「ある（すぐにでも若しくは1年以内に希望）」が2人と4人以上では2割以上と多くなっている。「ある（1年より先で、子どもがある程度大きくなったら）」が3人では74.2%と多くなっている。



ある(すぐにでも若しくは1年以内に希望)
 ない

ある(1年より先で、子どもがある程度大きくなったら)
 無回答

子どもの身の回りの世話をしている人別にみると、「ある（すぐにでも若しくは1年以内に希望）」が母親と父親の半々では4割以上と多くなっている。



ある(すぐにでも若しくは1年以内に希望)
 ない

ある(1年より先で、子どもがある程度大きくなったら)
 無回答

Ⅲ. 調査結果の分析

子どもの年齢別にみると、「ある（1年より先で、子どもがある程度大きくなったら）」が2歳で81.6%と多くなっている。

(上段:件/下段:%)

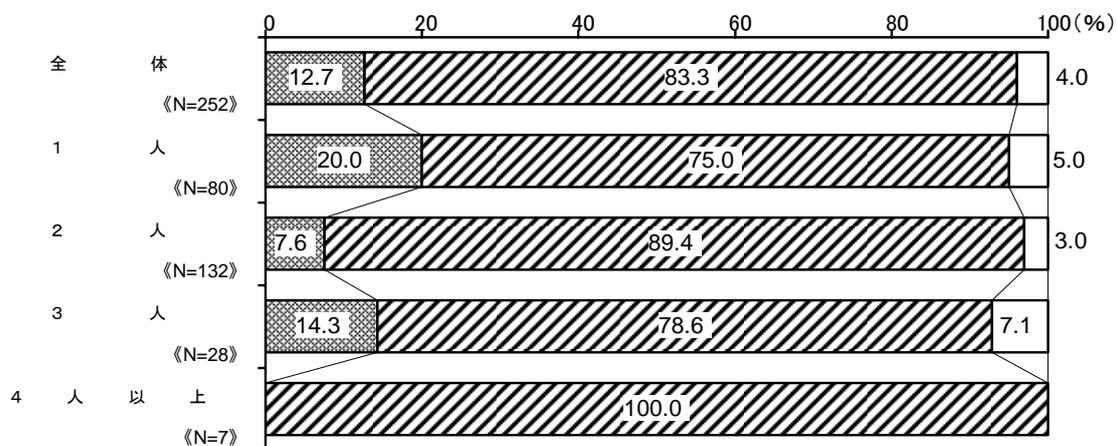
	全 体	1 年 以 内 (す ぐ に 希 望)	あ る (あ る 程 度 大 き く な っ た ら)	あ る (1 年 よ り 先 で 、 子 ど も あ る 程 度 大 き く な っ た ら)	な い	無 回 答
全 体	286 100.0	57 19.9	195 68.2	23 8.0	11 3.8	
0歳	40 100.0	9 22.5	29 72.5	2 5.0	-	
1歳	44 100.0	6 13.6	34 77.3	3 6.8	1 2.3	
2歳	38 100.0	5 13.2	31 81.6	1 2.6	1 2.6	
3歳	45 100.0	10 22.2	28 62.2	6 13.3	1 2.2	
4歳	35 100.0	5 14.3	25 71.4	1 2.9	4 11.4	
5歳	40 100.0	9 22.5	25 62.5	3 7.5	3 7.5	
6歳	41 100.0	12 29.3	22 53.7	6 14.6	1 2.4	

④就労希望のある方にお伺いします。あなたの望む就労希望の形態はどのようなものですか。(1つだけに○)【問7-2】

(問7-1. で「1.」または「2.」と回答した方への限定設問)

就労を希望する方の望む就労形態は、「パートタイム、アルバイト等による就労」が83.3%で圧倒的に多くなっている。

子ども的人数別にみると、1人では「フルタイムによる就労」が2割と多く、また2人と4人以上では「パートタイム、アルバイト等による就労」が多くなっている。

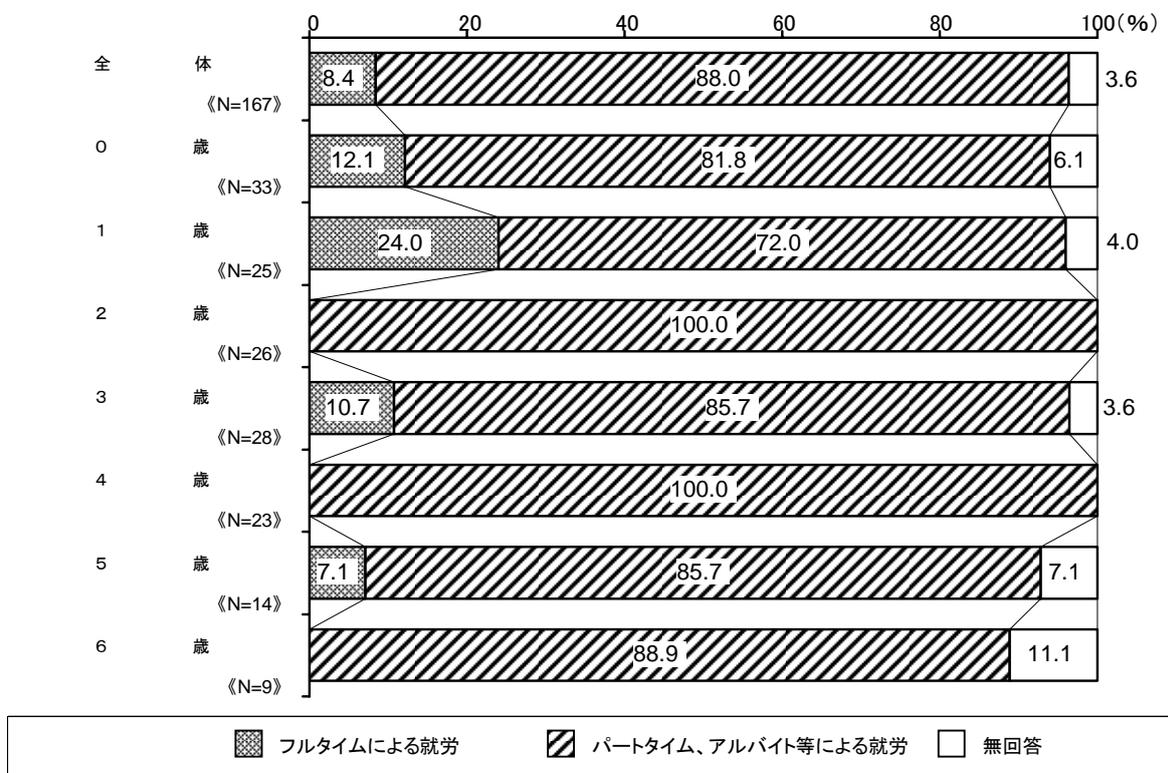


フルタイムによる就労

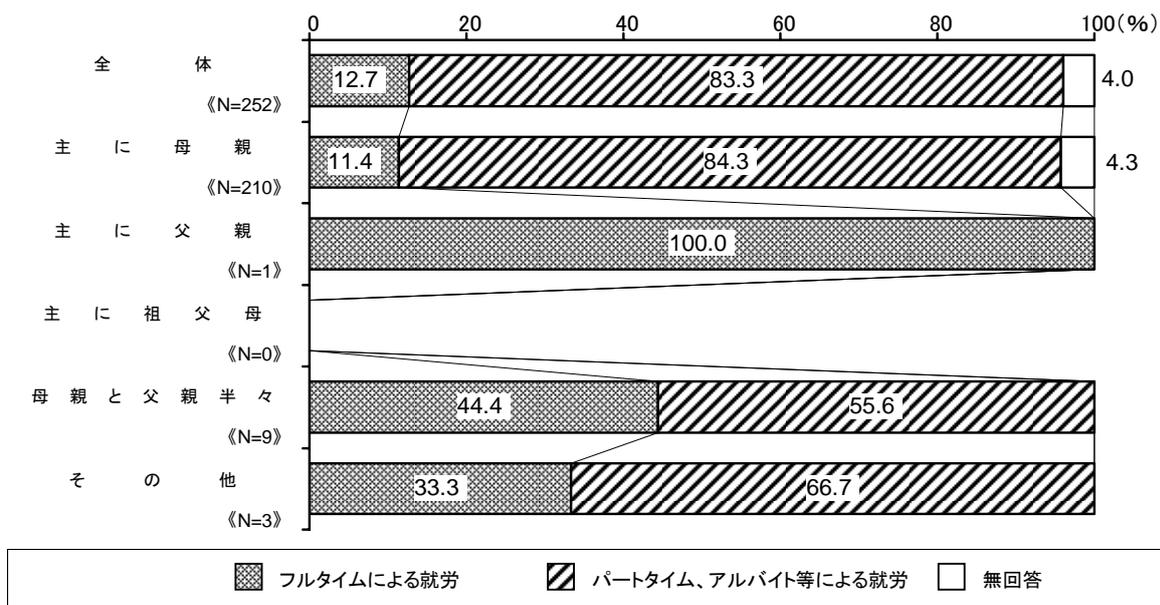
 パートタイム、アルバイト等による就労

 無回答

末子の年齢別にみると、2歳と4歳では「パートタイム、アルバイト等による就労」が多く、1歳では「フルタイムによる就労」が多くなっている。



子どもの身の回りの世話をしている人別にみると、主に母親では「パートタイム、アルバイト等による就労」が84.3%と多くなっている。



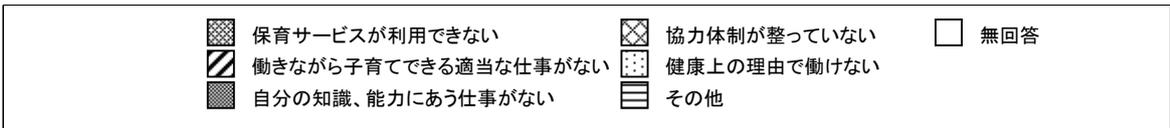
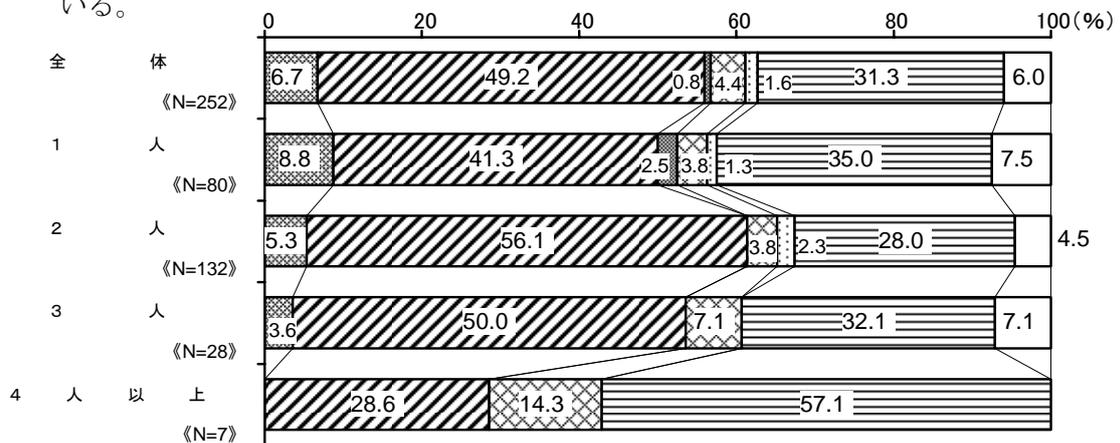
Ⅲ. 調査結果の分析

⑤就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。
 (1つだけに○)【問7-3】
 (問7. で「1.」または「2.」と回答した方への限定設問)

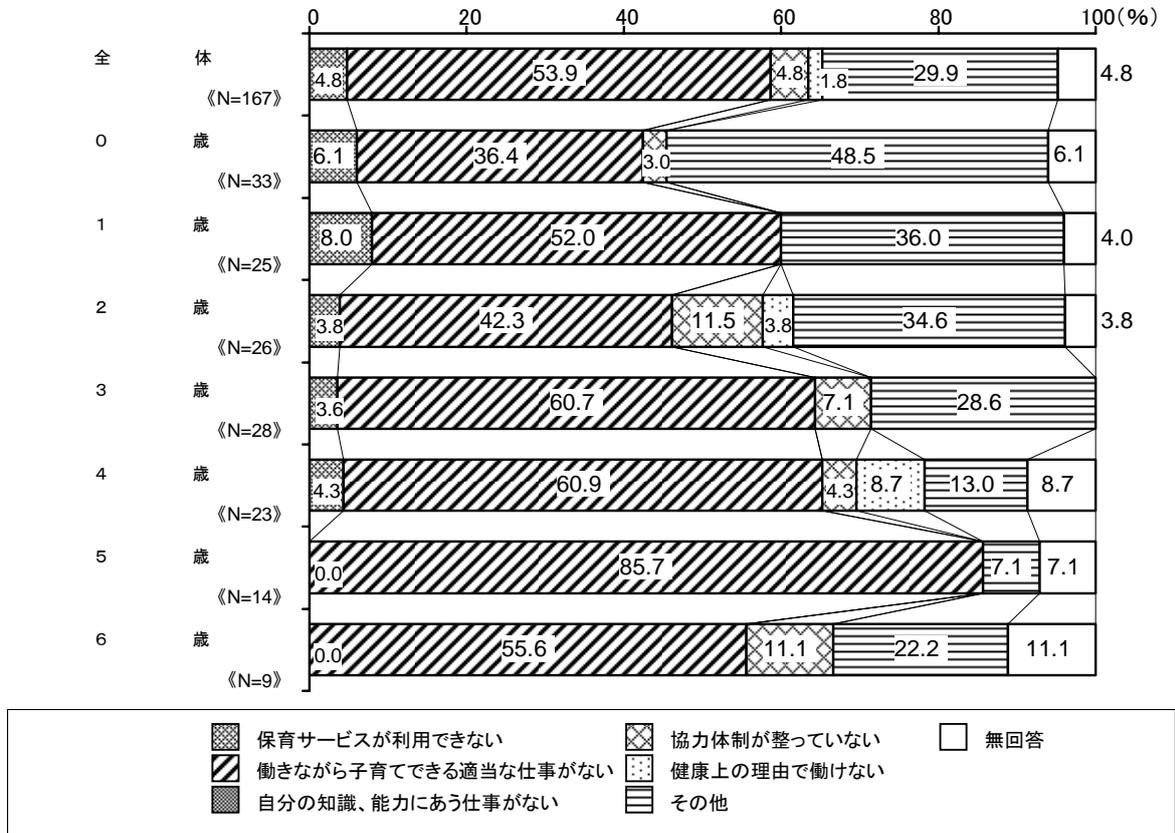
就労希望がありながら、現在就労していない理由は、「働きながら子育てできる適当な仕事がない」が49.2%で最も多く、次いで「その他」31.3%、「保育サービスが利用できない」6.7%、「家族の考え方(親族の理解が得られない)等、協力体制が整っていない」4.4%と続いている。

「その他」としては、「子どもが小さいから」、「育児に専念したいから」、「妊娠中だから」、「仕事と育児の両立が難しいから」が挙げられている。

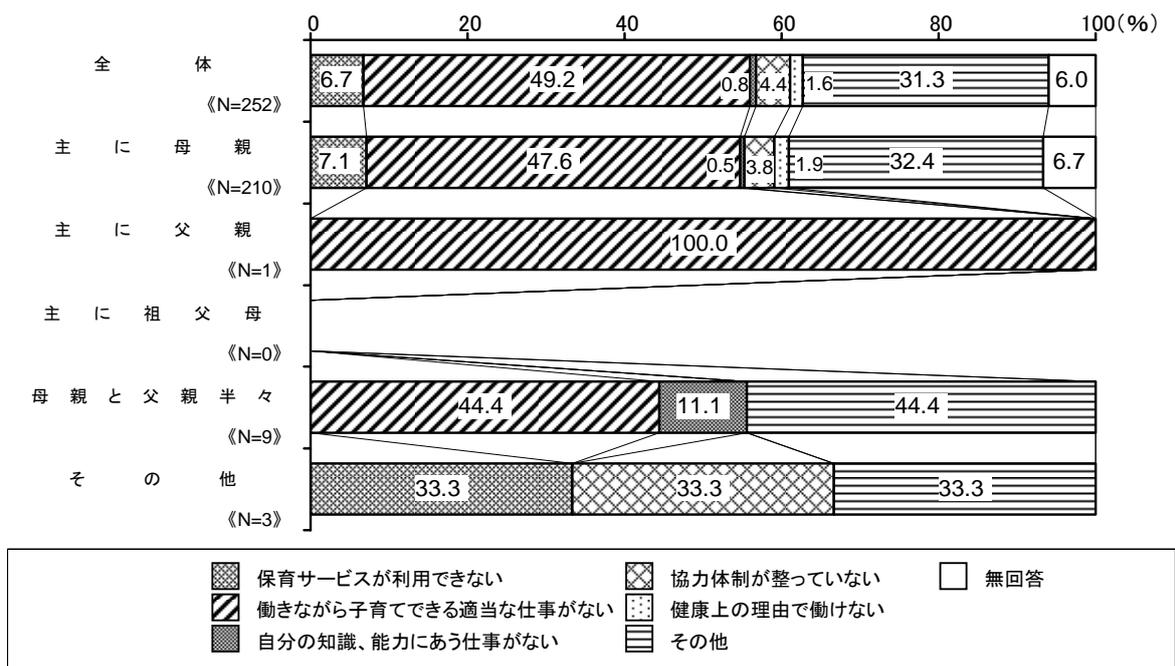
子どもの人数別にみると、2人では「働きながら子育てできる適当な仕事がない」が56.1%と多く、1人では「保育サービスが利用できない」が8.8%と多くなっている。



末子の年齢別にみると、4歳では「働きながら子育てできる適当な仕事がない」が多く、1歳では「保育サービスが利用できない」が多くなっている。



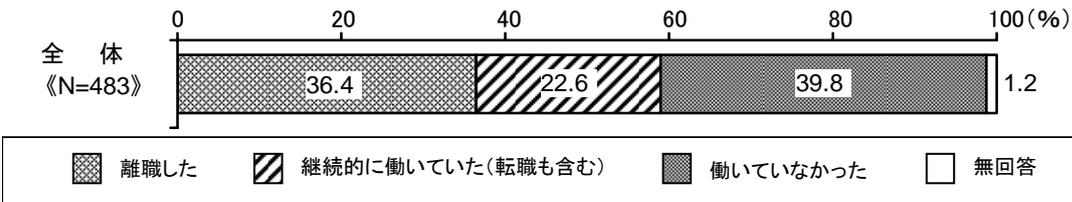
子どもの身の回りの世話をする人別にみると、主に母親では「働きながら子育てできる適当な仕事がない」が47.6%と多くなっている。



Ⅲ. 調査結果の分析

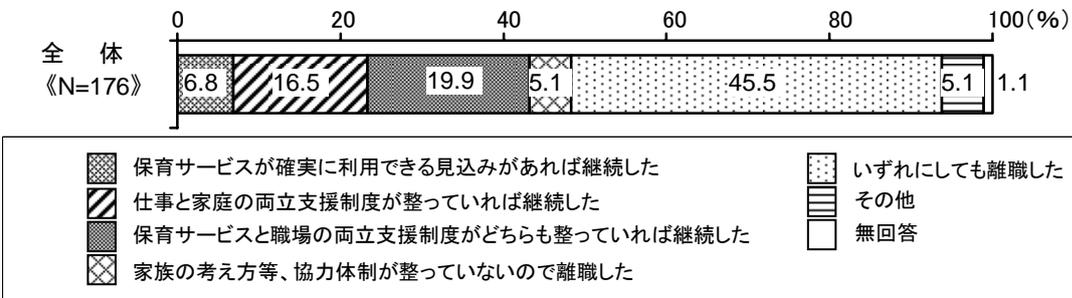
⑥宛名のお子さんの出産前後（前後それぞれ1年以内）に母親は離職をしましたか。（1つだけに○）【問8】

出産前後（前後それぞれ1年以内）の状況は、「働いていなかった」が39.8%で最も多く、次いで「離職した」36.4%となっている。7割以上が出産前後に仕事をしなかったことになる。一方、「継続的に働いていた（転職も含む）」は22.6%となっている。



⑦どのような環境があれば、就労を継続しましたか。（1つだけに○） 【問8-1】（問8. で「1. 離職した」と回答した方への限定設問）

どのような環境があれば、出産前後に就労を継続したかは、「いずれにしても離職した」が45.5%で最も多く、次いで「保育サービスと職場の両立支援制度がどちらも整っていれば継続した」19.9%、「職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整っていれば継続した」16.5%と続いている。

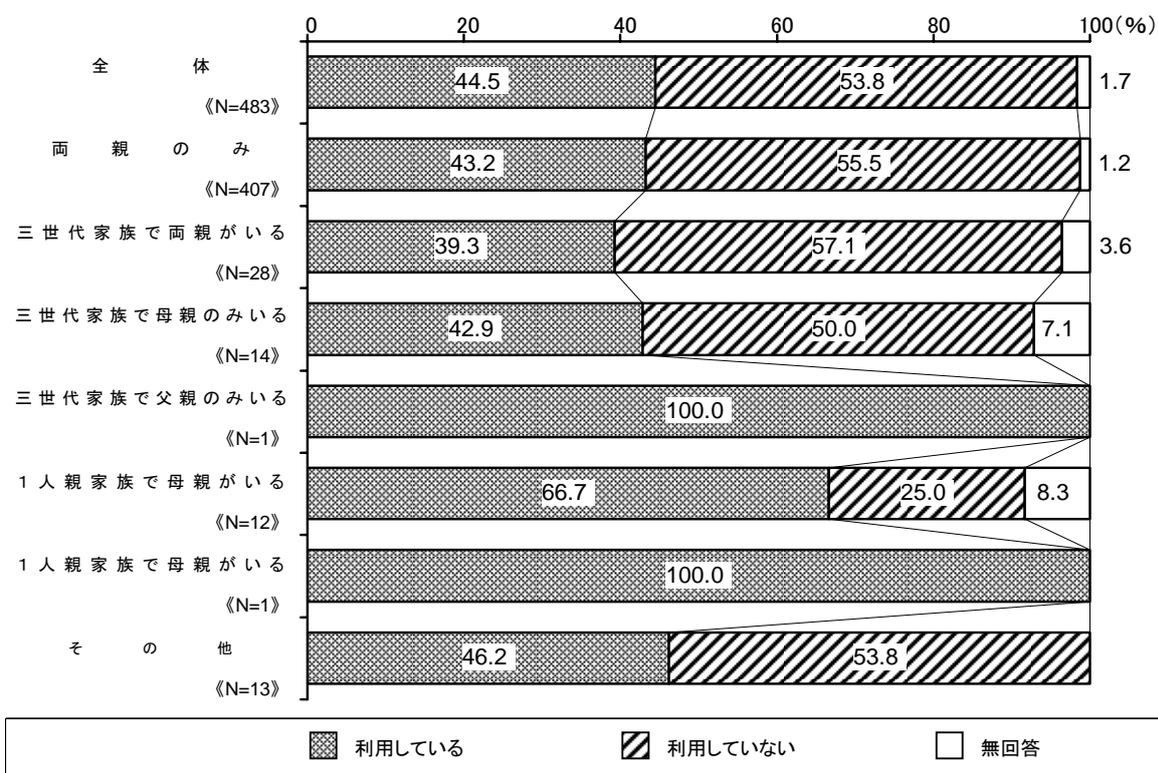


(3) 保育サービスの利用について

①宛名のおさんは、日頃、定期的に保育サービスの利用をいらっしゃいますか。(1つだけに○)【問10】

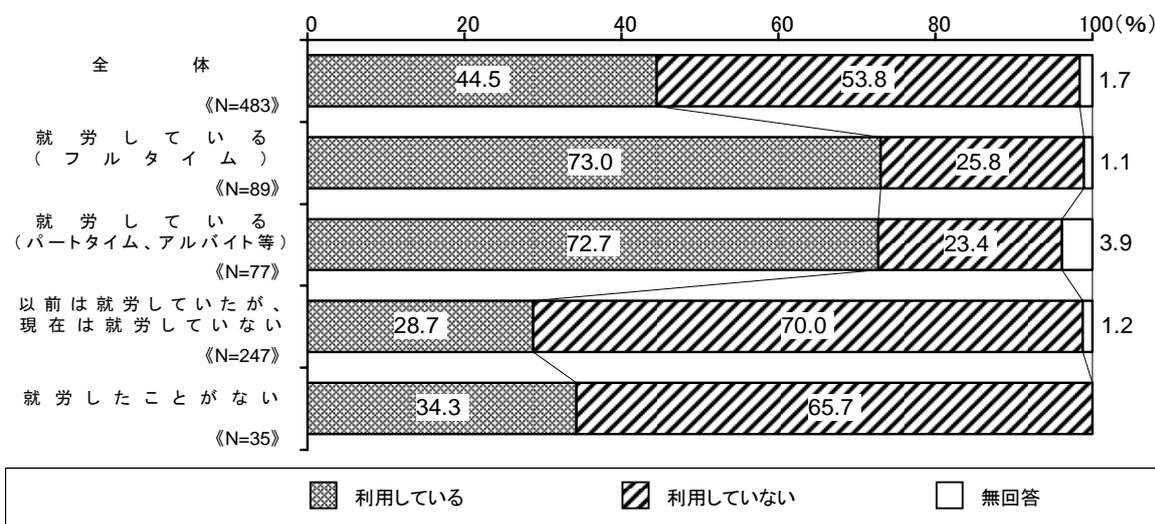
日頃、定期的な保育サービスの利用状況は、「利用していない」が53.8%、「利用している」が44.5%となっている。

世帯構成別にみると、三世代家族で両親がいるでは「利用していない」が57.1%と多く、1人親家庭で母親がいるでは「利用している」が66.7%と多くなっている。

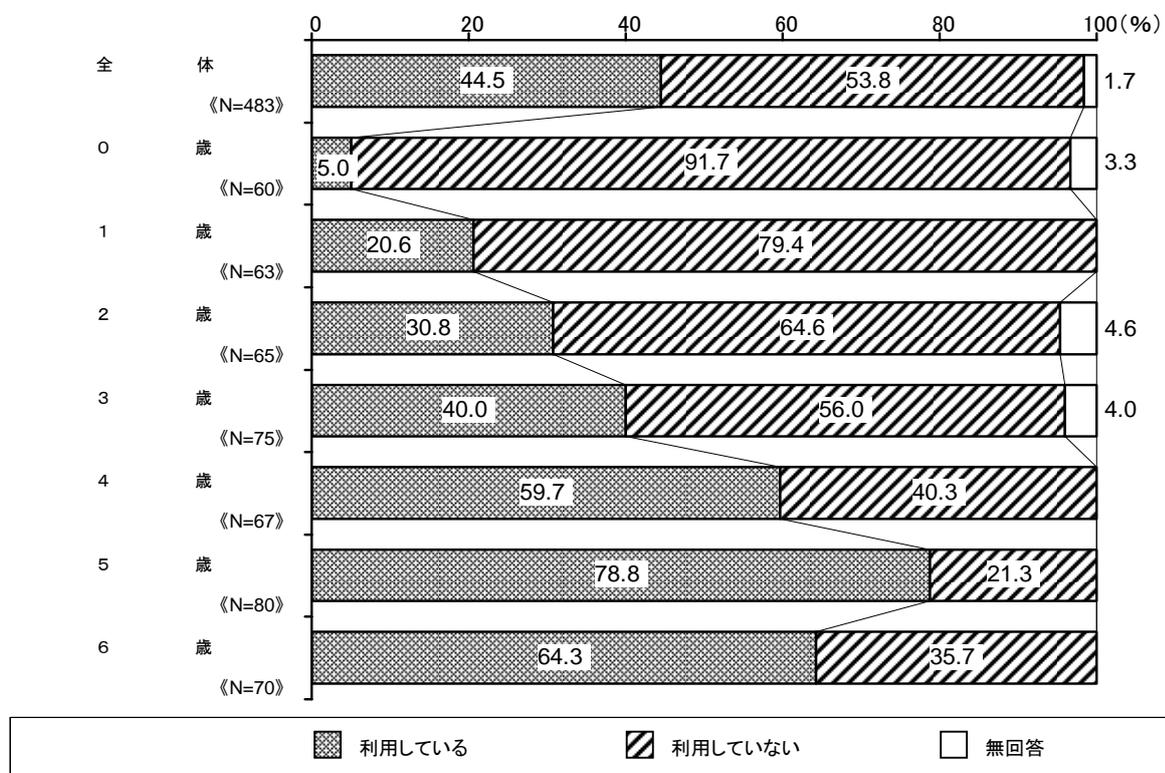


Ⅲ. 調査結果の分析

母親の就労状況別にみると、就労している（フルタイム）と就労している（パートタイム、アルバイト等）では、「利用している」が7割以上と多くなっている。



子どもの年齢別にみると、0歳～3歳では「利用していない」が多く、4歳～6歳では「利用している」が多くなっている。また、「利用している」が最も多いのは5歳で78.8%となっている。



②宛名のお子さんは現在、どのような保育サービスを利用していますか。
 (あてはまるものすべてに○)【問10-1】
 (問10. で「1. 利用している」と回答した方への限定設問)

利用している定期的な保育サービスは、「幼稚園（預かり保育以外）」が 49.8%で最も多く、次いで「保育所（保育園）（一時・特定保育以外）」40.5%、「幼稚園の預かり保育」8.4%と続いている。

母親の就労状況別にみると、就労しているでは「保育所（保育園）（一時・特定保育以外）」が多く、就労していないでは「幼稚園（預かり保育以外）」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	特 定 保 育 所 (保 育 園 以 外) (一 時 ・ 特 定 保 育 以 外)	幼 稚 園 (預 か り 保 育 以 外)	民 間 の 一 時 預 か り 保 育	事 業 所 内 ・ 院 内 保 育 施 設	駅 型 保 育 施 設	ベ ビ ー シ ン タ ー	フ ア ミ リ ー サ ポ ー ト	特 定 保 育 所 (保 育 園 以 外) の 一 時 ・ 特 定 保 育	幼 稚 園 の 預 か り 保 育	無 回 答
全 体	215 100.0	87 40.5	107 49.8	5 2.3	1 0.5	1 0.5	-	2 0.9	7 3.3	18 8.4	1 0.5
就労している (フルタイムによる就労 で、育休・介護休業中を含む)	65 100.0	52 80.0	8 12.3	2 3.1	1 1.5	-	-	2 3.1	2 3.1	6 9.2	-
就労している (パートタイム、 アルバイト等)	56 100.0	29 51.8	21 37.5	-	-	-	-	-	5 8.9	7 12.5	-
以前は就労していたが、現在は 就労していない	71 100.0	3 4.2	63 88.7	2 2.8	-	1 1.4	-	-	-	2 2.8	-
これまでに就労したことがない	12 100.0	1 8.3	7 58.3	-	-	-	-	-	-	3 25.0	1 8.3

Ⅲ. 調査結果の分析

③-1 保育所（保育園）（一時・特定保育以外）の利用状況【問10-1】

1日あたりの利用時間を1週あたりの利用日数別にみると、「5日／10～11時間」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	1 時 間	2 ～ 3 時 間	4 ～ 5 時 間	6 ～ 7 時 間	8 ～ 9 時 間	1 0 ～ 1 1 時 間	1 2 時 間 以 上	無 回 答
全 体	87 100.0	- -	- -	3 3.4	3 3.4	30 34.5	36 41.4	12 13.8	3 3.4
1日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3日	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-
4日	3 100.0	-	-	-	-	2 66.7	-	-	1 33.3
5日	72 100.0	-	-	-	3 4.2	24 33.3	32 44.4	11 15.3	2 2.8
6日	11 100.0	-	-	2 18.2	-	4 36.4	4 36.4	1 9.1	-
7日	-	-	-	-	-	-	-	-	-

年齢を利用日数別にみると、5日では「3歳」が20.8%、「2歳」が19.4%と多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	無 回 答
全 体	87 100.0	3 3.4	11 12.6	17 19.5	17 19.5	10 11.5	16 18.4	13 14.9	-
1日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3日	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-
4日	3 100.0	-	-	2 66.7	-	-	1 33.3	-	-
5日	72 100.0	2 2.8	9 12.5	14 19.4	15 20.8	8 11.1	12 16.7	12 16.7	-
6日	11 100.0	1 9.1	2 18.2	1 9.1	2 18.2	1 9.1	3 27.3	1 9.1	-
7日	-	-	-	-	-	-	-	-	-

③-2 幼稚園（預かり保育以外）の利用状況【問10-1】

1日あたりの利用時間を1週あたりの利用日数別にみると、「5日/4～5時間」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	1 時 間	2 ～ 3 時 間	4 ～ 5 時 間	6 ～ 7 時 間	8 ～ 9 時 間	1 0 ～ 1 1 時 間	1 2 時 間 以 上	無 回 答
全 体	107 100.0	- -	1 0.9	66 61.7	29 27.1	- -	- -	1 0.9	10 9.3
1日	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
2日	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -
3日	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
4日	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
5日	97 100.0	- -	- -	65 67.0	28 28.9	- -	- -	1 1.0	3 3.1
6日	2 100.0	- -	- -	1 50.0	1 50.0	- -	- -	- -	- -
7日	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

③-3 民間の一時預かり保育の利用状況【問10-1】

1日あたりの利用時間を1週あたりの利用日数別にみると、「1日/2～3時間」、「1日/4～5時間」、「2日/4～5時間」、「3日/4～5時間」、「6日/10～11時間」となっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	1 時 間	2 ～ 3 時 間	4 ～ 5 時 間	6 ～ 7 時 間	8 ～ 9 時 間	1 0 ～ 1 1 時 間	1 2 時 間 以 上	無 回 答
全 体	5 100.0	- -	1 20.0	3 60.0	- -	- -	1 20.0	- -	- -
1日	2 100.0	- -	1 50.0	1 50.0	- -	- -	- -	- -	- -
2日	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
3日	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
4日	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
5日	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
6日	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -
7日	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

Ⅲ. 調査結果の分析

③-4 事業所内・院内保育施設の利用状況【問10-1】

1日あたりの利用時間を1週あたりの利用日数別にみると、「5日/10～11時間」となっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	1 時 間	2 ～ 3 時 間	4 ～ 5 時 間	6 ～ 7 時 間	8 ～ 9 時 間	1 0 ～ 1 1 時 間	1 2 時 間 以 上	無 回 答
全 体	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-
1日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5日	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-
6日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7日	-	-	-	-	-	-	-	-	-

③-5 駅型保育施設の利用状況【問10-1】

1日あたりの利用時間を1週あたりの利用日数別にみると、「5日/8～9時間」となっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	1 時 間	2 ～ 3 時 間	4 ～ 5 時 間	6 ～ 7 時 間	8 ～ 9 時 間	1 0 ～ 1 1 時 間	1 2 時 間 以 上	無 回 答
全 体	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-
1日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5日	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-
6日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7日	-	-	-	-	-	-	-	-	-

③-6 ベビーシッターの利用状況【問10-1】

ベビーシッターを利用している方は、0人となっている。

③-7 ファミリーサポートの利用状況【問10-1】

1日あたりの利用時間を1週あたりの利用日数別にみると、「2日/8～9時間」、「3日/2～3時間」となっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	1 時 間	2 ～ 3 時 間	4 ～ 5 時 間	6 ～ 7 時 間	8 ～ 9 時 間	1 0 ～ 1 1 時 間	1 2 時 間 以 上	無 回 答
全 体	2 100.0	-	1 50.0	-	-	1 50.0	-	-	-
1日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2日	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-
3日	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-
4日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7日	-	-	-	-	-	-	-	-	-

③-8 保育所（保育園）の一時・特定保育の利用状況【問10-1】

1日あたりの利用時間を1週あたりの利用日数別にみると、「2日/8～9時間」、「3日/8～9時間」、「3日/10～11時間」、「4日/4～5時間」、「4日/12時間12時」、「5日/10～11時間」となっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	1 時 間	2 ～ 3 時 間	4 ～ 5 時 間	6 ～ 7 時 間	8 ～ 9 時 間	1 0 ～ 1 1 時 間	1 2 時 間 以 上	無 回 答
全 体	7 100.0	-	-	1 14.3	-	2 28.6	2 28.6	1 14.3	1 14.3
1日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2日	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-
3日	2 100.0	-	-	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-
4日	2 100.0	-	-	1 50.0	-	-	-	1 50.0	-
5日	2 100.0	-	-	-	-	-	1 50.0	-	1 50.0
6日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7日	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Ⅲ. 調査結果の分析

③-9 幼稚園の預かり保育の利用状況【問10-1】

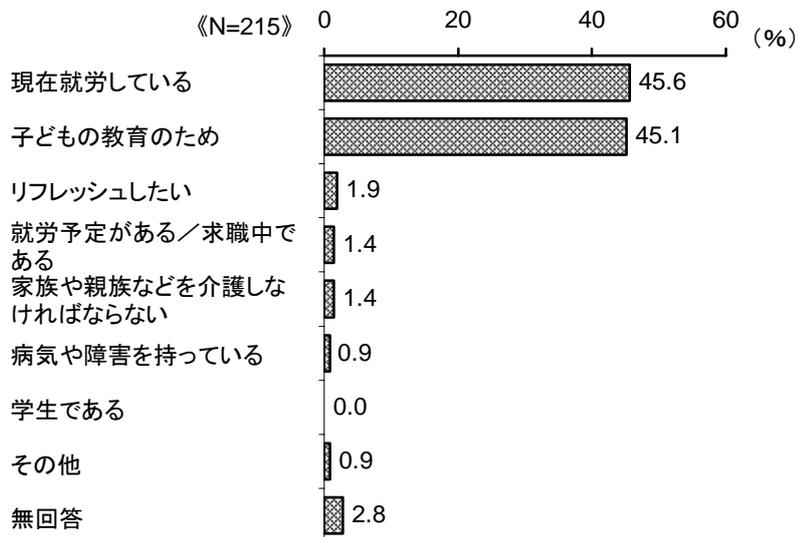
1日あたりの利用時間を1週あたりの利用日数別にみると、「1日/2～3時間」、「5日/4～5時間」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	1 時 間	2 ～ 3 時 間	4 ～ 5 時 間	6 ～ 7 時 間	8 ～ 9 時 間	1 0 ～ 1 1 時 間	1 2 時 間 以 上	無 回 答
全 体	18 100.0	- -	5 27.8	7 38.9	1 5.6	- -	- -	- -	5 27.8
1日	5 100.0	- -	3 60.0	2 40.0	- -	- -	- -	- -	- -
2日	3 100.0	- -	1 33.3	1 33.3	1 33.3	- -	- -	- -	- -
3日	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
4日	2 100.0	- -	1 50.0	1 50.0	- -	- -	- -	- -	- -
5日	3 100.0	- -	- -	3 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
6日	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
7日	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

④利用されている理由を教えてください。(1つだけに○)【問10-2】
 (問10. で「1. 利用している」と回答した方への限定設問)

保育サービスを利用している理由は、「現在就労しているから」が45.6%で最も多く、次いで「子どもの教育のため」45.1%となっている。



母親の就労状況別にみると、就労しているでは、「現在、就労しているから」が多く、就労していないでは「子どもの教育のため」が多くなっている。

	全 体	(上段:件/下段:%)								
		現在 就労 して いる から	中 就 労 予 定 が あ る か ら ／ 求 職	家 族 や 親 族 な ど を 介 護 し な か ら	病 気 や 障 害 を 持 っ て い る か	学 生 で あ る か ら	リ フ レ ッ シュ し た い か ら （自 分 の 時 間 が 欲 し い）	1 〜 6 歳 の 子 ど も の 教 育 の た め に あ ら な い	そ の 他	無 回 答
全 体	215 100.0	98 45.6	3 1.4	3 1.4	2 0.9	- -	4 1.9	97 45.1	2 0.9	6 2.8
就労している（フルタイムによる就労で、育休・介護休業中を含む）	65 100.0	60 92.3	1 1.5	- -	- -	- -	- -	2 3.1	1 1.5	1 1.5
就労している（パートタイム、アルバイト等）	56 100.0	38 67.9	- -	- -	- -	- -	1 1.8	14 25.0	- -	3 5.4
以前は就労していたが、現在は就労していない	71 100.0	- -	1 1.4	2 2.8	1 1.4	- -	2 2.8	63 88.7	- -	2 2.8
これまでに就労したことがない	12 100.0	- -	1 8.3	1 8.3	- -	- -	1 8.3	9 75.0	- -	- -

Ⅲ. 調査結果の分析

子どもの年齢別にみると、「現在就労しているから」が0歳～3歳、「子どもの教育のため」が4歳～6歳で最も多くなっている。

(上段:件/下段:%)

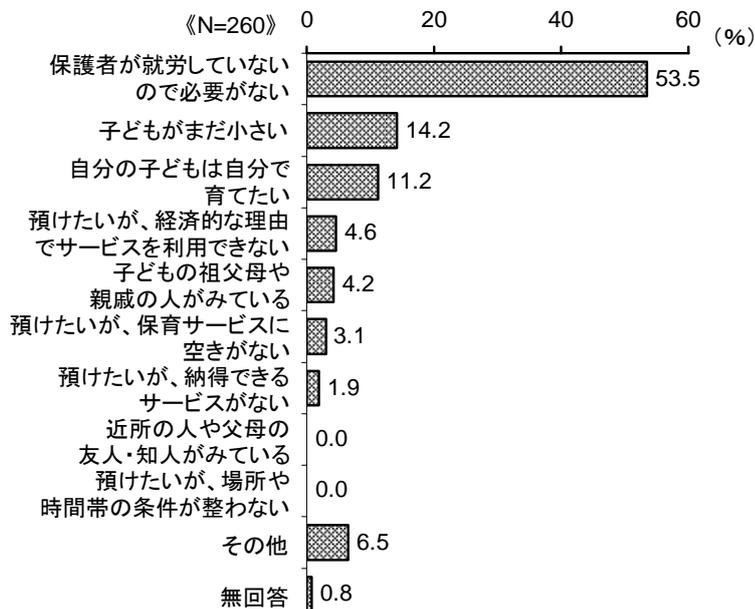
	全 体	現 在 就 労 し て い る か ら	中 就 労 予 定 が あ る か ら ／ 求 職	家 族 や 親 族 な ど を 介 護 し な い か ら	病 気 や 障 害 を 持 っ て い る か	学 生 で あ る か ら	リ フ レ ッ シ ュ し た い （ 自 分 の 時 間 が 欲 し い ） か ら	1 ～ 6 歳 ま で の 教 育 の た め に あ ら な い	そ の 他	無 回 答
全 体	215 100.0	98 45.6	3 1.4	3 1.4	2 0.9	-	4 1.9	97 45.1	2 0.9	6 2.8
0歳	3 100.0	2 66.7	1 33.3	-	-	-	-	-	-	-
1歳	13 100.0	11 84.6	1 7.7	-	-	-	-	-	-	1 7.7
2歳	20 100.0	17 85.0	1 5.0	-	-	-	-	1 5.0	1 5.0	-
3歳	30 100.0	18 60.0	-	1 3.3	1 3.3	-	3 10.0	7 23.3	-	-
4歳	40 100.0	15 37.5	-	-	-	-	-	21 52.5	-	4 10.0
5歳	63 100.0	21 33.3	-	1 1.6	-	-	1 1.6	38 60.3	1 1.6	1 1.6
6歳	45 100.0	14 31.1	-	1 2.2	1 2.2	-	-	29 64.4	-	-

⑤保育サービスを利用していない理由は何ですか。(1つだけに○)

【問10-3】

(問10. で「2. 利用していない」と回答した方への限定設問)

保育サービスを利用していない理由は、「保護者が就労していないので必要がないから」が53.5%で最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため」14.2%、「自分の子どもは自分で育てたいから」11.2%と続いている。



母親の就労状況別にみると、就労していない方の理由として「保護者が就労していないので必要がないから」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	で保 護者 が就 労し てい ない の	た 自 分 の 子 ど も は 自 分 で 育 て	が 子 ど も の 祖 父 母 や 親 戚 の 人	人 近 所 の 人 や 父 母 の 友 人 ・ 知	に 預 け たい が 、 保 育 サ ー ビ ス	か ら で サ ー ビ ス を 利 用 で き な い	預 け たい が 、 経 済 的 な 理 由	わ な い か ら の 場 所 や 時 間 帯 の 条 件 が 整 等	預 け たい が 、 延 長 ・ 夜 間 等	サ ー ビ ス が な い か ら	や 場 所 な ど 、 サ ー ビ ス の 質	預 け たい が 、 サ ー ビ ス の 質	子 ど も が ま だ 小 さい た め	そ の 他	無 回 答
全 体	260 100.0	139 53.5	29 11.2	11 4.2	- -	8 3.1	12 4.6	- -	- -	5 1.9	37 14.2	17 6.5	17 6.5	2 0.8		
就労している（フルタイムによる就労で、育休・介護休業中を含む）	23 100.0	4 17.4	2 8.7	2 8.7	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	8 34.8	6 26.1	1 4.3		
就労している（パートタイム、アルバイト等）	18 100.0	- -	4 22.2	6 33.3	- -	1 5.6	1 5.6	- -	- -	2 11.1	1 5.6	3 16.7	- -	- -		
以前は就労していたが、現在は就労していない	173 100.0	105 60.7	16 9.2	3 1.7	- -	7 4.0	7 4.0	- -	- -	3 1.7	23 13.3	8 4.6	8 4.6	1 0.6		
これまでに就労したことがない	23 100.0	16 69.6	3 13.0	- -	- -	- -	3 13.0	- -	- -	- -	- -	1 4.3	- -	- -		

子どもの年齢別にみると、0歳では「子どもがまだ小さいため」が38.2%と最も多くなっている。

(上段:件/下段:%)

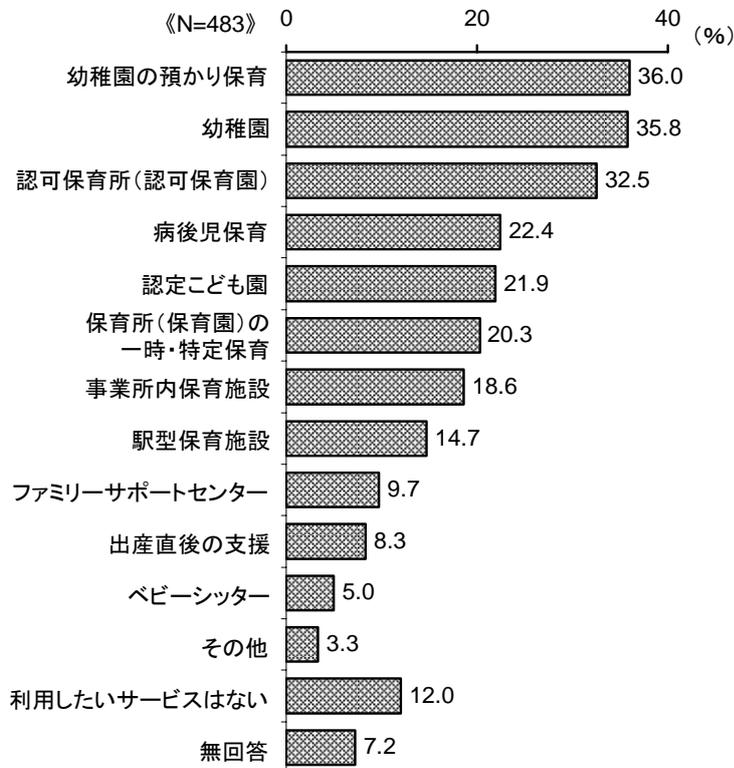
	全 体	で保 護者 が就 労し てい ない の	た 自 分 の 子 ど も は 自 分 で 育 て	が 子 ど も の 祖 父 母 や 親 戚 の 人	人 近 所 の 人 や 父 母 の 友 人 ・ 知	に 預 け たい が 、 保 育 サ ー ビ ス	か ら で サ ー ビ ス を 利 用 で き な い	預 け たい が 、 経 済 的 な 理 由	わ な い か ら の 場 所 や 時 間 帯 の 条 件 が 整 等	預 け たい が 、 延 長 ・ 夜 間 等	サ ー ビ ス が な い か ら	や 場 所 な ど 、 サ ー ビ ス の 質	預 け たい が 、 サ ー ビ ス の 質	子 ど も が ま だ 小 さい た め	そ の 他	無 回 答
全 体	260 100.0	139 53.5	29 11.2	11 4.2	- -	8 3.1	12 4.6	- -	- -	5 1.9	37 14.2	17 6.5	17 6.5	2 0.8		
0歳	55 100.0	20 36.4	8 14.5	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 1.8	21 38.2	5 9.1	5 9.1	- -		
1歳	50 100.0	28 56.0	2 4.0	2 4.0	- -	3 6.0	3 6.0	- -	- -	1 2.0	8 16.0	2 4.0	2 4.0	1 2.0		
2歳	42 100.0	21 50.0	4 9.5	2 4.8	- -	3 7.1	2 4.8	- -	- -	2 4.8	7 16.7	1 2.4	1 2.4	- -		
3歳	42 100.0	26 61.9	6 14.3	1 2.4	- -	2 4.8	5 11.9	- -	- -	1 2.4	- -	- -	1 2.4	- -		
4歳	27 100.0	17 63.0	3 11.1	1 3.7	- -	- -	1 3.7	- -	- -	- -	1 3.7	4 14.8	4 14.8	- -		
5歳	17 100.0	7 41.2	3 17.6	3 17.6	- -	- -	1 5.9	- -	- -	- -	- -	- -	- -	3 17.6		
6歳	25 100.0	18 72.0	3 12.0	2 8.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 4.0	1 4.0	

Ⅲ. 調査結果の分析

⑥宛名のお子さんに関して、今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは（利用日数・回数や利用時間が）足りていないと思う保育サービスはありますか。現在就労していないが、今後就労希望のある方は、就労した場合を想定してお答えください。

（あてはまるものすべてに○）【問 1 1】

今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは（利用日数・回数や利用時間が）足りていないと思う保育サービスは、「幼稚園の預かり保育」が 36.0%で最も多く、次いで「幼稚園」35.8%、「認可保育所（認可保育園）」32.5%、「病後児保育」22.4%、「認定こども園」21.9%、「保育所（保育園）の一時・特定保育」20.3%と続いている。



母親の就労状況別にみると、フルタイムで就労しているでは「病後児保育」が多く、パートタイム、アルバイト等で就労しているでは「幼稚園の預かり保育」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	認可 保育所 (認可 保育園)	幼 稚 園	事 業 所 内 保 育 施 	駅 型 保 育 施 設	ベ ビ ー シ ッ タ ー	フ ァ ミ リ ー サ ポ ー ト セ ン タ ー	出 産 直 後 の 支 援	特 定 保 育 所 (保 育 園) の 一 時 ・	幼 稚 園 の 預 か り 保 育	認 定 こ ど も 園	病 後 児 保 育	そ の 他	利 用 し た い サ ー ビ ス は な い	無 回 答
全 体	483 100.0	157 32.5	173 35.8	90 18.6	71 14.7	24 5.0	47 9.7	40 8.3	98 20.3	174 36.0	106 21.9	108 22.4	16 3.3	58 12.0	35 7.2
就労している (フルタイムによる 就労で、育休・介護休業中を含む)	89 100.0	34 38.2	11 12.4	14 15.7	13 14.6	5 5.6	9 10.1	3 3.4	10 11.2	14 15.7	27 30.3	36 40.4	3 3.4	10 11.2	7 7.9
就労している (パートタイム、 アルバイト等)	77 100.0	18 23.4	8 10.4	10 13.0	5 6.5	8 10.4	5 6.5	3 3.9	16 20.8	19 24.7	17 22.1	18 23.4	4 5.2	9 11.7	14 18.2
以前は就労していたが、現在は 就労していない	247 100.0	91 36.8	122 49.4	56 22.7	44 17.8	8 3.2	27 10.9	26 10.5	56 22.7	118 47.8	51 20.6	47 19.0	4 1.6	33 13.4	7 2.8
これまでに就労したことがない	35 100.0	8 22.9	17 48.6	7 20.0	5 14.3	1 2.9	5 14.3	4 11.4	14 40.0	14 40.0	7 20.0	3 8.6	4 11.4	1 2.9	2 5.7

子どもの年齢を利用したい・足りていない保育サービス別にみると、認可保育所(認可保育園)では「0歳」、「1歳」が多く、認定こども園では「2歳」が多くなっている。

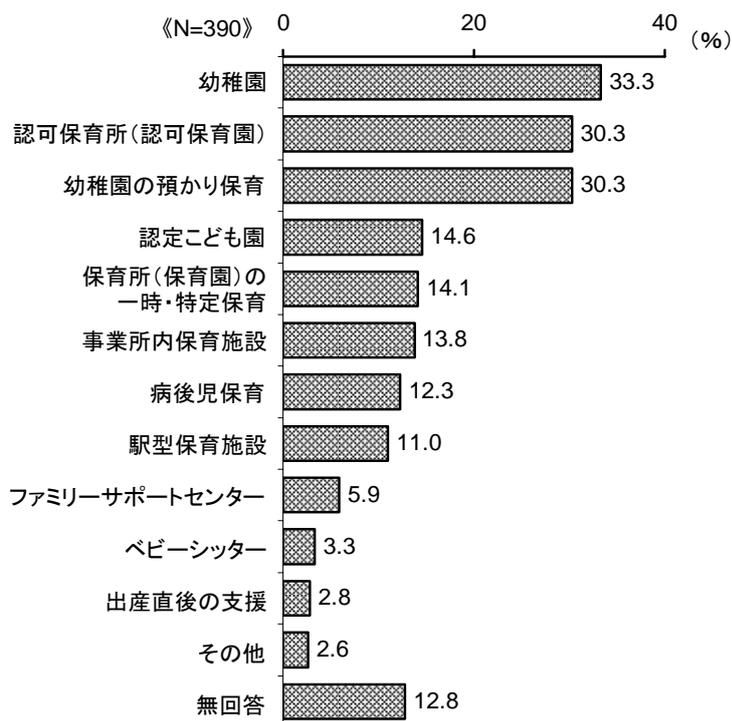
(上段:件/下段:%)

	全 体	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	無 回 答
全 体	483 100.0	60 12.4	63 13.0	65 13.5	75 15.5	67 13.9	80 16.6	70 14.5	3 0.6
認可保育所 (認可保育園)	157 100.0	36 22.9	36 22.9	22 14.0	23 14.6	13 8.3	15 9.6	12 7.6	-
幼稚園	173 100.0	37 21.4	35 20.2	34 19.7	32 18.5	13 7.5	12 6.9	9 5.2	1 0.6
事業所内保育施	90 100.0	21 23.3	15 16.7	15 16.7	12 13.3	9 10.0	7 7.8	11 12.2	-
駅型保育施設	71 100.0	16 22.5	13 18.3	11 15.5	9 12.7	7 9.9	6 8.5	9 12.7	-
ベビシッター	24 100.0	2 8.3	1 4.2	6 25.0	4 16.7	4 16.7	6 25.0	1 4.2	-
ファミリーサポートセンター	47 100.0	10 21.3	5 10.6	6 12.8	8 17.0	7 14.9	6 12.8	5 10.6	-
出産直後の支援	40 100.0	10 25.0	5 12.5	6 15.0	5 12.5	6 15.0	4 10.0	4 10.0	-
保育所 (保育園) の一時・ 特定保育	98 100.0	16 16.3	18 18.4	18 18.4	14 14.3	9 9.2	12 12.2	11 11.2	-
幼稚園の預かり保育	174 100.0	29 16.7	25 14.4	25 14.4	29 16.7	31 17.8	24 13.8	11 6.3	-
認定こども園	106 100.0	21 19.8	17 16.0	25 23.6	15 14.2	11 10.4	11 10.4	6 5.7	-
病後児保育	108 100.0	13 12.0	17 15.7	19 17.6	20 18.5	11 10.2	15 13.9	13 12.0	-
その他	16 100.0	-	-	3 18.8	3 18.8	3 18.8	1 6.3	6 37.5	-
利用したいサービスはない	58 100.0	-	2 3.4	3 5.2	4 6.9	6 10.3	25 43.1	16 27.6	2 3.4

Ⅲ. 調査結果の分析

⑦今後利用したい保育サービスについて、利用意向の強いサービス順にお答えください。(4つまでに○)【問11-1】
(問11. で「1.」～「12.」と回答した方への限定設問)

今後利用したい保育サービスは、「幼稚園」が33.3%で最も多く、次いで「認可保育所(認可保育園)」と「幼稚園の預かり保育」がそれぞれ30.3%、「認定こども園」14.6%、「保育所(保育園)の一時・特定保育」14.1%、「事業所内保育施設」13.8%と続いている。



母親の就労状況別にみると、フルタイムで就労しているでは「認可保育所（認可保育園）」が多く、パートタイム、アルバイト等で就労しているでは「幼稚園の預かり保育」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	認可 保育所 (認可 保育園)	幼 稚 園	事 業 所 内 保 育 施 	駅 型 保 育 施 設	ベ ビ ー シ ッ タ ー	フ ァ ミ リ ー サ ポ ー ト セ ン タ ー	出 産 直 後 の 支 援	特 定 保 育 所 (保 育 園) の 一 時 ・	幼 稚 園 の 預 か り 保 育	認 定 こ ど も 園	病 後 児 保 育	そ の 他	無 回 答
全 体	390 100.0	118 30.3	130 33.3	54 13.8	43 11.0	13 3.3	23 5.9	11 2.8	55 14.1	118 30.3	57 14.6	48 12.3	10 2.6	50 12.8
就労している（フルタイムによる就労で、育休・介護休業中を含む）	72 100.0	30 41.7	6 8.3	7 9.7	8 11.1	4 5.6	5 6.9	-	5 6.9	6 8.3	20 27.8	20 27.8	2 2.8	10 13.9
就労している（パートタイム、アルバイト等）	54 100.0	15 27.8	6 11.1	7 13.0	3 5.6	5 9.3	5 9.3	1 1.9	11 20.4	17 31.5	11 20.4	11 20.4	3 5.6	7 13.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	207 100.0	64 30.9	96 46.4	32 15.5	27 13.0	3 1.4	11 5.3	5 2.4	28 13.5	77 37.2	21 10.1	14 6.8	3 1.4	21 10.1
これまでに就労したことがない	32 100.0	4 12.5	15 46.9	6 18.8	3 9.4	-	2 6.3	3 9.4	8 25.0	12 37.5	3 9.4	1 3.1	2 6.3	4 12.5

年齢を利用したい保育サービス別にみると、幼稚園では「2歳」が多く、認可保育所（認可保育園）では「0歳」、「1歳」が多くなっている。また、幼稚園の預かり保育では「4歳」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	無 回 答
全 体	390 100.0	58 14.9	58 14.9	60 15.4	63 16.2	53 13.6	50 12.8	47 12.1	1 0.3
認可保育所（認可保育園）	118 100.0	29 24.6	29 24.6	13 11.0	18 15.3	9 7.6	11 9.3	9 7.6	-
幼稚園	130 100.0	22 16.9	29 22.3	34 26.2	21 16.2	9 6.9	9 6.9	5 3.8	1 0.8
事業所内保育施	54 100.0	13 24.1	8 14.8	7 13.0	9 16.7	6 11.1	4 7.4	7 13.0	-
駅型保育施設	43 100.0	8 18.6	6 14.0	7 16.3	5 11.6	5 11.6	5 11.6	7 16.3	-
ベビーシッター	13 100.0	-	1 7.7	1 7.7	3 23.1	3 23.1	4 30.8	1 7.7	-
ファミリーサポートセンター	23 100.0	3 13.0	2 8.7	4 17.4	2 8.7	4 17.4	3 13.0	5 21.7	-
出産直後の支援	11 100.0	1 9.1	2 18.2	2 18.2	2 18.2	2 18.2	1 9.1	1 9.1	-
保育所（保育園）の一時・特定保育	55 100.0	7 12.7	11 20.0	11 20.0	8 14.5	5 9.1	6 10.9	7 12.7	-
幼稚園の預かり保育	118 100.0	12 10.2	16 13.6	17 14.4	21 17.8	26 22.0	20 16.9	6 5.1	-
認定こども園	57 100.0	8 14.0	9 15.8	14 24.6	8 14.0	7 12.3	8 14.0	3 5.3	-
病後児保育	48 100.0	4 8.3	6 12.5	7 14.6	11 22.9	4 8.3	8 16.7	8 16.7	-
その他	10 100.0	-	-	3 30.0	1 10.0	3 30.0	-	3 30.0	-

Ⅲ. 調査結果の分析

⑧-1 認可保育所（認可保育園）を今後利用したいとした方の利用意向状況 【問 1 1-1】

1週あたりの利用意向日数は、「5日」が66.9%で多くなっている。

母親の就労状況別にみると、フルタイムで就労しているでは「5日」が86.7%で多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	無 回 答
全 体	118 100.0	- -	1 0.8	9 7.6	7 5.9	79 66.9	13 11.0	2 1.7	7 5.9
就労している（フルタイムによる就労 で、育休・介護休業中を含む）	30 100.0	- -	- -	- -	- -	26 86.7	1 3.3	1 3.3	2 6.7
就労している（パートタイム、 アルバイト等）	15 100.0	- -	- -	1 6.7	1 6.7	8 53.3	4 26.7	1 6.7	- -
以前は就労していたが、現在は 就労していない	64 100.0	- -	- -	7 10.9	5 7.8	40 62.5	7 10.9	- -	5 7.8
これまでに就労したことがない	4 100.0	- -	- -	- -	1 25.0	2 50.0	1 25.0	- -	- -

子どもの年齢を1週あたりの利用意向日数別にみると、5日では「0歳」と「1歳」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	無 回 答
全 体	118 100.0	29 24.6	29 24.6	13 11.0	18 15.3	9 7.6	11 9.3	9 7.6	- -
1日	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
2日	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -
3日	9 100.0	3 33.3	2 22.2	- -	1 11.1	1 11.1	1 11.1	1 11.1	- -
4日	7 100.0	1 14.3	2 28.6	1 14.3	2 28.6	- -	1 14.3	- -	- -
5日	79 100.0	21 26.6	20 25.3	10 12.7	11 13.9	5 6.3	6 7.6	6 7.6	- -
6日	13 100.0	2 15.4	3 23.1	2 15.4	2 15.4	- -	2 15.4	2 15.4	- -
7日	2 100.0	- -	- -	- -	- -	2 100.0	- -	- -	- -

⑧-2 幼稚園を今後利用したいとした方の利用意向状況【問11-1】

1週あたりの利用意向日数は、「5日」が94.6%で圧倒的に多くなっている。
 母親の就労状況別にみると、以前は就労していたが、現在は就労していないでは「5日」が95.8%が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	無 回 答
全 体	130 100.0	1 0.8	-	1 0.8	1 0.8	123 94.6	3 2.3	-	1 0.8
就労している（フルタイムによる就労 で、育休・介護休業中を含む）	6 100.0	-	-	-	-	6 100.0	-	-	-
就労している（パートタイム、 アルバイト等）	6 100.0	-	-	-	-	5 83.3	1 16.7	-	-
以前は就労していたが、現在は 就労していない	96 100.0	-	-	1 1.0	1 1.0	92 95.8	2 2.1	-	-
これまでに就労したことがない	15 100.0	1 6.7	-	-	-	14 93.3	-	-	-

子どもの年齢を1週あたりの利用意向日数別にみると、5日では「2歳」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	無 回 答
全 体	130 100.0	22 16.9	29 22.3	34 26.2	21 16.2	9 6.9	9 6.9	5 3.8	1 0.8
1日	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-
2日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3日	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
4日	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-
5日	123 100.0	21 17.1	28 22.8	31 25.2	20 16.3	9 7.3	9 7.3	4 3.3	1 0.8
6日	3 100.0	-	1 33.3	1 33.3	1 33.3	-	-	-	-
7日	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Ⅲ. 調査結果の分析

⑧-3 事業所内保育施設を今後利用したいとした方の利用意向状況

【問 1 1-1】

1週あたりの利用意向日数は、「5日」が66.7%で多くなっている。
 母親の就労状況別にみると、以前は就労していたが、現在は就労していないでは「5日」が65.6%で多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	無 回 答
全 体	54 100.0	- -	- -	5 9.3	2 3.7	36 66.7	5 9.3	- -	6 11.1
就労している（フルタイムによる就労 で、育休・介護休業中を含む）	7 100.0	- -	- -	- -	- -	6 85.7	1 14.3	- -	- -
就労している（パートタイム、 アルバイト等）	7 100.0	- -	- -	- -	- -	6 85.7	- -	- -	1 14.3
以前は就労していたが、現在は 就労していない	32 100.0	- -	- -	3 9.4	2 6.3	21 65.6	2 6.3	- -	4 12.5
これまでに就労したことがない	6 100.0	- -	- -	1 16.7	- -	2 33.3	2 33.3	- -	1 16.7

子どもの年齢を1週あたりの利用意向日数別にみると、5日では「0歳」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	無 回 答
全 体	54 100.0	13 24.1	8 14.8	7 13.0	9 16.7	6 11.1	4 7.4	7 13.0	- -
1日	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
2日	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
3日	5 100.0	- -	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	- -	1 20.0	- -
4日	2 100.0	1 50.0	- -	- -	- -	1 50.0	- -	- -	- -
5日	36 100.0	10 27.8	5 13.9	3 8.3	5 13.9	3 8.3	4 11.1	6 16.7	- -
6日	5 100.0	- -	- -	3 60.0	2 40.0	- -	- -	- -	- -
7日	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

⑧-4 駅型保育施設を今後利用したいとした方の利用意向状況【問1 1-1】

1週あたりの利用意向日数は、「5日」が51.2%で多くなっている。

母親の就労状況別にみると、フルタイムで就労しているでは「5日」が87.5%で多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	無 回 答
全 体	43 100.0	2 4.7	1 2.3	6 14.0	4 9.3	22 51.2	3 7.0	-	5 11.6
就労している（フルタイムによる就労 で、育休・介護休業中を含む）	8 100.0	-	-	1 12.5	-	7 87.5	-	-	-
就労している（パートタイム、 アルバイト等）	3 100.0	-	-	-	-	1 33.3	2 66.7	-	-
以前は就労していたが、現在は 就労していない	27 100.0	1 3.7	1 3.7	3 11.1	4 14.8	12 44.4	1 3.7	-	5 18.5
これまでに就労したことがない	3 100.0	1 33.3	-	1 33.3	-	1 33.3	-	-	-

子どもの年齢を1週あたりの利用意向日数別にみると、5日では「0歳」と「6歳」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	無 回 答
全 体	43 100.0	8 18.6	6 14.0	7 16.3	5 11.6	5 11.6	5 11.6	7 16.3	-
1日	2 100.0	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-
2日	1 100.0	-	-	-	-	-	-	1 100.0	-
3日	6 100.0	1 16.7	-	3 50.0	1 16.7	1 16.7	-	-	-
4日	4 100.0	-	1 25.0	1 25.0	-	-	2 50.0	-	-
5日	22 100.0	5 22.7	3 13.6	1 4.5	3 13.6	3 13.6	2 9.1	5 22.7	-
6日	3 100.0	-	-	1 33.3	-	-	1 33.3	1 33.3	-
7日	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Ⅲ. 調査結果の分析

⑧-5 ベビーシッターを今後利用したいとした方の利用意向状況

【問11-1】

1週あたりの利用意向日数は、「1日」が38.5%で多くなっている。

母親の就労状況別にみると、フルタイムで就労しているでは「2日」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	無 回 答
全 体	13 100.0	5 38.5	3 23.1	1 7.7	1 7.7	2 15.4	-	-	1 7.7
就労している（フルタイムによる就労 で、育休・介護休業中を含む）	4 100.0	1 25.0	2 50.0	-	-	1 25.0	-	-	-
就労している（パートタイム、 アルバイト等）	5 100.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	-	-	-	-	1 20.0
以前は就労していたが、現在は 就労していない	3 100.0	1 33.3	-	-	1 33.3	1 33.3	-	-	-
これまでに就労したことがない	-	-	-	-	-	-	-	-	-

子どもの年齢を1週あたりの利用意向日数別にみると、1日では「5歳」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	無 回 答
全 体	13 100.0	-	1 7.7	1 7.7	3 23.1	3 23.1	4 30.8	1 7.7	-
1日	5 100.0	-	-	-	1 20.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0	-
2日	3 100.0	-	1 33.3	1 33.3	-	-	1 33.3	-	-
3日	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-
4日	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-
5日	2 100.0	-	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-
6日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7日	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑧-6 ファミリーサポートセンターを今後利用したいとした方の
利用意向状況【問11-1】

1週あたりの利用意向日数は、「1日」が47.8%で多くなっている。

母親の就労状況別にみると、フルタイムで就労しているでは「2日」と「5日」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	無 回 答
全 体	23 100.0	11 47.8	4 17.4	1 4.3	-	6 26.1	-	-	1 4.3
就労している（フルタイムによる就労 で、育休・介護休業中を含む）	5 100.0	1 20.0	2 40.0	-	-	2 40.0	-	-	-
就労している（パートタイム、 アルバイト等）	5 100.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	-	1 20.0	-	-	1 20.0
以前は就労していたが、現在は 就労していない	11 100.0	8 72.7	1 9.1	-	-	2 18.2	-	-	-
これまでに就労したことがない	2 100.0	1 50.0	-	-	-	1 50.0	-	-	-

子どもの年齢を1週あたりの利用意向日数別にみると、1日では「2歳」と「6歳」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	無 回 答
全 体	23 100.0	3 13.0	2 8.7	4 17.4	2 8.7	4 17.4	3 13.0	5 21.7	-
1日	11 100.0	1 9.1	1 9.1	3 27.3	1 9.1	-	2 18.2	3 27.3	-
2日	4 100.0	1 25.0	-	1 25.0	-	1 25.0	1 25.0	-	-
3日	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-
4日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5日	6 100.0	1 16.7	1 16.7	-	1 16.7	2 33.3	-	1 16.7	-
6日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7日	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Ⅲ. 調査結果の分析

⑧ー7 出産直後の支援を今後利用したいとした方の利用意向状況

【問11-1】

1週あたりの利用意向日数は、「3日」が54.5%で多くなっている。
 母親の就労状況別にみると、以前は就労していたが、現在は就労していないでは「3日」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	無 回 答
全 体	11 100.0	- -	1 9.1	6 54.5	1 9.1	2 18.2	- -	1 9.1	- -
就労している（フルタイムによる就労 で、育休・介護休業中を含む）	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
就労している（パートタイム、 アルバイト等）	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -
以前は就労していたが、現在は 就労していない	5 100.0	- -	- -	4 80.0	- -	- -	- -	1 20.0	- -
これまでに就労したことがない	3 100.0	- -	- -	1 33.3	- -	2 66.7	- -	- -	- -

子どもの年齢を1週あたりの利用意向日数別にみると、3日では「1歳」と「3歳」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	無 回 答
全 体	11 100.0	1 9.1	2 18.2	2 18.2	2 18.2	2 18.2	1 9.1	1 9.1	- -
1日	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
2日	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
3日	6 100.0	- -	2 33.3	- -	2 33.3	1 16.7	- -	1 16.7	- -
4日	1 100.0	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -
5日	2 100.0	1 50.0	- -	1 50.0	- -	- -	- -	- -	- -
6日	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
7日	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -

⑧-8 保育所（保育園）の一時・特定保育を今後利用したいとした方の
利用意向状況【問11-1】

1週あたりの利用意向日数は、「1日」が50.9%で多くなっている。
母親の就労状況別にみると、以前は就労していたが、現在は就労していないでは「1日」が多くなっている。

	全 体	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	無 回 答
全 体	55 100.0	28 50.9	7 12.7	12 21.8	2 3.6	4 7.3	1 1.8	-	1 1.8
就労している（フルタイムによる就労 で、育休・介護休業中を含む）	5 100.0	1 20.0	1 20.0	-	-	3 60.0	-	-	-
就労している（パートタイム、 アルバイト等）	11 100.0	4 36.4	1 9.1	3 27.3	2 18.2	-	1 9.1	-	-
以前は就労していたが、現在は 就労していない	28 100.0	15 53.6	4 14.3	7 25.0	-	1 3.6	-	-	1 3.6
これまでに就労したことがない	8 100.0	6 75.0	-	2 25.0	-	-	-	-	-

子どもの年齢を1週あたりの利用意向日数別にみると、1日では「1歳」が多く、
2日では「2歳」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	無 回 答
全 体	55 100.0	7 12.7	11 20.0	11 20.0	8 14.5	5 9.1	6 10.9	7 12.7	-
1日	28 100.0	3 10.7	7 25.0	3 10.7	4 14.3	3 10.7	3 10.7	5 17.9	-
2日	7 100.0	-	2 28.6	3 42.9	-	-	1 14.3	1 14.3	-
3日	12 100.0	2 16.7	2 16.7	3 25.0	2 16.7	2 16.7	-	1 8.3	-
4日	2 100.0	-	-	-	1 50.0	-	1 50.0	-	-
5日	4 100.0	2 50.0	-	1 25.0	-	-	1 25.0	-	-
6日	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-	-	-
7日	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Ⅲ. 調査結果の分析

⑧-9 幼稚園の預かり保育を今後利用したいとした方の利用意向状況

【問11-1】

1週あたりの利用意向日数は、「5日」が34.7%で多くなっている。

母親の就労状況別にみると、以前は就労していたが、現在は就労していないでは「5日」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	無 回 答
全 体	118 100.0	25 21.2	8 6.8	24 20.3	12 10.2	41 34.7	3 2.5	-	5 4.2
就労している（フルタイムによる就労 で、育休・介護休業中を含む）	6 100.0	-	-	-	1 16.7	3 50.0	1 16.7	-	1 16.7
就労している（パートタイム、 アルバイト等）	17 100.0	2 11.8	1 5.9	6 35.3	-	7 41.2	1 5.9	-	-
以前は就労していたが、現在は 就労していない	77 100.0	18 23.4	6 7.8	14 18.2	9 11.7	27 35.1	1 1.3	-	2 2.6
これまでに就労したことがない	12 100.0	4 33.3	1 8.3	2 16.7	-	3 25.0	-	-	2 16.7

子どもの年齢を1週あたりの利用意向日数別にみると、3日では「4歳」が多く、5日では「5歳」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	無 回 答
全 体	118 100.0	12 10.2	16 13.6	17 14.4	21 17.8	26 22.0	20 16.9	6 5.1	-
1日	25 100.0	4 16.0	1 4.0	6 24.0	7 28.0	4 16.0	3 12.0	-	-
2日	8 100.0	-	1 12.5	-	3 37.5	2 25.0	2 25.0	-	-
3日	24 100.0	-	2 8.3	1 4.2	3 12.5	11 45.8	6 25.0	1 4.2	-
4日	12 100.0	1 8.3	3 25.0	3 25.0	2 16.7	2 16.7	-	1 8.3	-
5日	41 100.0	6 14.6	7 17.1	5 12.2	4 9.8	6 14.6	9 22.0	4 9.8	-
6日	3 100.0	-	1 33.3	1 33.3	1 33.3	-	-	-	-
7日	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑧-10 認定こども園を今後利用したいとした方の利用意向状況【問11-1】

1週あたりの利用意向日数は、「5日」が64.9%で多くなっている。

母親の就労状況別にみると、フルタイムで就労しているでは「5日」が85.0%で多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	無 回 答
全 体	57 100.0	1 1.8	1 1.8	4 7.0	3 5.3	37 64.9	8 14.0	1 1.8	2 3.5
就労している（フルタイムによる就労 で、育休・介護休業中を含む）	20 100.0	1 5.0	-	-	-	17 85.0	1 5.0	1 5.0	-
就労している（パートタイム、 アルバイト等）	11 100.0	-	-	1 9.1	-	6 54.5	4 36.4	-	-
以前は就労していたが、現在は 就労していない	21 100.0	-	-	3 14.3	3 14.3	11 52.4	3 14.3	-	1 4.8
これまでに就労したことがない	3 100.0	-	-	-	-	2 66.7	-	-	1 33.3

子どもの年齢を1週あたりの利用意向日数別にみると、5日では「2歳」が最も多く、次いで「0歳」と「1歳」と続いている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	無 回 答
全 体	57 100.0	8 14.0	9 15.8	14 24.6	8 14.0	7 12.3	8 14.0	3 5.3	-
1日	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-
2日	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-
3日	4 100.0	-	-	2 50.0	-	2 50.0	-	-	-
4日	3 100.0	-	1 33.3	1 33.3	1 33.3	-	-	-	-
5日	37 100.0	7 18.9	7 18.9	8 21.6	4 10.8	3 8.1	5 13.5	3 8.1	-
6日	8 100.0	-	1 12.5	3 37.5	2 25.0	-	2 25.0	-	-
7日	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-

Ⅲ. 調査結果の分析

⑧-11 病後児保育を今後利用したいとした方の利用意向状況【問11-1】

1週あたりの利用日数は、「1日」が27.1%で多くなっているが、特に1週当たりの日数ではなく、子どもが病気になったときに利用したいと考える方が多くなっている。

母親の就労状況別にみると、フルタイムで就労しているでは「1日」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	無 回 答
全 体	48 100.0	13 27.1	3 6.3	3 6.3	2 4.2	7 14.6	-	1 2.1	19 39.6
就労している（フルタイムによる就労 で、育児・介護休業中を含む）	20 100.0	8 40.0	1 5.0	-	-	4 20.0	-	-	7 35.0
就労している（パートタイム、 アルバイト等）	11 100.0	3 27.3	1 9.1	-	2 18.2	-	-	1 9.1	4 36.4
以前は就労していたが、現在は 就労していない	14 100.0	2 14.3	1 7.1	2 14.3	-	3 21.4	-	-	6 42.9
これまでに就労したことがない	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0

子どもの年齢を1週当たりの利用日数別にみると、1日では「3歳」、「5歳」、「6歳」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	無 回 答
全 体	48 100.0	4 8.3	6 12.5	7 14.6	11 22.9	4 8.3	8 16.7	8 16.7	-
1日	13 100.0	-	1 7.7	2 15.4	3 23.1	1 7.7	3 23.1	3 23.1	-
2日	3 100.0	-	1 33.3	-	-	1 33.3	1 33.3	-	-
3日	3 100.0	1 33.3	-	-	1 33.3	-	-	1 33.3	-
4日	2 100.0	-	1 50.0	-	-	-	1 50.0	-	-
5日	7 100.0	-	1 14.3	3 42.9	2 28.6	1 14.3	-	-	-
6日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7日	1 100.0	-	-	-	-	-	-	1 100.0	-

⑧-12 その他を今後利用したいとした方の利用意向状況【問11-1】

1週あたりの利用日数は、「5日」が40.0%で多くなっている。

母親の就労状況別にみると、パートタイム、アルバイト等で就労しているでは「1日」が多く、これまでに就労したことがないでは「5日」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	無 回 答
全 体	10 100.0	3 30.0	1 10.0	2 20.0	-	4 40.0	-	-	-
就労している（フルタイムによる就労で、育児・介護休業中を含む）	2 100.0	1 50.0	-	-	-	1 50.0	-	-	-
就労している（パートタイム、アルバイト等）	3 100.0	2 66.7	-	1 33.3	-	-	-	-	-
以前は就労していたが、現在は就労していない	3 100.0	-	1 33.3	1 33.3	-	1 33.3	-	-	-
これまでに就労したことがない	2 100.0	-	-	-	-	2 100.0	-	-	-

子どもの年齢を1週あたりの利用日数別にみると、5日では「2歳」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	無 回 答
全 体	10 100.0	-	-	3 30.0	1 10.0	3 30.0	-	3 30.0	-
1日	3 100.0	-	-	1 33.3	1 33.3	1 33.3	-	-	-
2日	1 100.0	-	-	-	-	-	-	1 100.0	-
3日	2 100.0	-	-	-	-	1 50.0	-	1 50.0	-
4日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5日	4 100.0	-	-	2 50.0	-	1 25.0	-	1 25.0	-
6日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7日	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Ⅲ. 調査結果の分析

⑨サービスを今後利用したいと考えている理由はどのようなことですか。
 (1つだけに○)【問11-2】
 (問11. で「1.」～「12.」と回答した方への限定設問)

子どもの年齢を今後、保育サービスを利用したいと考えている理由別にみると、子どもの教育のためでは「1歳」と「3歳」が多く、そのうち就労したいでは「0歳」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	無 回 答
全 体	390 100.0	58 14.9	58 14.9	60 15.4	63 16.2	53 13.6	50 12.8	47 12.1	1 0.3
現在就労しているから	72 100.0	10 13.9	11 15.3	11 15.3	11 15.3	10 13.9	11 15.3	8 11.1	-
現在就労しているが、もっと 日数や時間を増やしたい	24 100.0	1 4.2	-	5 20.8	6 25.0	7 29.2	4 16.7	1 4.2	-
就労予定があるから/求職中 であるから	21 100.0	7 33.3	6 28.6	2 9.5	3 14.3	-	2 9.5	1 4.8	-
そのうち就労したいと考えて いるから	151 100.0	29 19.2	25 16.6	21 13.9	19 12.6	22 14.6	15 9.9	20 13.2	-
就労していないが、子どもの教育 などのために子どもを預けたいから	55 100.0	6 10.9	13 23.6	12 21.8	13 23.6	4 7.3	3 5.5	3 5.5	1 1.8
家族・親族などを介護しなければ ならないから	8 100.0	-	-	1 12.5	2 25.0	-	2 25.0	3 37.5	-
病気や障害を持っているから	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-
学生だから/就学したいから	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-
リフレッシュしたいから	8 100.0	1 12.5	-	1 12.5	1 12.5	2 25.0	2 25.0	1 12.5	-
その他	20 100.0	2 10.0	3 15.0	3 15.0	2 10.0	4 20.0	3 15.0	3 15.0	-

⑩宛名のお子さんに関して、土曜日に、保育サービスなど
 (一時的な利用は除きます)の利用希望はありますか。
 (1つだけに○)【問12】

土曜日における保育サービスの利用意向は、「利用希望はない」が73.1%となっている。利用意向がある割合は、「月に1～2回利用したい」14.9%、「ほぼ毎週利用したい」8.7%、合計すると土曜日におけるサービスの利用意向を持っているのは2割である。

子どもの年齢別にみると、「利用意向を持っている(ほぼ毎週利用したい+月に1～2回利用したい)」が1歳では28.6%、5歳では27.5%、2歳では26.1%と多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	ほ ぼ 毎 週 利 用 し た い	月 に 1 ～ 2 回 利 用 し た い	利 用 希 望 は な い	無 回 答
全 体	483 100.0	42 8.7	72 14.9	353 73.1	16 3.3
0歳	60 100.0	5 8.3	9 15.0	46 76.7	-
1歳	63 100.0	7 11.1	11 17.5	44 69.8	1 1.6
2歳	65 100.0	6 9.2	11 16.9	48 73.8	-
3歳	75 100.0	5 6.7	13 17.3	53 70.7	4 5.3
4歳	67 100.0	3 4.5	7 10.4	54 80.6	3 4.5
5歳	80 100.0	10 12.5	12 15.0	54 67.5	4 5.0
6歳	70 100.0	6 8.6	9 12.9	52 74.3	3 4.3

Ⅲ. 調査結果の分析

⑪宛名のお子さんに関して、日曜日・祝日に、保育サービスなど
 (一時的な利用は除きます)の利用希望はありますか。(1つだけに○)
【問12】

日曜日・祝日における保育サービスの利用意向は、「利用希望はない」が82.6%となっている。利用意向がある割合は、「月に1～2回利用したい」10.4%、「ほぼ毎週利用したい」2.5%、合計すると日曜日・祝日におけるサービスの利用意向を持っているのは約1割である。

子どもの年齢別にみると、「利用意向を持っている(ほぼ毎週利用したい+月に1～2回利用したい)」が1歳では15.9%、5歳では15.1%、0歳では15.0%と多くなっている。

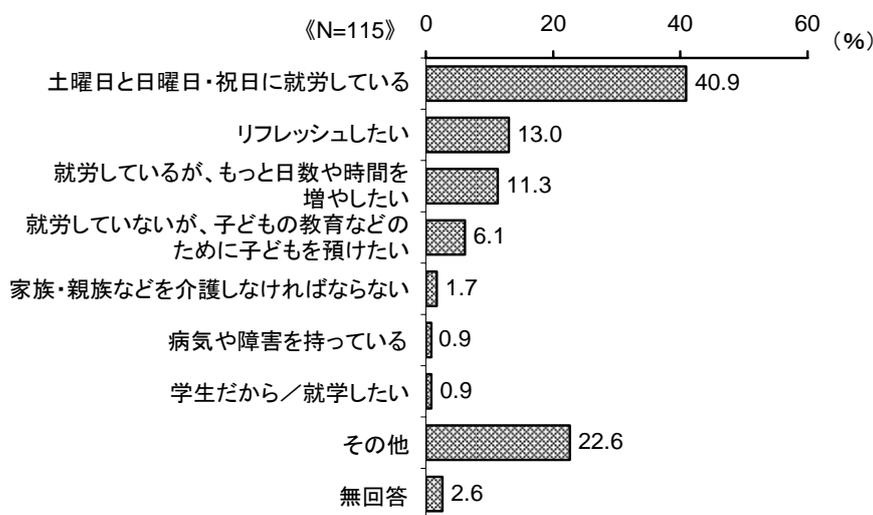
(上段:件/下段:%)

	全 体	ほ ぼ 毎 週 利 用 し た い	月 に 1 ～ 2 回 利 用 し た い	利 用 希 望 は な い	無 回 答
全 体	483 100.0	12 2.5	50 10.4	399 82.6	22 4.6
0歳	60 100.0	2 3.3	7 11.7	50 83.3	1 1.7
1歳	63 100.0	2 3.2	8 12.7	51 81.0	2 3.2
2歳	65 100.0	1 1.5	8 12.3	56 86.2	-
3歳	75 100.0	2 2.7	7 9.3	61 81.3	5 6.7
4歳	67 100.0	1 1.5	5 7.5	58 86.6	3 4.5
5歳	80 100.0	3 3.8	9 11.3	62 77.5	6 7.5
6歳	70 100.0	1 1.4	6 8.6	59 84.3	4 5.7

⑫ (土曜日と日曜日・祝日に) サービスを今後利用したいと考えている理由は何のようなことですか。(1つだけに○)【問12-1】
(問12. で「1.」または「2.」と回答した方への限定設問)

土曜日、日曜日・祝日における保育サービスを利用したい理由は、「土曜日と日曜日・祝日に就労しているから」が40.9%で最も多く、次いで「その他」22.6%、「リフレッシュしたいから」13.0%、「就労しているが、もっと日数や時間を増やしたいから」11.3%と続いている。

「その他」としては、「今後、就労する(したい)から」が挙げられている。就労するにあたり、土曜日、日曜日・祝日の勤務も視野に入れていることが分かる。



子どもの年齢別にみると、1歳では「リフレッシュしたいから」が27.8%と多くなっている。

	全体	土曜日と日曜日・祝日に就労しているから	数や時間を増やしたいから	リフレッシュしたいから	をの教育したいから	をの教育しないから	家族・親族などを介護しないから	病気や障害を持っているから	学生だから/就学したいから	その他	無回答
全体	115 100.0	47 40.9	13 11.3	15 13.0	7 6.1	2 1.7	1 0.9	1 0.9	26 22.6	3 2.6	
0歳	14 100.0	5 35.7	1 7.1	-	2 14.3	-	-	-	6 42.9	-	
1歳	18 100.0	7 38.9	2 11.1	5 27.8	-	-	-	1 5.6	3 16.7	-	
2歳	17 100.0	6 35.3	2 11.8	3 17.6	1 5.9	1 5.9	-	-	3 17.6	1 5.9	
3歳	18 100.0	5 27.8	1 5.6	4 22.2	2 11.1	1 5.6	-	-	4 22.2	1 5.6	
4歳	11 100.0	7 63.6	2 18.2	1 9.1	-	-	-	-	1 9.1	-	
5歳	22 100.0	10 45.5	3 13.6	1 4.5	2 9.1	-	-	-	6 27.3	-	
6歳	15 100.0	7 46.7	2 13.3	1 6.7	-	-	1 6.7	-	3 20.0	1 6.7	

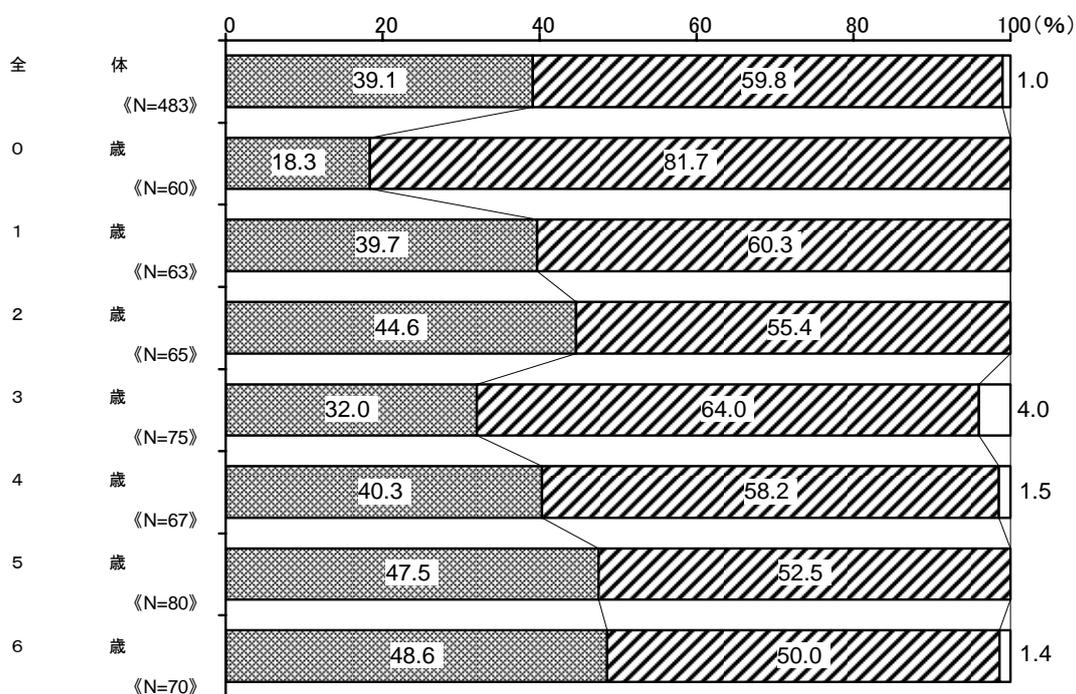
(4) 一時預かりについて

①この1年間で、私用（買物、習い事、スポーツ、会合、美容院など）やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や家族の病気、あるいは就労のため、お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありますか。

（1つだけに○）【問13】

この1年間で、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けた経験については、「なかった」が59.8%、「あった」が39.1%となっている。

子どもの年齢別にみると、「あった」が6歳では48.6%、5歳では47.5%、2歳では44.6%と多くなっている。

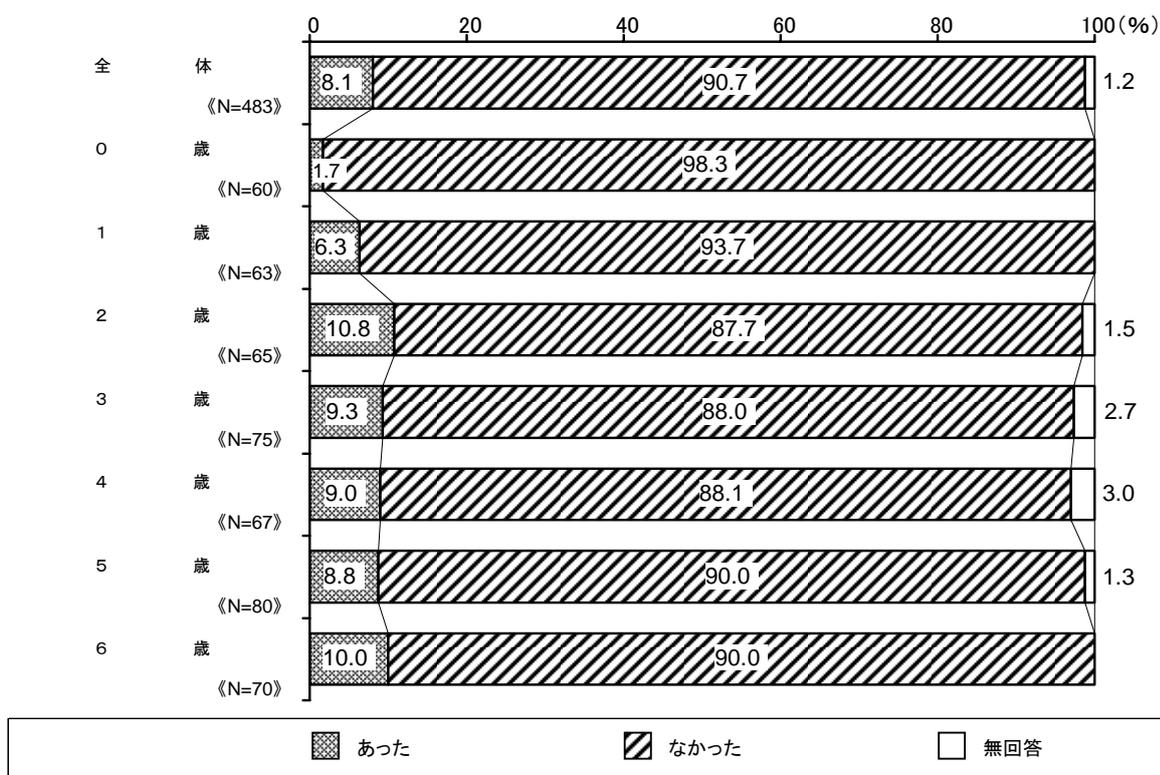


(5) 宿泊を伴う一時預かりについて

①この1年間に保護者の用事などにより、宛名のお子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか。(1つだけに○)
【問14】

この1年間に保護者の用事などにより、子どもを泊まりがけで家族以外に預けた経験は、「なかった」が90.7%、「あった」が8.1%となっている。

子どもの年齢別にみると、「あった」が2歳では10.8%、6歳では10.0%と多くなっている。

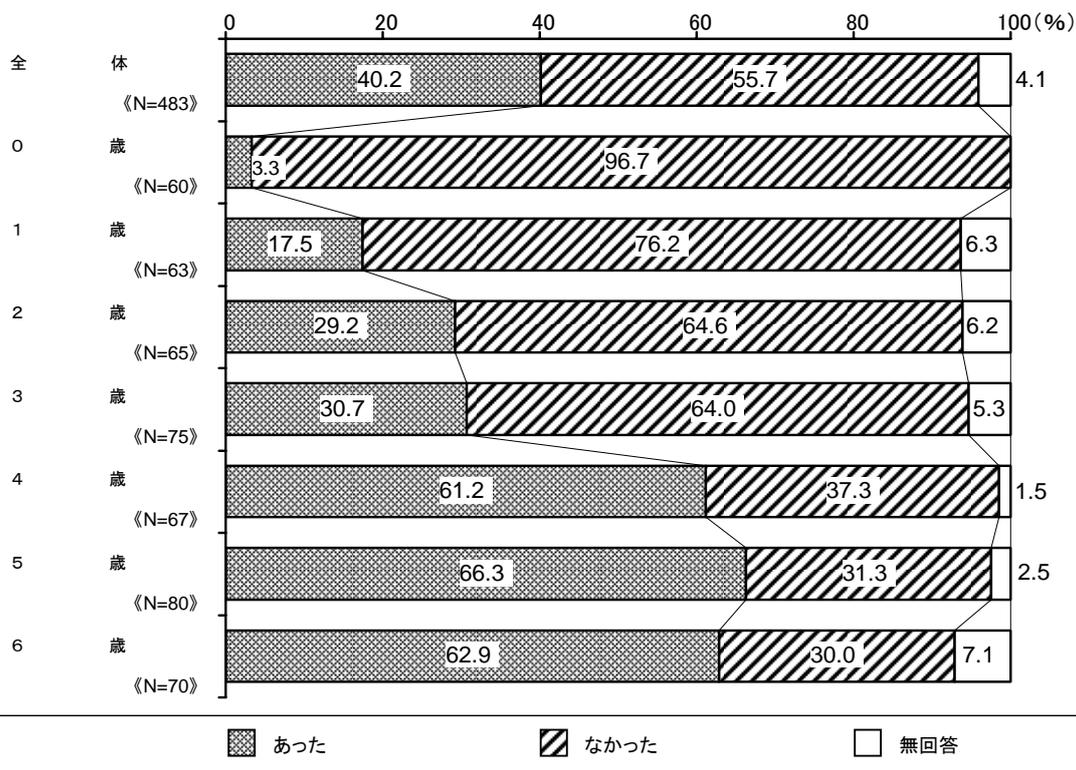


(6) お子さんの病気回復期の対応について

①この1年間に宛名のお子さんが病気やケガで通常の保育サービスを休まなければならないことがありましたか。(1つだけに○)【問16】

この1年間にお子さんが病気やケガで通常の保育サービスを休んだ経験は、「なかった」が55.7%、「あった」が40.2%となっている。

子どもの年齢別にみると、「あった」が2歳～3歳では3割、4歳～6歳では6割となっている。

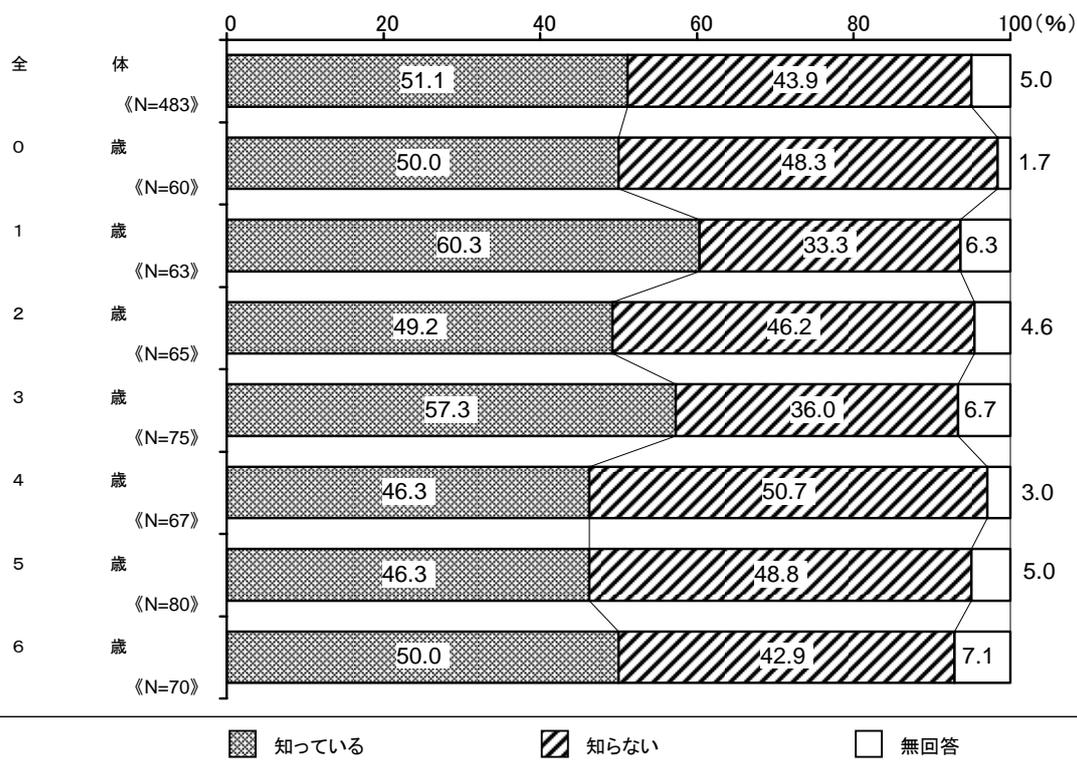


(7) ファミリーサポートセンターについて

①あなたは市内でファミリーサポートセンター事業が行われていることをご存知ですか。(1つだけに○)【問19】

市内でファミリーサポートセンター事業が行われていることを知っているかは、「知っている」が51.1%、「知らない」が43.9%となっている。

子どもの年齢別にみると、「知っている」が1歳では60.3%、3歳では57.3%と多くなっている。



Ⅲ. 調査結果の分析

(8) 子育てに対する考え方・気持ちについて

①宛名のお子さんのことで、日常悩んでいること、また気になることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)【問20】

日常悩んでいること、また気になることは、「子どもが犯罪に巻き込まれること」が46.0%で最も多く、次いで「子どもの健康のこと」42.9%、「子どもの友達づきあいのこと」32.7%、「子どもの経済的負担」31.9%、「子どもの発育・発達のこと」30.4%、「子どもの言葉遣いや態度のこと」26.7%と続いている。

子どもの人数別にみると、1人では「子どもの健康のこと」が多く、2人では「子どもが犯罪に巻き込まれること」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	子 ど も の 健 康 の こ と	子 ど も の 発 育 ・ 発 達 の こ と	と 子 ど も の 友 達 づ き あ い の こ と	子 ど も 同 士 の い じ め の こ と	子 ど も の 言 葉 遣 い や 態 度 の こ と	と れ な い こ と	子 ど も と 話 す 時 間 が 十 分 に と れ な い こ と	時 間 が 十 分 に と れ な い こ と	配 偶 者 と 子 育 て に 関 し て 話 す こ と	子 ど も の 経 済 的 負 担	子 ど も が 犯 罪 に 巻 き 込 ま れ る こ と	い こ と に 話 し 相 手 や 相 談 相 手 が い な い こ と	子 ど も の こ と に 関 し て 、 地 域 に 話 し 相 手 や 相 談 相 手 が い な い こ と	そ の 他	悩 ん で い る こ と や 、 気 に な る こ と は な い	無 回 答
全 体	483 100.0	207 42.9	147 30.4	158 32.7	88 18.2	129 26.7	46 9.5	54 11.2	154 31.9	222 46.0	26 5.4	30 6.2	47 9.7	8 1.7			
1 人	154 100.0	81 52.6	63 40.9	54 35.1	36 23.4	35 22.7	10 6.5	22 14.3	50 32.5	78 50.6	12 7.8	11 7.1	17 11.0	1 0.6			
2 人	250 100.0	94 37.6	61 24.4	77 30.8	40 16.0	65 26.0	20 8.0	22 8.8	75 30.0	115 46.0	7 2.8	14 5.6	22 8.8	6 2.4			
3 人	55 100.0	22 40.0	13 23.6	21 38.2	9 16.4	21 38.2	13 23.6	7 12.7	18 32.7	23 41.8	5 9.1	2 3.6	5 9.1	1 1.8			
4人以上	14 100.0	5 35.7	5 35.7	1 7.1	2 14.3	5 35.7	2 14.3	2 14.3	6 42.9	5 35.7	2 14.3	1 7.1	2 14.3	-			

母親の就労状況別にみると、パートタイム、アルバイト等で就労しているでは「子どもの健康のこと」が多く、これまでに就労したことがないでは「子どもの友達づきあいのこと」と「子どもが犯罪に巻き込まれること」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	子 ど も の 健 康 の こ と	子 ど も の 発 育 ・ 発 達 の こ と	と 子 ど も の 友 達 づ き あ い の こ と	子 ど も 同 士 の い じ め の こ と	子 ど も の 言 葉 遣 い や 態 度 の こ と	と れ な い こ と	子 ど も と 話 す 時 間 が 十 分 に と れ な い こ と	時 間 が 十 分 に と れ な い こ と	配 偶 者 と 子 育 て に 関 し て 話 す こ と	子 ど も の 経 済 的 負 担	子 ど も が 犯 罪 に 巻 き 込 ま れ る こ と	い こ と に 話 し 相 手 や 相 談 相 手 が い な い こ と	子 ど も の こ と に 関 し て 、 地 域 に 話 し 相 手 や 相 談 相 手 が い な い こ と	そ の 他	悩 ん で い る こ と や 、 気 に な る こ と は な い	無 回 答
全 体	483 100.0	207 42.9	147 30.4	158 32.7	88 18.2	129 26.7	46 9.5	54 11.2	154 31.9	222 46.0	26 5.4	30 6.2	47 9.7	8 1.7			
就労している (フルタイムによる就労で、育休・介護休業中を含む)	89 100.0	40 44.9	26 29.2	22 24.7	10 11.2	23 25.8	28 31.5	9 10.1	29 32.6	46 51.7	4 4.5	7 7.9	4 4.5	1 1.1			
就労している (パートタイム、アルバイト等)	77 100.0	34 44.2	24 31.2	26 33.8	14 18.2	25 32.5	8 10.4	8 10.4	26 33.8	33 42.9	1 1.3	4 5.2	10 13.0	-			
以前は就労していたが、現在は就労していない	247 100.0	108 43.7	78 31.6	83 33.6	49 19.8	65 26.3	10 4.0	28 11.3	78 31.6	113 45.7	15 6.1	16 6.5	24 9.7	5 2.0			
これまでに就労したことがない	35 100.0	9 25.7	8 22.9	17 48.6	7 20.0	9 25.7	-	4 11.4	11 31.4	17 48.6	4 11.4	1 2.9	5 14.3	1 2.9			

子どもの年齢を日常悩んでいること、また気になること別にみると、子どもが犯罪に巻き込まれることでは「3歳」が20.7%で最も多く、次いで「5歳」17.1%、「6歳」14.0%と続いている。子どもの健康のことでは「0歳」が15.9%で最も多く、次いで「2歳」15.5%、「5歳」と「6歳」15.0%と続いている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	無 回 答
全 体	483 100.0	60 12.4	63 13.0	65 13.5	75 15.5	67 13.9	80 16.6	70 14.5	3 0.6
子どもの健康のこと	207 100.0	33 15.9	30 14.5	32 15.5	28 13.5	22 10.6	31 15.0	31 15.0	-
子どもの発育・発達のこと	147 100.0	31 21.1	19 12.9	20 13.6	18 12.2	21 14.3	22 15.0	16 10.9	-
子どもの友達つきあいのこと	158 100.0	12 7.6	12 7.6	20 12.7	27 17.1	24 15.2	25 15.8	37 23.4	1 0.6
子ども同士のいじめのこと	88 100.0	6 6.8	7 8.0	7 8.0	19 21.6	11 12.5	17 19.3	18 20.5	3 3.4
子どもの言葉遣いや態度のこと	129 100.0	3 2.3	9 7.0	13 10.1	22 17.1	28 21.7	26 20.2	26 20.2	2 1.6
子どもと話す時間が十分に とれないこと	46 100.0	2 4.3	5 10.9	9 19.6	5 10.9	9 19.6	7 15.2	9 19.6	-
配偶者と子育てに関して話す 時間が十分にとれないこと	54 100.0	7 13.0	12 22.2	13 24.1	4 7.4	3 5.6	7 13.0	8 14.8	-
子どもの経済的負担	154 100.0	23 14.9	21 13.6	21 13.6	34 22.1	13 8.4	20 13.0	22 14.3	-
子どもが犯罪に巻き込まれること	222 100.0	18 8.1	30 13.5	27 12.2	46 20.7	30 13.5	38 17.1	31 14.0	2 0.9
子どものことについて、地域に 話し相手や相談相手がないこと	26 100.0	8 30.8	4 15.4	3 11.5	1 3.8	3 11.5	-	7 26.9	-
その他	30 100.0	3 10.0	5 16.7	3 10.0	3 10.0	6 20.0	3 10.0	6 20.0	1 3.3
悩んでいることや、気になること はない	47 100.0	7 14.9	10 21.3	6 12.8	4 8.5	6 12.8	8 17.0	6 12.8	-

Ⅲ. 調査結果の分析

②普段、宛名のお子さんを育てているあなたの気持ちはどうですか。
(あてはまるものすべてに○)【問21】

子どもを育てている気持ちは、「子どもがいると毎日楽しい」が72.9%と最も多く、次いで「子育てをすることで自分も成長している」72.5%、「子育てについて不安になったり悩むことがある」54.0%と続いている。

子どもの人数別にみると、2人では「子どもいると毎日楽しい」が多く、3人では「子育てをすることで自分も成長している」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	子 ど も が い る と 毎 日 楽 し い	成 育 て を す る こ と で 自 分 も 成 長 し て い る	な つ つ と 育 て て い る 自 分 の 生 き が い い	た り 育 て に つ い て 不 安 に な つ た り 悩 む こ と が あ る	の で 、 生 活 や 子 育 て に ゆ と り が 無 い こ と が あ る	は な い か と 思 う こ と が あ る の で	思 子 育 て に つ い て 不 安 に な つ た り 悩 む こ と が あ る	そ の 他	無 回 答
全 体	483 100.0	352 72.9	350 72.5	177 36.6	261 54.0	177 36.6	34 7.0	147 30.4	19 3.9	1
1人	154 100.0	121 78.6	119 77.3	69 44.8	84 54.5	49 31.8	13 8.4	50 32.5	7 4.5	1 0.6
2人	250 100.0	174 69.6	171 68.4	78 31.2	134 53.6	93 37.2	17 6.8	75 30.0	10 4.0	-
3人	55 100.0	37 67.3	43 78.2	19 34.5	28 50.9	24 43.6	3 5.5	16 29.1	-	-
4人以上	14 100.0	13 92.9	10 71.4	7 50.0	8 57.1	7 50.0	-	3 21.4	1 7.1	-

母親の就労状況別にみると、以前は就労していたが、現在は就労していないでは「子育てをすることで自分も成長している」が74.1%で最も多く、次いで「子どもがいると毎日楽しい」69.6%、「子育てについて不安になったり悩むことがある」60.7%と続いている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	子 ど も が い る と 毎 日 楽 し い	成 育 て を す る こ と で 自 分 も 成 長 し て い る	な つ つ と 育 て て い る 自 分 の 生 き が い い	た り 育 て に つ い て 不 安 に な つ た り 悩 む こ と が あ る	の で 、 生 活 や 子 育 て に ゆ と り が 無 い こ と が あ る	は な い か と 思 う こ と が あ る の で	思 子 育 て に つ い て 不 安 に な つ た り 悩 む こ と が あ る	そ の 他	無 回 答
全 体	483 100.0	352 72.9	350 72.5	177 36.6	261 54.0	177 36.6	34 7.0	147 30.4	19 3.9	1
就労している（フルタイムによる就労で、育休・介護休業中を含む）	89 100.0	76 85.4	65 73.0	43 48.3	40 44.9	34 38.2	5 5.6	20 22.5	3 3.4	-
就労している（パートタイム、アルバイト等）	77 100.0	58 75.3	54 70.1	27 35.1	35 45.5	30 39.0	4 5.2	20 26.0	3 3.9	1 1.3
以前は就労していたが、現在は就労していない	247 100.0	172 69.6	183 74.1	84 34.0	150 60.7	89 36.0	22 8.9	82 33.2	10 4.0	-
これまでに就労したことがない	35 100.0	22 62.9	22 62.9	11 31.4	20 57.1	14 40.0	2 5.7	16 45.7	2 5.7	-

子どもの年齢を育てている気持ち別にみると、子どもがいると毎日楽しいでは「3歳」が16.2%で最も多く、次いで「5歳」15.9%、「0歳」14.8%、「2歳」14.2%と続いている。子育てをすることで自分も成長しているでは、「3歳」が17.1%で最も多く、次いで「5歳」15.1%、「4歳」と「6歳」14.6%と続いている。

また、子育てについて不安になったり悩むことがあるでは、「3歳」が16.1%で最も多く、次いで「5歳」と「6歳」15.7%、「2歳」14.9%と続いている。

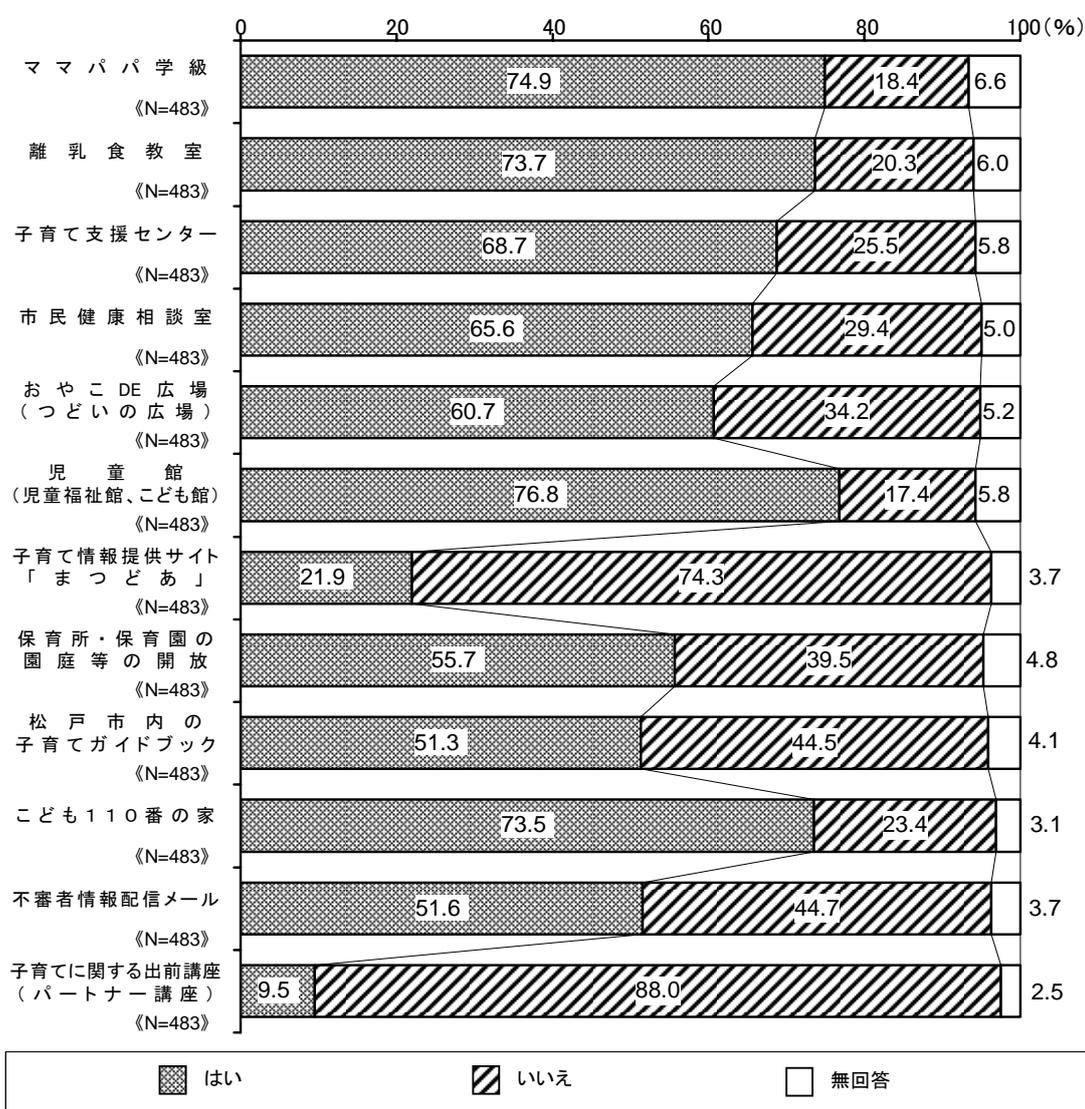
(上段:件/下段:%)

	全 体	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	無 回 答
全 体	483 100.0	60 12.4	63 13.0	65 13.5	75 15.5	67 13.9	80 16.6	70 14.5	3 0.6
子どもがいると毎日楽しい	352 100.0	52 14.8	48 13.6	50 14.2	57 16.2	44 12.5	56 15.9	44 12.5	1 0.3
子育てをすることで自分も成長している	350 100.0	41 11.7	41 11.7	50 14.3	60 17.1	51 14.6	53 15.1	51 14.6	3 0.9
子育てが自分の生きがいに なっている	177 100.0	30 16.9	23 13.0	26 14.7	31 17.5	22 12.4	25 14.1	20 11.3	-
子育てについて不安になったり 悩むことがある	261 100.0	28 10.7	31 11.9	39 14.9	42 16.1	36 13.8	41 15.7	41 15.7	3 1.1
生活や気持ちにゆとりが無いので、 子育てにいらだつことがある	177 100.0	14 7.9	23 13.0	26 14.7	32 18.1	26 14.7	34 19.2	22 12.4	-
子どもを虐待しているのでは ないかと思うことがある	34 100.0	3 8.8	7 20.6	6 17.6	8 23.5	5 14.7	3 8.8	2 5.9	-
子育てから解放されたいと 思うことがある	147 100.0	14 9.5	27 18.4	26 17.7	24 16.3	15 10.2	20 13.6	20 13.6	1 0.7
その他	19 100.0	3 15.8	5 26.3	1 5.3	3 15.8	1 5.3	2 10.5	4 21.1	-

(9) 子育て支援サービスについて

①各サービスの認知度【問22】

認知度が最も高いサービスは、「児童館（児童福祉館、こども館）」が 76.8% となっている。次いで「ママパパ学級」74.9%、「離乳食教室」73.7%、「こども110番の家」73.5%、「子育て支援センター」68.7%、「市民健康相談室」65.6%と続いている。一方、「子育て情報提供サイト「まっどあ」」21.9%、「子育てに関する出前講座（パートナー講座）」9.5%と少なくなっている。

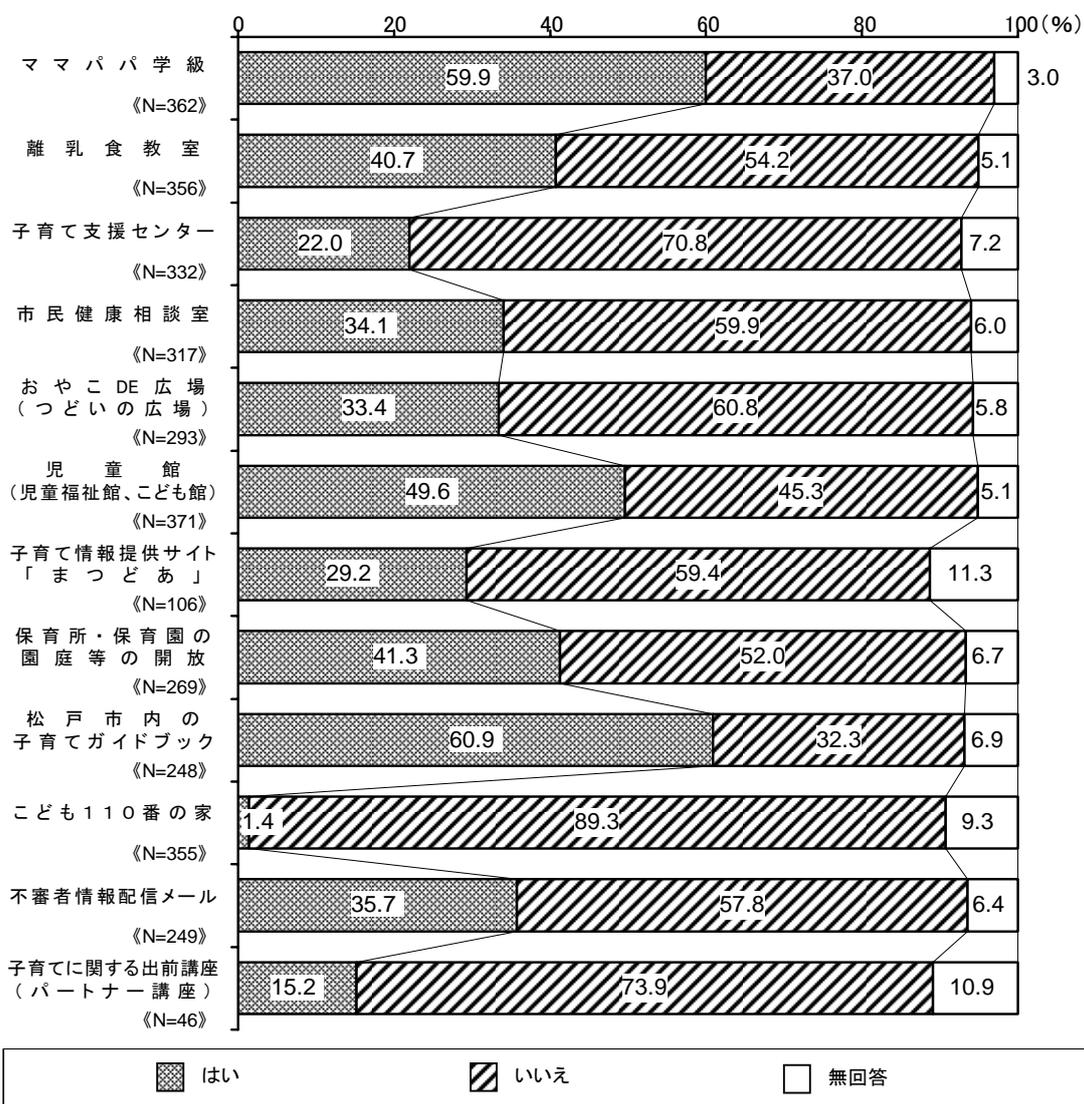


②各サービスの利用度【問22】

(問22. 認知度で各サービスについて、それぞれ「1. はい」と回答した方への限定設問)

※各サービスによって対象の母数「N=*」(*は数字)が異なる

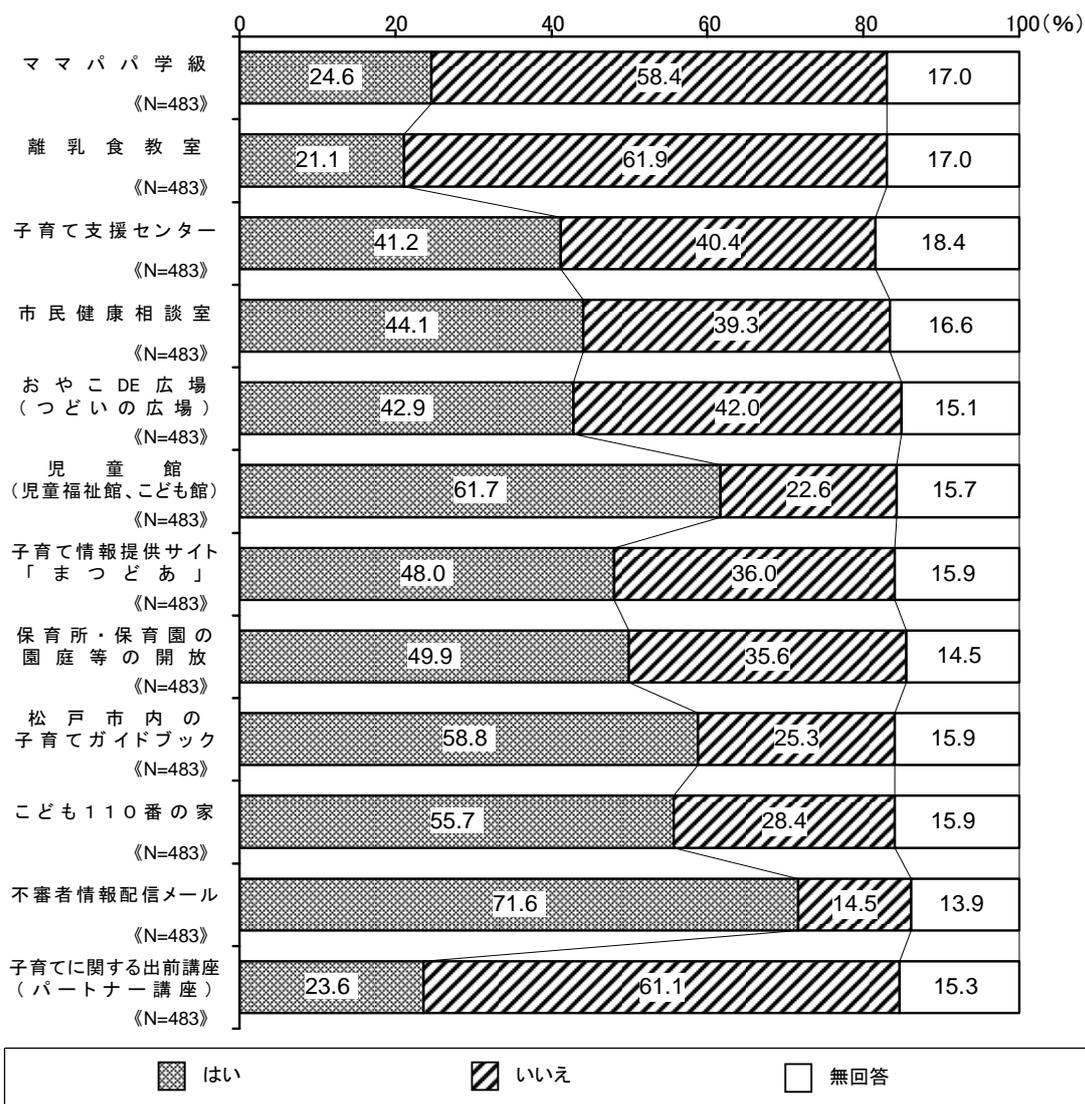
各サービスの利用経験としては、「松戸市内の子育てガイドブック」が60.9%と最も多く、次いで「ママパパ学級」59.9%、「児童館(児童福祉館、こども館)」49.6%、「保育所・保育園の園庭等の開放」41.3%、「離乳食教室」40.7%と続いている。



Ⅲ. 調査結果の分析

③各サービスの利用意向【問22】

今後、利用したいサービスは、「不審者情報配信メール」が71.6%で最も多く、次いで「児童館（児童福祉館、こども館）」61.7%、「松戸市内の子育てガイドブック」58.8%、「こども110番の家」55.7%と続いている。

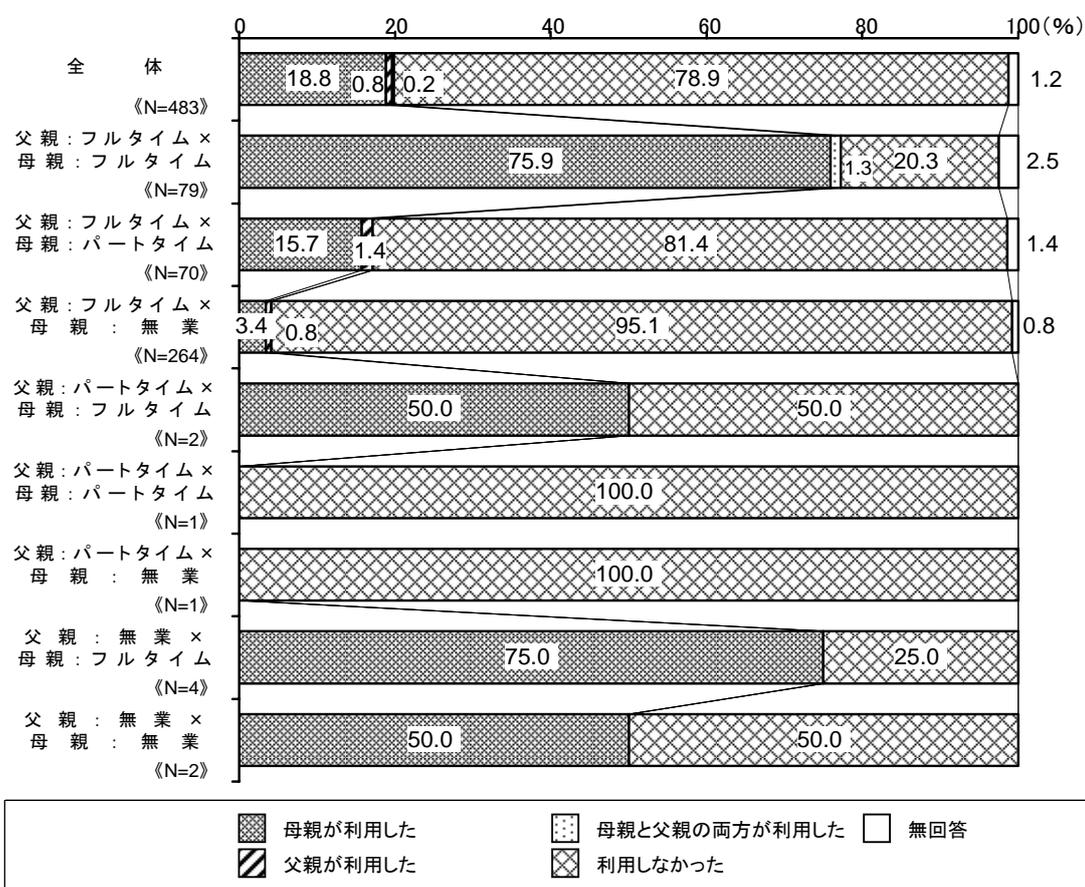


(10) 育児休業制度について

①宛名のお子さんについて、母親または父親が育児休業制度を利用したことがありますか。(1つだけに○)【問23】

育児休業制度の利用経験は、「利用しなかった」が78.9%で圧倒的に多くなっている。しかし、2割程度が利用経験をもっている。

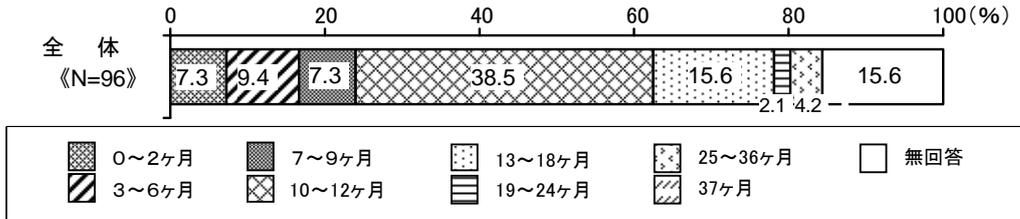
父母の就労形態別にみると、「父親：フルタイム×母親：フルタイム」では、7割以上が「母親が利用した」となっている。共働き家庭であっても、父親の育児休業制度の利用が進んでいないことがわかる。



Ⅲ. 調査結果の分析

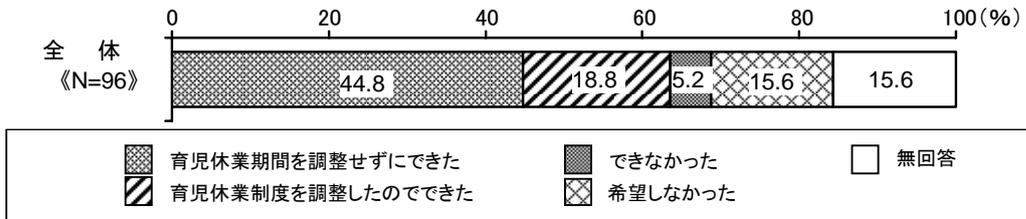
②育児休業から復帰なさったとき、お子さんの月齢は何ヶ月でしたか。
 (お子さんが1歳以上の場合も月に換算してお答えください。)
 【問23-1】(問23. で「1.」～「3.」と回答した方への限定設問)

育児休業から復帰した時の子どもの月齢は、「10～12ヶ月」が38.5%で最も多く、次いで「13～18ヶ月」15.6%、「3～6ヶ月」9.4%と続いている。0～9ヶ月までの期間での復帰は24.0%となっている。



③育児休業明けに、希望する保育サービスをすぐ利用できましたか。
 (1つだけに○)【問23-2】
 (問23. で「1.」～「3.」と回答した方への限定設問)

育児休業明けに、希望する保育サービスがすぐ利用できたかは、「育児休業制度を調整せずにできた」が44.8%で最も多く、次いで「育児休業制度を調整したのでできた」18.8%となっている。一方、希望する保育サービスを利用「できなかった」が5.2%となっている。



④育児休業明けに希望する保育サービスが確実に利用できたとしたら、育児休業は実際に取得した期間と変わりますか。(1つだけに○)
 【問23-3】(問23-2. で「2. 育児休業制度を調整したのでできた」と回答した方への限定設問)

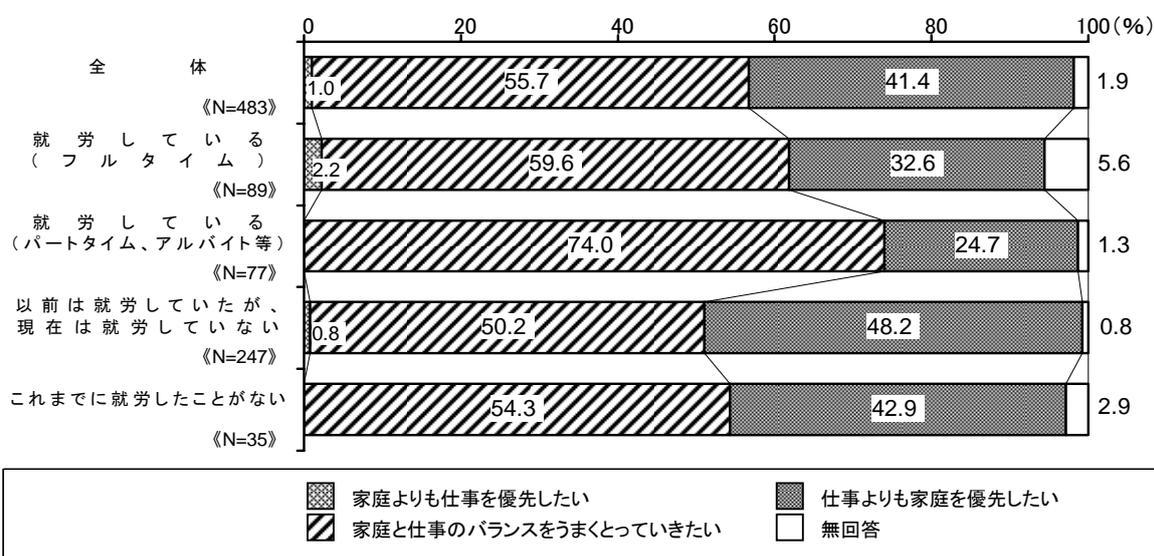
育児休業期間を調整して、希望する保育サービスを利用できた方は18人で、育児休業は実際に取得した期間と変わるかは、「変わらない」が4割、「短くなると思う」が3割強、「長くなると思う」が3割弱となっている。

(11) ワーク・ライフ・バランスについて

①仕事と家庭のバランスについて、あなたの考え方にもっとも近いものはどれですか。(1つだけに○)【問24】

仕事と家庭のバランスについての考え方は、「どちらを優先させるということではなく家庭と仕事のバランスをうまくとっていききたい」が55.7%、「どちらかといえば仕事よりも家庭を優先したい」が41.4%となっている。

母親の就労状況別にみると、パートタイム、アルバイト等で就労しているでは、「どちらを優先させるということではなく家庭と仕事のバランスをうまくとっていききたい」が多くなっている。



Ⅲ. 調査結果の分析

子どもの年齢別にみると、「どちらかといえば仕事よりも家庭を優先したい」が2歳では46.2%、3歳では45.3%と多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	ど ち ら か と い え ば 家 庭 よ り	ど ち ら か と い え ば 家 庭 と し 事 の バ ラ ン ス を う ま く と つ て い き た い	ど ち ら か と い え ば し 事 よ り	無 回 答
全 体	483 100.0	5 1.0	269 55.7	200 41.4	9 1.9
0歳	60 100.0	1 1.7	36 60.0	23 38.3	-
1歳	63 100.0	-	34 54.0	26 41.3	3 4.8
2歳	65 100.0	-	35 53.8	30 46.2	-
3歳	75 100.0	1 1.3	37 49.3	34 45.3	3 4.0
4歳	67 100.0	1 1.5	34 50.7	30 44.8	2 3.0
5歳	80 100.0	2 2.5	51 63.8	27 33.8	-
6歳	70 100.0	-	40 57.1	29 41.4	1 1.4

②仕事と家庭のバランスをうまく取るために、どのような方法を選択するとお考えですか。もっとも近いものをお選びください。(1つだけに○)

【問24-1】

(問24. で「2. バランスをとりたい」と回答した方への限定設問)

仕事と家庭のバランスをうまく取る方法は、「夫婦の役割分担を話し合っ、仕事と家庭のバランスを考える」が34.9%で最も多く、次いで「自分の就労形態(例えば職場や仕事の内容)を変えてでも家庭とのバランスを考える」32.0%、「自分の身内などの支援を受けながら、仕事と家庭のバランスを考える」13.0%と続いている。

母親の就労状況別にみると、パートタイム、アルバイト等で就労しているでは「自分の就労形態(例えば職場や仕事の内容)を変えてでも家庭とのバランスを考える」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	家 庭 と の バ ラ ン ス を 考 え る	自 分 の 就 労 形 態 (例 え ば 職 場 や 仕 事 の 内 容) を 変 え て も 考 え る	夫 婦 の 役 割 分 担 を 話 し 合 っ て 考 え る	自 分 の 身 内 な ど の 支 援 を 受 け な が ら 考 え る	自 分 の 就 労 形 態 (例 え ば 職 場 や 仕 事 の 内 容) を 変 え て も 考 え る	公 的 機 関 や 民 間 の 子 育 て 支 援 サ ー ビ ス を 利 用 し な が ら 考 え る	わ か ら な い	そ の 他	無 回 答
全 体	269 100.0	86 32.0	94 34.9	35 13.0	33 12.3	13 4.8	4 1.5	4 1.5	-	-
就労している(フルタイムによる就労で、育休・介護休業中を含む)	53 100.0	12 22.6	15 28.3	11 20.8	10 18.9	3 5.7	2 3.8	-	-	-
就労している(パートタイム、アルバイト等)	57 100.0	25 43.9	14 24.6	12 21.1	4 7.0	1 1.8	1 1.8	-	-	-
以前は就労していたが、現在は就労していない	124 100.0	39 31.5	49 39.5	8 6.5	17 13.7	6 4.8	1 0.8	4 3.2	-	-
これまでに就労したことがない	19 100.0	7 36.8	8 42.1	2 10.5	1 5.3	1 5.3	-	-	-	-

Ⅲ. 調査結果の分析

子どもの年齢別にみると、「自分の就労形態（例えば職場や仕事の内容）を変えてでも家庭とのバランスを考える」が1歳では47.1%、5歳では33.3%と最も多くなっている。

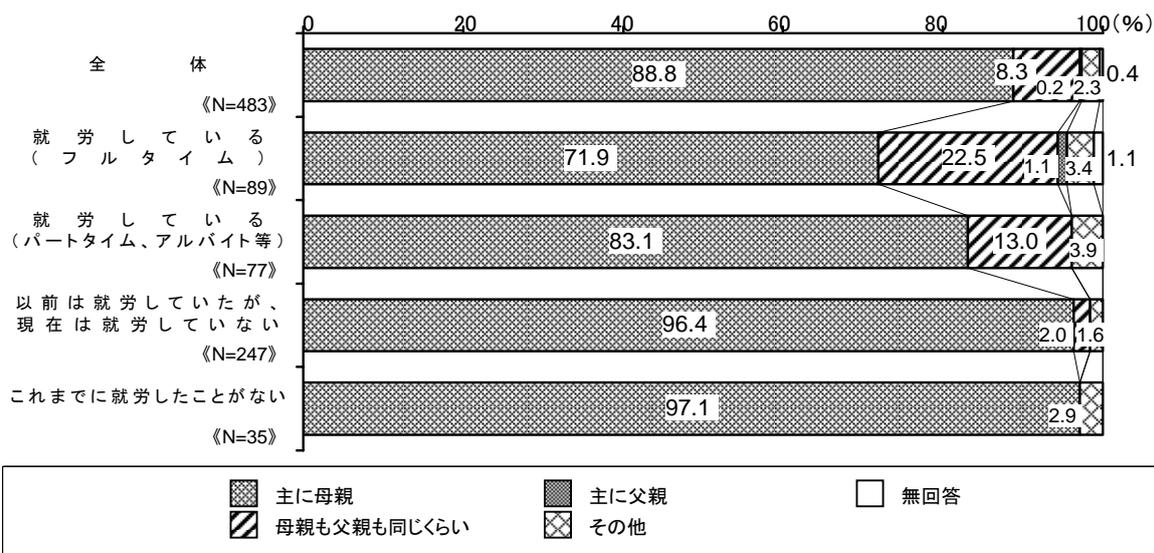
(上段:件/下段:%)

	全 体	家 庭 と の バ ラ ン ス を 考 え る	自 分 の 就 労 形 態 （ 例 え ば 職 場 や 仕 事 の 内 容 ） を 変 え て も 考 え る	夫 婦 の 役 割 分 担 を 話 し 合 っ て 考 え る	ラ ン ス を 考 え る	自 分 の 身 内 な ど の 支 援 を 受 け な が ら 、 仕 事 と 家 庭 の バ ラ ン ス を 考 え る	サ ー ビ ス を 利 用 し な が ら 仕 事 と 家 庭 の バ ラ ン ス を 考 え る	公 的 機 関 や 民 間 の 子 育 て 支 援	わ か ら な い	そ の 他	無 回 答
全 体	269 100.0	86 32.0	94 34.9	35 13.0	33 12.3	13 4.8	4 1.5	4 1.5			
0歳	36 100.0	14 38.9	15 41.7	1 2.8	4 11.1	1 2.8	1 2.8				
1歳	34 100.0	16 47.1	12 35.3	3 8.8	1 2.9	2 5.9					
2歳	35 100.0	7 20.0	12 34.3	10 28.6	5 14.3	1 2.9					
3歳	37 100.0	10 27.0	14 37.8	3 8.1	4 10.8	5 13.5					
4歳	34 100.0	7 20.6	11 32.4	5 14.7	9 26.5						
5歳	51 100.0	17 33.3	14 27.5	8 15.7	6 11.8	4 7.8					
6歳	40 100.0	14 35.0	15 37.5	5 12.5	4 10.0						

③あなたの家庭では、どなたが、子どもの食事を作ったり、洗濯をしたり、一緒に遊んだりしていますか。(1つだけに○)【問25】

子どもの食事を作ったり、洗濯をしたり、一緒に遊んだりしているのは、「主に母親」が88.8%で圧倒的に多くなっている。

母親の就労状況別にみると、フルタイムで就労しているでは「母親も父親も同じくらい」が22.5%と多くなっている。



子どもの年齢別にみると、「母親も父親も同じくらい」が「5歳」では15.0%、3歳では13.3%と多くなっている。

(上段:件/下段:%)

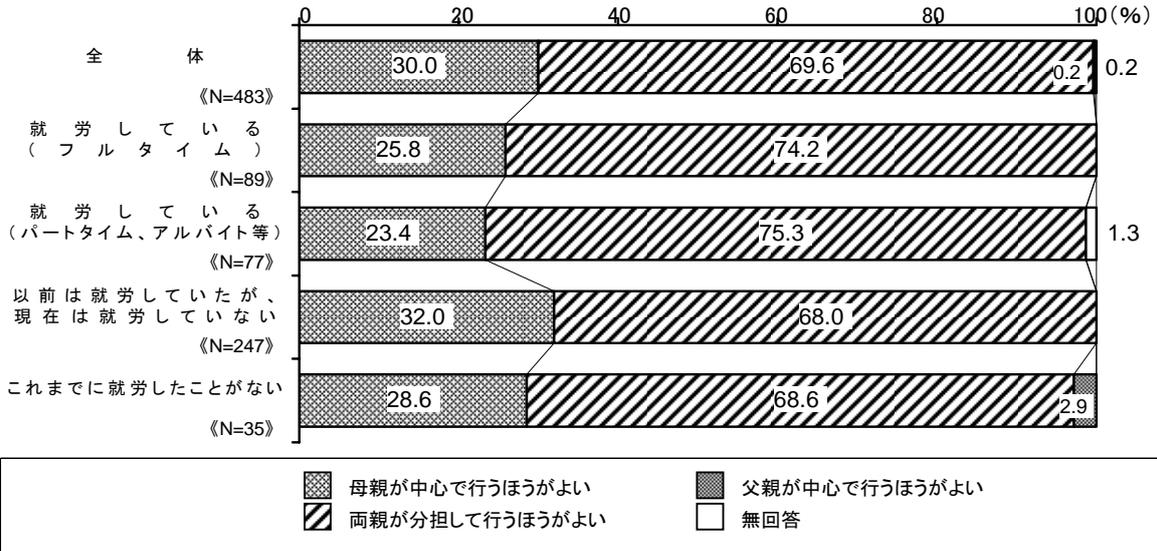
	全 体	主に母親	母親も父親も同じくらい	主に父親	その他	無回答
全 体	483 100.0	429 88.8	40 8.3	1 0.2	11 2.3	2 0.4
0歳	60 100.0	57 95.0	2 3.3	-	1 1.7	-
1歳	63 100.0	56 88.9	6 9.5	-	1 1.6	-
2歳	65 100.0	56 86.2	4 6.2	-	4 6.2	1 1.5
3歳	75 100.0	65 86.7	10 13.3	-	-	-
4歳	67 100.0	61 91.0	3 4.5	1 1.5	2 3.0	-
5歳	80 100.0	67 83.8	12 15.0	-	1 1.3	-
6歳	70 100.0	64 91.4	3 4.3	-	2 2.9	1 1.4

Ⅲ. 調査結果の分析

④家庭内における子育ての分担について、あなたの考えに最も近いものは
どれですか。(1つだけに○)【問26】

家庭内における子育ての分担については、「どちらが中心ということではなく、両親が分担して行うほうがよい」が69.6%で最も多く、次いで「子どもが小さいうちは、どちらかといえば母親が中心で行うほうがよい」30.0%となっている。

母親の就労状況別にみると、フルタイムで就労しているおよびパートタイム、アルバイト等で就労しているでは「両親が分担して行うほうがよい」が7割以上と多くなっている。



子どもの年齢別にみると、「どちらが中心ということではなく、両親が分担して行うほうがよい」が1歳では79.4%と多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	で ち ら が 母 親 が 中 心 と 行 う ほ う が よ い	両 親 が 分 担 し て 行 う ほ う が よ い	で ち ら が 父 親 が 中 心 と 行 う ほ う が よ い	無 回 答
全 体	483 100.0	145 30.0	336 69.6	1 0.2	1 0.2
0歳	60 100.0	17 28.3	43 71.7	-	-
1歳	63 100.0	13 20.6	50 79.4	-	-
2歳	65 100.0	20 30.8	44 67.7	1 1.5	-
3歳	75 100.0	28 37.3	46 61.3	-	1 1.3
4歳	67 100.0	23 34.3	44 65.7	-	-
5歳	80 100.0	23 28.8	57 71.3	-	-
6歳	70 100.0	19 27.1	51 72.9	-	-

⑤子育てと夫婦の働き方について、あなたの考え方にもっとも近いものは
どれですか。(1つだけに○)【問27】

子育てと夫婦の働き方については、「自分は仕事を辞めて、配偶者には仕事を続けてもらいたい」が 26.3%で最も多く、次いで「自分は仕事を続けて、配偶者にも仕事を続けてもらいたい」 18.2%、「配偶者には仕事を続けて、自分は育児休業制度を利用したい」 16.1%と続いている。

母親の就労状況別にみると、就労している方では共働きを希望し、現在働いていない方では配偶者（父親）のみ就労を希望している。

(上段:件/下段:%)

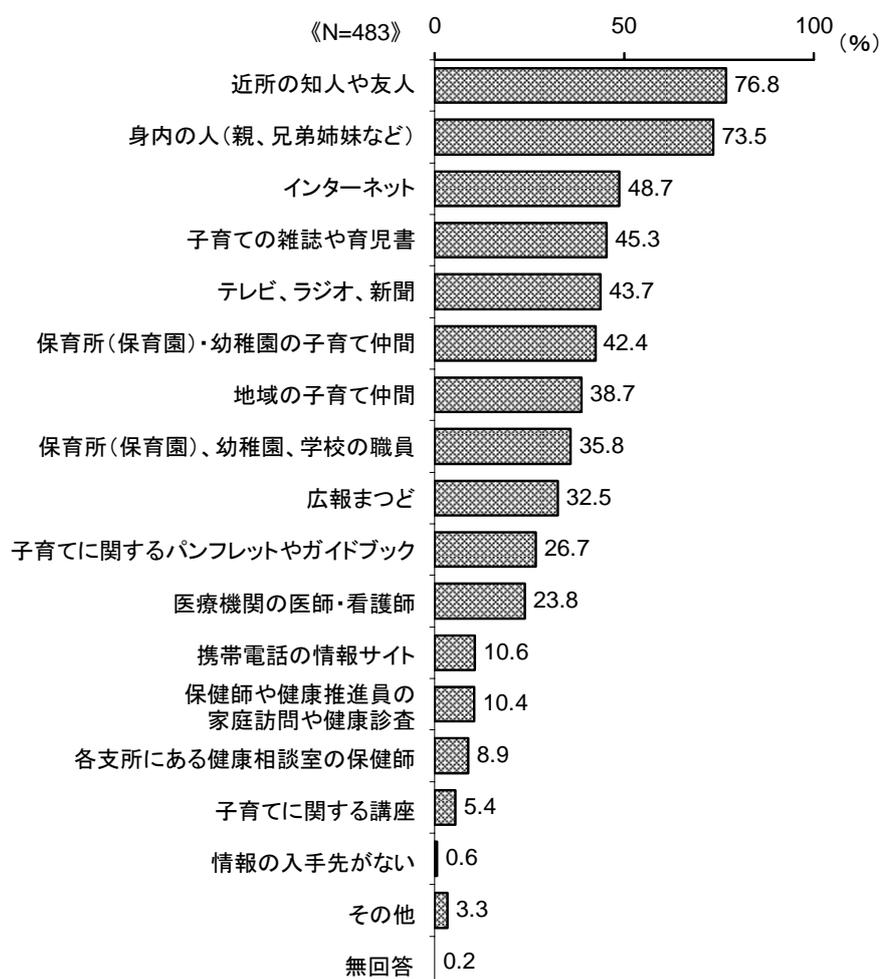
	全 体	自 分 に は 工 事 を 辞 め て 、 配 偶 者 に は 工 事 を 続 け て 、 配 偶 者 に も 工 事 を 続 け て 、 配 偶 者 に は 工 事 を 続 け て 、 自 分 は 育 児 休 業 制 度 を 利 用 し た い	自 分 に は 育 児 休 業 制 度 を 利 用 し た い	自 分 に は 工 事 を 辞 め て 、 配 偶 者 に は 工 事 を 続 け て 、 配 偶 者 に も 工 事 を 続 け て 、 配 偶 者 に は 工 事 を 続 け て 、 自 分 は 育 児 休 業 制 度 を 利 用 し た い	自 分 に は 工 事 を 辞 め て 、 配 偶 者 に は 工 事 を 続 け て 、 配 偶 者 に も 工 事 を 続 け て 、 配 偶 者 に は 工 事 を 続 け て 、 自 分 は 育 児 休 業 制 度 を 利 用 し た い	自 分 に は 工 事 を 辞 め て 、 配 偶 者 に は 工 事 を 続 け て 、 配 偶 者 に も 工 事 を 続 け て 、 配 偶 者 に は 工 事 を 続 け て 、 自 分 は 育 児 休 業 制 度 を 利 用 し た い	自 分 に は 工 事 を 辞 め て 、 配 偶 者 に は 工 事 を 続 け て 、 配 偶 者 に も 工 事 を 続 け て 、 配 偶 者 に は 工 事 を 続 け て 、 自 分 は 育 児 休 業 制 度 を 利 用 し た い	わ か ら な い	そ の 他	無 回 答
全 体	483 100.0	20 4.1	10 2.1	127 26.3	78 16.1	88 18.2	53 11.0	70 14.5	30 6.2	7 1.4
就労している（フルタイムによる就労で、育休・介護休業中を含む）	89 100.0	1 1.1	4 4.5	9 10.1	22 24.7	35 39.3	7 7.9	7 7.9	3 3.4	1 1.1
就労している（パートタイム、アルバイト等）	77 100.0	-	1 1.3	8 10.4	12 15.6	30 39.0	11 14.3	6 7.8	8 10.4	1 1.3
以前は就労していたが、現在は就労していない	247 100.0	10 4.0	4 1.6	91 36.8	40 16.2	18 7.3	28 11.3	37 15.0	17 6.9	2 0.8
これまでに就労したことがない	35 100.0	1 2.9	-	14 40.0	1 2.9	3 8.6	5 14.3	10 28.6	1 2.9	-

(12) 子育てに関する情報の入手について

①あなたは子育てに関する情報をどのように入手していますか。

(あてはまるものすべてに○)【問28】

子育てに関する情報の入手方法は、「近所の知人や友人」が76.8%で最も多く、次いで「身内の人(親、兄弟姉妹など)」73.5%、「インターネット」48.7%、「子育ての雑誌や育児書」45.3%、「テレビ、ラジオ、新聞」43.7%、「保育所(保育園)・幼稚園の子育て仲間」42.4%と続いている。



母親の就労状況別にみると、就労している方では「身内の人（親、兄弟姉妹など）」が多く、現在働いていない方では「近所の知人や友人」が最も多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	身内の人（親、兄弟姉妹など）	近所の知人や友人	地域の子育て仲間	園、学校の職員	保育所（保育園）、幼稚園の子育て仲間	保育所（保育園）・幼稚園の訪問や健康診査	保健師や健康推進員の家庭訪問や健康診査	各支所にある健康相談室の保健師	子育てに関する講座	子育てに関するパンフレットやガイドブック	テレビ、ラジオ、新聞	広報まつど	子育ての雑誌や育児書	インターネット	医療機関の医師・看護師	携帯電話の情報サイト	情報の入手先がない	その他	無回答
全体	483 100.0	355 73.5	371 76.8	187 38.7	173 35.8	205 42.4	50 10.4	43 8.9	26 5.4	129 26.7	211 43.7	157 32.5	219 45.3	235 48.7	115 23.8	51 10.6	3 0.6	16 3.3	1 0.2	
就労している（フルタイムによる就労で、育休・介護休業中を含む）	89 100.0	61 68.5	59 66.3	31 34.8	48 53.9	37 41.6	10 11.2	11 12.4	7 7.9	23 25.8	27 30.3	21 23.6	36 40.4	51 57.3	28 31.5	7 7.9	1 1.1	6 6.7	1 1.1	
就労している（パートタイム、アルバイト等）	77 100.0	62 80.5	51 66.2	18 23.4	42 54.5	41 53.2	5 6.5	6 7.8	4 5.2	18 23.4	33 42.9	21 27.3	28 36.4	27 35.1	16 20.8	5 6.5	1 1.3	3 3.9	-	
以前は就労していたが、現在は就労していない	247 100.0	177 71.7	207 83.8	116 47.0	64 25.5	99 40.1	30 12.1	23 9.3	13 5.3	75 30.4	122 49.4	95 38.5	123 49.8	132 53.4	59 23.9	32 13.0	-	-	5 2.0	-
これまでに就労したことがない	35 100.0	26 74.3	27 77.1	10 28.6	11 31.4	17 48.6	2 5.7	-	2 5.7	7 20.0	13 37.1	10 28.6	18 51.4	13 37.1	5 14.3	4 11.4	-	1 2.9	-	

子どもの年齢を子育てに関する情報の入手方法別にみると、近所の知人や友人では「3歳」が15.9%で最も多く、次いで「4歳」15.6%、「2歳」と「5歳」15.1%と続いている。

(上段:件/下段:%)

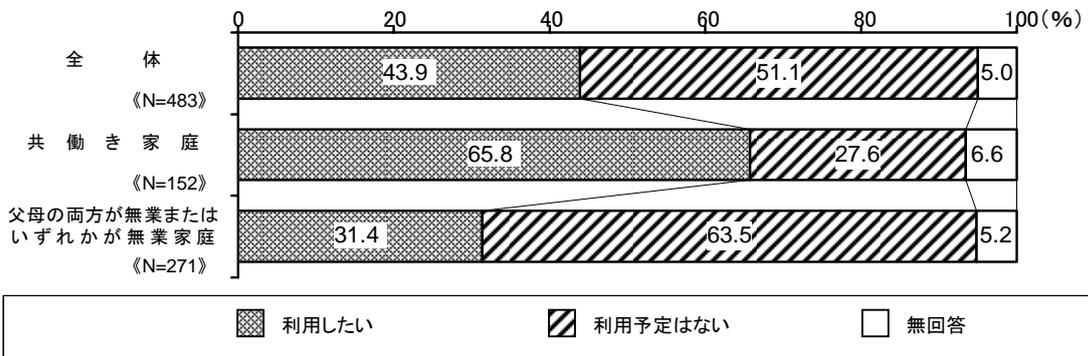
	全 体	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	無 回 答
全体	483 100.0	60 12.4	63 13.0	65 13.5	75 15.5	67 13.9	80 16.6	70 14.5	3 0.6
身内の人（親、兄弟姉妹など）	355 100.0	47 13.2	48 13.5	51 14.4	59 16.6	44 12.4	58 16.3	46 13.0	2 0.6
近所の知人や友人	371 100.0	44 11.9	41 11.1	56 15.1	59 15.9	58 15.6	56 15.1	54 14.6	3 0.8
地域の子育て仲間	187 100.0	24 12.8	26 13.9	29 15.5	36 19.3	22 11.8	25 13.4	25 13.4	-
保育所（保育園）、幼稚園、学校の職員	173 100.0	8 4.6	18 10.4	17 9.8	29 16.8	31 17.9	37 21.4	32 18.5	1 0.6
保育所（保育園）・幼稚園の子育て仲間	205 100.0	10 4.9	8 3.9	17 8.3	28 13.7	45 22.0	50 24.4	46 22.4	1 0.5
保健師や健康推進員の家庭訪問や健康診査	50 100.0	17 34.0	5 10.0	5 10.0	9 18.0	5 10.0	3 6.0	6 12.0	-
各支所にある健康相談室の保健師	43 100.0	13 30.2	6 14.0	6 14.0	8 18.6	2 4.7	3 7.0	5 11.6	-
子育てに関する講座	26 100.0	5 19.2	3 11.5	5 19.2	8 30.8	1 3.8	2 7.7	2 7.7	-
子育てに関するパンフレットやガイドブック	129 100.0	27 20.9	19 14.7	24 18.6	24 18.6	8 6.2	14 10.9	13 10.1	-
テレビ、ラジオ、新聞	211 100.0	24 11.4	29 13.7	25 11.8	37 17.5	26 12.3	36 17.1	32 15.2	2 0.9
広報まつど	157 100.0	10 6.4	19 12.1	25 15.9	27 17.2	23 14.6	22 14.0	29 18.5	2 1.3
子育ての雑誌や育児書	219 100.0	33 15.1	34 15.5	39 17.8	35 16.0	21 9.6	27 12.3	28 12.8	2 0.9
インターネット	235 100.0	40 17.0	40 17.0	37 15.7	41 17.4	25 10.6	27 11.5	25 10.6	-
医療機関の医師・看護師	115 100.0	21 18.3	12 10.4	21 18.3	22 19.1	13 11.3	9 7.8	17 14.8	-
携帯電話の情報サイト	51 100.0	12 23.5	7 13.7	10 19.6	8 15.7	5 9.8	5 9.8	4 7.8	-
情報の入手先がない	3 100.0	-	-	-	-	-	2 66.7	1 33.3	-
その他	16 100.0	1 6.3	4 25.0	3 18.8	2 12.5	1 6.3	2 12.5	3 18.8	-

(13) 放課後児童クラブについて

①宛名のお子さんについて、小学校入学以降の放課後の過ごし方について、放課後児童クラブを利用したいと思いますか。(1つだけに○)【問29】

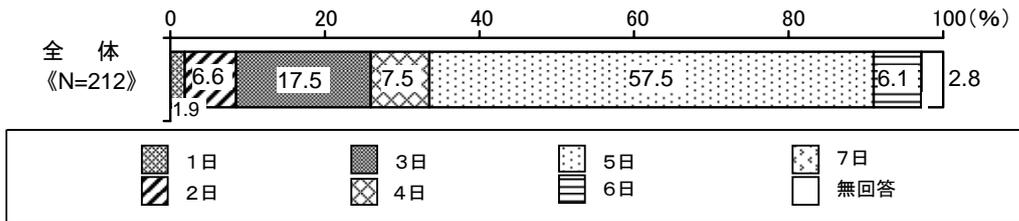
小学校入学以降の放課後の過ごし方について、放課後児童クラブの利用意向は、「利用予定はない」が51.1%、「利用したい」が43.9%となっている。

父母の就労状況別にみると、共働き家庭（父母の両方がフルタイム及びパートタイムで就労）では、「利用したい」が65.8%、父母の両方が無業またはいずれかが無業家庭では、「利用したい」が31.4%となっている。



②放課後児童クラブの利用したい頻度【問29】

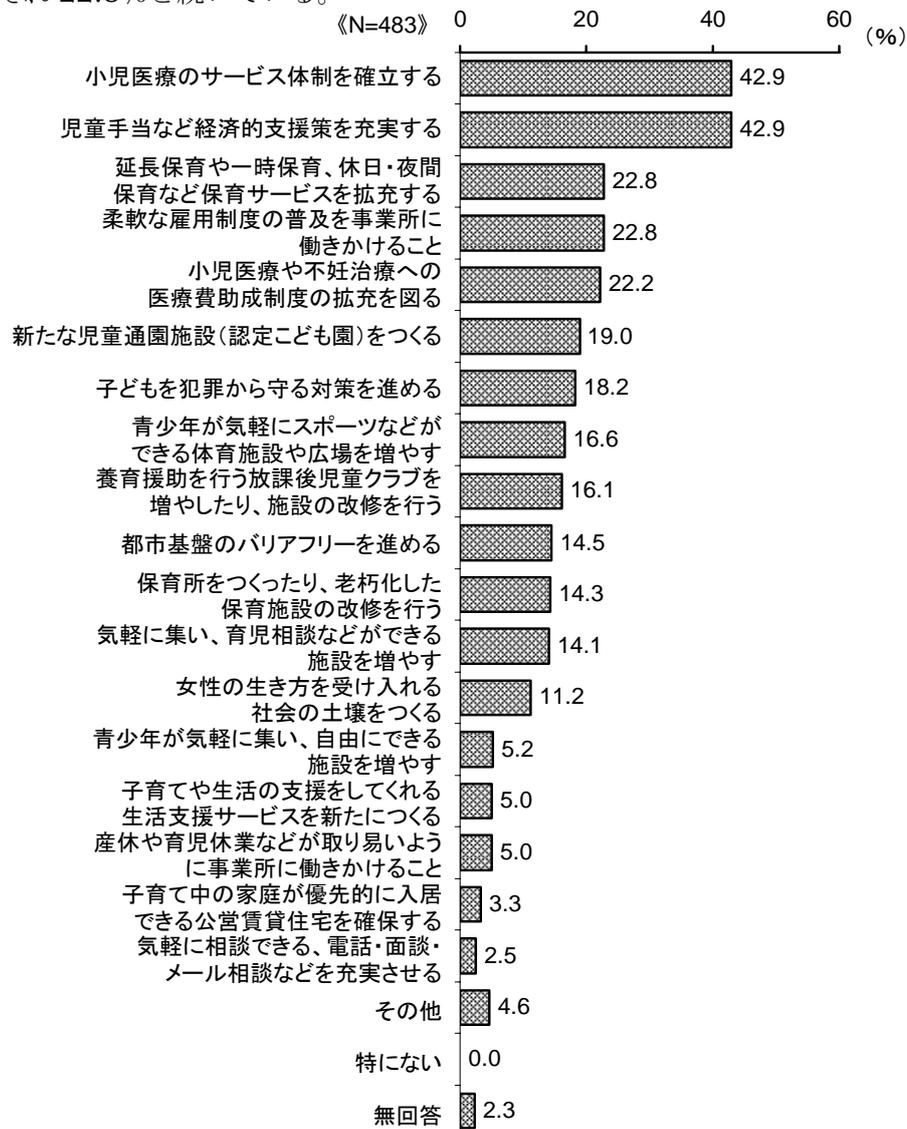
1週あたりに利用したい日数は、「5日」が57.5%で最も多く、次いで「3日」17.5%、「4日」7.5%と続いている。



(14) 自治体に望む子育て支援策について

①子育て支援のために、今後重点的に取り組む必要があると思われるものはどれですか。次の中から特に期待するものを教えてください。
(3つまでに○)【問30】

子育て支援のために、今後重点的に取り組む必要があることは、「いつでも必要な時に受診できるように小児医療のサービス体制を確立すること」と「児童手当や税制度の扶養控除額の増額など経済的支援策を充実すること」がそれぞれ 42.9%で最も多く、次いで「延長保育や一時保育、休日・夜間保育、特定保育（週2、3日の就労でも利用出来る保育）など保育サービスを拡充すること」と「ゆとりをもって生活できるように短時間雇用（働いた時間に応じて正規職員と同じような給料がもらえる制度）やフレックスタイムなど柔軟な雇用制度の普及を事業所に働きかけること」がそれぞれ 22.8%と続いている。



Ⅲ. 調査結果の分析

子どもの人数別にみると、2人では「小児医療のサービス体制を確立する」と「児童手当など経済的支援策を充実する」が44.8%で最も多く、次いで「小児医療や不妊治療への医療費助成制度の拡充を図る」24.0%と続いている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	小児医療のサービス体制を確立する	面談・メール相談など電話・実地を充実させる	気軽に相談できる、電話・面談に相談できる、電話・実地を充実させる	気軽に集い、育児相談などができる施設を増やす	気軽に集い、育児相談などができる施設を増やす	保育所をつくる、老朽化した保育施設の改修を行う	延長保育や一時保育、休日・夜間保育など保育サービスを拡充する	新たな児童通園施設（認定こども園）をつくる	新たな児童通園施設（認定こども園）をつくる	クラブを増やしたり、施設改修を行う	子育て生活の支援サービスを増やす	子育て生活の支援サービスを増やす	青少年が気軽に集い、自由な活動ができる施設を増やす	青少年が気軽に集い、自由な活動ができる施設を増やす
全体	483 100.0	207 42.9	12 2.5	68 14.1	69 14.3	110 22.8	92 19.0	78 16.1	24 5.0	25 5.2	80 16.6	17 3.5	8 1.7	5 1.0	13 2.7
1人	154 100.0	64 41.6	4 2.6	25 16.2	24 15.6	40 26.0	44 28.6	17 11.0	8 5.2	5 3.2	15 9.7	17 11.0	8 5.2	5 3.2	15 9.7
2人	250 100.0	112 44.8	5 2.0	34 13.6	37 14.8	56 22.4	36 14.4	49 19.6	13 5.2	13 5.2	49 19.6	13 5.2	13 5.2	5 2.0	13 5.2
3人	55 100.0	20 36.4	2 3.6	8 14.5	4 7.3	11 20.0	6 10.9	11 20.0	2 3.6	5 9.1	13 23.6	2 3.6	2 3.6	5 9.1	13 23.6
4人以上	14 100.0	7 50.0	1 7.1	-	-	2 14.3	2 14.3	4 28.6	-	1 7.1	2 14.3	-	-	1 7.1	2 14.3

	業所に働きかけること	柔軟な雇用制度の普及を促す	産後や育児休業などに働きやすいように事業所に働きやすい環境を整える	小児医療や不妊治療への医療費助成制度の拡充を図る	児童手当など経済的支援策を充実する	女性の働き方を受け入れる社会の土壌をつくる	進める都市基盤のバリアフリーを進める	入居できる公営賃貸住宅を確保する	子育て中の家庭が優先的に入居できる	子どもを犯罪から守る対策を進める	その他	特になし	無回答
全体	110 22.8	24 5.0	107 22.2	207 42.9	54 11.2	70 14.5	16 3.3	88 18.2	22 4.6	-	-	-	11 2.3
1人	32 20.8	11 7.1	30 19.5	54 35.1	21 13.6	31 20.1	7 4.5	35 22.7	6 3.9	-	-	-	3 1.9
2人	60 24.0	9 3.6	60 24.0	112 44.8	19 7.6	32 12.8	7 2.8	38 15.2	10 4.0	-	-	-	6 2.4
3人	12 21.8	3 5.5	13 23.6	29 52.7	8 14.5	5 9.1	1 1.8	10 18.2	3 5.5	-	-	-	2 3.6
4人以上	2 14.3	-	2 14.3	10 71.4	4 28.6	-	-	3 21.4	2 14.3	-	-	-	-

母親の就労状況別にみると、以前は就労していたが、現在は就労していないでは「児童手当など経済的支援策を充実する」が 44.5%で最も多く、次いで「小児医療のサービス体制を確立する」41.7%、「小児医療や不妊治療への医療費助成制度の拡充を図る」26.7%と続いている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	確 立 す る	面 談 ・ メ ー ル 相 談 な ど を 充 つ	気 軽 に 相 談 で き る	が で き る 施 設 を 増 や す	う 化 保 育 所 を つ く つ た り 、 老 朽 改 修 を 行 う	日 ・ 夜 間 保 育 な ど 保 育 サ ー ビ ス を 拡 充 す る	延 長 保 育 や 一 時 保 育 、 休 日 保 育 な ど	新 た な 児 童 通 園 施 設 （ 認 定 こ ど も 園 ） を つ く る	の 改 修 を 行 う	養 育 援 助 を 行 う	新 た な 生 活 支 援 サ ー ビ ス を つ く る	子 育 て や 生 活 の 支 援 を し て	に で き る 施 設 を 増 や す	を 増 や す	を 増 や す	
全 体	483 100.0	207 42.9	12 2.5	68 14.1	69 14.3	110 22.8	92 19.0	78 16.1	24 5.0	25 5.2	80 16.6	9 1.8	4 0.8	12 2.5	4 0.8	10 2.1	11 2.3
就労している（フルタイムによる就労で、育休・介護休業中を含む）	89 100.0	36 40.4	-	7 7.9	23 25.8	23 25.8	18 20.2	32 36.0	9 10.1	4 4.5	9 10.1	5 5.7	2 2.2	2 2.2	2 2.2	2 2.2	2 2.2
就労している（パートタイム、アルバイト等）	77 100.0	28 36.4	4 5.2	8 10.4	9 11.7	26 33.8	14 18.2	14 18.2	5 6.5	2 2.6	8 10.4	5 6.5	2 2.6	2 2.6	2 2.6	2 2.6	2 2.6
以前は就労していたが、現在は就労していない	247 100.0	103 41.7	4 1.6	43 17.4	29 11.7	53 21.5	47 19.0	27 10.9	9 3.6	12 4.9	47 19.0	9 3.6	9 3.6	12 4.9	4 1.6	12 4.9	19 7.7
これまでに就労したことがない	35 100.0	20 57.1	2 5.7	6 17.1	4 11.4	3 8.6	8 22.9	2 5.7	1 2.9	3 8.6	10 28.6	1 2.9	1 2.9	3 8.6	3 8.6	10 28.6	11 31.4

	業 所 に な る こ と	柔 軟 な 雇 用 制 度 の 普 及 を 事 業 所 に 実 施 す る	け る こ と	易 い よ う に 事 業 所 に 働 き か け る	産 休 や 育 休 に 関 連 し た 支 援 策 を 充 つ	小 児 医 療 や 不 妊 治 療 へ の 医 療 費 助 成 制 度 の 拡 充 を 図 る	を 充 つ	児 童 手 当 な ど 経 済 的 支 援 策 を 充 つ	社 会 の 土 壌 を つ く る	女 性 の 生 き づ き を 支 援 す る	進 め る	都 市 基 盤 の バ リ ア フ リ ー を 進 め る	確 保 す る	子 育 て 中 の 公 営 賃 住 宅 的 を 進 め る	子 ど も を 犯 罪 か ら 守 る 対 策	そ の 他	特 に な い	無 回 答	
全 体	110 22.8	24 5.0	107 22.2	207 42.9	54 11.2	70 14.5	16 3.3	88 18.2	22 4.6	-	-	11 2.3	3 0.6	3 0.6	3 0.6	3 0.6	3 0.6	3 0.6	3 0.6
就労している（フルタイムによる就労で、育休・介護休業中を含む）	14 15.7	6 6.7	14 15.7	26 29.2	7 7.9	8 9.0	5 5.6	9 10.1	7 7.9	-	-	3 3.4	3 3.4	3 3.4	3 3.4	3 3.4	3 3.4	3 3.4	3 3.4
就労している（パートタイム、アルバイト等）	15 19.5	5 6.5	13 16.9	38 49.4	8 10.4	6 7.8	1 1.3	16 20.8	2 2.6	-	-	3 3.9	3 3.9	3 3.9	3 3.9	3 3.9	3 3.9	3 3.9	3 3.9
以前は就労していたが、現在は就労していない	65 26.3	10 4.0	66 26.7	110 44.5	30 12.1	46 18.6	7 2.8	46 18.6	9 3.6	-	-	5 5.7	5 5.7	5 5.7	5 5.7	5 5.7	5 5.7	5 5.7	5 5.7
これまでに就労したことがない	8 22.9	1 2.9	5 14.3	17 48.6	3 8.6	4 11.4	1 2.9	7 20.0	3 8.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Ⅲ. 調査結果の分析

子どもの年齢を子育て支援のために、今後重点的に取り組む必要があること別にみると、小児医療のサービス体制を確立するでは「5歳」が多く、児童手当など経済的支援策を充実するでは「3歳」が多くなっている。また、青少年が気軽にスポーツなどができる体育施設や広場を増やすでは「6歳」が28.8%で最も多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	無 回 答
全 体	483 100.0	60 12.4	63 13.0	65 13.5	75 15.5	67 13.9	80 16.6	70 14.5	3 0.6
小児医療のサービス体制を確立 する	207 100.0	21 10.1	23 11.1	26 12.6	31 15.0	31 15.0	40 19.3	33 15.9	2 1.0
気軽に相談できる、電話・面談・ メール相談などを充実させる	12 100.0	1 8.3	-	1 8.3	3 25.0	3 25.0	3 25.0	1 8.3	-
気軽に集い、育児相談などが できる施設を増やす	68 100.0	10 14.7	8 11.8	12 17.6	8 11.8	8 11.8	14 20.6	8 11.8	-
保育所をつくったり、老朽化した 保育施設の改修を行う	69 100.0	14 20.3	12 17.4	14 20.3	9 13.0	9 13.0	8 11.6	3 4.3	-
延長保育や一時保育、休日・夜間 保育など保育サービスを拡充する	110 100.0	15 13.6	14 12.7	16 14.5	19 17.3	20 18.2	15 13.6	11 10.0	-
新たな児童通園施設 (認定こども園)をつくる	92 100.0	10 10.9	20 21.7	17 18.5	17 18.5	11 12.0	12 13.0	4 4.3	1 1.1
養育援助を行う放課後児童クラブ を増やしたり、施設の改修を行う	78 100.0	5 6.4	4 5.1	12 15.4	12 15.4	13 16.7	16 20.5	16 20.5	-
子育てや生活の支援をしてくれる 生活支援サービスを新たにつくる	24 100.0	3 12.5	4 16.7	2 8.3	2 8.3	5 20.8	5 20.8	3 12.5	-
青少年が気軽に集い、自由に できる施設を増やす	25 100.0	1 4.0	2 8.0	3 12.0	6 24.0	5 20.0	2 8.0	5 20.0	4 16.0
青少年が気軽にスポーツなどが できる体育施設や広場を増やす	80 100.0	2 2.5	5 6.3	6 7.5	15 18.8	15 18.8	14 17.5	23 28.8	-
柔軟な雇用制度の普及を事業所に 働きかけること	110 100.0	16 14.5	18 16.4	15 13.6	21 19.1	12 10.9	12 10.9	16 14.5	-
産休や育児休業などが取り易い ように事業所に働きかけること	24 100.0	1 4.2	5 20.8	3 12.5	7 29.2	3 12.5	2 8.3	3 12.5	-
小児医療や不妊治療への医療費 助成制度の拡充を図る	107 100.0	9 8.4	14 13.1	6 5.6	25 23.4	12 11.2	20 18.7	21 19.6	-
児童手当など経済的支援策を 充実する	207 100.0	27 13.0	23 11.1	24 11.6	38 18.4	29 14.0	31 15.0	33 15.9	2 1.0
女性の生き方を受け入れる 社会の土壌をつくる	54 100.0	5 9.3	12 22.2	10 18.5	7 13.0	8 14.8	6 11.1	6 11.1	-
都市基盤のバリアフリーを進める	70 100.0	20 28.6	12 17.1	8 11.4	9 12.9	11 15.7	4 5.7	5 7.1	1 1.4
子育て中の家庭が優先的に入居 できる公営賃貸住宅を確保する	16 100.0	1 6.3	3 18.8	1 6.3	5 31.3	3 18.8	2 12.5	1 6.3	-
子どもを犯罪から守る対策を 進める	88 100.0	10 11.4	6 6.8	13 14.8	13 14.8	11 12.5	14 15.9	19 21.6	2 2.3
その他	22 100.0	4 18.2	2 9.1	4 18.2	3 13.6	2 9.1	4 18.2	3 13.6	-
特になし	-	-	-	-	-	-	-	-	-

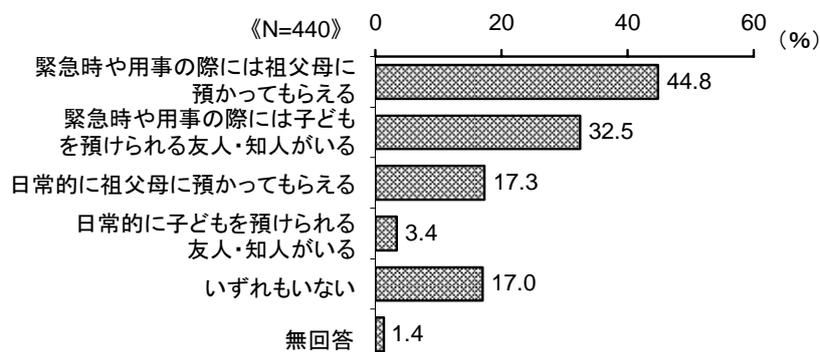
2.小学生保護者調査結果

(1) お子さんと家族構成について

①日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。

(あてはまるものすべてに○)【問5】

親族や友人・知人からの支援の状況は、「緊急時や用事の際には祖父母に預かってもらえる」が44.8%で最も多く、次いで「緊急時や用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる」32.5%となっている。

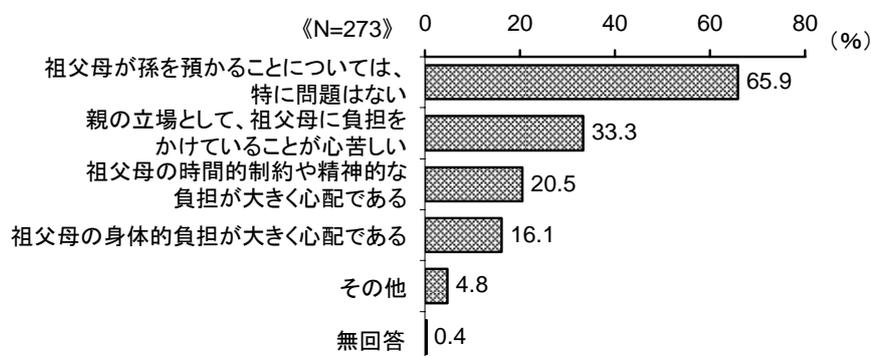


②祖父母に預かってもらっている状況について、お伺いします。

(あてはまるものすべてに○)【問5-1】

(問5. で「1.」または「2.」と回答した方への限定設問)

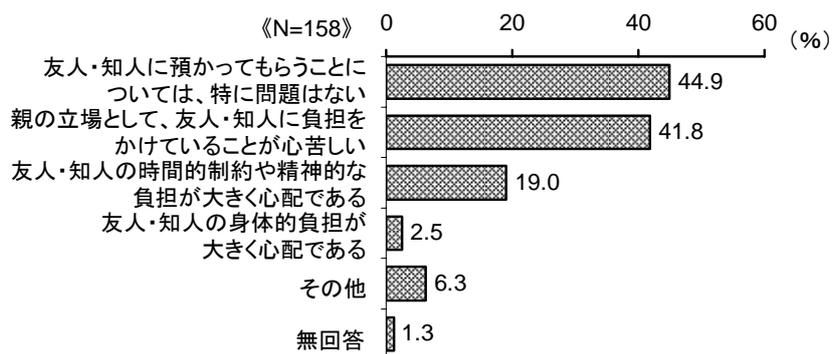
祖父母が孫を預かることについては、「特に問題はない」が65.9%で最も多く、次いで「親の立場として、祖父母に負担をかけていることが心苦しい」33.3%、「祖父母の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」20.5%、「祖父母の身体的負担が大きく心配である」16.1%となっている。



Ⅲ. 調査結果の分析

③友人・知人に預かってもらっている状況について、お伺いします。
(あてはまるものすべてに○)【問5-2】
(問5. で「3.」または「4.」と回答した方への限定設問)

友人・知人に預かってもらうことについては、「特に問題はない」が44.9%で最も多く、次いで「親の立場として、友人・知人に負担をかけていることが心苦しい」41.8%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」19.0%と続いている。

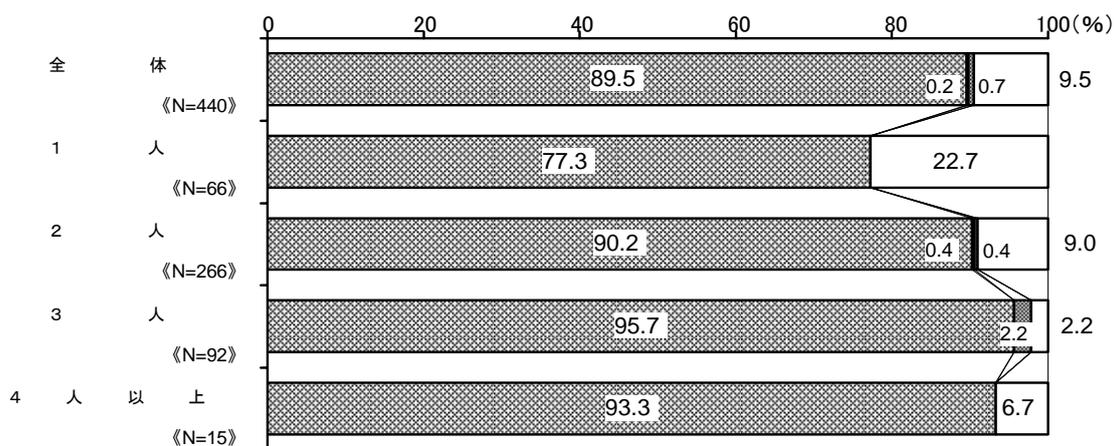


(2) 保護者の就労状況について

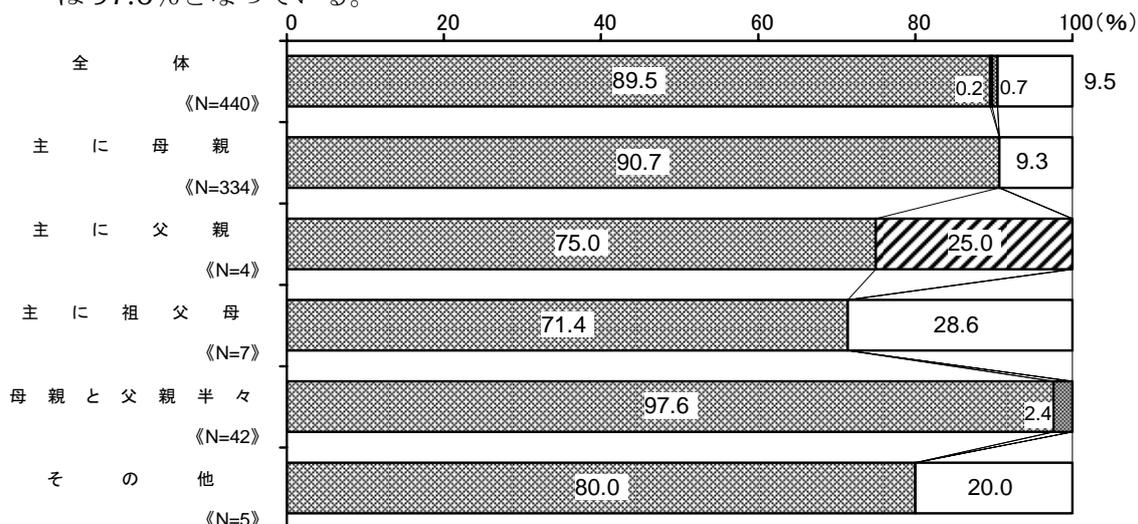
①父親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお伺いします。
（1つだけに○）【問7】

父親の就労状況は、「就労している（フルタイムによる就労で、育休・介護休業中を含む）」が89.5%で圧倒的に多くなっている。

子どもの人数別にみると、3人では「就労している（フルタイムによる就労で、育休・介護休業中を含む）」が95.7%と多くなっている。



子どもの身の回りの世話をしている人別にみると、「就労している（フルタイムによる就労で、育休・介護休業中を含む）」が主に母親では90.7%、母親と父親半々では97.6%となっている。

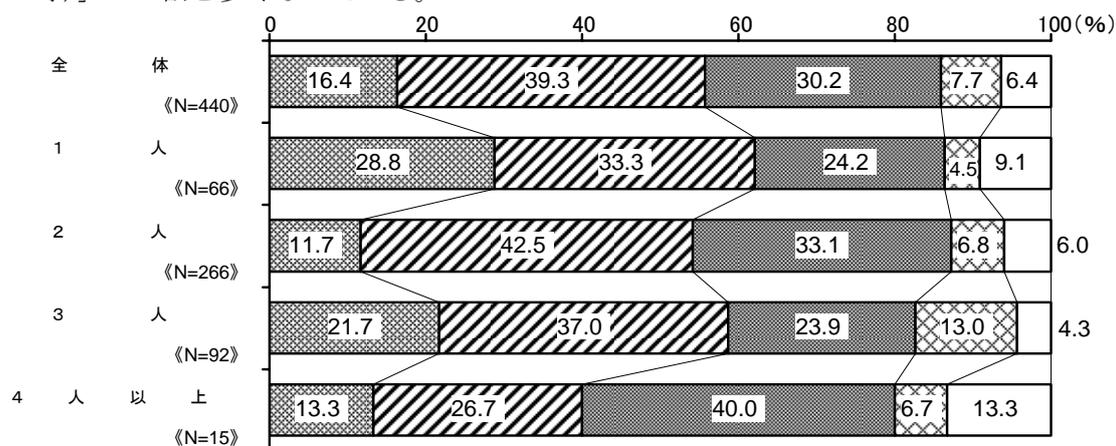


Ⅲ. 調査結果の分析

②母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお伺いします。
（1つだけに○）【問7】

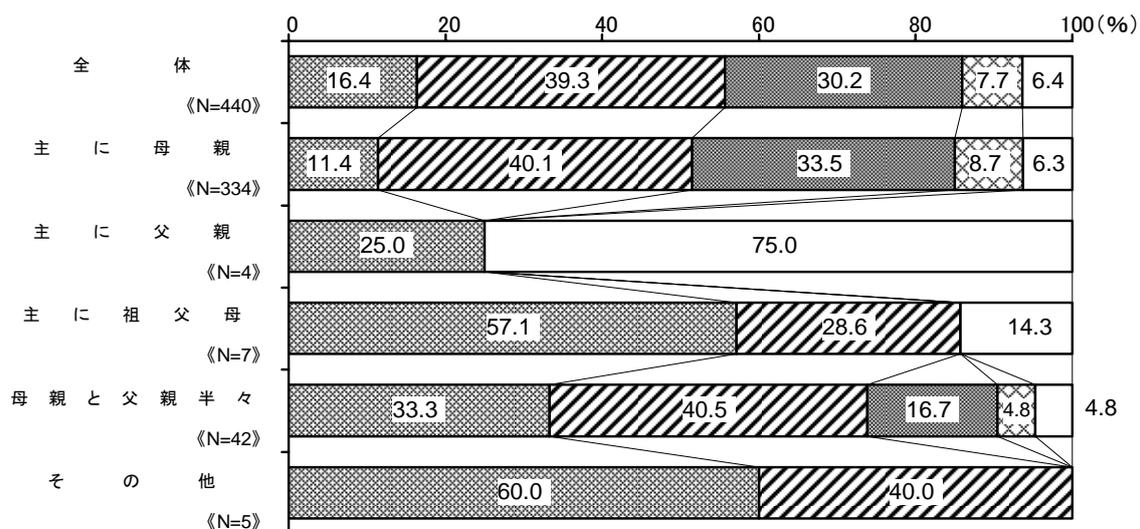
母親の就労状況は、「就労している（パートタイム、アルバイト等）」が39.3%で最も多く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」30.2%、「就労している（フルタイムによる就労で、育休・介護休業中を含む）」16.4%と続いている。

子どもの人数別にみると、2人では「就労している（パートタイム、アルバイト等）」が4割と多くなっている。



就労している(フルタイム)
 就労している(パートタイム、アルバイト等)
 以前は就労していたが、現在は就労していない
 これまでに就労したことがない
 無回答

子どもの身の回りの世話をしている人別にみると、主に母親では「以前は就労していたが、現在は就労していない」が33.5%と多くなっている。



就労している(フルタイム)
 就労している(パートタイム、アルバイト等)
 以前は就労していたが、現在は就労していない
 これまでに就労したことがない
 無回答

子どもの学年別にみると、「就労している（フルタイムによる就労で、育休・介護休業中を含む）」が3年生では22.9%、4年生では20.0%と多くなっている。

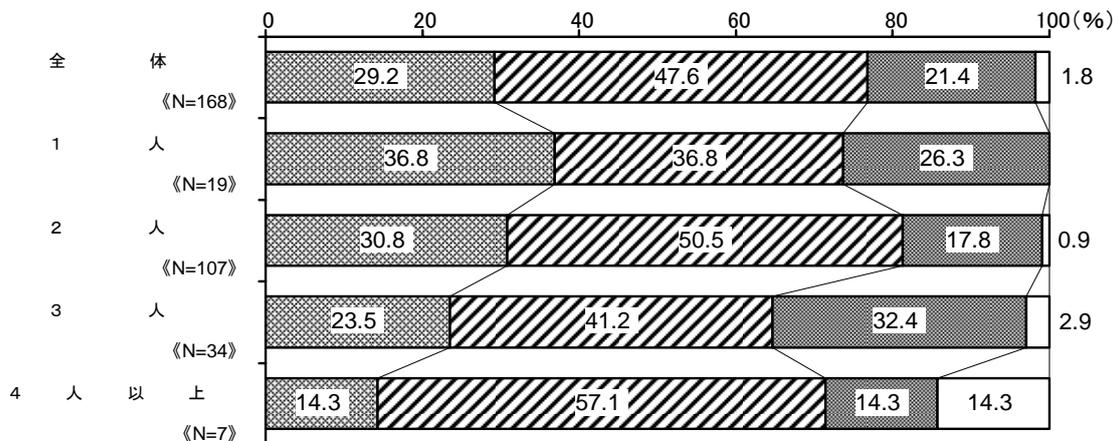
(上段:件/下段:%)

	全 体	休 業 中 を 含 む	就 労 し て い る （ 育 休 ・ 介 護 休 業 中 を 含 む ）	ム 就 労 し て い る （ パ ー ト タ イ ム ）	在 以 前 は 就 労 し て い な い が 、 現	な こ れ ま で に 就 労 し た こ と が	無 回 答
全 体	440 100.0	72 16.4	173 39.3	133 30.2	34 7.7	28 6.4	
1年生	41 100.0	5 12.2	13 31.7	14 34.1	5 12.2	4 9.8	
2年生	68 100.0	5 7.4	26 38.2	25 36.8	7 10.3	5 7.4	
3年生	70 100.0	16 22.9	22 31.4	20 28.6	8 11.4	4 5.7	
4年生	75 100.0	15 20.0	33 44.0	20 26.7	3 4.0	4 5.3	
5年生	68 100.0	8 11.8	28 41.2	22 32.4	3 4.4	7 10.3	
6年生	113 100.0	22 19.5	49 43.4	31 27.4	8 7.1	3 2.7	

③現在、就労していない方（育休・介護休業中は除く）にお伺いします。
 今後の就労希望はありますか。（1つだけに○）【問7-1】
 （問7. で「3.」または「4.」と回答した方への限定設問）

今後の就労希望は、「ある」が76.8%で最も多い。このうち、47.6%が「1年より先で、子どもがある程度大きくなったら」就労を希望している。

子どもの人数別にみると、人数が多くなるにつれて「ある（すぐにでも若しくは1年以内に希望）」が少なくなっている。

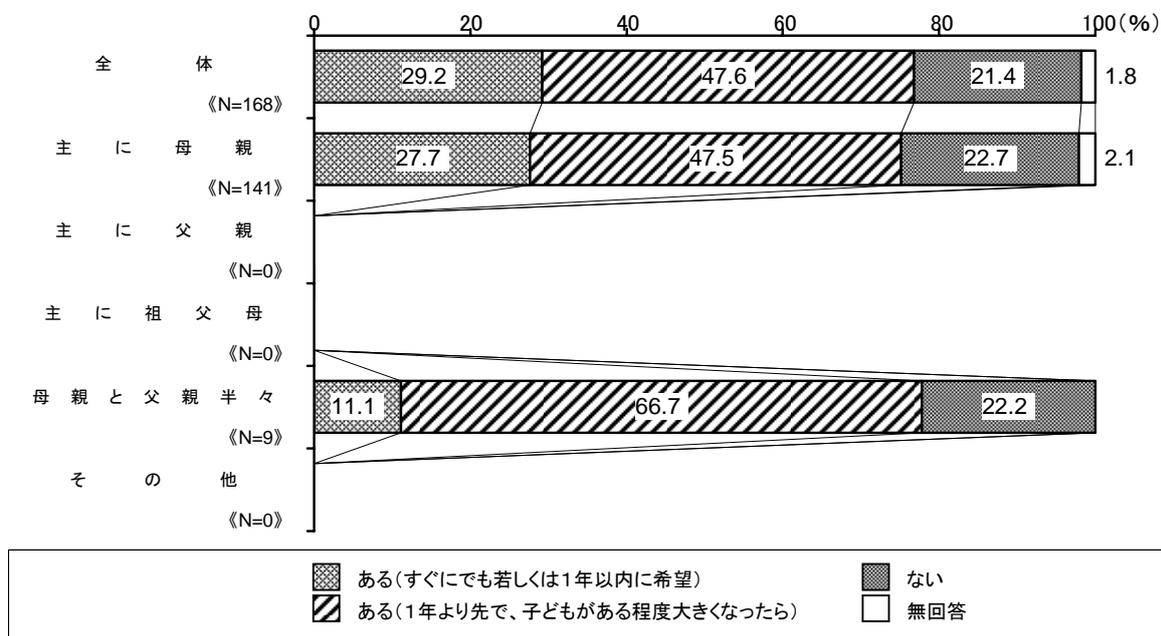


ある(すぐにでも若しくは1年以内に希望)
 ない

ある(1年より先で、子どもがある程度大きくなったら)
 無回答

Ⅲ. 調査結果の分析

子どもの身の回りの世話をしている人別にみると、主に母親では「ない」が全体に比べ多くなっている。



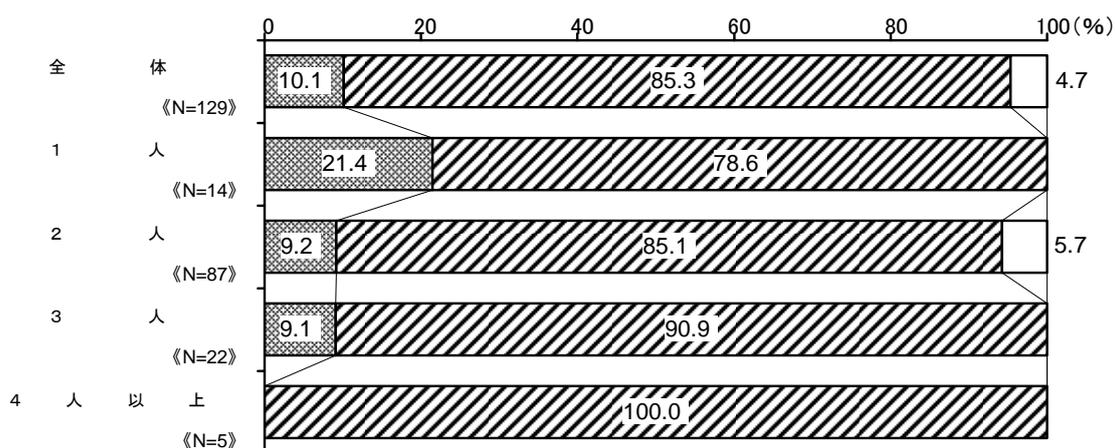
子どもの学年別にみると、「ある(すぐにでも若しくは1年以内に希望)」が4年生では43.5%、6年生では37.5%と最も多くなっている。

	(上段:件/下段:%)				
	全体	1年以内(すぐにでも若しくは)	1年以内(すぐにでも若しくは)	1年以上(1年より先で、子どもがある程度大きくなったら)	ない
全体	168 100.0	49 29.2	80 47.6	36 21.4	3 1.8
1年生	19 100.0	3 15.8	12 63.2	4 21.1	-
2年生	32 100.0	6 18.8	16 50.0	9 28.1	1 3.1
3年生	28 100.0	7 25.0	16 57.1	5 17.9	-
4年生	23 100.0	10 43.5	9 39.1	4 17.4	-
5年生	25 100.0	7 28.0	12 48.0	5 20.0	1 4.0
6年生	40 100.0	15 37.5	15 37.5	9 22.5	1 2.5

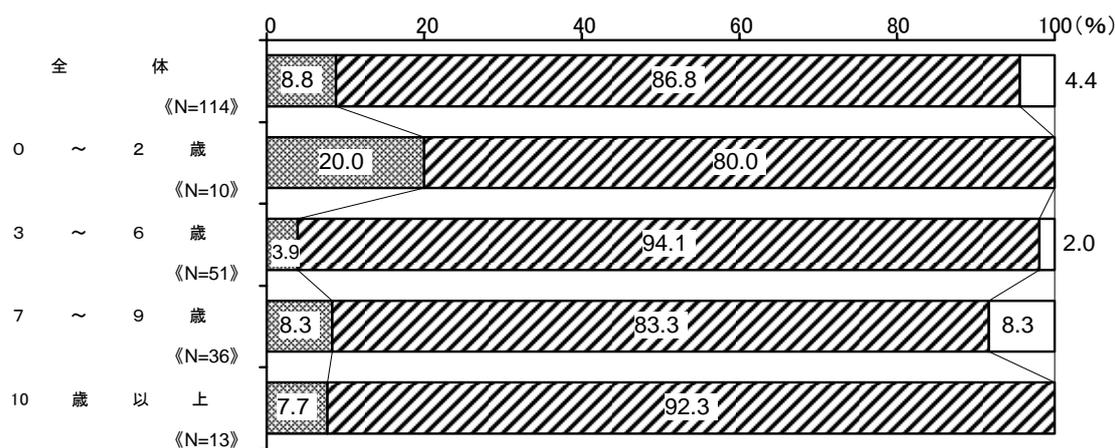
④就労希望のある方にお伺いします。あなたの望む就労希望の形態は
 どのようなものですか。(1つだけに○)【問7-2】
 (問7-1. で「1.」または「2.」と回答した方への限定設問)

就労を希望する方の望む就労形態は、「パートタイム、アルバイト等による就労」が85.3%で圧倒的に多くなっている。

子どもの人数別にみると、人数が多くなるにつれて「パートタイム、アルバイト等による就労」が多くなっている。

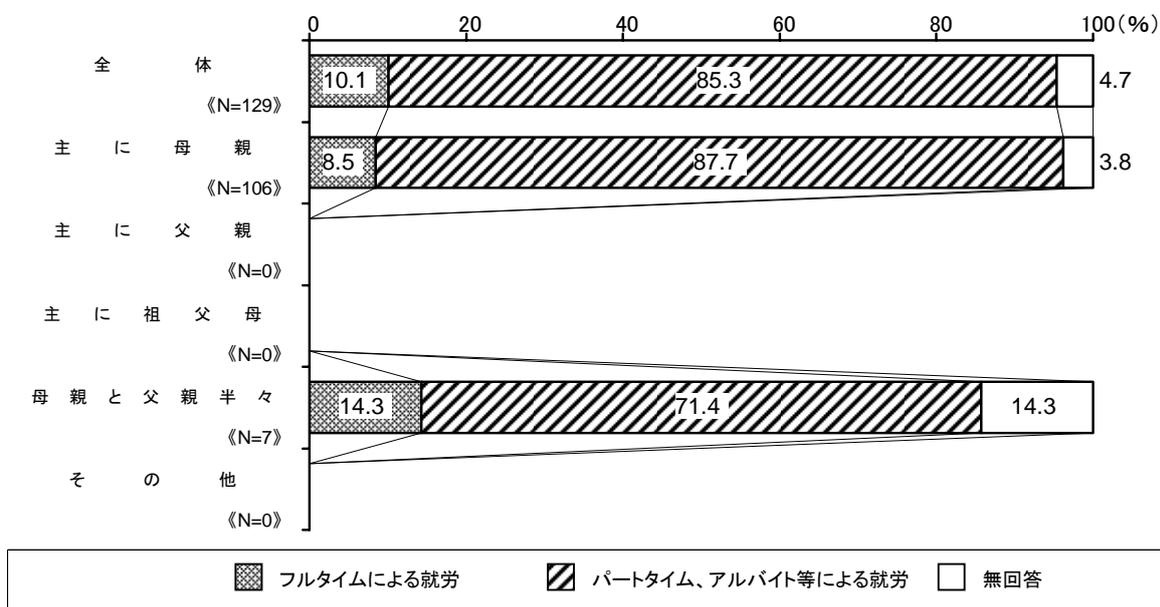


末子の年齢別にみると、3～6歳では「パートタイム、アルバイト等による就労」が94.1%で圧倒的に多くなっている。

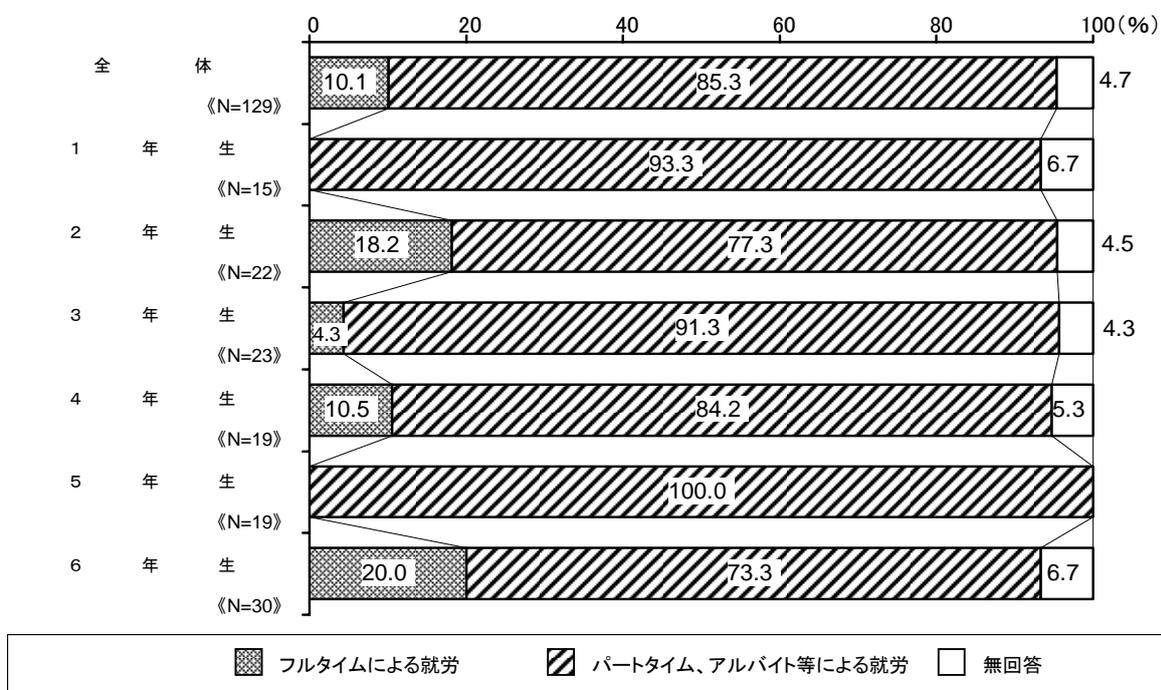


Ⅲ. 調査結果の分析

子どもの身の回りの世話をしている人別にみると、主に母親では「パートタイム、アルバイト等による就労」が87.7%と全体に比べ多くなっている。



子どもの学年別にみると、「フルタイムによる就労」が6年生では20.0%、2年生では18.2%と多くなっている。また、5年生では「パートタイム、アルバイト等による就労」が100.0%となっている。

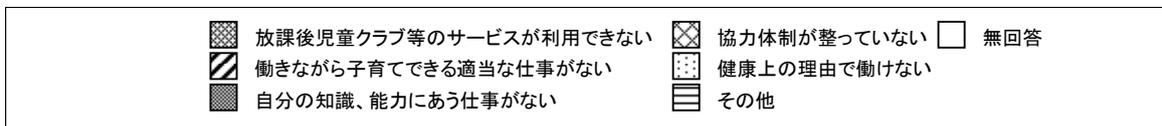
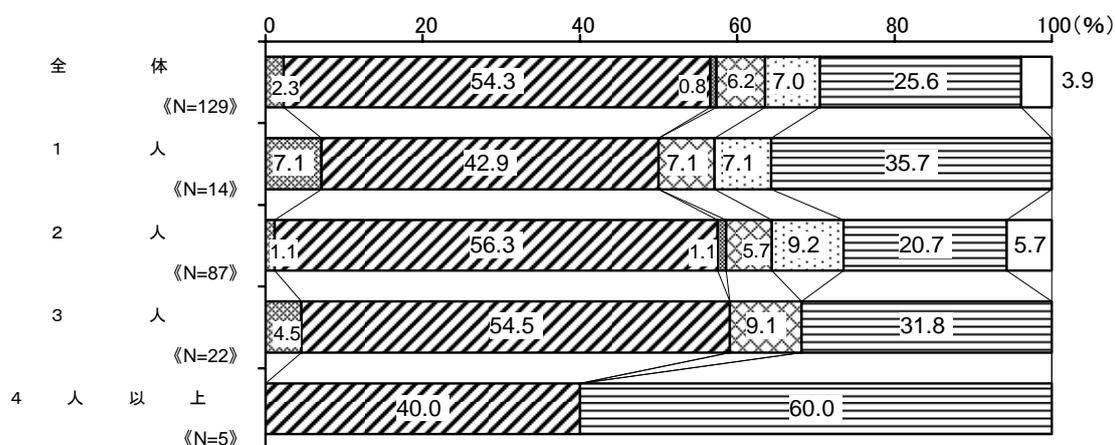


⑤就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。
 (1つだけに○)【問7-3】
 (問7-1. で「1.」または「2.」と回答した方への限定設問)

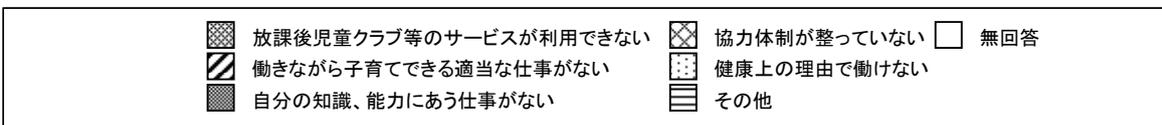
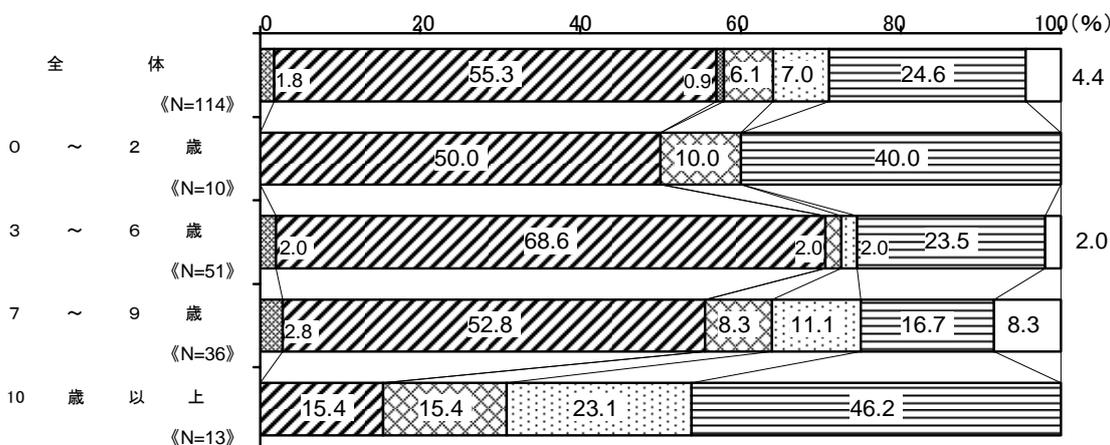
就労希望がありながら、現在就労していない理由は、「働きながら子育てできる適当な仕事がない」が54.3%で最も多く、次いで「その他」25.6%となっている。

「その他」としては、「子ども(末子を含め)が小さいから」、「子どもの病気の看護や通院のため」、「家族の病気の看護のため」が挙げられている。

子どもの人数別にみると、2人では「働きながら子育てできる適当な仕事がない」が56.3%で多くなっている。

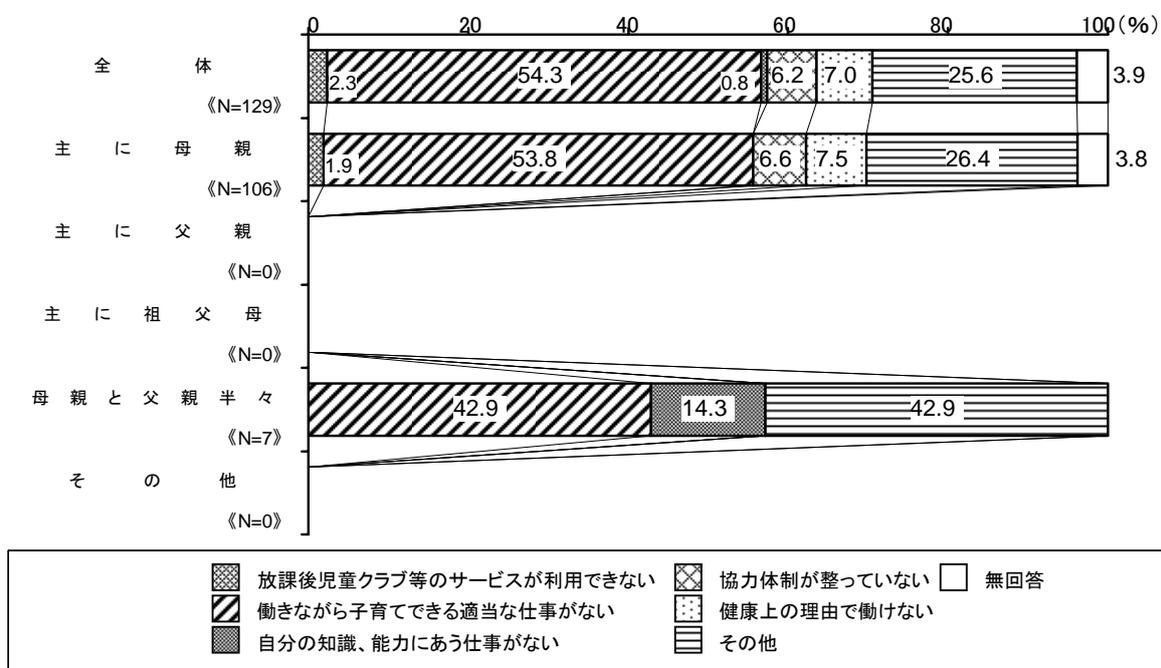


末子の年齢別にみると、3～6歳では「働きながら子育てできる適当な仕事がない」が7割程度と多くなっている。



Ⅲ. 調査結果の分析

子どもの身の回りの世話をしている人別にみると、主に母親では「働きながら子育てできる適当な仕事がない」が53.8%で最も多く、次いで「その他」26.4%、「健康上の理由で働けない」7.5%、「協力体制が整っていない」6.6%と続いている。

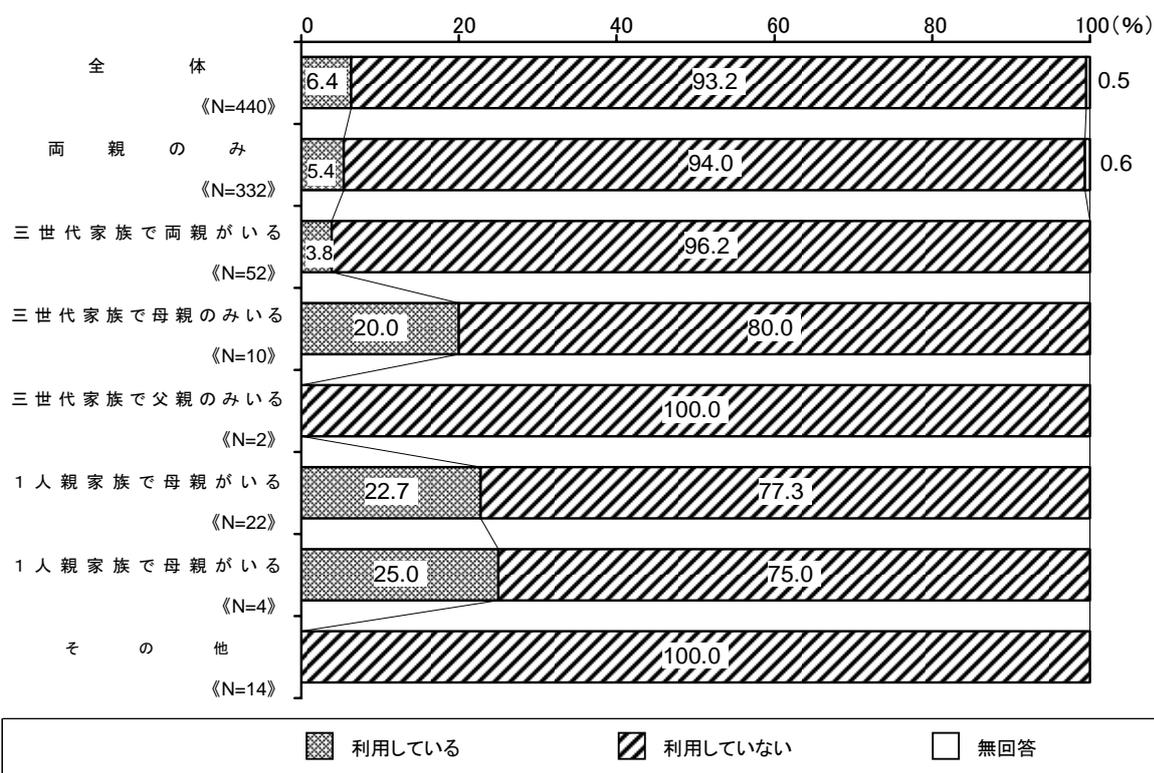


(3) 放課後児童クラブの利用について

①宛名のお子さんは現在、放課後児童クラブ（学童保育）の利用をして
いらっしゃいますか。（1つだけに○）【問8】

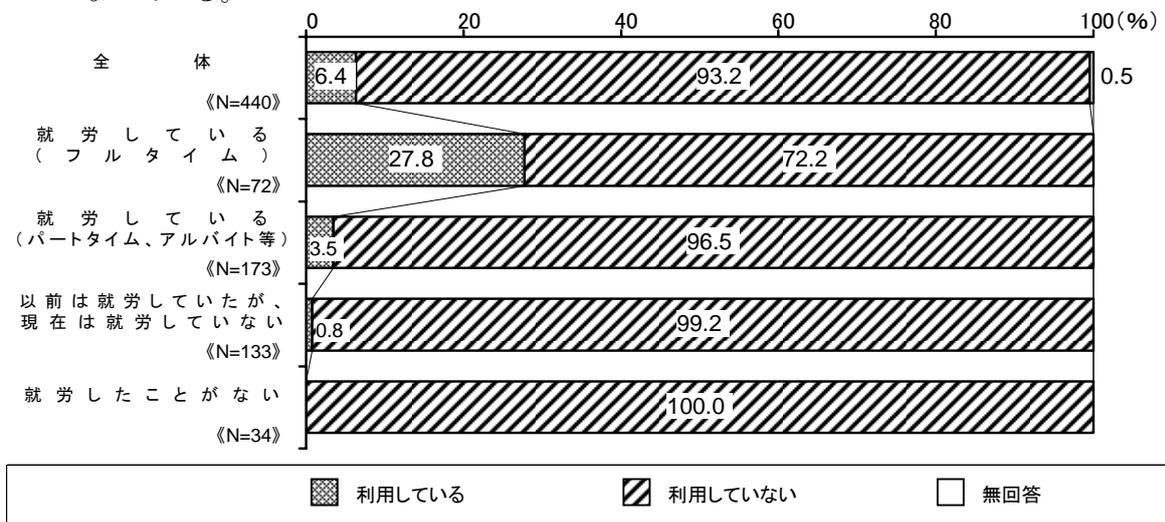
放課後児童クラブ（学童保育）の利用状況は、「利用していない」が 93.2%、「利用している」が 6.4%となっている。

世帯構成別にみると、「利用している」が両親のみでは 5.4%、三世代家族で両親がいるでは 3.8%と全体に比べ少なくなっている。

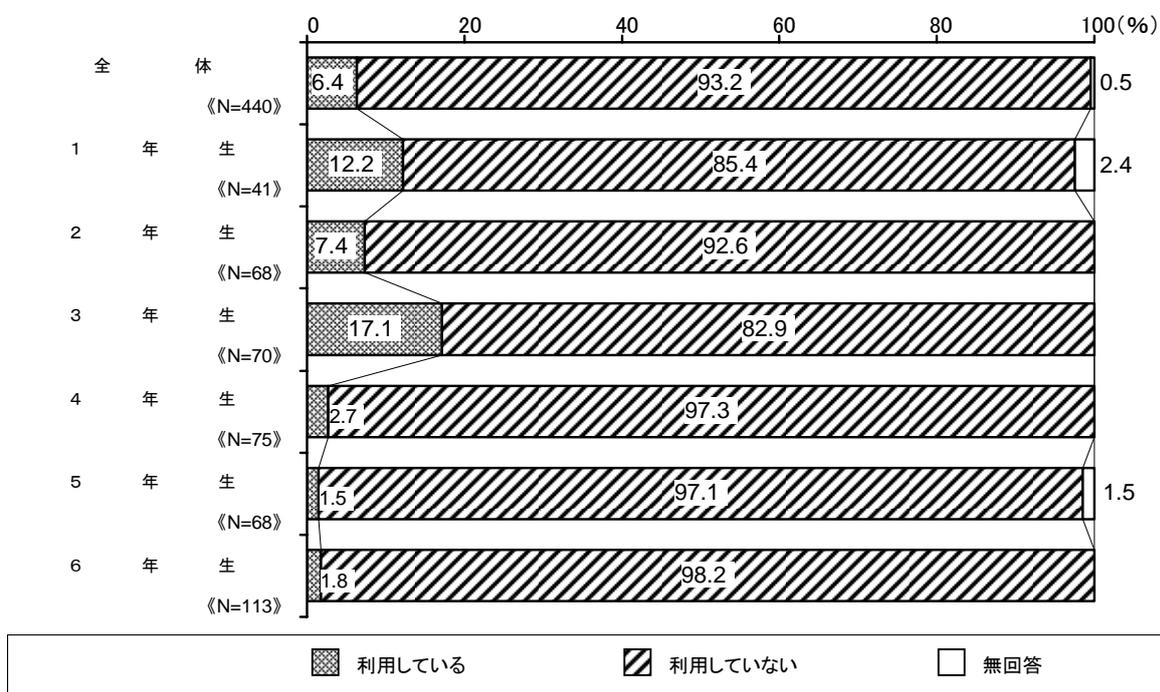


Ⅲ. 調査結果の分析

母親の就労状況別にみると、「利用している」がフルタイムで就労しているでは 27.8%と多く、以前は就労していたが、現在は就労していないでは 0.8%と少なくなっている。



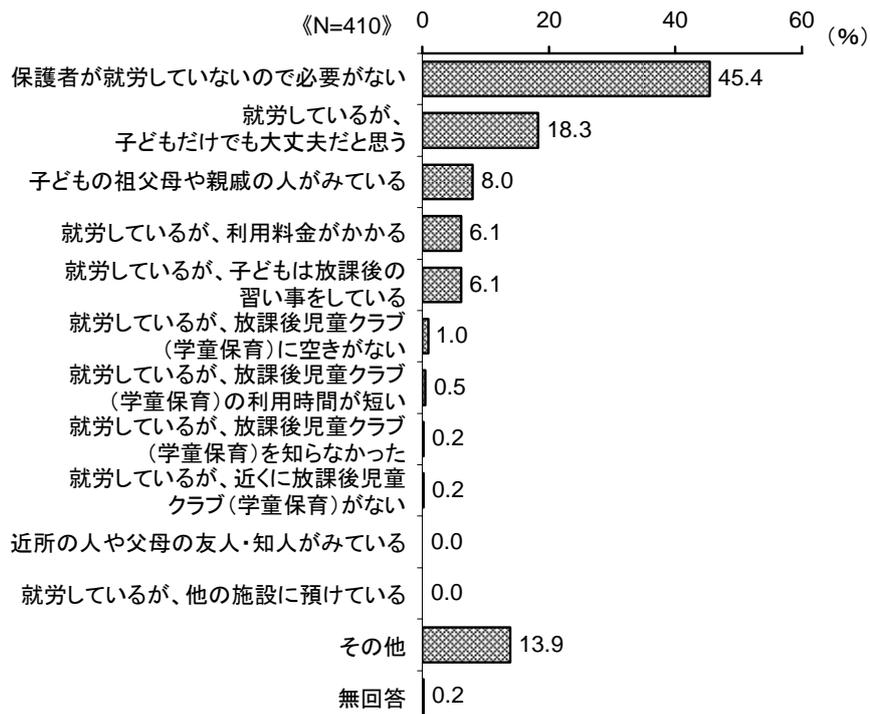
子どもの学年別にみると、「利用している」が3年生では 17.1%、1年生では 12.2%と多くなっている。



②利用していない理由は何ですか。(1つだけに○)【問8-3】

(問8. で「2. 利用していない」と回答した方への限定設問)

放課後児童クラブ(学童保育)を利用していない理由は、「保護者が就労していないので必要がないから」が45.4%で最も多く、次いで「就労しているが、放課後の短時間なら、子どもだけでも大丈夫だと思うから」18.3%、「その他」13.9%と続いている。



Ⅲ. 調査結果の分析

母親の就労状況別にみると、パートタイム、アルバイト等で就労しているでは「就労しているが、放課後の短時間なら、子どもだけでも大丈夫だと思うから」が36.5%で最も多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	で保護者が就労していないから	子どもの祖父母や親戚の人がみているから	近所の人や父母の友人・知人がみているから	かつたから	就労しているが、放課後児童クラブ(学童保育)を知らなかったから	後児童クラブ(学童保育)がないから	就労しているが、近くに放課児童クラブ(学童保育)に空きがないから	間が短いから	就労しているが、放課後児童クラブ(学童保育)の利用時間	がにかかるから	就労しているが、利用料金が	就労しているが、子どもは放課後の習い事をしていないから	就労しているが、子どもは放課後の短時間なら、子どもだけでも大丈夫だと思うから	就労しているが、放課後の短時間に預けているから	その他	無回答
全 体	410 100.0	186 45.4	33 8.0	-	-	1 0.2	1 0.2	4 1.0	2 0.5	25 6.1	25 6.1	75 18.3	-	-	57 13.9	1 0.2	
就労している(フルタイムによる就労で、育休・介護休業中を含む)	52 100.0	-	15 28.8	-	-	1 1.9	-	1 1.9	1 1.9	3 5.8	7 13.5	12 23.1	-	-	12 23.1	-	
就労している(パートタイム、アルバイト等)	167 100.0	9 5.4	14 8.4	-	-	-	1 0.6	3 1.8	1 0.6	20 12.0	17 10.2	61 36.5	-	-	40 24.0	1 0.6	
以前は就労していたが、現在は就労していない	132 100.0	124 93.9	2 1.5	-	-	-	-	-	-	1 0.8	-	1 0.8	-	-	4 3.0	-	
これまでに就労したことがない	34 100.0	33 97.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 2.9	-	

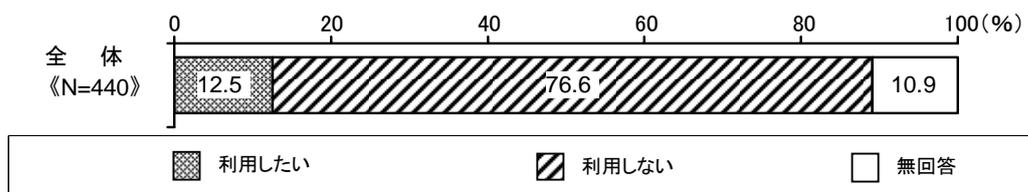
子どもの学年別にみると、「保護者が就労していないので、必要がないから」が1年生では60.0%、2年生では58.7%、3年生では53.4%と多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	で保護者が就労していないから	子どもの祖父母や親戚の人がみているから	近所の人や父母の友人・知人がみているから	かつたから	就労しているが、放課後児童クラブ(学童保育)を知らなかったから	後児童クラブ(学童保育)がないから	就労しているが、近くに放課児童クラブ(学童保育)に空きがないから	間が短いから	就労しているが、放課後児童クラブ(学童保育)の利用時間	がにかかるから	就労しているが、利用料金が	就労しているが、子どもは放課後の習い事をしていないから	就労しているが、子どもは放課後の短時間なら、子どもだけでも大丈夫だと思うから	就労しているが、放課後の短時間に預けているから	その他	無回答
全 体	410 100.0	186 45.4	33 8.0	-	-	1 0.2	1 0.2	4 1.0	2 0.5	25 6.1	25 6.1	75 18.3	-	-	57 13.9	1 0.2	
1年生	35 100.0	21 60.0	5 14.3	-	-	-	-	-	-	4 11.4	2 5.7	1 2.9	-	-	2 5.7	-	
2年生	63 100.0	37 58.7	4 6.3	-	-	-	-	-	-	3 4.8	4 6.3	7 11.1	-	-	8 12.7	-	
3年生	58 100.0	31 53.4	5 8.6	-	-	-	-	2 3.4	1 1.7	5 8.6	4 6.9	6 10.3	-	-	4 6.9	-	
4年生	73 100.0	26 35.6	8 11.0	-	-	1 1.4	-	-	-	5 6.8	4 5.5	16 21.9	-	-	12 16.4	1 1.4	
5年生	66 100.0	29 43.9	4 6.1	-	-	-	1 1.5	1 1.5	-	5 7.6	5 7.6	12 18.2	-	-	9 13.6	-	
6年生	111 100.0	41 36.9	7 6.3	-	-	-	-	1 0.9	1 0.9	3 2.7	5 4.5	33 29.7	-	-	20 18.0	-	

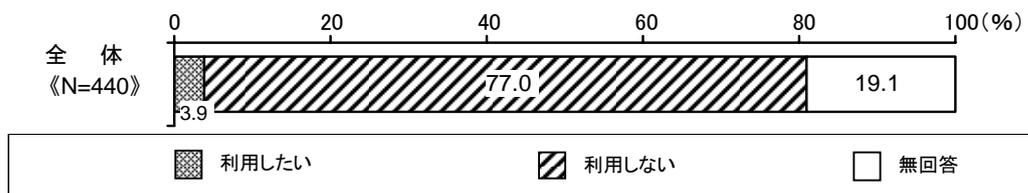
③宛名のお子さんに関して、今後の放課後児童クラブ（学童保育）の
平日における利用意向はありますか。現在利用中の方も教えてください。
【問 9】

平日における放課後児童クラブ（学童保育）の利用意向は、「利用しない」が
76.6%、「利用したい」が 12.5%となっている。



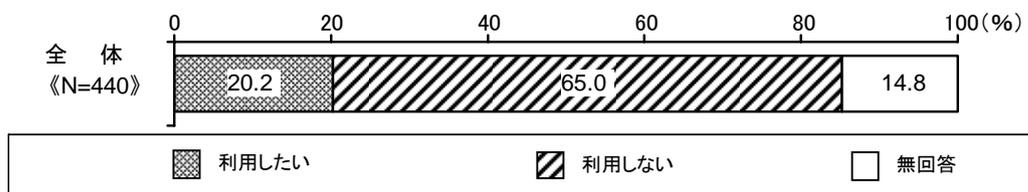
④宛名のお子さんに関して、今後の放課後児童クラブ（学童保育）の
土曜日における利用意向はありますか。現在利用中の方も教えてください。
【問 9】

土曜日における放課後児童クラブ（学童保育）の利用意向は、「利用しない」が
77.0%、「利用したい」が 3.9%となっている。



⑤宛名のお子さんに関して、今後の放課後児童クラブ（学童保育）の学校の
長期休み（春・夏・冬休み）における利用意向はありますか。
現在利用中の方も教えてください。【問 9】

学校の長期休み（春・夏・冬休み）における放課後児童クラブ（学童保育）の利用
意向は、「利用しない」が 65.0%、「利用したい」が 20.2%となっている。



Ⅲ. 調査結果の分析

⑥今後放課後児童クラブ（学童保育）を利用したいと考えている理由はどのようなことですか。（1つだけに○）【問10】

放課後児童クラブ（学童保育）を利用したい理由は、無回答を除くと、「現在就労しているから」が11.8%で最も多く、次いで「その他」8.6%、「そのうち就労したいと考えているから」5.9%と続いている。

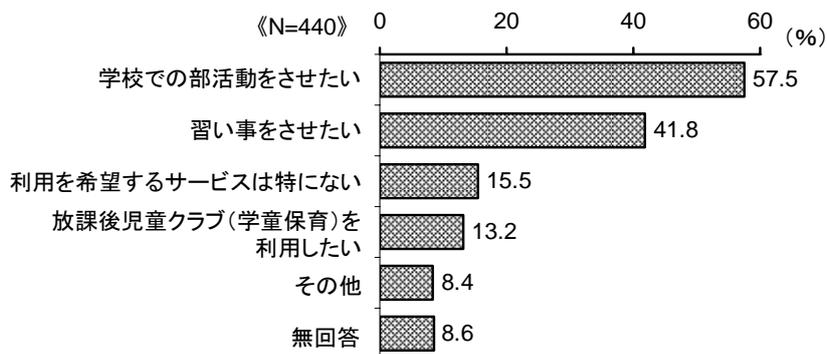
子どもの学年別にみると、「そのうち就労したいと考えているから」が1年生では12.2%、3年生では10.0%と多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	現 在 就 労 し て い る か ら	や と 就 労 し た い か ら	現 在 就 労 し て い る か ら ／ 求 職	中 就 労 予 定 が あ る か ら	そ の う ち 就 労 し た い と 考 え て い る か ら	そ の 教 育 な ど の た め に 子 ど も を 預 け た い か ら	就 労 し て い な い が 、 子 ど も の た め に 子 ど も を 預 け た い か ら	け れ ば ・ 親 族 な ど を 介 護 し な い か ら	家 族 ・ 親 族 な ど を 介 護 し な い か ら	ら 病 気 や 障 害 を 持 っ て い る か	ら 学 生 だ か ら ／ 就 学 し た い か	そ の 他	無 回 答
全 体	440 100.0	52 11.8	17 3.9	6 1.4	26 5.9	3 0.7	5 1.1	-	-	-	1 0.2	38 8.6	292 66.4	
1年生	41 100.0	5 12.2	4 9.8	-	-	12.2	-	-	-	-	-	-	3 7.3	24 58.5
2年生	68 100.0	10 14.7	1 1.5	1 1.5	5 7.4	-	-	-	-	-	-	-	8 11.8	43 63.2
3年生	70 100.0	16 22.9	3 4.3	2 2.9	7 10.0	1 1.4	-	-	-	-	-	-	6 8.6	35 50.0
4年生	75 100.0	8 10.7	4 5.3	2 2.7	6 8.0	1 1.3	2 2.7	-	-	-	-	-	6 8.0	46 61.3
5年生	68 100.0	6 8.8	3 4.4	-	2 2.9	1 1.5	1 1.5	-	-	-	-	-	4 5.9	51 75.0
6年生	113 100.0	6 5.3	1 0.9	1 0.9	1 0.9	1 0.9	-	2 1.8	-	-	-	-	11 9.7	91 80.5

⑦宛名のお子さんについて、小学4年生以降の放課後の過ごし方として、どのようなことを望みますか。（あてはまるものすべてに○）【問11】

子どもについて、希望する小学4年生以降の放課後の過ごし方は、「学校での部活動をさせたい」が57.5%で最も多く、次いで「習い事をさせたい」41.8%、「利用を希望するサービスは特にない」15.5%、「放課後児童クラブ（学童保育）を利用したい」13.2%と続いている。



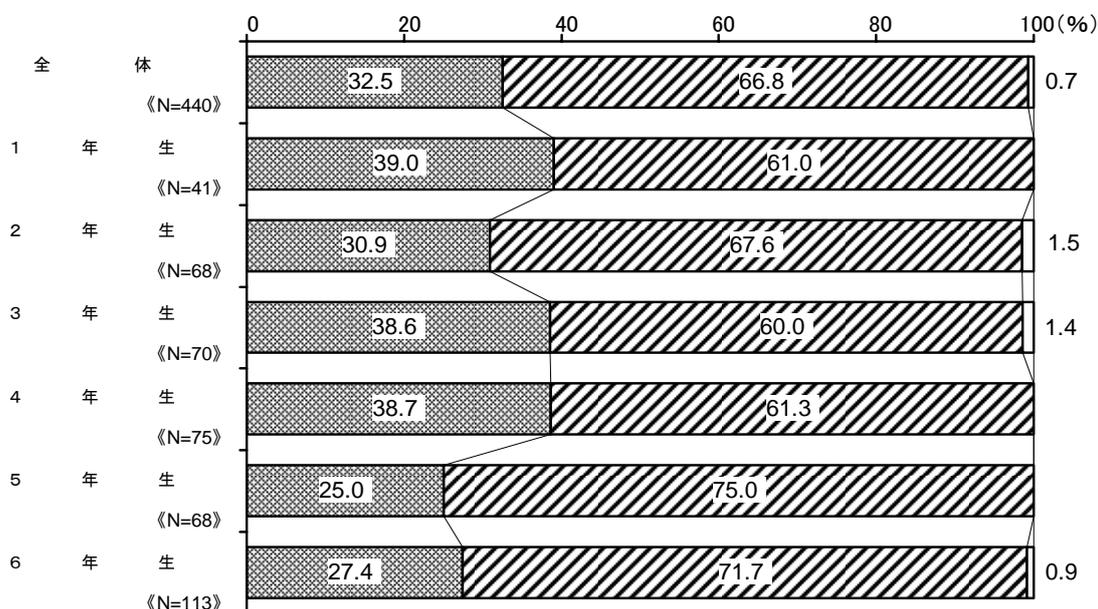
(4) 一時預かりについて

①この1年間で、私用（買物、習い事、スポーツ、会合、美容院など）やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や子どもの親の病気、あるいは就労のため、お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありますか。

（1つだけに○）【問12】

この1年間で、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けた経験については、「なかった」が66.8%、「あった」が32.5%となっている。

子どもの学年別にみると、「あった」が1年生では39.0%、4年生では38.7%、3年生では38.6%と多くなっている。



■ あった ▨ なかった □ 無回答

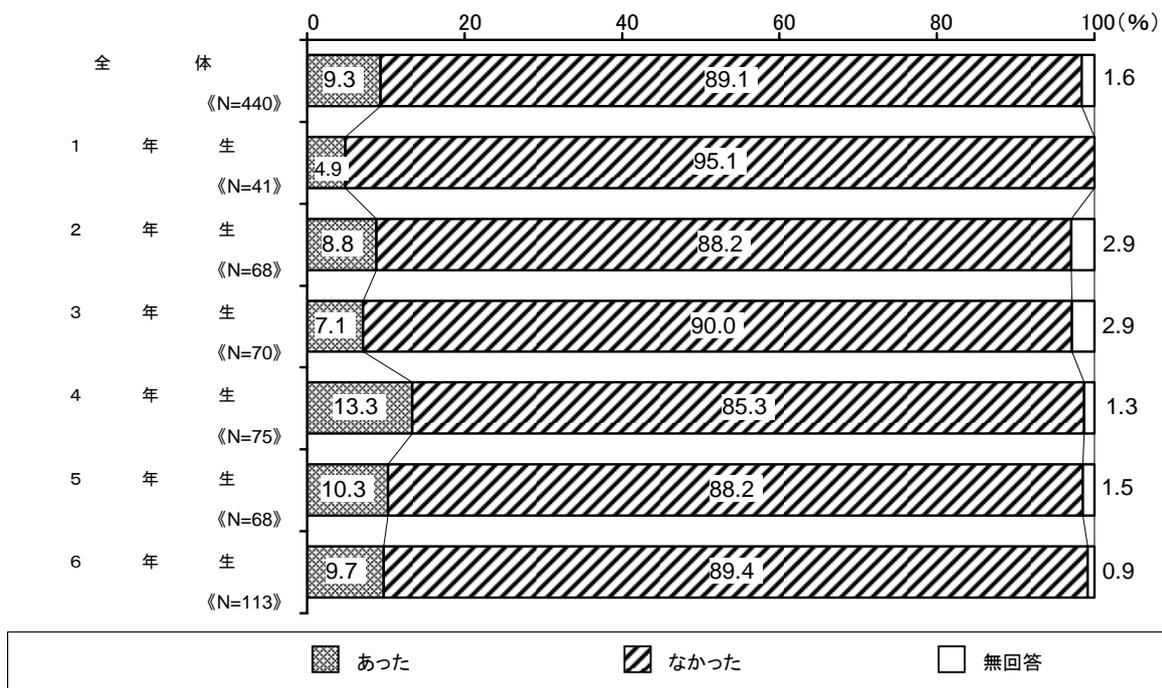
(5) 宿泊を伴う一時預かりについて

①この1年間に保護者の用事などにより、宛名のお子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか。(1つだけに○)

【問13】

この1年間に保護者の用事などにより、子どもを泊まりがけで家族以外に預けた経験は、「なかった」が89.1%、「あった」が9.3%となっている。

子どもの学年別にみると、「あった」が4年生では13.3%、5年生では10.3%と多くなっている。

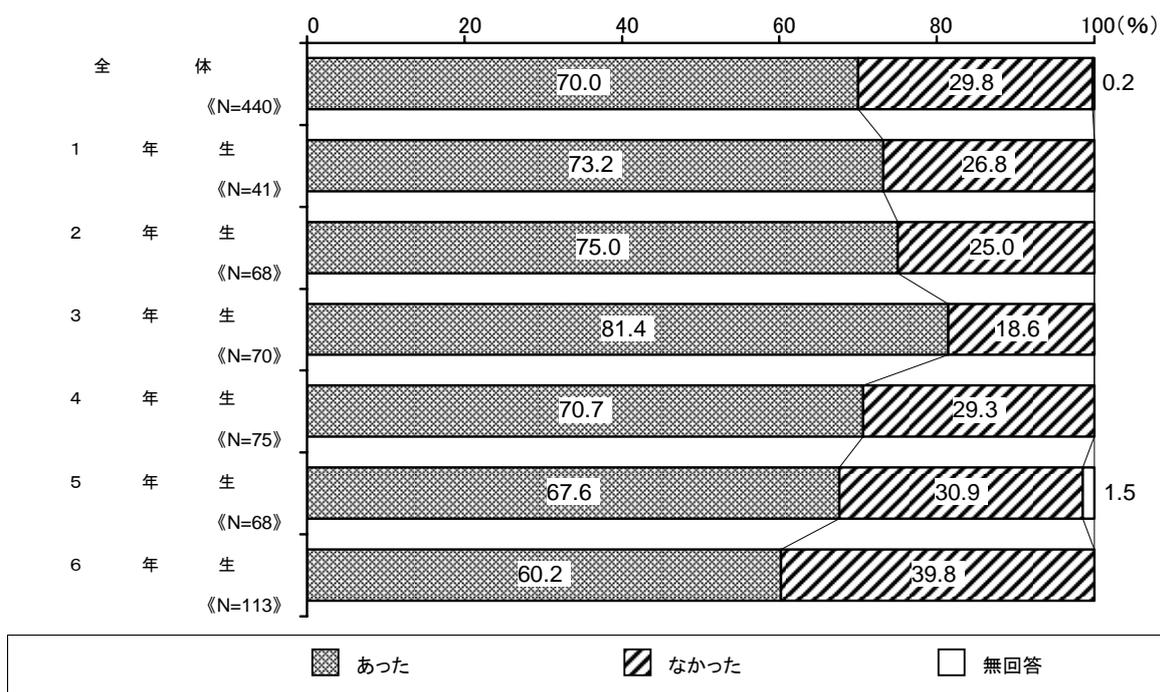


(6) お子さんの病気回復期の対応について

①この1年間に宛名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことがありましたか。(1つだけに○)【問14】

この1年間にお子さんが病気やケガで学校を休んだ経験は、「あった」が70.0%、「なかった」が29.8%となっている。

子どもの学年別にみると、「あった」が3年生では81.4%、2年生では75.0%と多くなっている。

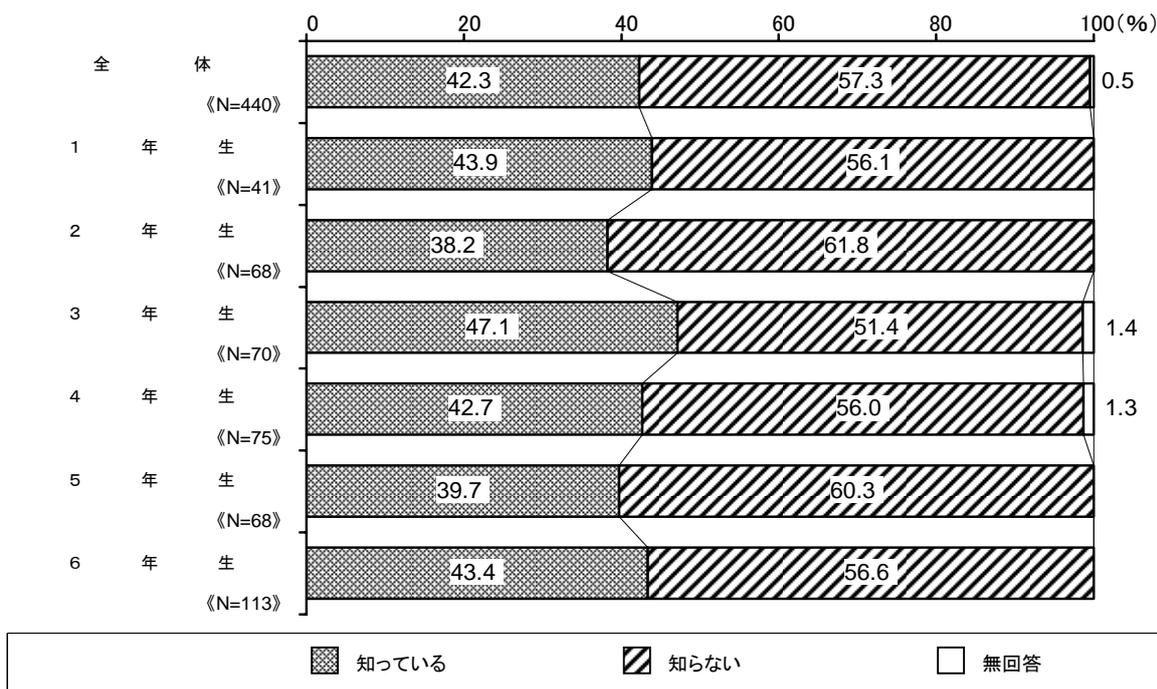


(7) ファミリーサポートセンターについて

①あなたは市内でファミリーサポートセンター事業が実施されていることをご存知ですか。(1つだけに○)【問16】

市内でファミリーサポートセンター事業が行われていることを知っているかは、「知らない」が57.3%、「知っている」が42.3%となっている。

子どもの学年別にみると、「知っている」が3年生では47.1%と多くなっている。



(8) 子育てに対する考え方・気持ちについて

①あなたのお子さんのことで、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)【問18】

子どものことで、日常悩んでいること、また気になることは、「子どもの友達づきあいのこと」が 55.2%で最も多く、次いで「子どもが犯罪に巻き込まれること」50.0%、「子どもの学力や学校の成績のこと」と「子どもの教育費など経済的負担のこと」がそれぞれ 48.9%、「子どもの健康のこと」39.1%、「子どもの言葉遣いや態度のこと」35.2%と続いている。

子どもの人数別にみると、1人では「子どもの学力や学校の成績のこと」が多く、2人および3人では「子どもの友達づきあいのこと」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	子 ど も の 健 康 の こ と	子 ど も の 学 力 や 学 校 の 成 績 の こ と	子 ど も の 友 達 づ き あ い の こ と	子 ど も の い じ め や 不 登 校 の こ と	子 ど も の 言 葉 遣 い や 態 度 の こ と	子 ど も の 家 庭 内 暴 力 の こ と	子 ど も と 話 す 時 間 が 十 分 に と れ な い こ と	配 偶 者 と 子 育 て に 関 し て 話 す 時 間 が 十 分 に と れ な い こ と	負 担 の こ と	子 ど も の 教 育 費 な ど 経 済 的 負 担 の こ と	子 ど も が 犯 罪 に 巻 き 込 ま れ る こ と	子 ど も が 犯 罪 に 巻 き 込 ま れ る こ と に 話 し 相 手 や 相 談 相 手 が い な い こ と	子 ど も の こ と に つ い て 、 地 域 に 話 し 相 手 や 相 談 相 手 が い な い こ と	そ の 他	悩 ん で い る こ と は な い こ と や 、 気 に な る こ と は な い こ と	無 回 答
全 体	440 100.0	172 39.1	215 48.9	243 55.2	73 16.6	155 35.2	5 1.1	49 11.1	48 10.9	215 48.9	220 50.0	19 4.3	17 3.9	33 7.5	33 7.5	2 0.5	-
1人	66 100.0	26 39.4	35 53.0	33 50.0	10 15.2	21 31.8	-	6 9.1	3 4.5	29 43.9	31 47.0	3 4.5	1 1.5	6 9.1	6 9.1	-	
2人	266 100.0	102 38.3	127 47.7	145 54.5	46 17.3	86 32.3	1 0.4	27 10.2	27 10.2	126 47.4	135 50.8	9 3.4	13 4.9	23 8.6	23 8.6	2 0.8	
3人	92 100.0	36 39.1	45 48.9	58 63.0	14 15.2	44 47.8	2 2.2	13 14.1	15 16.3	50 54.3	47 51.1	7 7.6	3 3.3	2 2.2	2 2.2	-	
4人以上	15 100.0	8 53.3	8 53.3	6 40.0	3 20.0	4 26.7	2 13.3	3 20.0	3 20.0	9 60.0	6 40.0	-	-	2 13.3	2 13.3	-	

母親の就労状況別にみると、就労している（パートタイム、アルバイト等）では、「子どもの教育費など経済的負担のこと」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	子 ど も の 健 康 の こ と	子 ど も の 学 力 や 学 校 の 成 績 の こ と	子 ど も の 友 達 づ き あ い の こ と	子 ど も の い じ め や 不 登 校 の こ と	子 ど も の 言 葉 遣 い や 態 度 の こ と	子 ど も の 家 庭 内 暴 力 の こ と	子 ど も と 話 す 時 間 が 十 分 に と れ な い こ と	配 偶 者 と 子 育 て に 関 し て 話 す 時 間 が 十 分 に と れ な い こ と	負 担 の こ と	子 ど も の 教 育 費 な ど 経 済 的 負 担 の こ と	子 ど も が 犯 罪 に 巻 き 込 ま れ る こ と	子 ど も が 犯 罪 に 巻 き 込 ま れ る こ と に 話 し 相 手 や 相 談 相 手 が い な い こ と	子 ど も の こ と に つ い て 、 地 域 に 話 し 相 手 や 相 談 相 手 が い な い こ と	そ の 他	悩 ん で い る こ と は な い こ と や 、 気 に な る こ と は な い こ と	無 回 答
全 体	440 100.0	172 39.1	215 48.9	243 55.2	73 16.6	155 35.2	5 1.1	49 11.1	48 10.9	215 48.9	220 50.0	19 4.3	17 3.9	33 7.5	33 7.5	2 0.5	
就労している（フルタイムによる就労で、育休・介護休業中を含む）	72 100.0	25 34.7	36 50.0	35 48.6	11 15.3	25 34.7	2 2.8	29 40.3	9 12.5	31 43.1	33 45.8	5 6.9	3 4.2	7 9.7	7 9.7	-	
就労している（パートタイム、アルバイト等）	173 100.0	65 37.6	86 49.7	92 53.2	26 15.0	64 37.0	2 1.2	14 8.1	19 11.0	93 53.8	85 49.1	3 1.7	10 5.8	10 5.8	10 5.8	2 1.2	
以前は就労していたが、現在は就労していない	133 100.0	56 42.1	66 49.6	83 62.4	27 20.3	52 39.1	-	3 2.3	15 11.3	63 47.4	71 53.4	7 5.3	3 2.3	10 7.5	10 7.5	-	
これまでに就労したことがない	34 100.0	16 47.1	15 44.1	22 64.7	5 14.7	7 20.6	-	-	4 11.8	19 55.9	20 58.8	2 5.9	-	-	-	-	

Ⅲ. 調査結果の分析

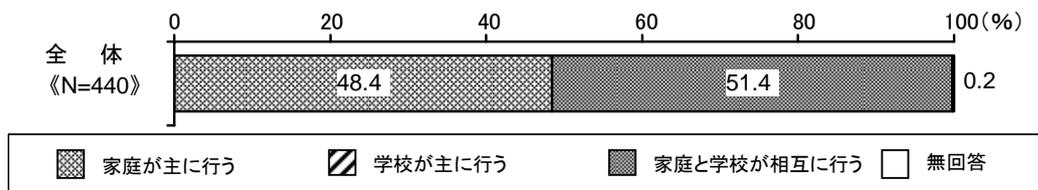
子どもの学年を子どものことで、日常悩んでいること、また気になること別にみると、子どもの友達つきあいのことでは「6年生」が26.7%で最も多く、次いで「2年生」17.3%、「3年生」16.9%、「4年生」14.8%と続いている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	1 年 生	2 年 生	3 年 生	4 年 生	5 年 生	6 年 生	無 回 答
全 体	440 100.0	41 9.3	68 15.5	70 15.9	75 17.0	68 15.5	113 25.7	5 1.1
子どもの健康のこと	172 100.0	16 9.3	26 15.1	28 16.3	21 12.2	33 19.2	45 26.2	3 1.7
子どもの学力や学校の成績のこと	215 100.0	16 7.4	27 12.6	38 17.7	34 15.8	31 14.4	66 30.7	3 1.4
子どもの友達つきあいのこと	243 100.0	23 9.5	42 17.3	41 16.9	36 14.8	34 14.0	65 26.7	2 0.8
子どものいじめや不登校のこと	73 100.0	9 12.3	12 16.4	10 13.7	9 12.3	13 17.8	19 26.0	1 1.4
子どもの言葉遣いや態度のこと	155 100.0	17 11.0	26 16.8	25 16.1	18 11.6	22 14.2	44 28.4	3 1.9
子どもの家庭内暴力のこと	5 100.0	-	-	1 20.0	1 20.0	3 60.0	-	-
子どもと話す時間が十分に とれないこと	49 100.0	4 8.2	4 8.2	12 24.5	5 10.2	8 16.3	15 30.6	1 2.0
配偶者と子育てに関して話す 時間が十分にとれないこと	48 100.0	5 10.4	5 10.4	6 12.5	10 20.8	6 12.5	15 31.3	1 2.1
子どもの教育費など経済的 負担のこと	215 100.0	26 12.1	36 16.7	27 12.6	37 17.2	31 14.4	57 26.5	1 0.5
子どもが犯罪に巻き込まれること	220 100.0	25 11.4	35 15.9	37 16.8	43 19.5	30 13.6	49 22.3	1 0.5
子どものことについて、地域に 話し相手や相談相手がないこと	19 100.0	2 10.5	2 10.5	3 15.8	2 10.5	2 10.5	7 36.8	1 5.3
その他	17 100.0	1 5.9	3 17.6	1 5.9	4 23.5	2 11.8	6 35.3	-
悩んでいることや、気になること はない	33 100.0	2 6.1	4 12.1	3 9.1	6 18.2	7 21.2	10 30.3	1 3.0

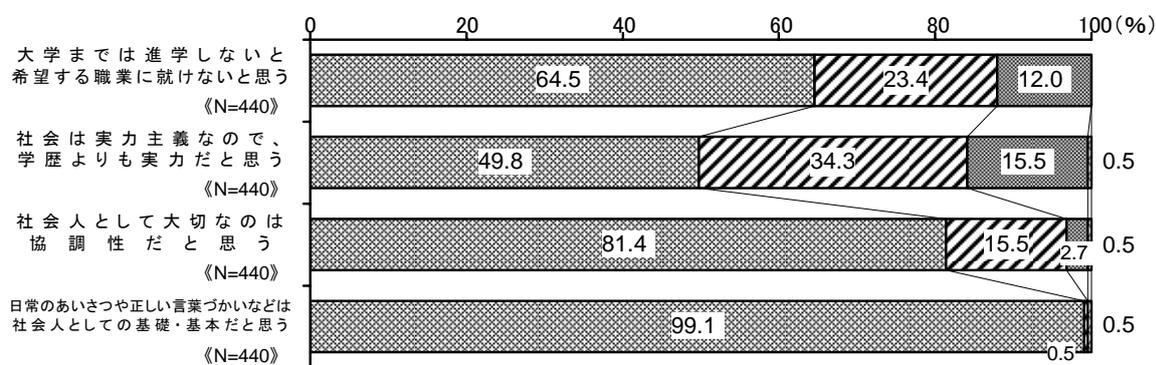
②子どもの礼儀作法、言葉づかいなど子どものしつけについては家庭の役割が大きいとされていますが、どのようにお考えですか。次の中からあなたのお考えにもっとも近いものをお選びください。(1つだけに○)【問19】

子どもの礼儀作法、言葉づかいなどのしつけについては、「家庭と学校が相互に行ったほうが良いと思う」が51.4%、「どちらかといえば、家庭が主になって行ったほうが良いと思う」が48.4%となっている。



③子どもが直面する学歴社会に対するお考えや将来の社会人としてのあり方について、どのように思われますか。あなたのお考えに近いものをそれぞれお選びください。(1つだけに○)【問20】

子どもが直面する学歴社会に対する考えや将来の社会人としてのあり方について、「そう思う」・「ある程度はそう思う」を合わせた肯定的な意見は、「日常のあいさつや正しい言葉づかいなどは社会人としての基礎・基本だと思う」が 99.1%で最も多く、次いで「社会人として大切なのは協調性である」81.4%、「大学までは進学しないと希望する職業に就けないと思う」64.5%、「社会は実力主義なので、学歴よりも実力だと思う」49.8%となっている。



Ⅲ. 調査結果の分析

④普段、宛名のお子さんを育てているあなたの気持ちはどうですか。
(あてはまるものすべてに○)【問21】

子どもを育てている気持ちは、「子育てをすることで自分も成長している」が82.3%で最も多く、次いで「子どもがいると毎日楽しい」68.2%、「子育てについて不安になったり悩むことがある」が59.8%と続いている。

子どもの人数別にみると、2人では「子育てについて不安になったり悩むことがある」が多く、4人以上では「子どもがいると毎日楽しい」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	子 ど も が い る と 毎 日 楽 し い	成 育 て を す る こ と で 自 分 も 成 長 し て い る	な つ つ 育 て が 自 分 の 生 き が い い	た り 育 て に つ い て 不 安 に な つ	と が あ る 生 活 や 気 持 ち に ゆ と り が 無 い こ と が あ る	は 子 ど も を 虐 待 し て い る こ と が あ る	思 子 育 て か ら 解 放 さ れ た い と	そ の 他	無 回 答
全 体	440 100.0	300 68.2	362 82.3	174 39.5	263 59.8	138 31.4	24 5.5	105 23.9	11 2.5	1 0.2
1人	66 100.0	44 66.7	53 80.3	27 40.9	38 57.6	20 30.3	2 3.0	12 18.2	- -	- -
2人	266 100.0	178 66.9	218 82.0	110 41.4	164 61.7	74 27.8	15 5.6	64 24.1	10 3.8	1 0.4
3人	92 100.0	63 68.5	75 81.5	32 34.8	49 53.3	37 40.2	6 6.5	26 28.3	1 1.1	- -
4人以上	15 100.0	14 93.3	15 100.0	5 33.3	11 73.3	7 46.7	1 6.7	3 20.0	- -	- -

母親の就労状況別にみると、フルタイムで就労しているでは「子育てが自分の生きがいになっている」と「生活や気持ちにゆとりが無いので、子育てにいらだつことがある」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	子 ど も が い る と 毎 日 楽 し い	成 育 て を す る こ と で 自 分 も 成 長 し て い る	な つ つ 育 て が 自 分 の 生 き が い い	た り 育 て に つ い て 不 安 に な つ	と が あ る 生 活 や 気 持 ち に ゆ と り が 無 い こ と が あ る	は 子 ど も を 虐 待 し て い る こ と が あ る	思 子 育 て か ら 解 放 さ れ た い と	そ の 他	無 回 答
全 体	440 100.0	300 68.2	362 82.3	174 39.5	263 59.8	138 31.4	24 5.5	105 23.9	11 2.5	1 0.2
就労している (フルタイムによる就労 で、育休・介護休業中を含む)	72 100.0	50 69.4	59 81.9	33 45.8	38 52.8	31 43.1	2 2.8	18 25.0	1 1.4	- -
就労している (パートタイム、 アルバイト等)	173 100.0	118 68.2	143 82.7	69 39.9	108 62.4	47 27.2	13 7.5	39 22.5	4 2.3	1 0.6
以前は就労していたが、現在は 就労していない	133 100.0	87 65.4	107 80.5	46 34.6	85 63.9	41 30.8	6 4.5	36 27.1	5 3.8	- -
これまでに就労したことがない	34 100.0	21 61.8	29 85.3	10 29.4	17 50.0	10 29.4	2 5.9	7 20.6	- -	- -

子どもの学年を子どもを育てている気持ち別にみると、子育てをすることで自分も成長しているでは「6年生」が 25.7%で最も多く、次いで「4年生」17.1%、「5年生」16.3%、「2年生」16.0%と続いている。また、子どもがいると毎日楽しいでは、「6年生」が 26.3%で最も多く、次いで「4年生」と「5年生」16.7%と続いている。

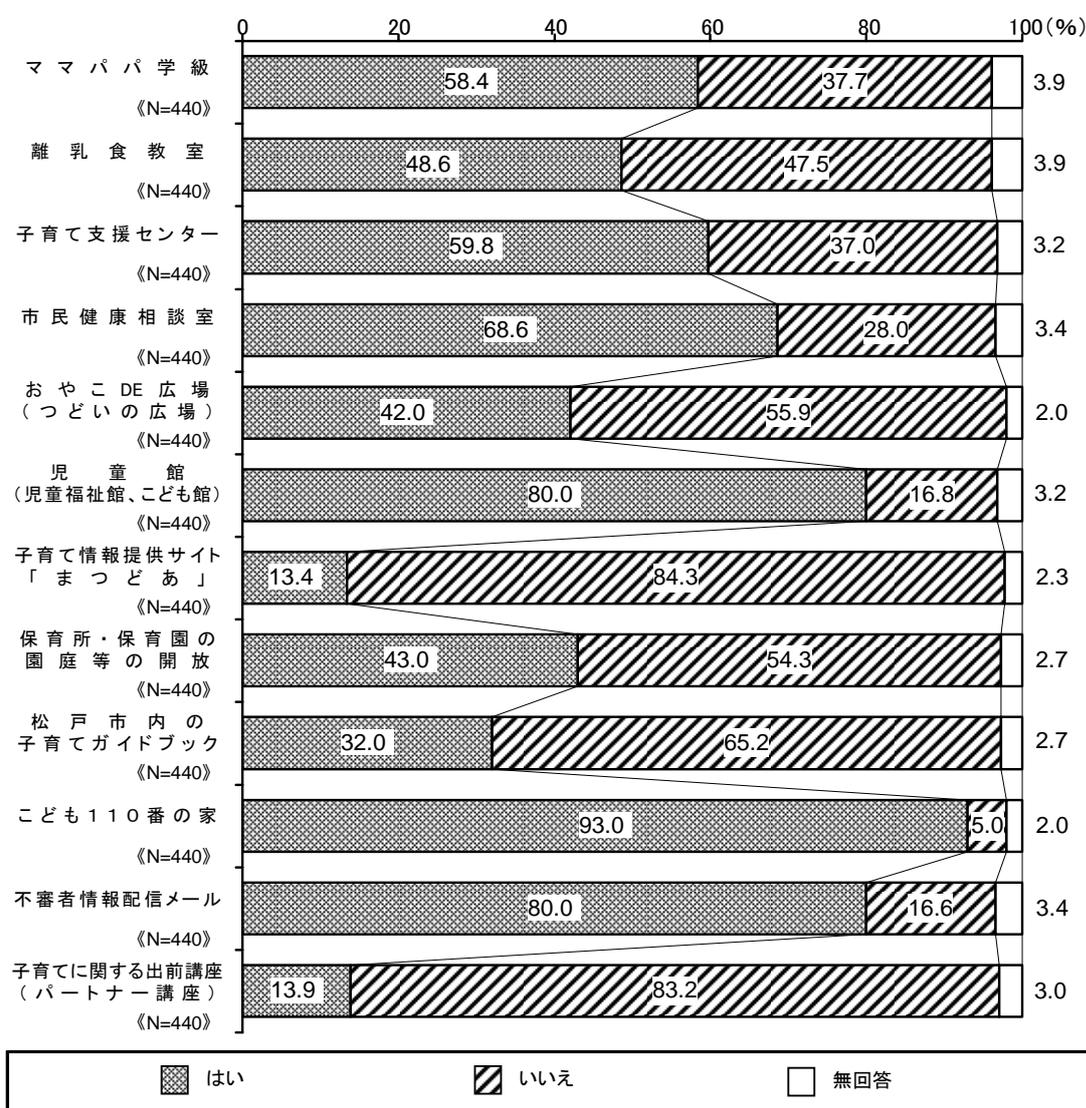
(上段:件/下段:%)

	全 体	1 年 生	2 年 生	3 年 生	4 年 生	5 年 生	6 年 生	無 回 答
全 体	440 100.0	41 9.3	68 15.5	70 15.9	75 17.0	68 15.5	113 25.7	5 1.1
子どもがいると毎日楽しい	300 100.0	25 8.3	44 14.7	49 16.3	50 16.7	50 16.7	79 26.3	3 1.0
子育てをすることで自分も成長している	362 100.0	33 9.1	58 16.0	53 14.6	62 17.1	59 16.3	93 25.7	4 1.1
子育てが自分の生きがいに なっている	174 100.0	15 8.6	27 15.5	25 14.4	31 17.8	30 17.2	43 24.7	3 1.7
子育てについて不安になっ たり悩むことがある	263 100.0	24 9.1	42 16.0	39 14.8	42 16.0	38 14.4	75 28.5	3 1.1
生活や気持ちゆとりが無いので、 子育てにいらだつことがある	138 100.0	20 14.5	27 19.6	21 15.2	16 11.6	24 17.4	29 21.0	1 0.7
子どもを虐待しているの ではないかと思うことがある	24 100.0	4 16.7	2 8.3	3 12.5	4 16.7	3 12.5	8 33.3	-
子育てから解放されたいと 思うことがある	105 100.0	14 13.3	18 17.1	22 21.0	16 15.2	8 7.6	26 24.8	1 1.0
その他	11 100.0	-	2 18.2	2 18.2	3 27.3	1 9.1	3 27.3	-

(9) 子育て支援サービスについて

①各サービスの認知度【問22】

認知度が最も高いサービスは、「こども110番の家」が93.0%で最も多く、次いで「児童館（児童福祉館、こども館）」と「不審者情報配信メール」がそれぞれ80.0%、「市民健康相談室」68.6%、「子育て支援センター」59.8%、「ママパパ学級」58.4%と続いている。一方、「子育て情報提供サイト「まつどあ」」、「子育てに関する出前講座（パートナー講座）」は1割程度と低かった。

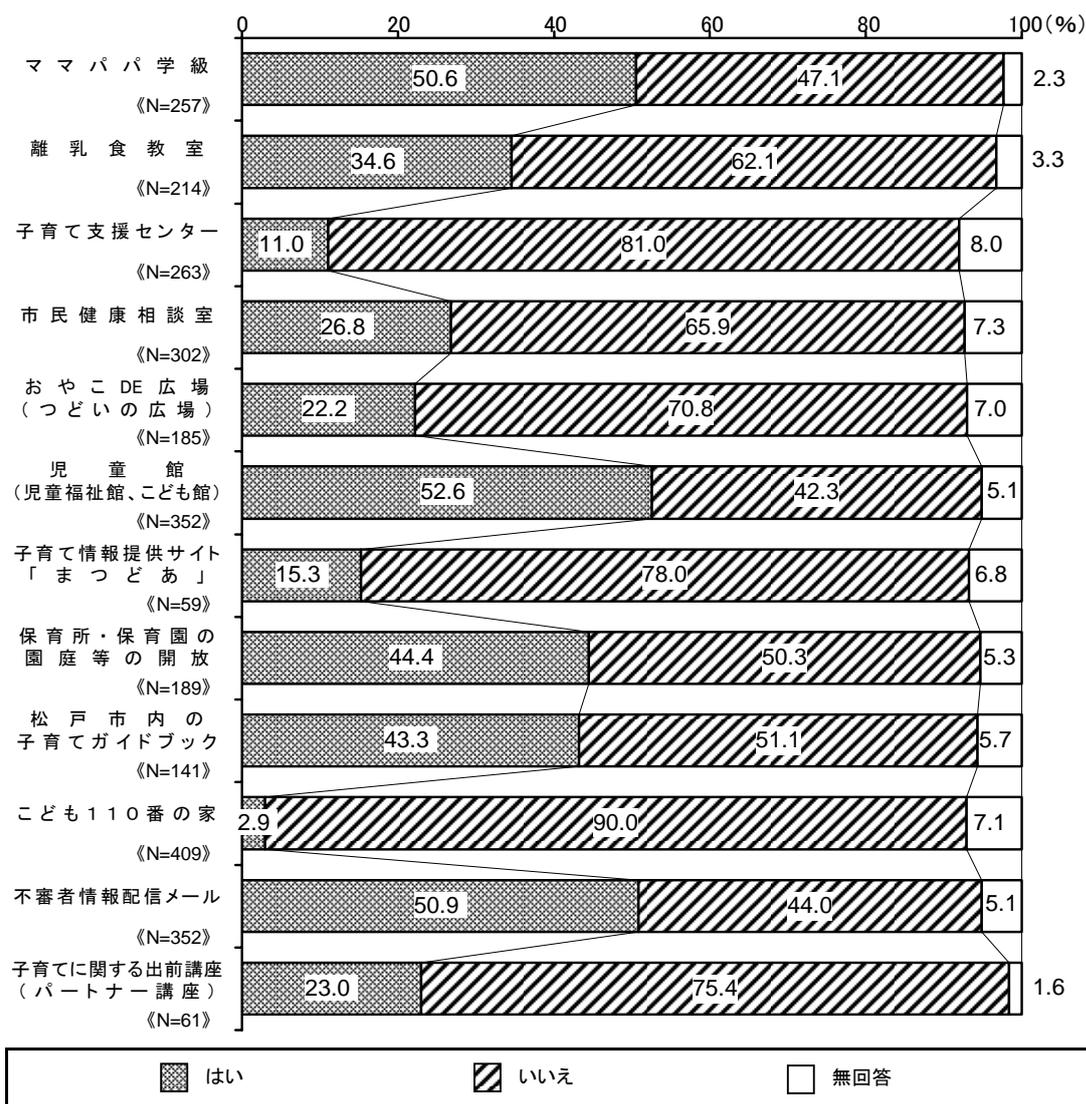


②各サービスの利用度【問22】

(問22. 認知度で各サービスについて、それぞれ「1. はい」と回答した方への限定設問)

※各サービスによって対象の母数「N=*」(*は数字)が異なる

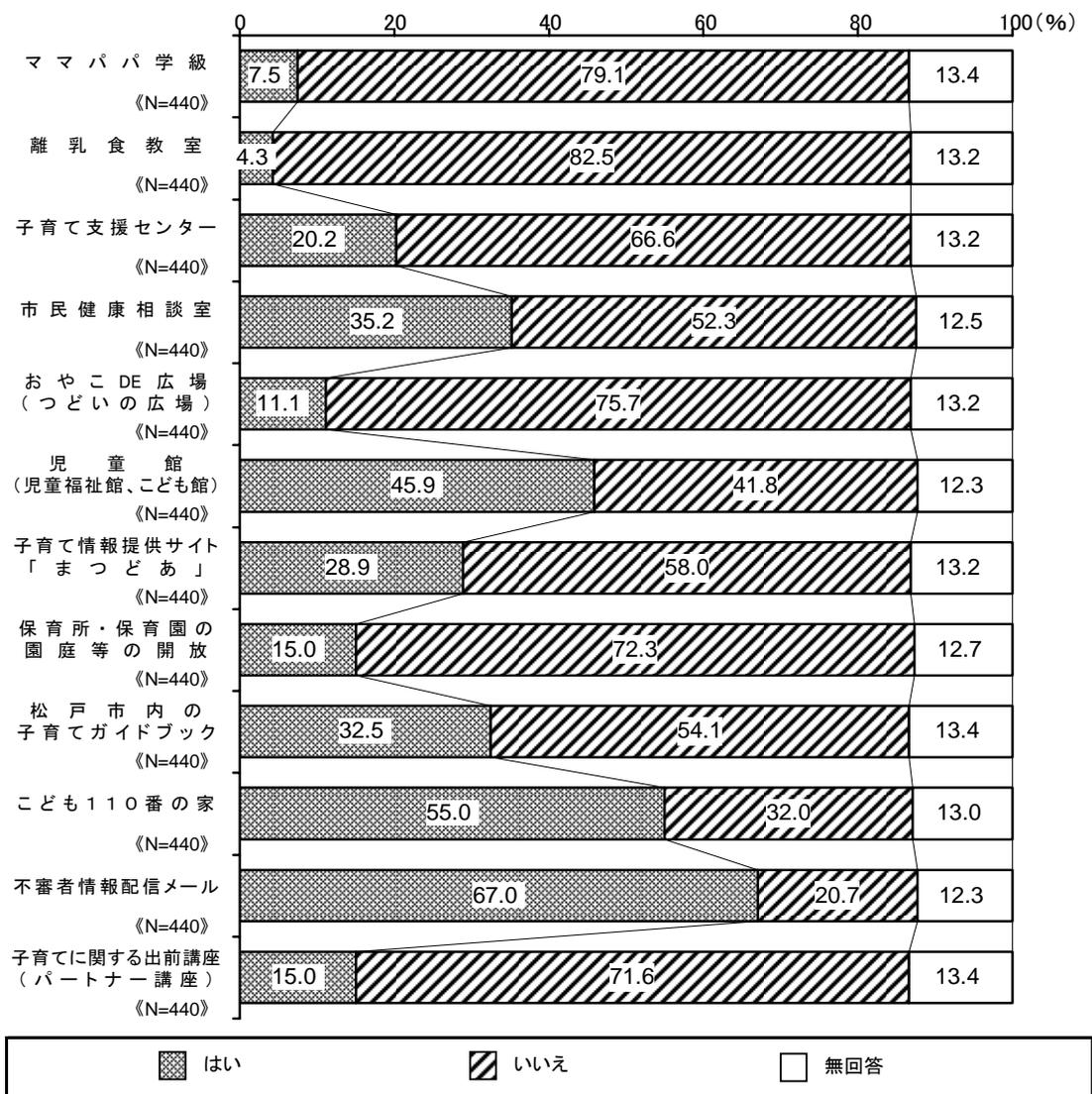
各サービスの利用経験としては、「児童館(児童福祉館、こども館)」が52.6%で最も多く、次いで「不審者情報配信メール」50.9%、「ママパパ学級」50.6と続いている。



Ⅲ. 調査結果の分析

③各サービスの利用意向（問22）

今後、利用したいサービスは、「不審者情報配信メール」が67.0%で最も多く、次いで「こども110番の家」55.0%、「児童館（児童福祉館、こども館）」45.9%、「市民健康相談室」35.2%、「松戸市内の子育てガイドブック」32.5%と続いている。

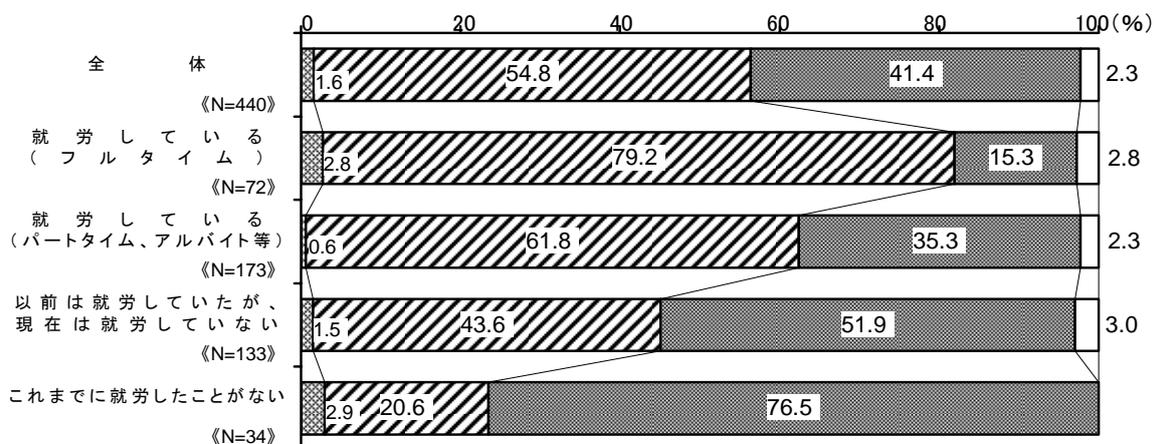


(10) ワーク・ライフ・バランスについて

①仕事と家庭のバランスについて、あなたの考え方にもっとも近いものは
どれですか。(1つだけに○)【問23】

仕事と家庭のバランスについての考え方は、「どちらを優先させるということではなく家庭と仕事のバランスをうまくとっていききたい」が54.8%、「どちらかといえば仕事よりも家庭を優先したい」が41.4%となっている。

母親の就労状況別にみると、就労している(フルタイム)では「家庭と仕事のバランスをうまくとっていききたい」が8割と多くなっている。



家庭よりも仕事を優先したい
 仕事よりも家庭を優先したい

家庭と仕事のバランスをうまくとっていききたい
 無回答

子どもの学年別にみると、「どちらかといえば仕事よりも家庭を優先したい」が1年生では51.2%、2年生では48.5%と多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	ど ち ら か と い え ば 家 庭 よ り	ど ち ら を 優 先 さ せ る と い う バ ラ ン ス を う ま く と っ て い き た い	ど ち ら か と い え ば 仕 事 よ り	無 回 答
全 体	440 100.0	7 1.6	241 54.8	182 41.4	10 2.3
1年生	41 100.0	-	19 46.3	21 51.2	1 2.4
2年生	68 100.0	2 2.9	33 48.5	33 48.5	-
3年生	70 100.0	1 1.4	41 58.6	28 40.0	-
4年生	75 100.0	2 2.7	45 60.0	26 34.7	2 2.7
5年生	68 100.0	1 1.5	38 55.9	27 39.7	2 2.9
6年生	113 100.0	1 0.9	63 55.8	45 39.8	4 3.5

Ⅲ. 調査結果の分析

②仕事と家庭のバランスをうまく取るために、どのような方法を選択するとお考えですか。もっとも近いものをお選びください。(1つだけに○)
【問23-1】
 (問23. で「2. バランスをとりたい」と回答した方への限定設問)

仕事と家庭のバランスをうまく取る方法は、「自分の就労形態（例えば職場や仕事の内容）を変えてでも家庭とのバランスを考える」が 39.4%で最も多く、次いで「夫婦の役割分担を話し合っ、仕事と家庭のバランスを考える」26.1%、「自分の身内などの支援を受けながら、仕事と家庭のバランスを考える」17.0%、「公的機関や民間の子育て支援サービスを利用しながら仕事と家庭のバランスを考える」7.1%と続いている。

母親の就労状況別にみると、就労している（フルタイム）では「夫婦の役割分担を話し合っ、仕事と家庭のバランスを考える」が多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	家 庭 と の バ ラ ン ス を 考 え る	自 分 の 就 労 形 態 （ 例 え ば 職 場 や 工 事 の 内 容 ） を 変 え て も 考 え る	夫 婦 の 役 割 分 担 を 話 し 合 っ て 考 え る	自 分 の 身 内 な ど の 支 援 を 受 け な が ら 考 え る	自 分 の 身 内 な ど の 支 援 を 受 け な が ら 考 え る	公 的 機 関 や 民 間 の 子 育 て 支 援 サ ー ビ ス を 利 用 し な が ら 考 え る	わ か ら な い	そ の 他	無 回 答
全 体	241 100.0	95 39.4	63 26.1	41 17.0	17 7.1	19 7.9	6 2.5	-	-	-
就労している（フルタイムによる就労で、育休・介護休業中を含む）	57 100.0	11 19.3	16 28.1	13 22.8	9 15.8	5 8.8	3 5.3	-	-	-
就労している（パートタイム、アルバイト等）	107 100.0	52 48.6	21 19.6	20 18.7	3 2.8	9 8.4	2 1.9	-	-	-
以前は就労していたが、現在は就労していない	58 100.0	26 44.8	19 32.8	5 8.6	4 6.9	3 5.2	1 1.7	-	-	-
これまでに就労したことがない	7 100.0	1 14.3	3 42.9	1 14.3	-	2 28.6	-	-	-	-

子どもの学年別にみると、「夫婦の役割分担を話し合っ、仕事と家庭のバランスを考える」が2年生では33.3%、6年生では31.7%と多くなっている。

(上段:件/下段:%)

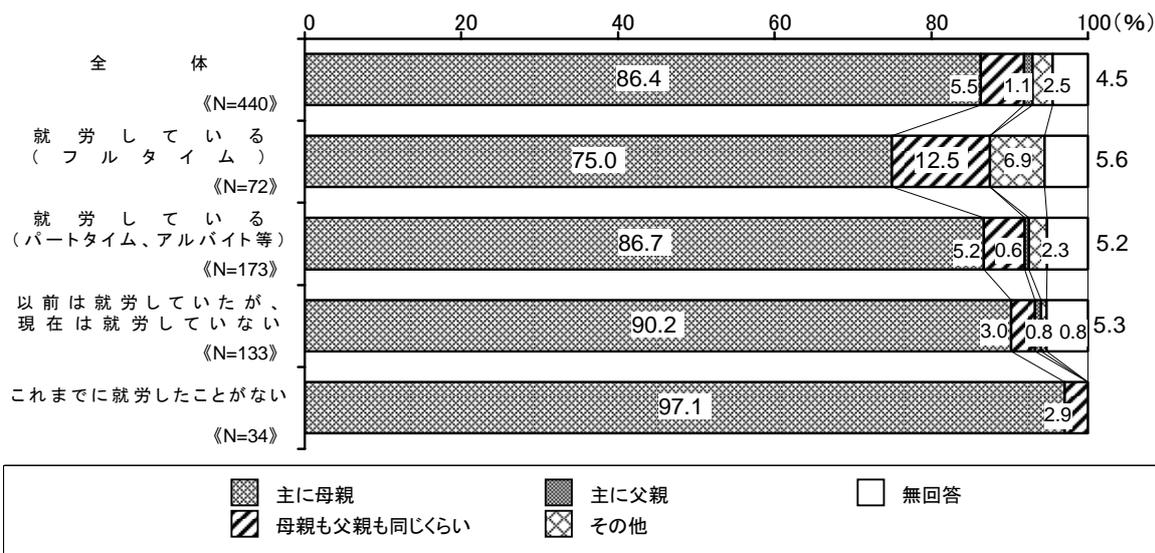
	全 体	家庭とのバランスを 変えても	自分の就労形態(例 えば職場)	夫婦の役割分担を 話し合っ	ランしながら、仕事 と家庭のバ	自分の身内などの支 援を受	と家庭のバランスを 考える	サービ スを利用しながら仕事	公的機 関や民間の子育て支援	わから ない	その 他	無 回 答
全 体	241 100.0	95 39.4	63 26.1	41 17.0	17 7.1	19 7.9	6 2.5	-	-	-	-	
1年生	19 100.0	10 52.6	2 10.5	5 26.3	-	2 10.5	-	-	-	-	-	
2年生	33 100.0	12 36.4	11 33.3	6 18.2	2 6.1	2 6.1	-	-	-	-	-	
3年生	41 100.0	15 36.6	12 29.3	6 14.6	4 9.8	4 9.8	-	-	-	-	-	
4年生	45 100.0	21 46.7	9 20.0	7 15.6	3 6.7	2 4.4	3 6.7	-	-	-	-	
5年生	38 100.0	14 36.8	8 21.1	5 13.2	5 13.2	5 13.2	1 2.6	-	-	-	-	
6年生	63 100.0	23 36.5	20 31.7	12 19.0	3 4.8	4 6.3	1 1.6	-	-	-	-	

Ⅲ. 調査結果の分析

③あなたの家庭では、どなたが、子どもの食事を作ったり、洗濯をしたり、勉強をみたりしていますか。(1つだけに○)【問24】

子どもの食事を作ったり、洗濯をしたり、勉強をみたりしているのは、「主に母親」が86.4%で圧倒的に多くなっている。

母親の就労状況別にみると、就労している（フルタイム）では「母親も父親も同じくらい」が12.5%と多くなっている。



子どもの学年別にみると、「母親も父親も同じくらい」が5年生では10.3%で多くなっている。

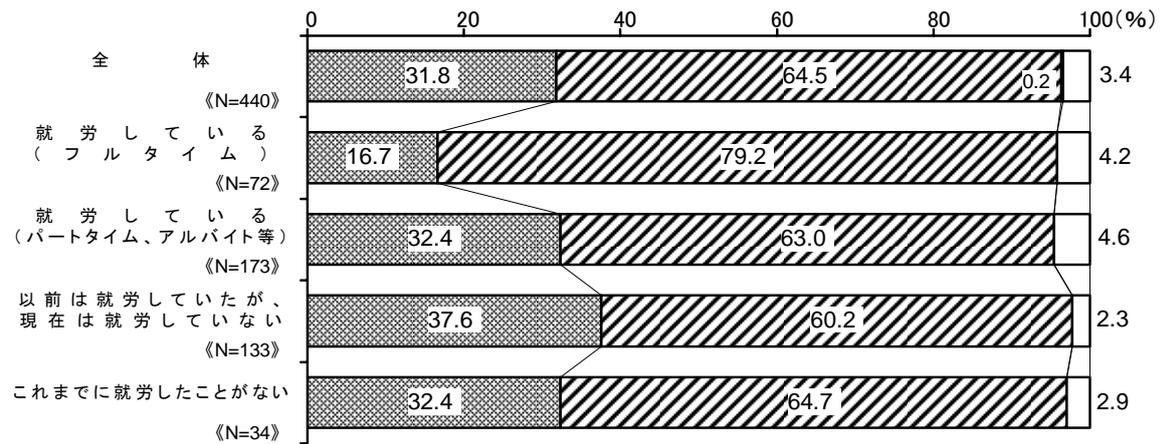
(上段:件/下段:%)

	全 体	主 に 母 親	母 親 も 父 親 も 同 じ く ら い	主 に 父 親	そ の 他	無 回 答
全 体	440 100.0	380 86.4	24 5.5	5 1.1	11 2.5	20 4.5
1年生	41 100.0	36 87.8	3 7.3	-	2 4.9	-
2年生	68 100.0	60 88.2	4 5.9	-	1 1.5	3 4.4
3年生	70 100.0	63 90.0	5 7.1	-	1 1.4	1 1.4
4年生	75 100.0	68 90.7	1 1.3	1 1.3	2 2.7	3 4.0
5年生	68 100.0	54 79.4	7 10.3	2 2.9	1 1.5	4 5.9
6年生	113 100.0	95 84.1	4 3.5	2 1.8	4 3.5	8 7.1

④家庭内における子育ての分担について、あなたの考えに最も近いものは
どれですか。(1つだけに○)【問25】

家庭内における子育ての分担については、「どちらが中心ということではなく、両親が分担して行うほうがよい」が 64.5%で最も多く、次いで「子どもが小さいうちは、どちらかといえば母親が中心で行うほうがよい」31.8%となっている。

母親の就労状況別にみると、フルタイムで就労しているでは「両親が分担して行うほうがよい」が8割と多くなっている。



■ 母親が中心で行うほうがよい ■ 父親が中心で行うほうがよい
 ▨ 両親が分担して行うほうがよい □ 無回答

子どもの学年別にみると、「どちらが中心ということではなく、両親が分担して行うほうがよい」が1年生では 68.3%、6年生では 68.1%と多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	で ち ら か と い え ば 母 親 が 中 心 ど う か も が よ い	ど ち ら か と い え ば 父 親 が 中 心 ど う か も が よ い	両 親 が 分 担 し て 行 う ほ う が よ い	無 回 答
全体	440 100.0	140 31.8	284 64.5	1 0.2	15 3.4
1年生	41 100.0	13 31.7	28 68.3	-	-
2年生	68 100.0	23 33.8	43 63.2	-	2 2.9
3年生	70 100.0	25 35.7	42 60.0	-	3 4.3
4年生	75 100.0	23 30.7	50 66.7	-	2 2.7
5年生	68 100.0	23 33.8	42 61.8	1 1.5	2 2.9
6年生	113 100.0	31 27.4	77 68.1	-	5 4.4

Ⅲ. 調査結果の分析

⑤子育てと夫婦の働き方について、あなたの考え方にもっとも近いものは
どれですか。(1つだけに○)【問26】

子育てと夫婦の働き方については、「自分は仕事を続けて、配偶者にも仕事を続けてもらいたい」が37.5%で最も多く、次いで「自分は仕事を辞めて、配偶者には仕事を続けてもらいたい」16.8%、「配偶者には仕事を続けて、自分は育児休業制度を利用したい」9.5%と続いている。

母親の就労状況別にみると、フルタイムで就労しているでは「自分は仕事を続けて、配偶者にも仕事を続けてもらいたい」が6割と多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	自分 は仕事 を続け てもら いたい	自分 は育児 休業制 度を使 いたい	自分 は仕事 を続け てもら いたい																	
全体	440 100.0	15 3.4	11 2.5	74 16.8	42 9.5	165 37.5	80 18.2	35 8.0	18 4.1												
就労している（フルタイムによる就労で、育休・介護休業中を含む）	72 100.0	-	1 1.4	4 5.6	7 9.7	45 62.5	9 12.5	3 4.2	3 4.2												
就労している（パートタイム、アルバイト等）	173 100.0	5 2.9	4 2.3	22 12.7	16 9.2	87 50.3	25 14.5	13 7.5	1 0.6												
以前は就労していたが、現在は就労していない	133 100.0	3 2.3	5 3.8	30 22.6	16 12.0	23 17.3	33 24.8	12 9.0	11 8.3												
これまでに就労したことがない	34 100.0	3 8.8	-	11 32.4	2 5.9	2 5.9	7 20.6	6 17.6	3 8.8												

子どもの学年を子育てと夫婦の働き方別にみると、自分は仕事を続けて、配偶者にも仕事を続けてもらいたいでは「6年生」が29.1%で最も多く、次いで「5年生」18.2%、「4年生」17.6%と続いている。子どもの年齢が高くなるにつれて、共働きを希望する家庭が増えている。

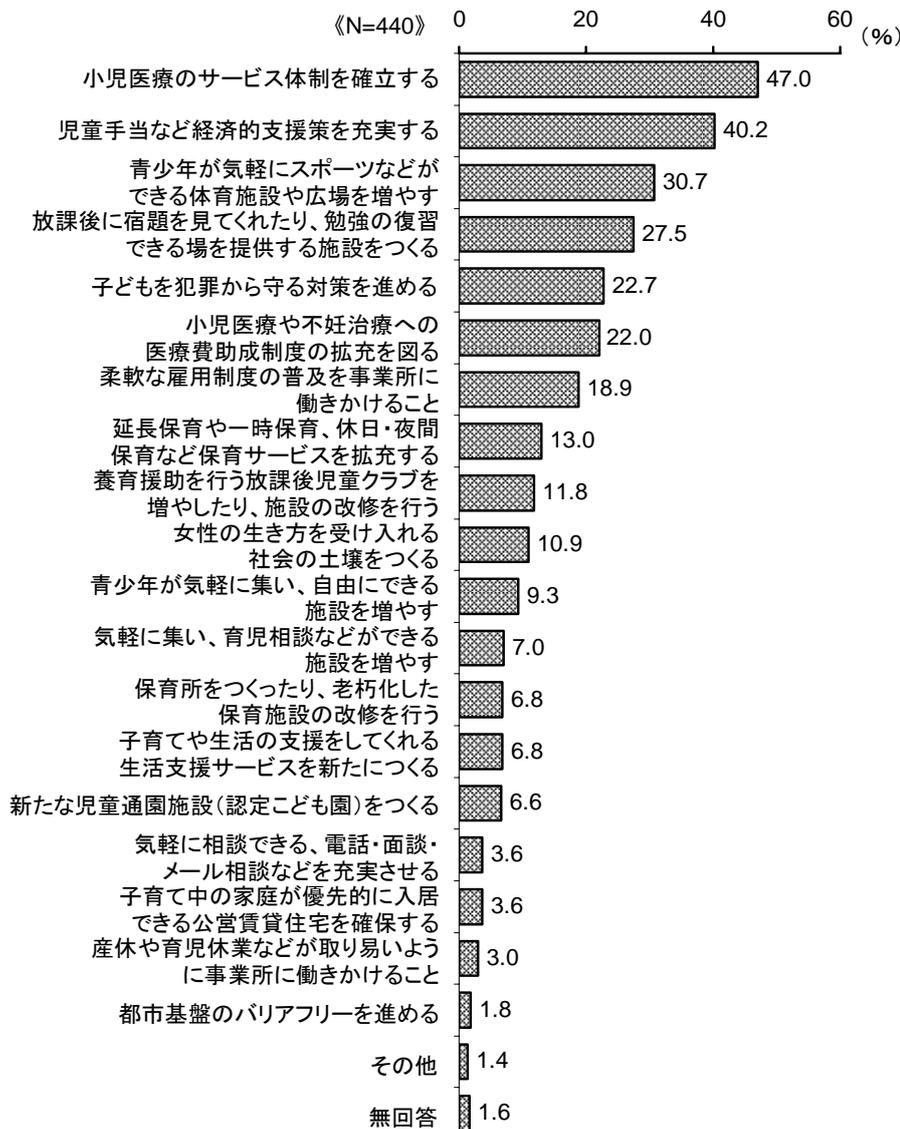
(上段:件/下段:%)

	全 体	1 年 生	2 年 生	3 年 生	4 年 生	5 年 生	6 年 生	無 回 答
全体	440 100.0	41 9.3	68 15.5	70 15.9	75 17.0	68 15.5	113 25.7	5 1.1
自分は仕事を続けて、配偶者には仕事を辞めてもらいたい	15 100.0	1 6.7	2 13.3	3 20.0	1 6.7	3 20.0	5 33.3	-
自分は仕事を続けて、配偶者には育児休業制度を利用してもらいたい	11 100.0	-	4 36.4	1 9.1	3 27.3	1 9.1	2 18.2	-
自分は仕事を辞めて、配偶者には仕事を続けてもらいたい	74 100.0	7 9.5	14 18.9	16 21.6	12 16.2	10 13.5	14 18.9	1 1.4
配偶者には仕事を続けて、自分は育児休業制度を利用したい	42 100.0	6 14.3	6 14.3	4 9.5	12 28.6	6 14.3	8 19.0	-
自分は仕事を続けて、配偶者にも仕事を続けてもらいたい	165 100.0	12 7.3	21 12.7	23 13.9	29 17.6	30 18.2	48 29.1	2 1.2
わからない	80 100.0	11 13.8	10 12.5	17 21.3	12 15.0	9 11.3	21 26.3	-
その他	35 100.0	3 8.6	9 25.7	5 14.3	4 11.4	5 14.3	8 22.9	1 2.9

(11) 自治体に望む子育て支援策について

①子育て支援のために、今後重点的に取り組む必要があると思われるものはどれですか。次の中から特に期待するものを教えてください。
(3つまでに○)【問27】

子育て支援のために、今後重点的に取り組む必要があることは、「いつでも必要な時に受診できるように小児医療のサービス体制を確立すること」が47.0%で最も多く、次いで「児童手当や税制度の扶養控除額の増額など経済的支援策を充実すること」40.2%、「青少年が気軽にボール遊びやスポーツなどができる体育施設や広場を増やすこと」30.7%、「学校の放課後に宿題を見てくれたり、勉強の復習できる場を提供する施設をつくること」27.5%、「児童虐待、いじめ、不登校などの予防、緊急避難、自立支援などや子どもを犯罪から守る対策を進めること」22.7%、「小児医療や不妊治療への医療費助成制度の拡充を図ること」22.0%と続いている。



Ⅲ. 調査結果の分析

子どもの人数別にみると、1人では「子育てや生活の支援をしてくれる生活保護サービスを新たにつくる」16.7%、「気軽に集い、育児相談などができる施設を増やす」13.6%で多くなっている。また、3人では「新たな児童通園施設（認定こども園）をつくる」12.0%で多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	小児医療のサービス体制を確立する	面談・メール相談などを実施させる	気軽に相談できる、電話・気軽に集い、施設を増やす	気軽に集い、施設を増やす	化育施設を増やす	保育所をつつたり、老朽	日・夜間保育や一時保育、休	延長保育や一時保育、休	ビスを拡充する	新たな児童通園施設（認定こども園）をつくる	新たな児童通園施設（認定こども園）をつくる	の改修を行う	クラブを増やしたり、施設	養育補助を行う放課後児童	提供の施設をつくる	り、勉強の復習できる場を	放課後に宿題を見たり、	新たに生活支援サービス	子育てや生活の支援をして	にできる施設を増やす、自由	青少年が気軽に集い、自由
全体	440 100.0	207 47.0	16 3.6	31 7.0	30 6.8	57 13.0	29 6.6	52 11.8	121 27.5	30 6.8	41 9.3	66 15.0	33 7.5	21 4.8	11 2.5	16 3.6	28 6.4	7 1.6	15 3.4	9 2.0	15 3.4	9 2.0
1人	66 100.0	33 50.0	4 6.1	9 13.6	6 9.1	6 9.1	3 4.5	5 7.6	21 31.8	11 16.7	6 9.1	6 100.0	3 50.0	2 33.3	1 16.7	2 33.3	1 16.7	2 33.3	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7
2人	266 100.0	125 47.0	9 3.4	13 4.9	17 6.4	36 13.5	14 5.3	32 12.0	69 25.9	16 6.0	28 10.5	92 34.6	40 14.7	3 1.1	9 3.4	3 1.1	9 3.4	3 1.1	9 3.4	3 1.1	9 3.4	3 1.1
3人	92 100.0	40 43.5	3 3.3	9 9.8	7 7.6	15 16.3	11 12.0	13 14.1	26 28.3	2 2.2	7 7.6	92 100.0	40 43.5	3 3.3	9 9.8	7 7.6	11 12.0	13 14.1	26 28.3	2 2.2	7 7.6	7 7.6
4人以上	15 100.0	9 60.0	-	-	-	-	-	1 6.7	1 6.7	4 26.7	1 6.7	15 100.0	9 60.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	どが青少年が気軽に施設や広場を増やす	業所に働きかけること	けること	易いように事業所に働きかけ	産休や育児休業などが取り	療費助成制度の拡充を図る	小児医療や不妊治療への医	を児童手当など経済的支援策	児童の土壌をつくる	女性の生き方を受け入れる	進める	都市基盤のバリアフリーを	確保する	入居できる公営賃貸住宅を	子育て中の家庭が優先的に	子どもを犯罪から守る対策	その他	無回答				
全体	135 30.7	83 18.9	13 3.0	97 22.0	177 40.2	48 10.9	8 1.8	16 3.6	100 22.7	6 1.4	7 1.6	12 18.2	10 15.2	1 1.5	18.2 42.5	24 5.5	9 2.0	1 0.2	1 0.2	1 0.2	1 0.2	1 0.2
1人	12 18.2	10 15.2	1 1.5	12 18.2	22 33.3	9 13.6	2 3.0	6 9.1	17 25.8	1 1.5	1 1.5	87 32.7	54 20.3	7 2.6	63 23.7	113 42.5	24 9.0	5 1.9	1 0.3	1 0.3	1 0.3	1 0.3
2人	87 32.7	54 20.3	7 2.6	63 23.7	113 42.5	24 9.0	5 1.9	9 3.4	61 22.9	3 1.1	4 1.5	34 37.0	17 18.5	4 4.3	15 16.3	34 37.0	14 15.2	1 1.1	1 1.1	18 19.6	2 2.2	1 1.1
3人	34 37.0	17 18.5	4 4.3	15 16.3	34 37.0	14 15.2	1 1.1	1 1.1	18 19.6	2 2.2	1 1.1	2 2.2	2 2.2	1 1.1	6 6.7	8 8.7	1 1.1	-	-	4 4.3	-	1 1.1
4人以上	2 13.3	2 13.3	1 6.7	6 40.0	8 53.3	1 6.7	-	-	4 26.7	-	-	2 13.3	2 13.3	1 6.7	6 40.0	8 53.3	1 6.7	-	-	4 26.7	-	1 6.7

母親の就労状況別にみると、フルタイムで就労しているでは「養育援助を行う放課後児童クラブを増やしたり、施設の改修を行う」27.8%、「保育所をつくったり、老朽化した保育施設の改修を行う」15.3%で多くなっている。また、パートタイム、アルバイト等で就労しているでは「児童手当など経済的支援策を充実する」が47.4%で最も多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	小 児 医 療 の サ ー ビ ス 体 制 を 確 立 す る	面 談 ・ メ ー ル 相 談 な ど を 充 実 さ せ る	気 軽 に 相 談 で き る ・ 電 話 ・ 電話	が で き る 施 設 を 増 や す	気 軽 に 集 い 、 育 児 相 談 な ど	う 化 保 育 所 を つ く つ た り 、 老 朽 保 育 施 設 の 改 修 を 行 う	日 ・ 夜 間 保 育 サ ー ビ ス を 充 実 す る	延 長 保 育 や 一 時 保 育 、 休 日 保 育 な ど	こ ど も 園 を つ く る	新 た な 児 童 通 園 施 設 へ 認 定	の 改 修 を 行 う	養 育 援 助 を 行 う た り 、 施 設 の 改 修 を 行 う	提 供 す る 施 設 を つ く る	放 課 後 に 宿 題 を 見 て く る 場 を つ く る	新 た な 生 活 支 援 サ ー ビ ス を つ く る	子 育 て や 生 活 の 支 援 を し て	に で き る 施 設 を 増 や す	青 少 年 が 気 軽 に 集 い 、 自 由		
全 体	440 100.0	207 47.0	16 3.6	31 7.0	30 6.8	57 13.0	29 6.6	52 11.8	121 27.5	30 6.8	41 9.3	23 5.2	23 5.2	9 2.0	23 5.2	12 2.7	12 2.7	30 6.8	6 1.4	11 2.5	11 2.5
就労している（フルタイムによる就労で、育休・介護休業中を含む）	72 100.0	33 45.8	1 1.4	5 6.9	11 15.3	12 16.7	7 9.7	20 27.8	23 31.9	9 12.5	2 2.8	7 9.7	15 20.5	15 20.5	15 20.5	15 20.5	15 20.5	9 12.5	2 2.8	2 2.8	2 2.8
就労している（パートタイム、アルバイト等）	173 100.0	73 42.2	8 4.6	9 5.2	12 6.9	20 11.6	9 5.2	15 8.7	59 34.1	10 5.8	22 12.7	15 8.7	15 8.7	15 8.7	15 8.7	15 8.7	15 8.7	10 5.8	22 12.7	22 12.7	22 12.7
以前は就労していたが、現在は就労していない	133 100.0	64 48.1	5 3.8	11 8.3	5 3.8	21 15.8	8 6.0	14 10.5	24 18.0	6 4.5	11 8.3	8 6.0	14 10.5	14 10.5	14 10.5	14 10.5	14 10.5	6 4.5	11 8.3	11 8.3	11 8.3
これまでに就労したことがない	34 100.0	20 58.8	1 2.9	4 11.8	-	3 8.8	2 5.9	1 2.9	8 23.5	-	4 11.8	2 5.9	1 2.9	1 2.9	1 2.9	1 2.9	1 2.9	-	4 11.8	-	4 11.8

	を 増 や す	青 少 年 が 気 軽 に 集 い 、 自 由	業 所 に 働 き か け る 制 度 の 普 及 を 事	け る こ と	産 休 や 育 児 相 談 な ど を 充 実 す る	療 費 助 成 制 度 の 充 実 を 図 る	小 児 医 療 や 不 妊 治 療 へ の 医	を 充 実 す る	児 童 手 当 な ど の 支 援 策	社 会 の 土 壌 を つ く る	女 性 の 生 き 方 を 支 援 す る	進 め る	都 市 基 盤 の バ リ ア フ リ ー	確 保 す る	入 居 す る 公 営 賃 住 宅 を	子 育 て 中 の 家 庭 が 優 先 的 に	を 進 め る	子 ども を 犯 罪 か ら 守 る 対 策	そ の 他	無 回 答	
全 体	135 30.7	83 18.9	13 3.0	97 22.0	177 40.2	48 10.9	8 1.8	16 3.6	100 22.7	6 1.4	7 1.6	8 1.8	8 1.8	16 3.6	16 3.6	16 3.6	16 3.6	100 22.7	6 1.4	7 1.6	7 1.6
就労している（フルタイムによる就労で、育休・介護休業中を含む）	10 13.9	6 8.3	5 6.9	13 18.1	27 37.5	9 12.5	1 1.4	3 4.2	12 16.7	-	2 2.8	1 1.4	1 1.4	3 4.2	3 4.2	3 4.2	3 4.2	12 16.7	-	2 2.8	2 2.8
就労している（パートタイム、アルバイト等）	58 33.5	36 20.8	3 1.7	31 17.9	82 47.4	13 7.5	3 1.7	8 4.6	41 23.7	3 1.7	2 1.2	3 1.7	3 1.7	8 4.6	8 4.6	8 4.6	8 4.6	41 23.7	3 1.7	2 1.2	2 1.2
以前は就労していたが、現在は就労していない	39 29.3	31 23.3	2 1.5	37 27.8	48 36.1	16 12.0	1 0.8	3 2.3	33 24.8	1 0.8	3 2.3	1 0.8	1 0.8	3 2.3	3 2.3	3 2.3	3 2.3	33 24.8	1 0.8	3 2.3	3 2.3
これまでに就労したことがない	16 47.1	5 14.7	2 5.9	9 26.5	13 38.2	8 23.5	2 5.9	1 2.9	5 14.7	1 2.9	4 11.8	2 5.9	1 2.9	1 2.9	1 2.9	1 2.9	1 2.9	5 14.7	1 2.9	4 11.8	4 11.8

Ⅲ. 調査結果の分析

子どもの学年を子育て支援のために、今後重点的に取り組む必要があること別にみると、小児医療のサービス体制を確立するでは「6年生」が24.6%で最も多く、次いで「3年生」18.4%、「2年生」と「4年生」17.9%と続いている。また、児童手当など経済的支援策を充実するでは「6年生」が25.4%で最も多く、次いで「4年生」17.5%、「2年生」と「3年生」16.4%と続いている。

(上段:件/下段:%)

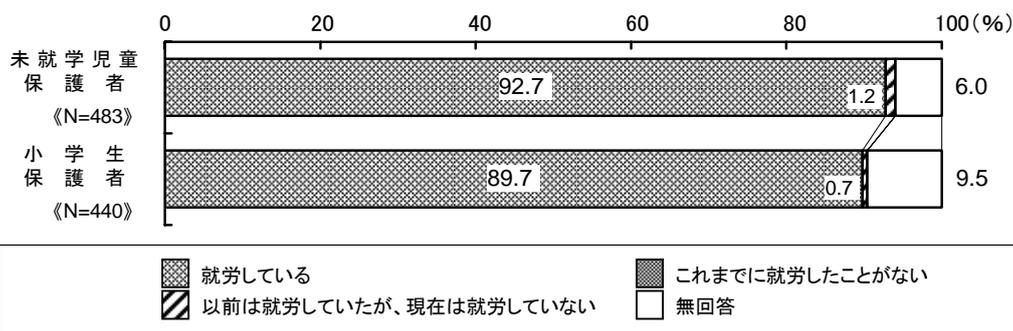
	全 体	1 年 生	2 年 生	3 年 生	4 年 生	5 年 生	6 年 生	無 回 答
全 体	440 100.0	41 9.3	68 15.5	70 15.9	75 17.0	68 15.5	113 25.7	5 1.1
小児医療のサービス体制を確立する	207 100.0	18 8.7	37 17.9	38 18.4	37 17.9	24 11.6	51 24.6	2 1.0
気軽に相談できる、電話・面談・メール相談などを充実させる	16 100.0	2 12.5	3 18.8	2 12.5	3 18.8	3 18.8	3 18.8	-
気軽に集い、育児相談などができる施設を増やす	31 100.0	3 9.7	4 12.9	7 22.6	-	5 16.1	11 35.5	1 3.2
保育所をつくったり、老朽化した保育施設の改修を行う	30 100.0	-	2 6.7	7 23.3	4 13.3	8 26.7	9 30.0	-
延長保育や一時保育、休日・夜間保育など保育サービスを拡充する	57 100.0	7 12.3	8 14.0	13 22.8	6 10.5	9 15.8	14 24.6	-
新たな児童通園施設(認定こども園)をつくる	29 100.0	8 27.6	1 3.4	3 10.3	6 20.7	3 10.3	8 27.6	-
養育援助を行う放課後児童クラブを増やしたり、施設の改修を行う	52 100.0	3 5.8	8 15.4	10 19.2	14 26.9	4 7.7	12 23.1	1 1.9
放課後に宿題を見てくれたり、勉強の復習できる場を提供する施設をつくる	121 100.0	8 6.6	17 14.0	25 20.7	18 14.9	19 15.7	32 26.4	2 1.7
子育てや生活の支援をしてくれる生活支援サービスを新たにつくる	30 100.0	1 3.3	4 13.3	4 13.3	5 16.7	9 30.0	7 23.3	-
青少年が気軽に集い、自由にできる施設を増やす	41 100.0	2 4.9	5 12.2	3 7.3	9 22.0	8 19.5	14 34.1	-
青少年が気軽にスポーツなどができる体育施設や広場を増やす	135 100.0	8 5.9	22 16.3	22 16.3	27 20.0	26 19.3	30 22.2	-
柔軟な雇用制度の普及を事業所に働きかけること	83 100.0	9 10.8	10 12.0	17 20.5	12 14.5	8 9.6	27 32.5	-
産休や育児休業などが取り易いように事業所に働きかけること	13 100.0	3 23.1	1 7.7	1 7.7	4 30.8	2 15.4	1 7.7	1 7.7
小児医療や不妊治療への医療費助成制度の拡充を図る	97 100.0	11 11.3	21 21.6	12 12.4	12 12.4	16 16.5	25 25.8	-
児童手当など経済的支援策を充実する	177 100.0	20 11.3	29 16.4	29 16.4	31 17.5	22 12.4	45 25.4	1 0.6
女性の生き方を受け入れる社会の土壌をつくる	48 100.0	9 18.8	8 16.7	11 22.9	6 12.5	4 8.3	9 18.8	1 2.1
都市基盤のバリアフリーを進める	8 100.0	-	4 50.0	-	1 12.5	1 12.5	2 25.0	-
子育て中の家庭が優先的に入居できる公営賃貸住宅を確保する	16 100.0	2 12.5	2 12.5	3 18.8	2 12.5	1 6.3	6 37.5	-
子どもを犯罪から守る対策を進める	100 100.0	12 12.0	12 12.0	9 9.0	21 21.0	21 21.0	25 25.0	-
その他	6 100.0	1 16.7	2 33.3	1 16.7	-	1 16.7	1 16.7	-

3.未就学児童保護者・小学生保護者調査結果 比較

(1) 保護者の就労状況について

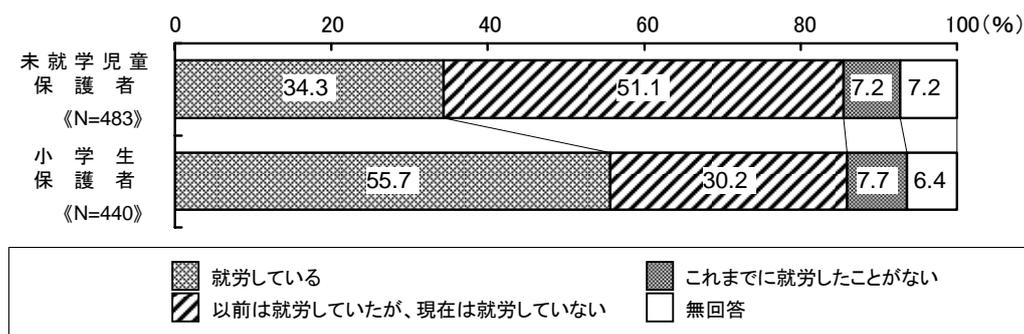
①父親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお伺いします。
（1つだけに○）【未就学・小学生：問7】

父親の就労状況は、未就学児童保護者・小学生保護者ともに「就労している」が9割で圧倒的に多くなっている。



②母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお伺いします。
（1つだけに○）【未就学・小学生：問7】

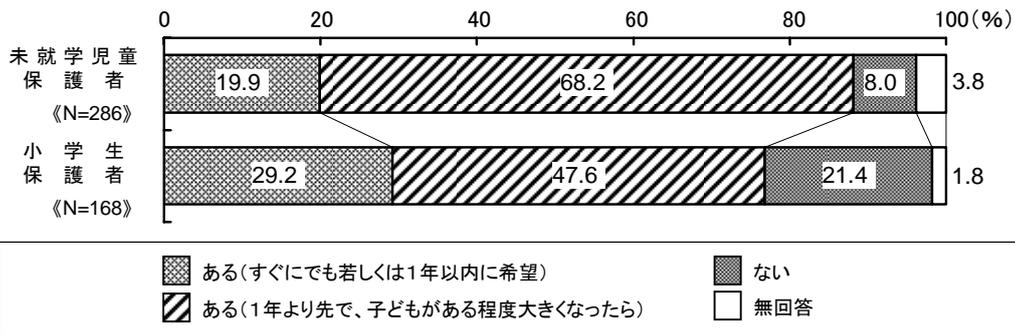
母親の就労状況は、「就労している」が未就学児童保護者では、34.3%に対して、小学生保護者では55.7%と2倍程度になっている。



Ⅲ. 調査結果の分析

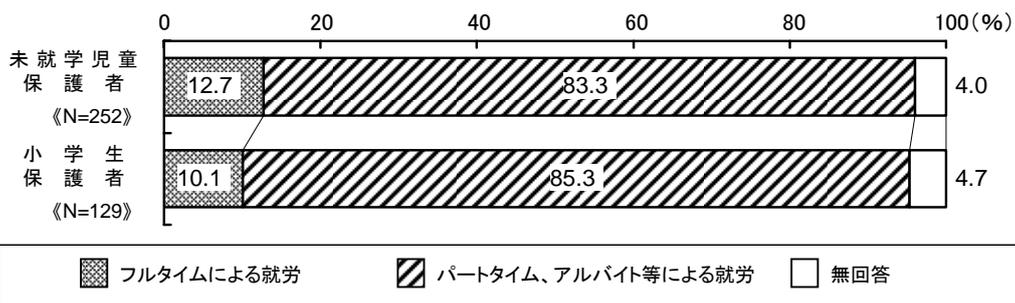
③現在、就労していない方（育休・介護休業中は除く）にお伺いします。
 今後の就労希望はありますか。（1つだけに○）
 【未就学・小学生：問7-1】
 （未就学・小学生：問7. で「3.」または「4.」と回答した方への限定設問）

今後の就労希望は、「ある（1年より先で、子どもがある程度大きくなったら）」が未就学児童保護者では2割程度、小学生保護者では3割程度となっている。



④就労希望のある方にお伺いします。あなたの望む就労希望の形態はどのようなものですか。（1つだけに○）【未就学・小学生：問7-2】
 （未就学・小学生：問7-1. で「1.」または「2.」と回答した方への限定設問）

就労を希望する方の望む就労形態は、未就学児童保護者・小学生保護者ともに「パートタイム、アルバイト等による就労」が8～9割で圧倒的に多くなっている。



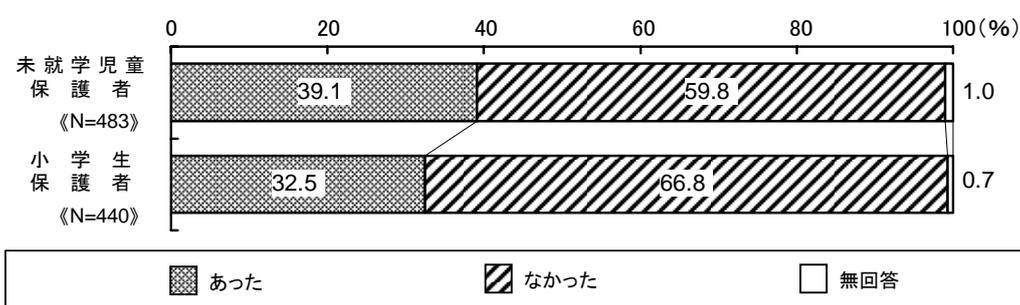
(2) 一時預かりについて

①この1年間で、私用（買物、習い事、スポーツ、会合、美容院など）やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や子どもの親の病気、あるいは就労のため、お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありますか。

（1つだけに○）【未就学：問14、小学生：問12】

この1年間で、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けた経験については、「あった」が未就学児童保護者では4割、小学生保護者では3割となっている。

小学生になると、子どもだけで留守番できるようになることがわかる。

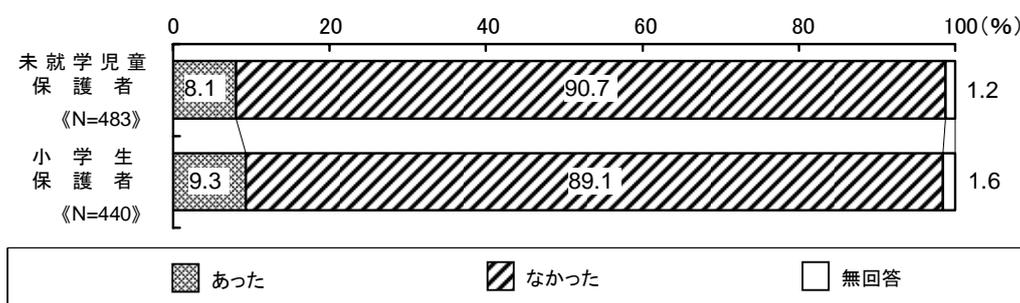


(3) 宿泊を伴う一時預かりについて

①この1年間に保護者の用事などにより、宛名のお子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか。（1つだけに○）

【未就学：問14、小学生：問13】

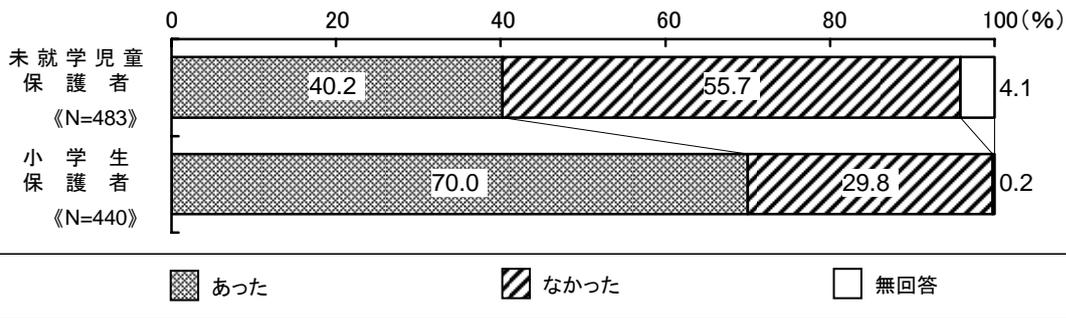
この1年間に保護者の用事などにより、子どもを泊まりがけで家族以外に預けた経験は、未就学児童保護者・小学生保護者ともに「あった」が1割程度となっている。



(4) お子さんの病気回復期の対応について

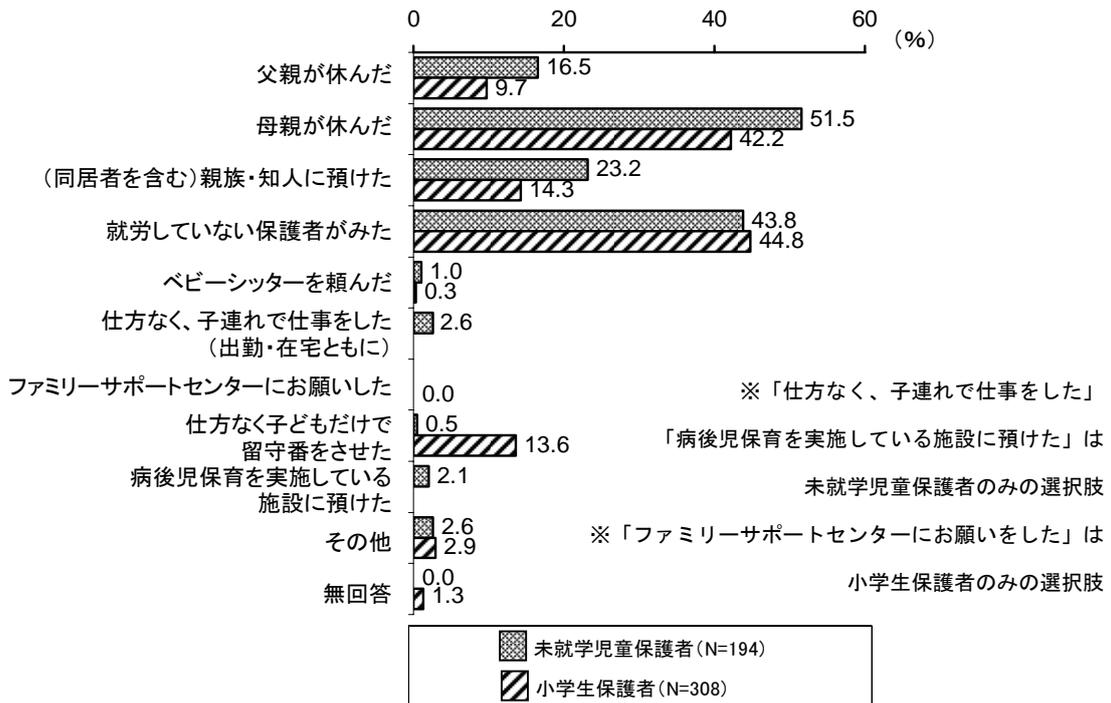
①この1年間に宛名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことがありましたか。(1つだけに○)
【未就学：問16、小学生：問14】

この1年間に子どもが病気やケガで学校を休んだ経験は、「あった」が未就学児童保護者では4割、小学生保護者では7割となっている。



②問14-1. この1年間の対処方法とそれぞれの日数は何日でしたか。(あてはまるものすべてに○)【未就学：問16-1、小学生：問14-1】
(未就学：問16.、小学生：問14. で「1. あった」と回答した方への限定設問)

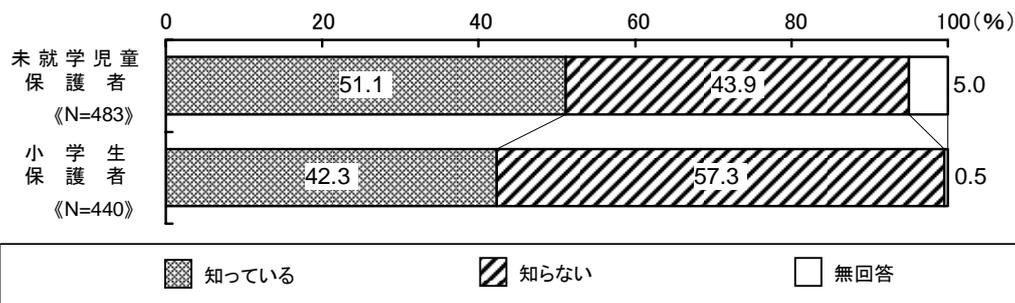
この1年間の対処方法は、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」が小学生保護者では13.6%となっている。就労している保護者が仕事を休む割合も未就学児童に比べ、小学生になると少なくなっている。



(5) ファミリーサポートセンターについて

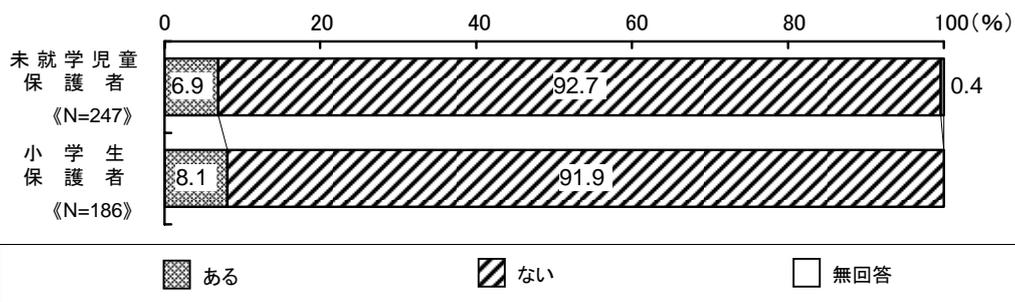
①あなたは市内でファミリーサポートセンター事業が実施されていることをご存知ですか。(1つだけに○)【未就学：問19、小学生：問16】

市内でファミリーサポートセンター事業が行われていることを知っているかは、「知っている」が未就学児童保護者では5割、小学生保護者では4割となっている。



②ファミリーサポートセンターを利用したことがありますか。(1つだけに○)【未就学：問19-1、小学生：問17】
(未就学：問19、小学生：問16、で、「1. 知っている」と回答した方への限定設問)

利用経験は、未就学児童保護者・小学生保護者ともに「ある」が1割未満となっている。



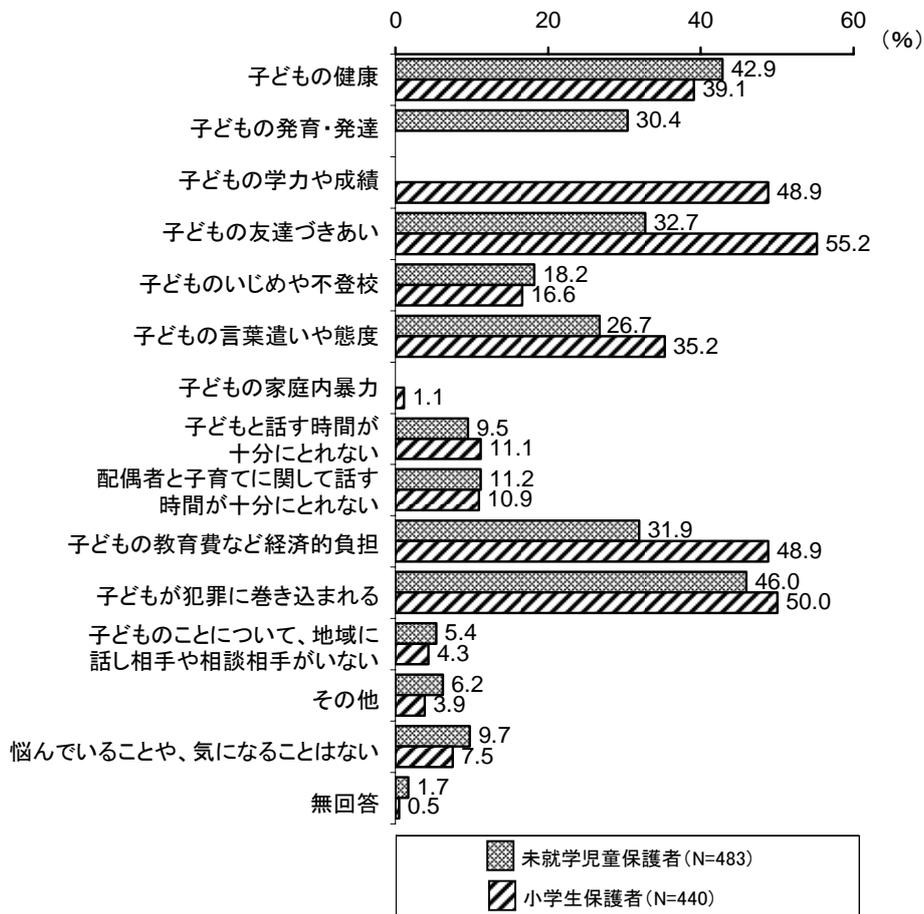
(6) 子育てに対する考え方・気持ちについて

①あなたのお子さんのことで、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

【未就学：問20、小学生：問18】

子どものことで、日常悩んでいること、また気になることは、「子どもの友達づきあいのこと」が未就学児童保護者では32.7%に対して、小学生保護者では55.2%と22.5ポイント多くなっている。「子どもの教育費など経済的負担のこと」が未就学児童保護者では31.9%に対して、小学生保護者では48.9%と17.0ポイント多くなっている。

また、「悩んでいることや、気になることはない」が未就学児童保護者では9.7%に対して、小学生保護者では7.5%と2.2ポイント少なくなっている。

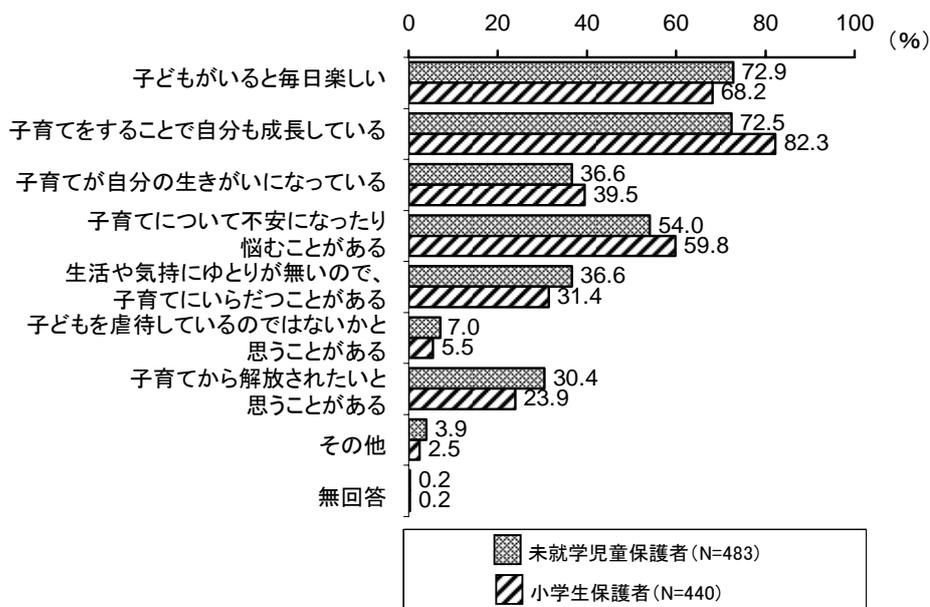


※「子どもの発育・発達」は未就学児童保護者のみの選択肢

※「子どもの学力や成績」「子どもの家庭内暴力」は小学生保護者のみの選択肢

②普段、宛名のお子さんを育てているあなたの気持ちはどうですか。
 (あてはまるものすべてに○)【未就学・小学生：問21】

子どもを育てている気持ちは、未就学児童保護者・小学生保護者ともに「子育てをすることで自分も成長している」、「子どもがいると毎日楽しい」、「子育てについて不安になったり悩むことがある」が多くなっている。

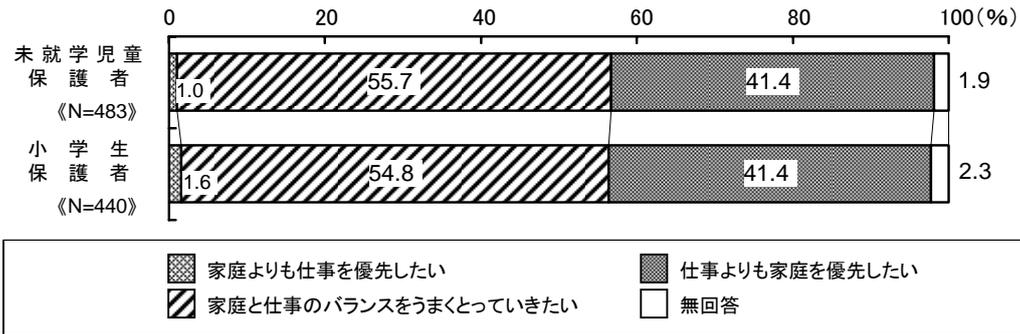


Ⅲ. 調査結果の分析

(7) ワーク・ライフ・バランスについて

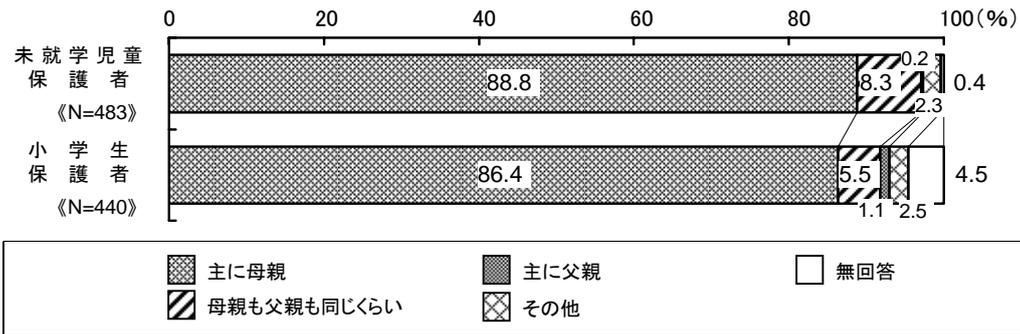
①仕事と家庭のバランスについて、あなたの考え方にもっとも近いものはどれですか。(1つだけに○)【未就学：問24、小学生：問23】

仕事と家庭のバランスについての考え方は、未就学児童保護者・小学生保護者ともに「どちらを優先させるということではなく家庭と仕事のバランスをうまくとっていききたい」が5～6割程度と多くなっている。



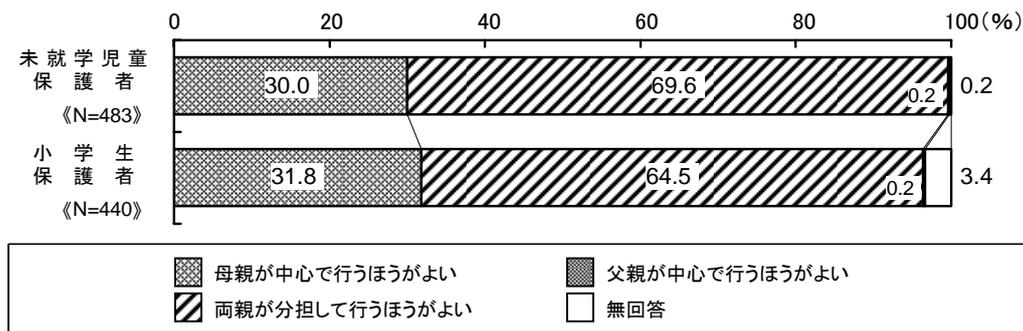
②あなたの家庭では、どなたが、子どもの食事を作ったり、洗濯をしたり、勉強をみたりしていますか。(1つだけに○)【未就学：問25、小学生：問24】

子どもの食事を作ったり、洗濯をしたり、勉強をみたりしているのは、未就学児童保護者・小学生保護者ともに「主に母親」が9割程度で圧倒的に多くなっている。



③家庭内における子育ての分担について、あなたの考えに最も近いものは
どれですか。(1つだけに○)【未就学：問26、小学生：問25】

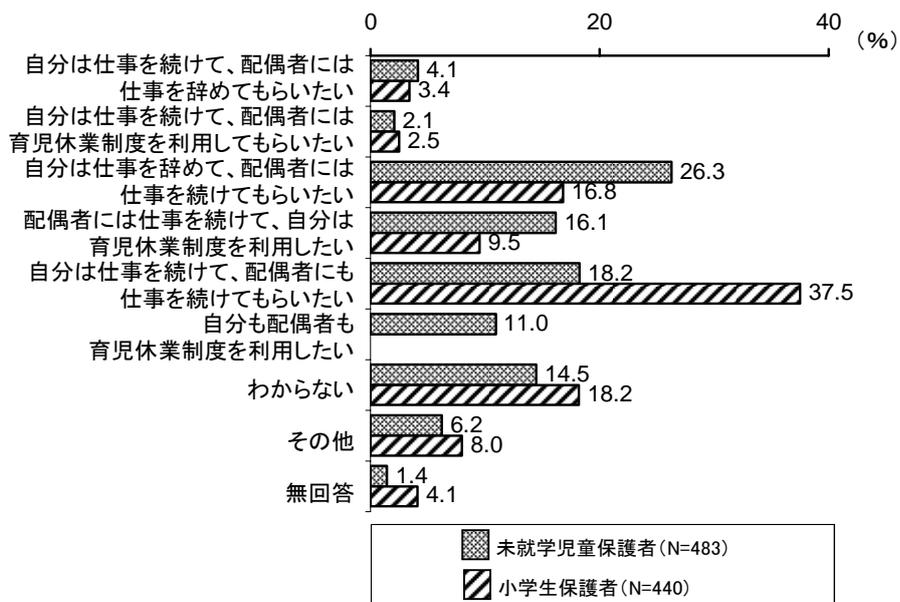
家庭内における子育ての分担については、未就学児童保護者・小学生保護者ともに「どちらが中心ということではなく、両親が分担して行うほうがよい」が6～7割で最も多く、次いで「子どもが小さいうちは、どちらかといえば母親が中心で行うほうがよい」3割となっている。



Ⅲ. 調査結果の分析

④子育てと夫婦の働き方について、あなたの考え方にもっとも近いものは
どれですか。(1つだけに○)【問26】

子育てと夫婦の働き方については、「自分は仕事を続けて、配偶者にも仕事を続けてもらいたい」が小学生保護者では4割と多くなっている。子どもが小学生になると経済的な負担などから、共働きを希望することがわかる。

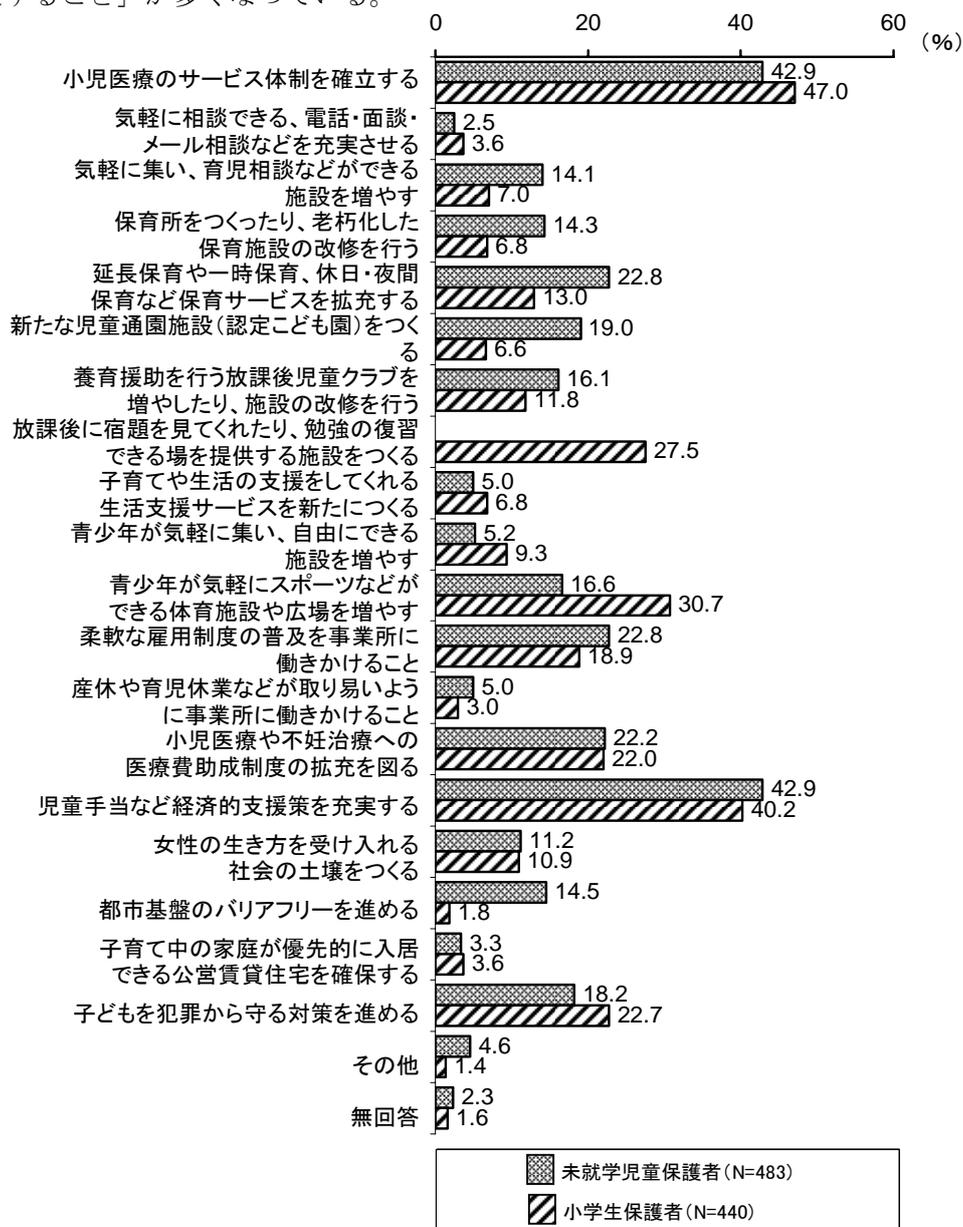


※「自分も配偶者も育児休業制度を利用したい」は
未就学児童保護者のみの選択肢

(8) 自治体に望む子育て支援策について

①子育て支援のために、今後重点的に取り組む必要があると思われるものはどれですか。次の中から特に期待するものを教えてください。
(3つまでに○)【未就学：問30、小学生：問27】

子育て支援のために、今後重点的に取り組む必要があることは、未就学児童保護者・小学生保護者ともに「いつでも必要な時に受診できるように小児医療のサービス体制を確立すること」、「児童手当や税制度の扶養控除額の増額など経済的支援策を充実すること」が多くなっている。



※「放課後に宿題を見てくれたり、勉強の復習できる場を提供する施設をつくる」は小学生保護者のみの選択肢

4.児童・生徒調査結果

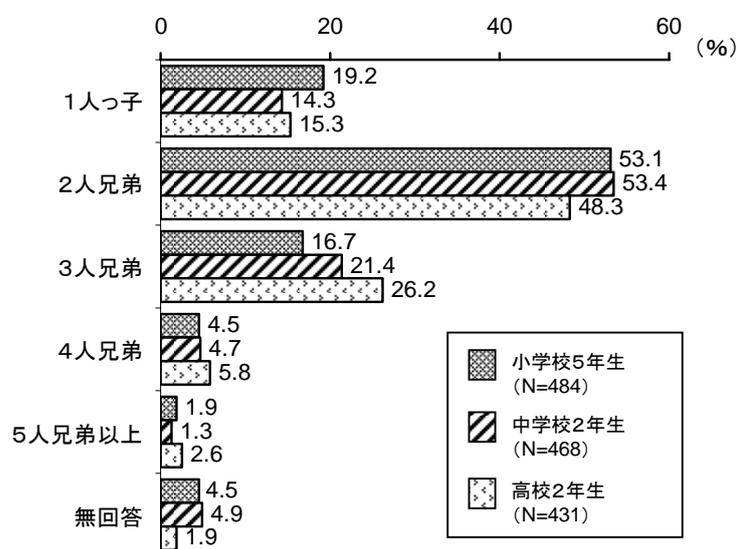
(1) 回答者の属性について

①兄弟姉妹の人数を教えてください（自分は人数にいれません）。

【小5：問22-1、中2：問20-1、高2：問25-1】

（小5：問22、中2：問20、高2：問25、で「3. 兄弟姉妹」と回答した方への限定設問）

各学年ともに兄弟姉妹の人数は「2人兄弟」が最も多く、小学校5年生では53.1%、中学校2年生では53.4%、高校2年生では48.3%となっている。「1人っ子」は小学校5年生では19.2%、中学校2年生では14.3%、高校2年生では15.3%となっている。



※「1人っ子」(小5：問22、中2：問20、高2：問25、で「3. 兄弟姉妹」と回答していない方、無回答を除く)

※「2人兄弟」(小5：問22-1、中2：問20-1、高2：問25-1で「1人」と回答した方)

※「3人兄弟」(小5：問22-1、中2：問20-1、高2：問25-1で「2人」と回答した方)

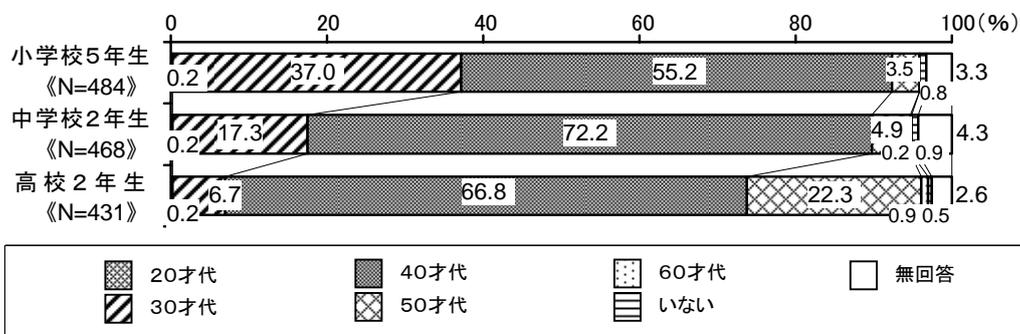
※「4人兄弟」(小5：問22-1、中2：問20-1、高2：問25-1で「3人」と回答した方)

※「5人兄弟以上」(小5：問22-1、中2：問20-1、高2：問25-1で「4人以上」と回答した方)

②あなたの母親の年齢を教えてください。(1つだけに○)

【小5：問23、中2：問21、高2：問26】

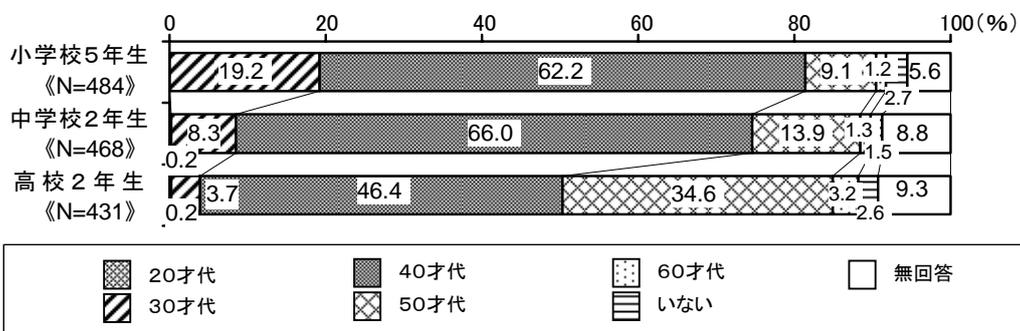
母親の年齢は、各学年とも「40歳代」が最も多い。



③あなたの父親の年齢を教えてください。(1つだけに○)

【小5：問23、中2：問21、高2：問26】

父親の年齢は、母親の年代同様に、各学年とも「40歳代」が最も多くなっている。
高校2年生では「40歳代」に次いで「50歳代」が34.6%みられる。

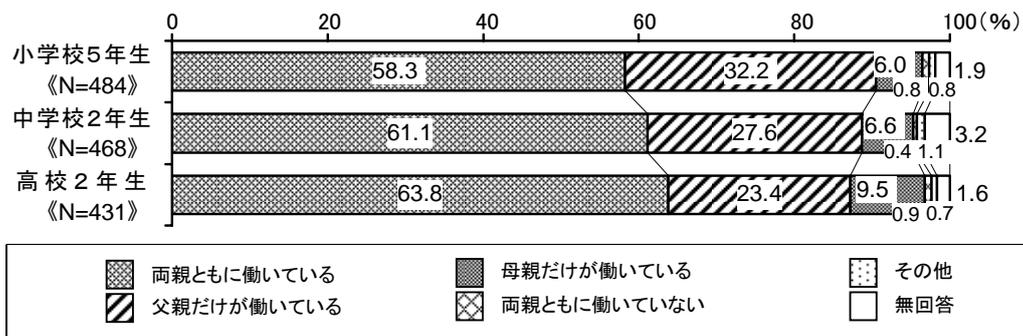


Ⅲ. 調査結果の分析

④あなたの保護者は、仕事をしていますか。(1つだけに○)

【小5：問24、中2：問22、高2：問27】

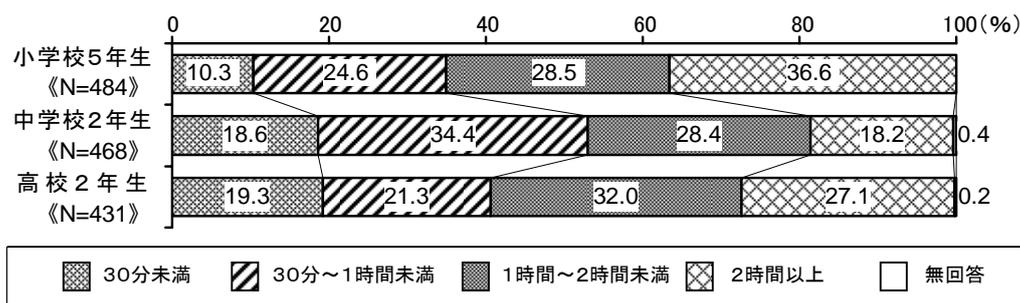
各学年とも「両親ともに働いている」が約6割で最も多く、次いで「父親だけが働いている」が2割から3割強で続いている。共働き家庭は、高校2年生で63.8%と最も多くなっている。



(2) 家庭でのことについて

①あなたは、保護者の方と、1日にどのくらい会話をしますか。
(1つだけに○)【小5・中2・高2：問1】

小学校5年生は「2時間以上」が36.6%で最も多く、中学校2年生は「30分～1時間未満」が34.4%、高校2年生は「1時間～2時間未満」が32.0%で最も多くなっている。中学校2年生の1時間未満の割合は53.0%と過半数を超え、他の学年より高くなっている。



両親の就労状況別にみると、小学校5年生は、「2時間以上」がお父さん・お母さんともに働いているでは37.9%、お父さんだけが働いているでは35.3%となっている。

	全体	30分未満	30分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間以上	無回答
全体	484 100.0	50 10.3	119 24.6	138 28.5	177 36.6	-
お父さん・お母さんともに働いている	282 100.0	34 12.1	67 23.8	74 26.2	107 37.9	-
お父さんだけが働いている	156 100.0	11 7.1	43 27.6	47 30.1	55 35.3	-
お母さんだけが働いている	29 100.0	3 10.3	4 13.8	12 41.4	10 34.5	-
お父さん・お母さんとも働いていない	4 100.0	-	-	2 50.0	2 50.0	-
その他	4 100.0	-	2 50.0	1 25.0	1 25.0	-

Ⅲ. 調査結果の分析

中学校2年生は、両親ともに働いているでは「30分～1時間未満」が36.4%で最も多く、父親だけが働いているでは「1時間～2時間未満」が31.0%で最も多くなっている。

中学校2年生 (上段:件/下段:%)

	全 体	3 0 分 未 満	3 0 分 ～ 1 時 間 未 満	1 時 間 ～ 2 時 間 未 満	2 時 間 以 上	無 回 答
全体	468 100.0	87 18.6	161 34.4	133 28.4	85 18.2	2 0.4
両親ともに働いている	286 100.0	54 18.9	104 36.4	78 27.3	50 17.5	-
父親だけが働いている	129 100.0	21 16.3	39 30.2	40 31.0	27 20.9	2 1.6
母親だけが働いている	31 100.0	7 22.6	11 35.5	10 32.3	3 9.7	-
両親とも働いていない	2 100.0	1 50.0	-	-	1 50.0	-
その他	5 100.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0	-	-

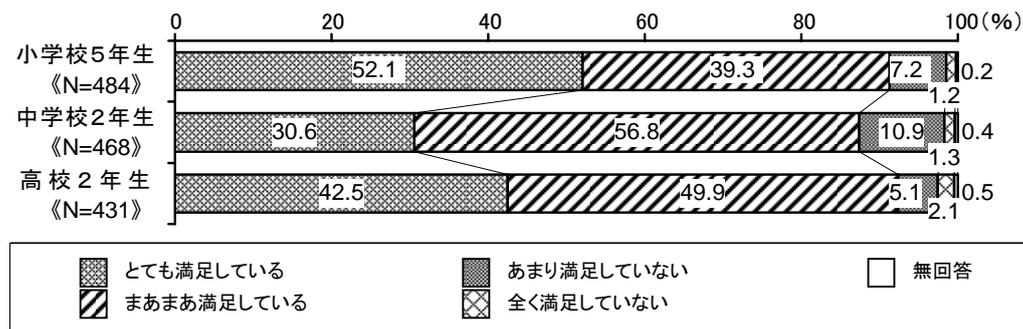
高校2年生は、両親ともに働いているでは「1時間～2時間未満」が32.0%で最も多く、父親だけが働いているでは「2時間以上」が35.6%で最も多くなっている。

高校2年生 (上段:件/下段:%)

	全 体	3 0 分 未 満	3 0 分 ～ 1 時 間 未 満	1 時 間 ～ 2 時 間 未 満	2 時 間 以 上	無 回 答
全体	431 100.0	83 19.3	92 21.3	138 32.0	117 27.1	1 0.2
両親ともに働いている	275 100.0	55 20.0	58 21.1	88 32.0	73 26.5	1 0.4
父親だけが働いている	101 100.0	15 14.9	22 21.8	28 27.7	36 35.6	-
母親だけが働いている	41 100.0	9 22.0	8 19.5	19 46.3	5 12.2	-
両親とも働いていない	4 100.0	1 25.0	1 25.0	-	2 50.0	-
その他	3 100.0	-	2 66.7	-	1 33.3	-

②あなたは、保護者の方と会話をする機会と時間に満足していますか。
 (1つだけに○)【小5・中2・高2：問2】

小学校5年生は「とても満足している」が52.1%で最も多く、中学校2年生と高校2年生は「まあまあ満足している」がそれぞれ56.8%、49.9%で最も多くなっている。「満足している」(「とても満足している」+「まあまあ満足している」)割合は、小学校5年生と高校2年生は9割強、中学校2年生が8割半ばと、各学年とも高い割合を占めている。



両親の就労状況別にみると、小学校5年生は、「とても満足している」がお父さんだけが働いているでは56.4%、お父さん・お母さんともに働いているでは51.1%となっている。

小学校5年生 (上段:件/下段:%)

	全体	とても満足している	まあまあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	無回答
全体	484	252	190	35	6	1
	100.0	52.1	39.3	7.2	1.2	0.2
お父さん・お母さんともに働いている	282	144	109	25	3	1
	100.0	51.1	38.7	8.9	1.1	0.4
お父さんだけが働いている	156	88	59	7	2	-
	100.0	56.4	37.8	4.5	1.3	-
お母さんだけが働いている	29	14	12	3	-	-
	100.0	48.3	41.4	10.3	-	-
お父さん・お母さんとも働いていない	4	-	4	-	-	-
	100.0	-	100.0	-	-	-
その他	4	1	2	-	1	-
	100.0	25.0	50.0	-	25.0	-

Ⅲ. 調査結果の分析

中学校2年生は、「まあまあ満足している」が両親ともに働いているでは57.3%、父親だけが働いているでは55.8%となっている。

中学校2年生 (上段:件/下段:%)

	全 体	と と も 満 足 し て い る	ま あ ま あ 満 足 し て い る	あ ま り 満 足 し て い な い	ま つ た く 満 足 し て い な い	無 回 答
全体	468 100.0	143 30.6	266 56.8	51 10.9	6 1.3	2 0.4
両親ともに働いている	286 100.0	89 31.1	164 57.3	31 10.8	2 0.7	-
父親だけが働いている	129 100.0	40 31.0	72 55.8	13 10.1	2 1.6	2 1.6
母親だけが働いている	31 100.0	10 32.3	17 54.8	4 12.9	-	-
両親とも働いていない	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-
その他	5 100.0	-	2 40.0	1 20.0	2 40.0	-

高校2年生は、「まあまあ満足している」が両親ともに働いているでは50.5%、父親だけが働いているでは48.5%となっている。

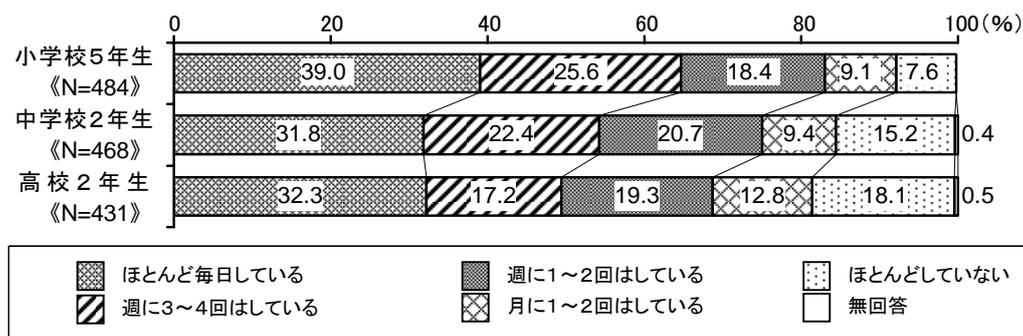
高校2年生 (上段:件/下段:%)

	全 体	と と も 満 足 し て い る	ま あ ま あ 満 足 し て い る	あ ま り 満 足 し て い な い	ま つ た く 満 足 し て い な い	無 回 答
全体	431 100.0	183 42.5	215 49.9	22 5.1	9 2.1	2 0.5
両親ともに働いている	275 100.0	120 43.6	139 50.5	12 4.4	4 1.5	-
父親だけが働いている	101 100.0	45 44.6	49 48.5	4 4.0	3 3.0	-
母親だけが働いている	41 100.0	13 31.7	21 51.2	4 9.8	1 2.4	2 4.9
両親とも働いていない	4 100.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	-	-
その他	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	-	-

③あなたは、家庭の中で、食事の準備・片付け・掃除、家業の手伝いなどの家の仕事をどの程度していますか。(1つだけに○)

【小5・中2・高2：問3】

各学年とも「ほとんど毎日している」が3割台で最も多くなっている。「ほとんどしていない」割合は、学年が上がるにつれて高くなり、高校2年生では18.1%みられる。



両親の就労状況別にみると、小学校5年生は、「ほとんど毎日している」がお父さん・お母さんともに働いているでは39.0%、お父さんだけが働いているでは37.2%となっている。

小学校5年生 (上段:件/下段:%)

	全体	ほとんど毎日している	週に3~4回はしている	週に1~2回はしている	月に1~2回はしている	ほとんどしていない	無回答
全体	484 100.0	189 39.0	125 25.8	89 18.4	44 9.1	37 7.6	-
お父さん・お母さんともに働いている	282 100.0	110 39.0	70 24.8	57 20.2	20 7.1	25 8.9	-
お父さんだけが働いている	156 100.0	58 37.2	49 31.4	24 15.4	17 10.9	8 5.1	-
お母さんだけが働いている	29 100.0	13 44.8	5 17.2	4 13.8	4 13.8	3 10.3	-
お父さん・お母さんとも働いていない	4 100.0	3 75.0	1 25.0	-	-	-	-
その他	4 100.0	1 25.0	-	1 25.0	2 50.0	-	-

Ⅲ. 調査結果の分析

中学校2年生は、「ほとんど毎日している」が両親ともに働いているでは33.2%、父親だけが働いているでは31.0%となっている。

中学校2年生 (上段:件/下段:%)

	全 体	ほと んど 毎日 して いる	週 に 3 〜 4 回 は し て い る	週 に 1 〜 2 回 は し て い る	月 に 1 〜 2 回 は し て い る	ほ と ん ど し て い な い	無 回 答
全体	468 100.0	149 31.8	105 22.4	97 20.7	44 9.4	71 15.2	2 0.4
両親ともに働いている	286 100.0	95 33.2	64 22.4	63 22.0	25 8.7	39 13.6	- -
父親だけが働いている	129 100.0	40 31.0	32 24.8	22 17.1	12 9.3	22 17.1	1 0.8
母親だけが働いている	31 100.0	8 25.8	6 19.4	5 16.1	5 16.1	6 19.4	1 3.2
両親とも働いていない	2 100.0	1 50.0	1 50.0	- -	- -	- -	- -
その他	5 100.0	2 40.0	- -	1 20.0	- -	2 40.0	- -

高校2年生は、「ほとんど毎日している」が両親ともに働いているでは34.5%、父親だけが働いているでは25.7%となっている。

高校2年生 (上段:件/下段:%)

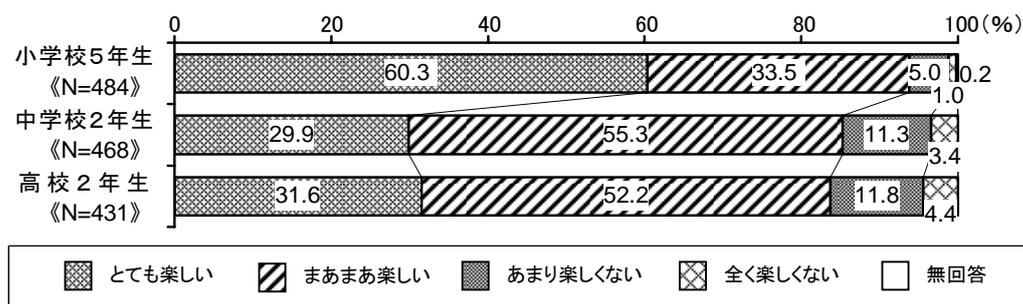
	全 体	ほと んど 毎日 して いる	週 に 3 〜 4 回 は し て い る	週 に 1 〜 2 回 は し て い る	月 に 1 〜 2 回 は し て い る	ほ と ん ど し て い な い	無 回 答
全体	431 100.0	139 32.3	74 17.2	83 19.3	55 12.8	78 18.1	2 0.5
両親ともに働いている	275 100.0	95 34.5	47 17.1	49 17.8	34 12.4	48 17.5	2 0.7
父親だけが働いている	101 100.0	26 25.7	18 17.8	24 23.8	12 11.9	21 20.8	- -
母親だけが働いている	41 100.0	12 29.3	7 17.1	7 17.1	9 22.0	6 14.6	- -
両親とも働いていない	4 100.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	- -	- -	- -
その他	3 100.0	3 100.0	- -	- -	- -	- -	- -

④あなたは、現在の家庭生活が楽しいですか。(1つだけに○)

【小5・中2・高2：問4】

小学校5年生は「とても楽しい」が60.3%で最も多く、中学校2年生と高校2年生は「まあまあ楽しい」がそれぞれ55.3%、52.2%で最も多くなっている。「楽しい」(「とても楽しい」+「まあまあ楽しい」)割合は、小学校5年生は9割強、中学校2年生と高校2年生が8割強と、各学年とも高い割合を占めている。

また、「楽しくない」(「あまり楽しくない」+「全く楽しくない」)割合は、学年が上がるにつれて高くなり、高校2年生では16.2%みられる。



両親の就労状況別にみると、小学校5年生は、「とても満足している」がお父さんだけが働いているでは66.0%、お父さん・お母さんともに働いているでは57.1%となっている。

小学校5年生 (上段:件/下段:%)

	全 体	と と も 楽 し い	ま あ ま あ 楽 し い	あ ま り 楽 し く な い	ま っ た く 楽 し く な い	無 回 答
全体	484 100.0	292 60.3	162 33.5	24 5.0	5 1.0	1 0.2
お父さん・お母さんともに働いている	282 100.0	161 57.1	103 36.5	13 4.6	4 1.4	1 0.4
お父さんだけが働いている	156 100.0	103 66.0	45 28.8	7 4.5	1 0.6	-
お母さんだけが働いている	29 100.0	17 58.6	9 31.0	3 10.3	-	-
お父さん・お母さんとも働いていない	4 100.0	3 75.0	-	1 25.0	-	-
その他	4 100.0	3 75.0	1 25.0	-	-	-

Ⅲ. 調査結果の分析

中学校2年生は、「まあまあ楽しい」が父親だけが働いているでは55.0%、両親ともに働いているでは54.9%となっている。

中学校2年生 (上段:件/下段:%)

	全 体	と と も 楽 し い	ま あ ま あ 楽 し い	あ ま り 楽 し く な い	ま っ た く 楽 し く な い	無 回 答
全体	468 100.0	140 29.9	259 55.3	53 11.3	16 3.4	- -
両親ともに働いている	286 100.0	88 30.8	157 54.9	31 10.8	10 3.5	- -
父親だけが働いている	129 100.0	39 30.2	71 55.0	15 11.6	4 3.1	- -
母親だけが働いている	31 100.0	9 29.0	16 51.6	5 16.1	1 3.2	- -
両親とも働いていない	2 100.0	1 50.0	1 50.0	- -	- -	- -
その他	5 100.0	- -	4 80.0	- -	1 20.0	- -

高校2年生は、「まあまあ楽しい」が両親ともに働いているでは53.5%、父親だけが働いているでは51.5%となっている。

高校2年生 (上段:件/下段:%)

	全 体	と と も 楽 し い	ま あ ま あ 楽 し い	あ ま り 楽 し く な い	ま っ た く 楽 し く な い	無 回 答
全体	431 100.0	136 31.6	225 52.2	51 11.8	19 4.4	- -
両親ともに働いている	275 100.0	90 32.7	147 53.5	29 10.5	9 3.3	- -
父親だけが働いている	101 100.0	34 33.7	52 51.5	12 11.9	3 3.0	- -
母親だけが働いている	41 100.0	8 19.5	20 48.8	9 22.0	4 9.8	- -
両親とも働いていない	4 100.0	1 25.0	1 25.0	- -	2 50.0	- -
その他	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	- -	- -

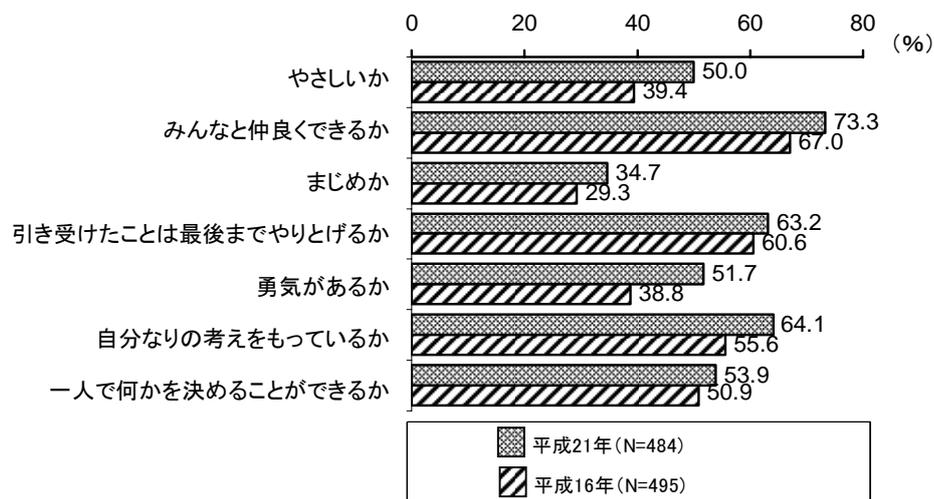
(3) 自己評価について

①あなたは、自分自身のことをどう思っていますか。次のアからキのそれぞれの項目について教えてください。(それぞれについて1つだけに○)

【小5：問5】

小学校5年生の自己評価について、「そう思う」(「そう思う」+「だいたいそう思う」)は、「自分のことを、みんなと仲良くできる人間だと思いますか」が73.3%で最も多く、次いで「自分のことを、自分なりの考えをもった人間だと思いますか」64.1%、「自分のことを、引き受けたことは最後までやりとげる人間だと思いますか」63.2%と続いている。

前回調査(平成16年)との比較について、全体的に「そう思う」(「そう思う」+「だいたいそう思う」)割合が高くなっており、「勇気があるか」が12.9ポイント高く(今回：51.7%、前回：38.8%)、「やさしいか」が10.6ポイント高く(今回：50.0%、前回：39.4%)になっている。



※「そう思う」(「そう思う」+「だいたいそう思う」)のみ比較

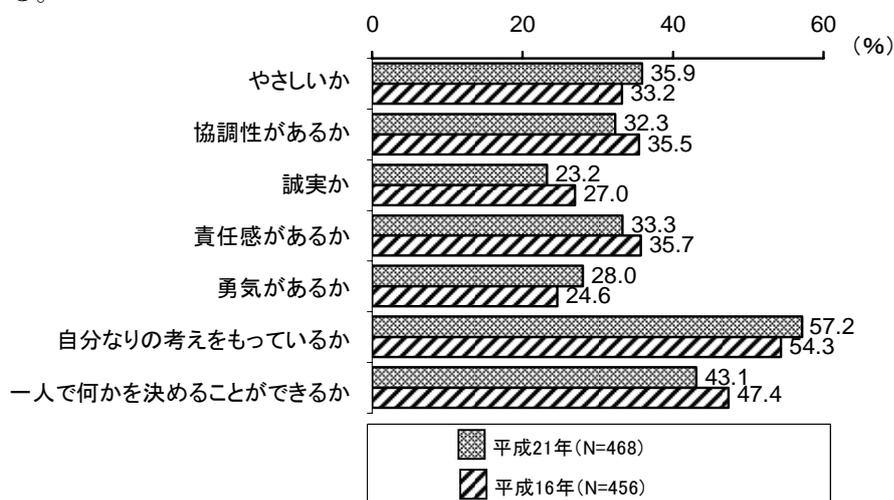
Ⅲ. 調査結果の分析

②あなたは、自分自身のことをどう思っていますか。次のアからキのそれぞれの項目について教えてください。(それぞれについて1つだけに○)

【中2：問5】

中学校2年生の自己評価について、「そう思う」(「そう思う」+「だいたいそう思う」)は、「自分のことを、自分なりの考えをもった人間だと思いますか」が57.2%で最も多く、次いで「自分のことを、一人でも何かを決めることができる人間だと思いますか」43.1%、「自分のことを、やさしい人間だと思いますか」35.9%と続いている。

前回調査(平成16年)との比較については、「そう思う」(「そう思う」+「だいたいそう思う」)割合は、「一人で何かを決めることができるか」が4.3ポイント低く(今回：43.1%、前回：47.4%)になっているが、その他は前回と同様の結果となっている。



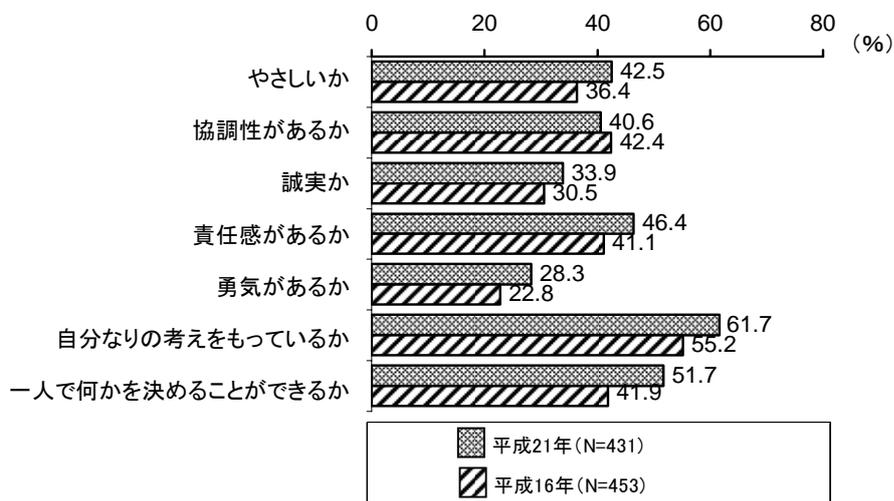
※「そう思う」(「そう思う」+「だいたいそう思う」)のみ比較

③あなたは、自分自身のことをどう思っていますか。次のアからキのそれぞれの項目について教えてください。(それぞれについて1つだけに○)

【高2：問5】

高校2年生の自己評価について、「そう思う」(「そう思う」+「だいたいそう思う」)は、「自分のことを、自分なりの考えをもった人間だと思いますか」が61.7%で最も多く、次いで「自分のことを、一人でも何かを決めることができる人間だと思いますか」51.7%、「自分のことを、責任感のある人間だと思いますか」46.4%と続いている。

前回調査(平成16年)との比較については、「そう思う」(「そう思う」+「だいたいそう思う」)割合は、「一人で何かを決めることができるか」が9.8ポイント高く(今回：51.7%、前回：41.9%)、「自分なりの考えをもっているか」が6.5ポイント高く(今回：61.7%、前回：55.2%)になっている。



※「そう思う」(「そう思う」+「だいたいそう思う」)のみ比較

(4) 学校教育で役立つことについて

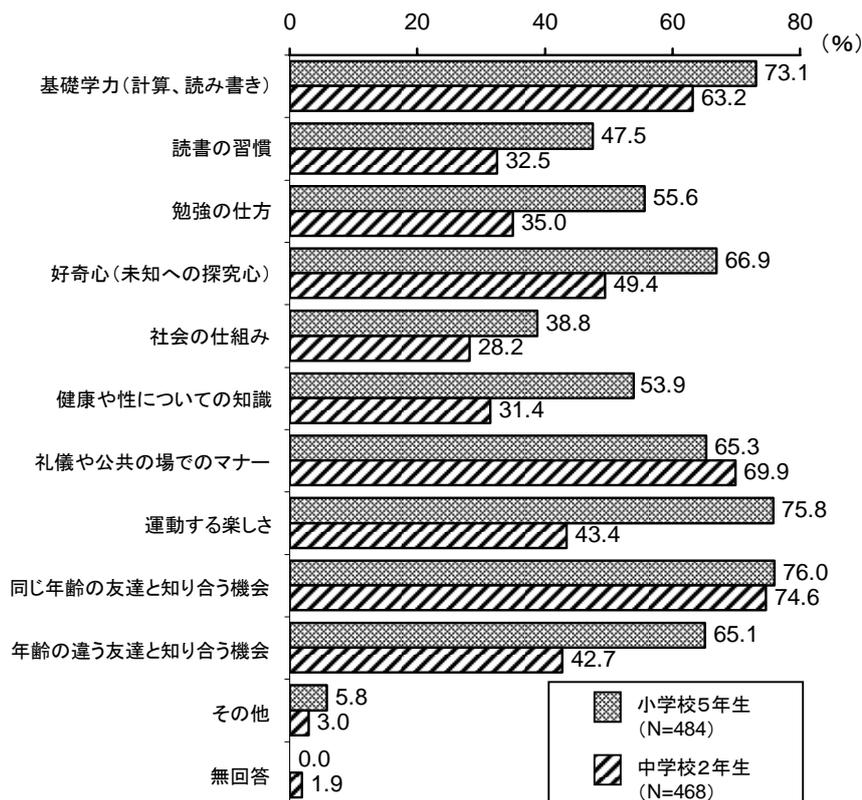
①あなたが、学校で身についたり、役に立ったりしたと思うものは何ですか。
 (あてはまるものすべてに○)【小5・中2・高2：問6】

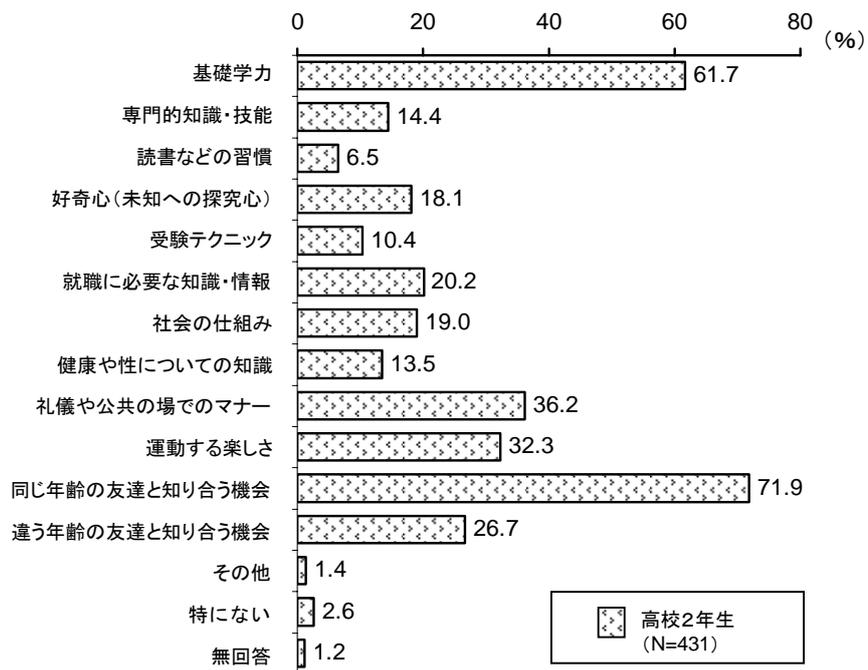
小学校5年生では「同じ年齢の友だちと知り合う機会」が76.0%で最も多く、次いで「運動する楽しさ」75.8%、「基礎学力(計算、読み書き)」73.1%、「好奇心(未知への探究心)」66.9%と続いている。

中学校2年生では「同じ年齢の友だちと知り合う機会」が74.6%で最も多く、次いで「礼儀や公共の場でのマナー」69.9%、「基礎学力(計算、読み書き)」63.2%、「好奇心(未知への探究心)」49.4%と続いている。

高校2年生では「同じ年齢の友だちと知り合う機会」が71.9%で最も多く、次いで「基礎学力(計算、読み書き)」61.7%、「礼儀や公共の場でのマナー」36.2%、「運動する楽しさ」32.3%と続いている。

各学年とも、ほぼ同じ項目が上位に挙げられている。





Ⅲ. 調査結果の分析

(5) 放課後と休日の過ごし方について

①あなたは、放課後は、「どこで」いることが多いですか。

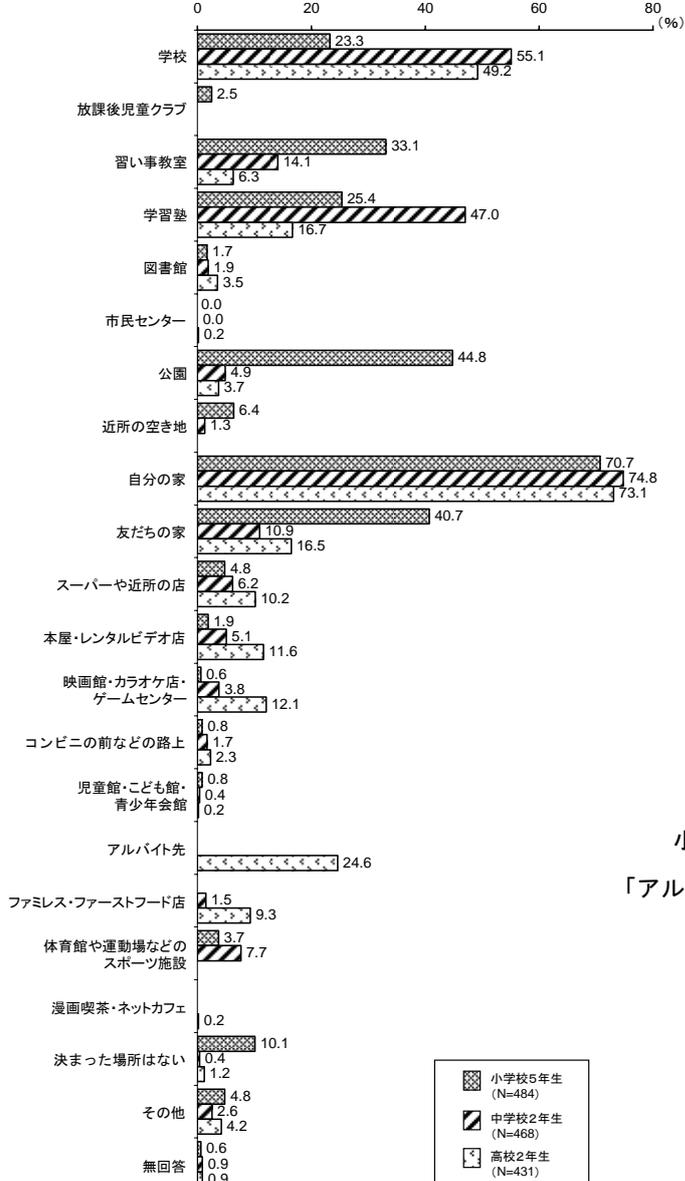
(3つまで選んでください)【小5・中2・高2：問7】

小学校5年生では「自分の家」が70.7%で最も多く、次いで「公園」44.8%、「友だちの家」40.7%と続いている。

中学校2年生では「自分の家」が74.8%で最も多く、次いで「学校」55.1%、「学習塾」47.0%と続いている。

高校2年生では「自分の家」が73.1%で最も多く、次いで「学校」49.2%、「アルバイト先」24.6%と続いている。

各学年とも、第1位は「自分の家」を挙げているが、その他の居場所は、学年による違いがみられる。



※「放課後児童クラブ」は
小学校5年生のみの選択肢
「近所の空き地」「体育館」は
小学校5年生・中学校2年生のみの選択肢
「アルバイト先」「漫画喫茶・ネットカフェ」は
高校2年生のみの選択肢
「ファミレス・ファーストフード店」は
中学校2年生・高校2年生のみの選択肢

両親の就労状況別にみると、小学校5年生は、「自分の家」がお父さんだけが働いているでは72.4%、お父さん・お母さんともに働いているでは70.2%となっている。

小学校5年生

(上段:件/下段:%)

	全 体	学 校	放 課 後 児 童 ク ラ ブ	習 い 事 教 室	学 習 塾	図 書 館	市 民 セ ン タ ー	公 園	近 所 の 空 き 地	自 分 の 家	友 だ ち の 家
全体	484 100.0	113 23.3	12 2.5	160 33.1	123 25.4	8 1.7	-	217 44.8	31 6.4	342 70.7	197 40.7
お父さん・お母さんともに働いている	282 100.0	71 25.2	10 3.5	91 32.3	71 25.2	4 1.4	-	124 44.0	20 7.1	198 70.2	118 41.8
お父さんだけが働いている	156 100.0	32 20.5	-	59 37.8	43 27.6	2 1.3	-	69 44.2	10 6.4	113 72.4	65 41.7
お母さんだけが働いている	29 100.0	7 24.1	2 6.9	8 27.6	6 20.7	2 6.9	-	14 48.3	-	20 69.0	4 13.8
お父さん・お母さんとも働いていない	4 100.0	1 25.0	-	-	1 25.0	-	-	3 75.0	-	3 75.0	1 25.0
その他	4 100.0	-	-	1 25.0	1 25.0	-	-	3 75.0	-	2 50.0	3 75.0

	ス ー パ ー や 近 所 の 店	本 屋 ・ レ ン タ ル ビ デ オ 店	映 画 館 ・ カ ラ オ ケ 店 ・ ゲ ー ム セ ン タ ー	コ ン ビ ニ の 前 な ど の 路 上	児 童 館 ・ こ ど も 館 ・ 青 少 年 会 館	体 育 館 や 運 動 場 な ど の ス ポ ー ツ 施 設	決 ま つ た 場 所 は な い	そ の 他	無 回 答
全体	23 4.8	9 1.9	3 0.6	4 0.8	4 0.8	18 3.7	49 10.1	23 4.8	3 0.6
お父さん・お母さんともに働いている	13 4.6	4 1.4	1 0.4	2 0.7	4 1.4	11 3.9	34 12.1	15 5.3	2 0.7
お父さんだけが働いている	6 3.8	4 2.6	2 1.3	1 0.6	-	6 3.8	9 5.8	7 4.5	-
お母さんだけが働いている	2 6.9	1 3.4	-	1 3.4	-	1 3.4	5 17.2	-	-
お父さん・お母さんとも働いていない	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	1 25.0	-	-	-	-	-	1 25.0	-	-

Ⅲ. 調査結果の分析

中学校2年生は、「自分の家」が父親だけが働いているでは79.1%、両親ともに働いているでは74.5%となっている。

中学校2年生 (上段:件/下段:%)

	全 体	学 校	習 い 事 教 室	学 習 塾	図 書 館	市 民 セ ン タ ー	公 園	近 所 の 空 き 地	自 分 の 家	友 だ ち の 家	ス ー パ ー や 近 所 の 店
全体	468 100.0	258 55.1	66 14.1	220 47.0	9 1.9	- -	23 4.9	6 1.3	350 74.8	51 10.9	29 6.2
両親ともに働いている	286 100.0	159 55.6	36 12.6	138 48.3	6 2.1	- -	12 4.2	3 1.0	213 74.5	32 11.2	17 5.9
父親だけが働いている	129 100.0	71 55.0	22 17.1	55 42.6	2 1.6	- -	8 6.2	3 2.3	102 79.1	12 9.3	7 5.4
母親だけが働いている	31 100.0	18 58.1	4 12.9	16 51.6	1 3.2	- -	3 9.7	- -	20 64.5	4 12.9	3 9.7
両親とも働いていない	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 50.0	1 50.0	1 50.0
その他	5 100.0	4 80.0	2 40.0	1 20.0	- -	- -	- -	- -	4 80.0	- -	- -

	本 屋 ・ レ ン タ ル ビ デ オ 店	映 画 館 ・ カ ラ オ ケ 店 ・ ゲ ー ム セ ン タ ー	コ ン ピ ニ の 前 な ど の 路 上	会 館 児 童 館 ・ こ ど も 館 ・ 青 少 年	フ ア ミ レ ス ・ フ ア ー ス ト	体 育 館 や 運 動 場 な ど の ス ポ ー ツ 施 設	決 ま つ た 場 所 は な い	そ の 他	無 回 答
全体	24 5.1	18 3.8	8 1.7	2 0.4	7 1.5	36 7.7	2 0.4	12 2.6	4 0.9
両親ともに働いている	14 4.9	13 4.5	5 1.7	2 0.7	6 2.1	22 7.7	1 0.3	9 3.1	- -
父親だけが働いている	7 5.4	4 3.1	2 1.6	- -	1 0.8	9 7.0	1 0.8	- -	3 2.3
母親だけが働いている	3 9.7	1 3.2	1 3.2	- -	- -	3 9.7	- -	1 3.2	- -
両親とも働いていない	- -	- -	- -	- -	- -	1 50.0	- -	- -	- -
その他	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 20.0	- -

高校2年生は、「学校」が両親ともに働いているでは52.4%、父親だけが働いているでは41.6%となっている。

高校2年生

(上段:件/下段:%)

	全 体	学 校	習 い 事 教 室	学 習 塾	図 書 館	市 民 セ ン タ ー	公 園	自 分 の 家	友 だ ち の 家	ス ー パ ー や 近 所 の 店	本 屋 ・ レ ン タ ル ビ デ オ 店
全体	431 100.0	212 49.2	27 6.3	72 16.7	15 3.5	1 0.2	16 3.7	315 73.1	71 16.5	44 10.2	50 11.6
両親ともに働いている	275 100.0	144 52.4	15 5.5	49 17.8	10 3.6	1 0.4	9 3.3	206 74.9	39 14.2	32 11.6	32 11.6
父親だけが働いている	101 100.0	42 41.6	8 7.9	19 18.8	2 2.0	-	5 5.0	74 73.3	20 19.8	10 9.9	13 12.9
母親だけが働いている	41 100.0	22 53.7	3 7.3	2 4.9	3 7.3	-	1 2.4	29 70.7	9 22.0	-	4 9.8
両親とも働いていない	4 100.0	2 50.0	1 25.0	2 50.0	-	-	1 25.0	1 25.0	2 50.0	-	-
その他	3 100.0	-	-	-	-	-	-	2 66.7	-	2 66.7	-

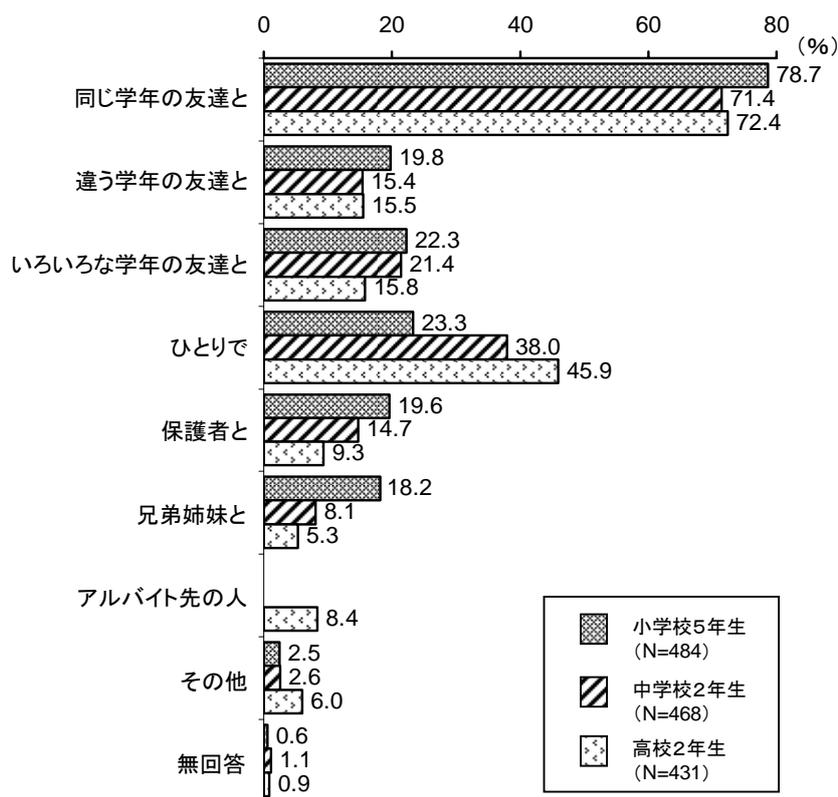
	ム 映 画 セ ン タ ー	コ ン ビ ニ の 前 な ど の 路 上	会 館 児 童 館 ・ こ ど も 館 ・ 青 少 年	ア ル バ イ ト 先	フ ア ド ミ レ ス ・ フ ア ー ス ト	漫 画 喫 茶 ・ ネ ッ ト カ フ エ	決 ま つ た 場 所 は な い	そ の 他	無 回 答
全体	52 12.1	10 2.3	1 0.2	106 24.6	40 9.3	1 0.2	5 1.2	18 4.2	4 0.9
両親ともに働いている	37 13.5	6 2.2	1 0.4	63 22.9	28 10.2	1 0.4	5 1.8	12 4.4	-
父親だけが働いている	8 7.9	4 4.0	-	21 20.8	6 5.9	-	-	5 5.0	-
母親だけが働いている	5 12.2	-	-	17 41.5	4 9.8	-	-	-	2 4.9
両親とも働いていない	-	-	-	2 50.0	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	1 33.3	1 33.3	-	-	1 33.3	-

Ⅲ. 調査結果の分析

②あなたは、放課後は、「誰と」いることが多いですか。
 (2つまで選んでください)【小5・中2・高2：問7】

各学年とも、「同じ学年の友達と」が最も多く、小学校5年生は78.7%、中学校2年生は71.4%、高校2年生は72.4%となっている。

次いで、各学年とも「ひとりで」が続き、小学校5年生は23.3%、中学校2年生は38.0%、高校2年生は45.9%となっている。また、「ひとりで」過ごす割合は、学年が上がるにつれて高くなっている。



※「アルバイト先の人」は高校2年生のみの選択肢

両親の就労状況別にみると、小学校5年生は、「ひとりで」がお父さん・お母さんともに働いているでは 26.2%、お父さんだけが働いているでは 15.4%となっている。「お母さんやお父さん（保護者）と」がお父さんだけが働いているでは 26.9%、お父さん・お母さんともに働いているでは 15.6%となっている。

小学校5年生 (上段:件/下段:%)

	全 体	同 じ 学 年 の 友 だ ち と	違 う 学 年 の 友 だ ち と	い ろ い ろ な 学 年 の 友 だ ち と	ひ と り で	お 母 さ ん や お 父 さ ん （ 保 護 者 ） と	兄 弟 姉 妹 と	そ の 他	無 回 答
全体	484 100.0	381 78.7	96 19.8	108 22.3	113 23.3	95 19.6	88 18.2	12 2.5	3 0.6
お父さん・お母さんともに働いている	282 100.0	231 81.9	59 20.9	60 21.3	74 26.2	44 15.6	49 17.4	5 1.8	1 0.4
お父さんだけが働いている	156 100.0	117 75.0	29 18.6	35 22.4	24 15.4	42 26.9	37 23.7	5 3.2	-
お母さんだけが働いている	29 100.0	19 65.5	5 17.2	7 24.1	12 41.4	5 17.2	2 6.9	1 3.4	1 3.4
お父さん・お母さんとも働いていない	4 100.0	4 100.0	1 25.0	1 25.0	-	1 25.0	-	1 25.0	-
その他	4 100.0	3 75.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	-	-	-	-

中学校2年生は、「同じ学年の友達と」が両親ともに働いているでは 73.1%、父親だけが働いているでは 67.4%となっている。

中学校2年生 (上段:件/下段:%)

	全 体	同 じ 学 年 の 友 達 と	違 う 学 年 の 友 達 と	い ろ い ろ な 学 年 の 友 達 と	ひ と り で	保 護 者 と	兄 弟 姉 妹 と	そ の 他	無 回 答
全体	468 100.0	334 71.4	72 15.4	100 21.4	178 38.0	69 14.7	38 8.1	12 2.6	5 1.1
両親ともに働いている	286 100.0	209 73.1	42 14.7	65 22.7	110 38.5	40 14.0	24 8.4	8 2.8	2 0.7
父親だけが働いている	129 100.0	87 67.4	21 16.3	27 20.9	47 36.4	22 17.1	10 7.8	3 2.3	2 1.6
母親だけが働いている	31 100.0	24 77.4	5 16.1	3 9.7	15 48.4	3 9.7	2 6.5	1 3.2	-
両親とも働いていない	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-
その他	5 100.0	3 60.0	-	2 40.0	2 40.0	-	-	-	-

Ⅲ. 調査結果の分析

高校2年生は、「同じ学年の友達と」が両親ともに働いているでは73.1%、父親だけが働いているでは67.3%となっている。

高校2年生 (上段:件/下段:%)

	全 体	同 じ 学 年 の 友 達 と	違 う 学 年 の 友 達 と	い ろ い ろ な 学 年 の 友 達 と	ひ と り で	保 護 者 と	兄 弟 姉 妹 と	ア ル バ イ ト 先 の 人	そ の 他	無 回 答
全体	431 100.0	312 72.4	67 15.5	68 15.8	198 45.9	40 9.3	23 5.3	36 8.4	26 6.0	4 0.9
両親ともに働いている	275 100.0	201 73.1	45 16.4	46 16.7	131 47.6	24 8.7	13 4.7	21 7.6	15 5.5	1 0.4
父親だけが働いている	101 100.0	68 67.3	10 9.9	18 17.8	45 44.6	15 14.9	7 6.9	9 8.9	6 5.9	-
母親だけが働いている	41 100.0	35 85.4	10 24.4	2 4.9	17 41.5	1 2.4	3 7.3	4 9.8	2 4.9	1 2.4
両親とも働いていない	4 100.0	3 75.0	2 50.0	1 25.0	-	-	-	1 25.0	1 25.0	-
その他	3 100.0	2 66.7	-	-	2 66.7	-	-	-	1 33.3	-

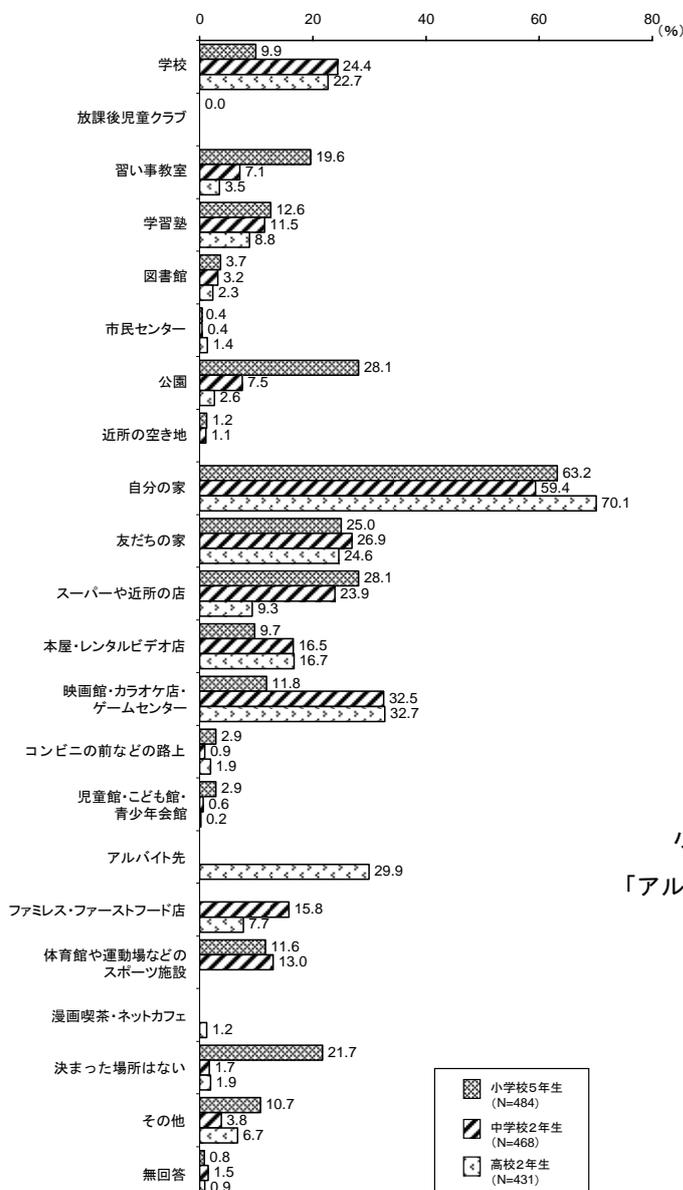
③あなたは、学校が休みの日は、「どこで」いることが多いですか。
 (3つまで選んでください)【小5・中2・高2：問7】

小学校5年生では「自分の家」が63.2%で最も多く、次いで「公園」と「スーパーや近所の店」がともに28.1%と続いている。

中学校2年生では「自分の家」が59.4%で最も多く、次いで「映画館・カラオケ店・ゲームセンター」32.5%、「友だちの家」26.9%と続いている。

高校2年生では「自分の家」が70.1%で最も多く、次いで「映画館・カラオケ店・ゲームセンター」32.7%、「アルバイト先」29.9%と続いている。

各学年とも、第1位は平日の放課後同様「自分の家」を挙げているが、その他の居場所は、学年による違いがみられる。



※「放課後児童クラブ」は
 小学校5年生のみの選択肢
 「近所の空き地」「体育館」は
 小学校5年生・中学校2年生のみの選択肢
 「アルバイト先」「漫画喫茶・ネットカフェ」は
 高校2年生のみの選択肢
 「ファミレス・ファーストフード店」は
 中学校2年生・高校2年生のみの選択肢

Ⅲ. 調査結果の分析

両親の就労状況別にみると、小学校5年生は、「公園」がお父さんだけが働いているでは33.3%、お父さん・お母さんともに働いているでは23.8%となっている。

小学校5年生

(上段:件/下段:%)

	全 体	学 校	放 課 後 児 童 ク ラ ブ	習 い 事 教 室	学 習 塾	図 書 館	市 民 セ ン タ ー	公 園	近 所 の 空 き 地	自 分 の 家	友 だ ち の 家
全体	484 100.0	48 9.9	- -	95 19.6	61 12.6	18 3.7	2 0.4	136 28.1	6 1.2	306 63.2	121 25.0
お父さん・お母さんともに働いている	282 100.0	29 10.3	- -	58 20.6	38 13.5	9 3.2	1 0.4	67 23.8	4 1.4	170 60.3	69 24.5
お父さんだけが働いている	156 100.0	13 8.3	- -	30 19.2	19 12.2	7 4.5	- -	52 33.3	2 1.3	104 66.7	33 21.2
お母さんだけが働いている	29 100.0	5 17.2	- -	6 20.7	3 10.3	2 6.9	1 3.4	12 41.4	- -	21 72.4	11 37.9
お父さん・お母さんとも働いていない	4 100.0	- -	- -	- -	1 25.0	- -	- -	- -	- -	3 75.0	2 50.0
その他	4 100.0	- -	- -	1 25.0	- -	- -	- -	2 50.0	- -	4 100.0	- -

	ス ー パ ー や 近 所 の 店	本 屋 ・ レ ン タ ル ビ デ オ 店	映 画 館 ・ カ ラ オ ケ 店 ・ ゲ ー ム セ ン タ ー	コ ン ビ ニ の 前 な ど の 路 上	児 童 館 ・ こ ど も 館 ・ 青 少 年 会 館	体 育 館 や 運 動 場 な ど の ス ポ ー ツ 施 設	決 ま つ た 場 所 は な い	そ の 他	無 回 答
全体	136 28.1	47 9.7	57 11.8	14 2.9	14 2.9	56 11.6	105 21.7	52 10.7	4 0.8
お父さん・お母さんともに働いている	71 25.2	30 10.6	36 12.8	9 3.2	9 3.2	34 12.1	72 25.5	31 11.0	2 0.7
お父さんだけが働いている	56 35.9	16 10.3	14 9.0	3 1.9	3 1.9	19 12.2	27 17.3	17 10.9	1 0.6
お母さんだけが働いている	2 6.9	- -	4 13.8	1 3.4	- -	3 10.3	5 17.2	2 6.9	- -
お父さん・お母さんとも働いていない	3 75.0	- -	- -	- -	1 25.0	- -	- -	- -	- -
その他	2 50.0	- -	1 25.0	- -	- -	- -	1 25.0	- -	- -

中学校2年生は、「映画館・カラオケ店・ゲームセンター」が両親ともに働いているでは32.5%、父親だけが働いているでは27.1%となっている。

中学校2年生

(上段:件/下段:%)

	全 体	学 校	習 い 事 教 室	学 習 塾	図 書 館	市 民 セ ン タ ー	公 園	近 所 の 空 き 地	自 分 の 家	友 だ ち の 家	ス ー パ ー や 近 所 の 店
全体	468 100.0	114 24.4	33 7.1	54 11.5	15 3.2	2 0.4	35 7.5	5 1.1	278 59.4	126 26.9	112 23.9
両親ともに働いている	286 100.0	69 24.1	23 8.0	34 11.9	8 2.8	2 0.7	15 5.2	4 1.4	179 62.6	80 28.0	72 25.2
父親だけが働いている	129 100.0	36 27.9	9 7.0	13 10.1	7 5.4	-	12 9.3	1 0.8	76 58.9	31 24.0	29 22.5
母親だけが働いている	31 100.0	5 16.1	1 3.2	3 9.7	-	-	4 12.9	-	15 48.4	9 29.0	6 19.4
両親とも働いていない	2 100.0	-	-	-	-	-	1 50.0	-	-	1 50.0	1 50.0
その他	5 100.0	2 40.0	-	-	-	-	-	-	1 20.0	1 20.0	-

	本 屋 ・ レ ン タ ル ビ デ オ 店	映 画 館 ・ カ ラ オ ケ 店 ・ ゲ ー ム セ ン タ ー	コ ン ピ ニ の 前 な ど の 路 上	会 館 児 童 館 ・ こ ど も 館 ・ 青 少 年	フ ア ミ レ ス ・ フ ア ー ス ト	体 育 館 や 運 動 場 な ど の ス ポ ー ツ 施 設	決 ま つ た 場 所 は な い	そ の 他	無 回 答
全体	77 16.5	152 32.5	4 0.9	3 0.6	74 15.8	61 13.0	8 1.7	18 3.8	7 1.5
両親ともに働いている	40 14.0	93 32.5	4 1.4	1 0.3	48 16.8	42 14.7	5 1.7	12 4.2	2 0.7
父親だけが働いている	26 20.2	35 27.1	-	1 0.8	16 12.4	12 9.3	2 1.6	4 3.1	4 3.1
母親だけが働いている	9 29.0	11 35.5	-	1 3.2	5 16.1	5 16.1	1 3.2	-	1 3.2
両親とも働いていない	-	-	-	-	-	1 50.0	-	-	-
その他	1 20.0	5 100.0	-	-	1 20.0	-	-	2 40.0	-

Ⅲ. 調査結果の分析

高校2年生は、「本屋・レンタルビデオ店」が父親だけが働いているでは22.8%、
両親ともに働いているでは15.6%となっている。

高校2年生 (上段:件/下段:%)

	全 体	学 校	習 い 事 教 室	学 習 塾	図 書 館	市 民 セ ン タ ー	公 園	自 分 の 家	友 だ ち の 家	ス ー パ ー や 近 所 の 店	本 屋 ・ レ ン タ ル ビ デ オ 店
全体	431 100.0	98 22.7	15 3.5	38 8.8	10 2.3	6 1.4	11 2.6	302 70.1	106 24.6	40 9.3	72 16.7
両親ともに働いている	275 100.0	68 24.7	10 3.6	27 9.8	7 2.5	2 0.7	6 2.2	192 69.8	67 24.4	30 10.9	43 15.6
父親だけが働いている	101 100.0	23 22.8	4 4.0	11 10.9	1 1.0	1 1.0	3 3.0	72 71.3	22 21.8	8 7.9	23 22.8
母親だけが働いている	41 100.0	6 14.6	- -	- -	1 2.4	2 4.9	1 2.4	33 80.5	14 34.1	1 2.4	2 4.9
両親とも働いていない	4 100.0	- -	1 25.0	- -	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	- -	1 25.0
その他	3 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	3 100.0	1 33.3	1 33.3	- -

	ム 映 画 セ ン タ ー	コ ン ピ ニ の 前 な ど の 路 上	会 館 児 童 館 ・ こ ど も 館 ・ 青 少 年	ア ル バ イ ト 先	フ ア ミ レ ス ・ フ ア ー ス ト	漫 画 喫 茶 ・ ネ ッ ト カ フ エ	決 ま つ た 場 所 は な い	そ の 他	無 回 答
全体	141 32.7	8 1.9	1 0.2	129 29.9	33 7.7	5 1.2	8 1.9	29 6.7	4 0.9
両親ともに働いている	104 37.8	6 2.2	1 0.4	78 28.4	23 8.4	3 1.1	4 1.5	20 7.3	- -
父親だけが働いている	24 23.8	1 1.0	- -	28 27.7	4 4.0	1 1.0	3 3.0	6 5.9	1 1.0
母親だけが働いている	10 24.4	1 2.4	- -	16 39.0	5 12.2	- -	1 2.4	1 2.4	1 2.4
両親とも働いていない	- -	- -	- -	3 75.0	- -	1 25.0	- -	- -	- -
その他	- -	- -	- -	1 33.3	- -	- -	- -	2 66.7	- -

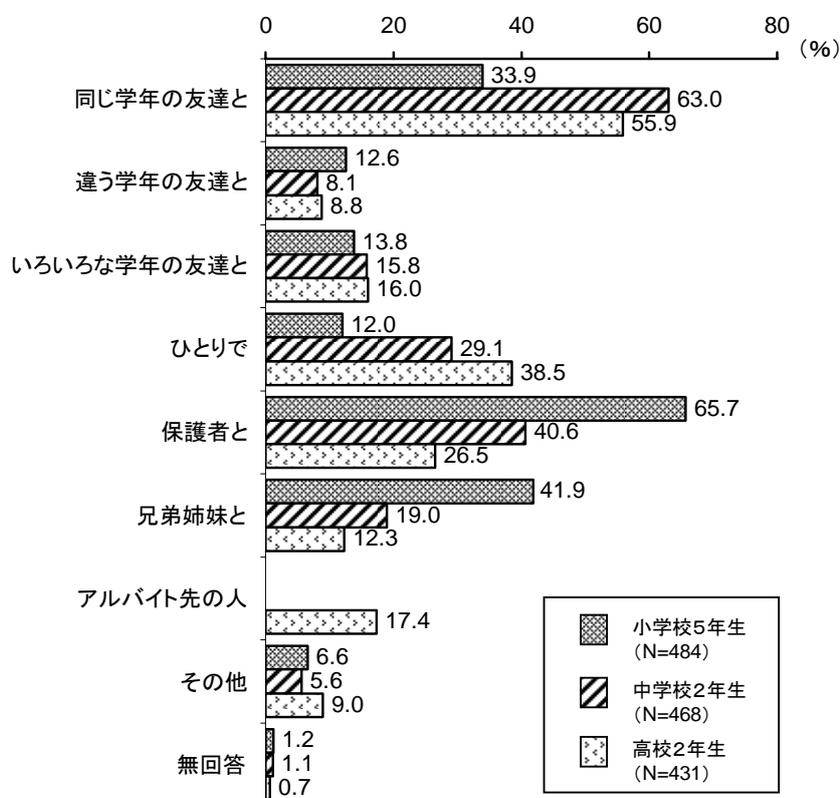
④あなたは、学校が休みの日は、「誰と」いることが多いですか。
 (2つまで選んでください)【小5・中2・高2：問7】

小学校5年生では「保護者と」が65.7%で最も多く、次いで「兄弟姉妹」41.9%となっている。

中学校2年生では「同じ学年の友だちと」が63.0%で最も多く、次いで「保護者と」40.6%となっている。

高校2年生では「同じ学年の友だちと」が55.9%で最も多く、次いで「ひとりで」38.5%となっている。

小学校5年生は家族と過ごし、中学校2年生、高校2年生は友だちと過ごしており、学年による違いがみられる。



※「アルバイト先の人」は高校2年生のみの選択肢

Ⅲ. 調査結果の分析

両親の就労状況別にみると、小学校5年生は、「いろいろな学年の友だちと」がお父さん・お母さんともに働いているでは 15.6%、お父さんだけが働いているでは 9.6%となっている。

小学校5年生 (上段:件/下段:%)

	全 体	同 じ 学 年 の 友 だ ち と	違 う 学 年 の 友 だ ち と	い ろ い ろ な 学 年 の 友 だ ち と	ひ と り で	お 母 さ ん や お 父 さ ん (保 護 者)	兄 弟 姉 妹 と	そ の 他	無 回 答
全体	484 100.0	164 33.9	61 12.6	67 13.8	58 12.0	318 65.7	203 41.9	32 6.6	6 1.2
お父さん・お母さんともに働いている	282 100.0	98 34.8	33 11.7	44 15.6	34 12.1	181 64.2	118 41.8	17 6.0	3 1.1
お父さんだけが働いている	156 100.0	47 30.1	18 11.5	15 9.6	18 11.5	109 69.9	72 46.2	12 7.7	2 1.3
お母さんだけが働いている	29 100.0	10 34.5	5 17.2	8 27.6	6 20.7	17 58.6	8 27.6	2 6.9	-
お父さん・お母さんとも働いていない	4 100.0	2 50.0	1 25.0	-	-	2 50.0	1 25.0	1 25.0	-
その他	4 100.0	1 25.0	2 50.0	-	-	3 75.0	2 50.0	-	-

中学校2年生は、「同じ学年の友達と」が両親ともに働いているでは 65.7%、父親だけが働いているでは 56.6%となっている。

中学校2年生 (上段:件/下段:%)

	全 体	同 じ 学 年 の 友 達 と	違 う 学 年 の 友 達 と	い ろ い ろ な 学 年 の 友 達 と	ひ と り で	保 護 者 と	兄 弟 姉 妹 と	そ の 他	無 回 答
全体	468 100.0	295 63.0	38 8.1	74 15.8	136 29.1	190 40.6	89 19.0	26 5.6	5 1.1
両親ともに働いている	286 100.0	188 65.7	19 6.6	45 15.7	84 29.4	112 39.2	56 19.6	13 4.5	3 1.0
父親だけが働いている	129 100.0	73 56.6	11 8.5	22 17.1	36 27.9	58 45.0	22 17.1	10 7.8	2 1.6
母親だけが働いている	31 100.0	18 58.1	5 16.1	4 12.9	8 25.8	13 41.9	8 25.8	1 3.2	-
両親とも働いていない	2 100.0	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	-	-
その他	5 100.0	3 60.0	-	1 20.0	2 40.0	2 40.0	-	1 20.0	-

高校2年生は、「ひとりで」が両親ともに働いているでは40.7%、父親だけが働いているでは33.7%となっている。

高校2年生 (上段:件/下段:%)

	全 体	同 じ 学 年 の 友 達 と	違 う 学 年 の 友 達 と	い ろ い ろ な 学 年 の 友 達 と	ひ と り で	保 護 者 と	兄 弟 姉 妹 と	ア ル バ イ ト 先 の 人	そ の 他	無 回 答
全体	431 100.0	241 55.9	38 8.8	69 16.0	166 38.5	114 26.5	53 12.3	75 17.4	39 9.0	3 0.7
両親ともに働いている	275 100.0	150 54.5	26 9.5	48 17.5	112 40.7	74 26.9	36 13.1	42 15.3	23 8.4	-
父親だけが働いている	101 100.0	55 54.5	10 9.9	12 11.9	34 33.7	34 33.7	14 13.9	19 18.8	8 7.9	-
母親だけが働いている	41 100.0	29 70.7	2 4.9	6 14.6	13 31.7	6 14.6	3 7.3	11 26.8	4 9.8	1 2.4
両親とも働いていない	4 100.0	1 25.0	-	2 50.0	3 75.0	-	-	1 25.0	1 25.0	-
その他	3 100.0	2 66.7	-	1 33.3	1 33.3	-	-	-	2 66.7	-

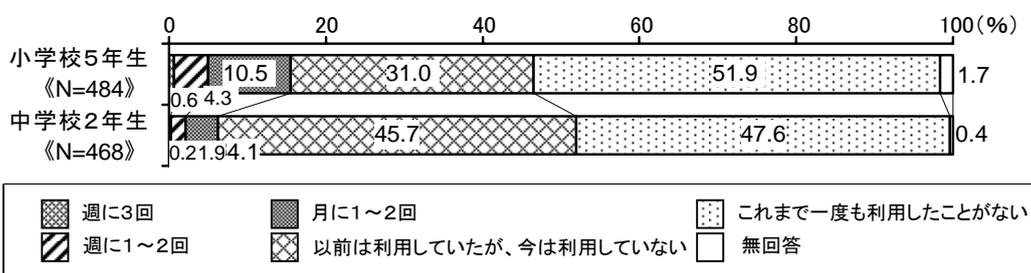
Ⅲ. 調査結果の分析

⑤松戸市には、常盤平、野菊野、根木内に児童館・こども館があります。いくつかの市民センターなどで移動児童館をやっています。また、新松戸と樋野口に青少年会館と分館があります。あなたは、松戸市内の児童館や青少年会館をどのくらい利用していますか。

(1つだけに○)【小5・中2：問8】

小学校5年生、中学校2年生ともに、「これまで一度も利用したことがない」が最も多く、それぞれ51.9%、47.6%となっている。

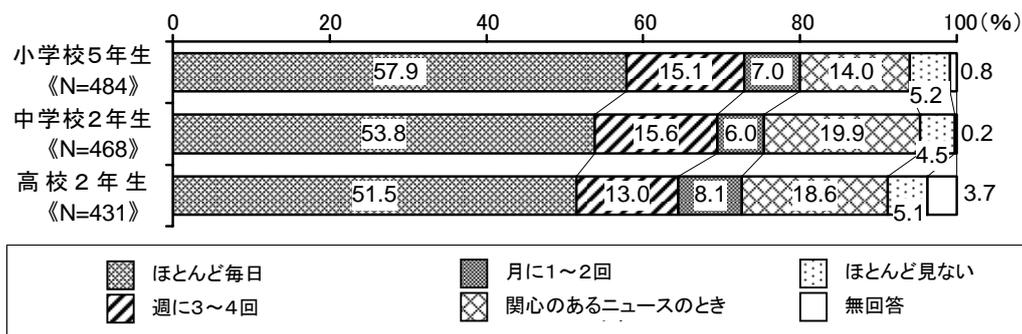
「利用していない」（「以前は利用していたが、今は利用していない」＋「これまで一度も利用したことがない」）割合は、小学校5年生では82.9%、中学校2年生では93.3%となり、現在の未利用の割合が高くなっている。



(6) ニュースへの関心度について

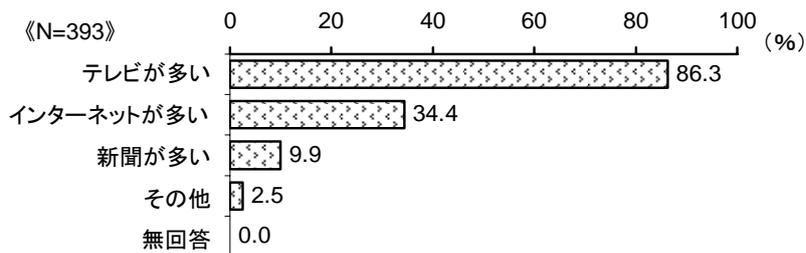
①あなたは、テレビや新聞、インターネットなどで、どのくらい、ニュースを見たり、読んだりしますか。(1つだけに○)
【小5・中2：問9、高2：問8】

各学年とも「ほとんど毎日」が過半数を超え最も多く、小学校5年生57.9%、中学校2年生53.8%、高校2年生51.5%となっており、毎日見る割合は、学年が上がるにつれ低くなっている。



②ニュースは何で見たり、読んだりしますか。
(あてはまるものすべてに○)【高2：問8-1】
(問8. で「1.」~「4.」と回答した方への限定設問)

高校2年生のニュースを見る媒体は、「テレビが多い」が86.3%で最も多く、次いで「インターネットが多い」34.4%、「新聞が多い」9.9%と続いている。



(7) 悩みごとの相談相手について

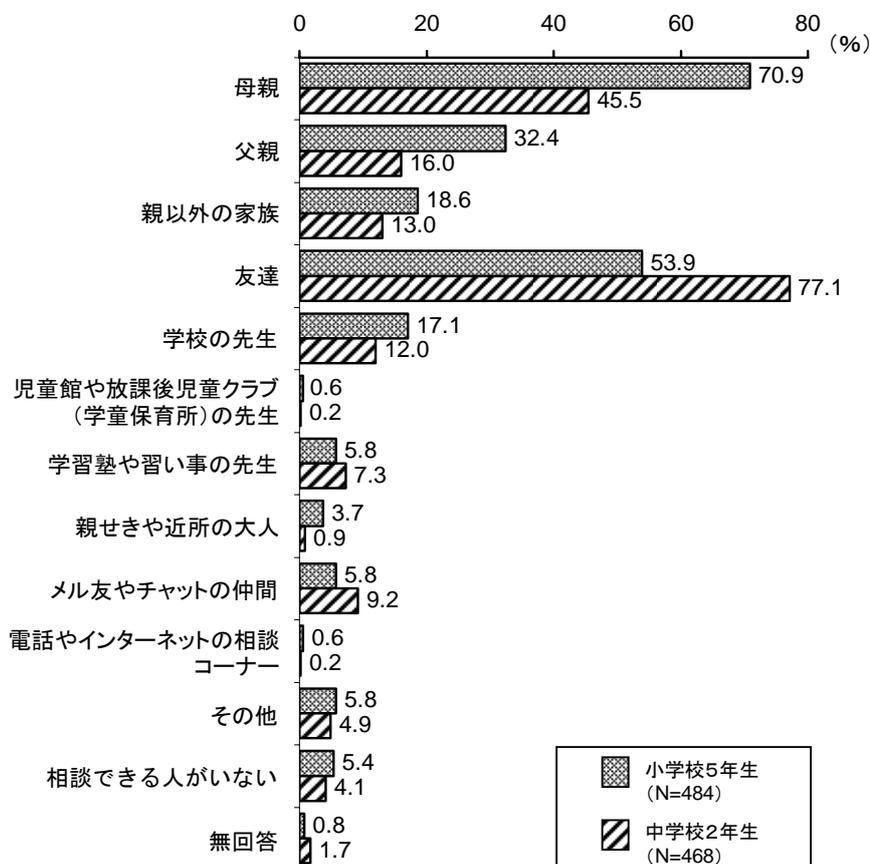
(1) あなたは悩みがあるとき、誰に相談しますか。

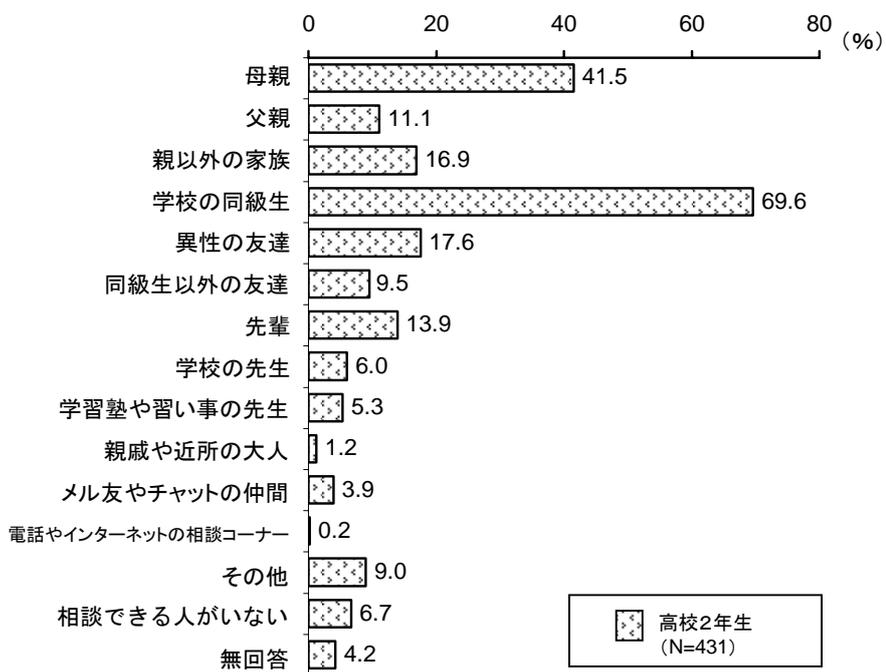
(あてはまるものすべてに○)

【小5：問12、中2：問10、高2：問9】

相談相手は、小学校5年生では「母親」が70.9%と圧倒的である。一方、中学校2年生では「友達」が77.1%、高校2年生では「学校の同級生」69.6%と相談相手は友達が圧倒的である。

小学校5年生の相談相手で「母親」に次いで多いのは「友達」53.9%、また、中学校2年生と高校2年生では「友達」に次いで「母親」が多く（それぞれ45.5%、41.5%）、学年の違いによって相談相手に変化がみられる。

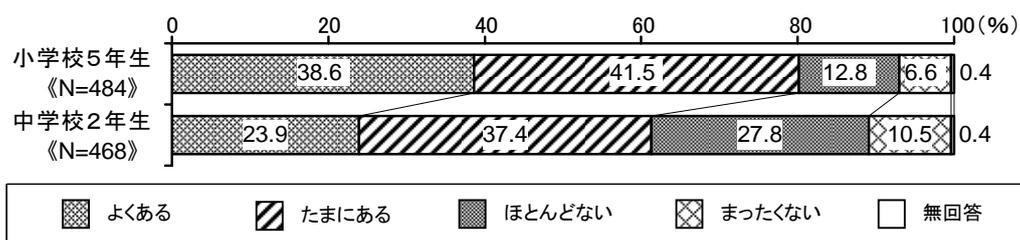




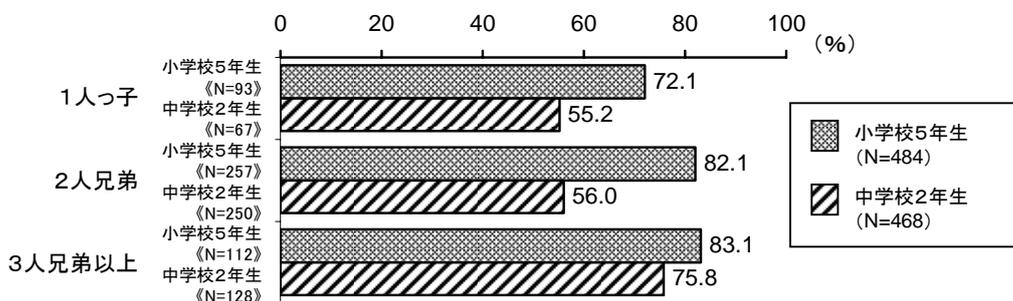
(8) 子ども、高齢者とふれあう機会について

①あなたは、自分より小さい子と遊んだり、世話をしたりすることがありますか。
 (1つだけに○)【小5：問10、中2：問11】

小学校5年生、中学校2年生ともに、「たまにある」が最も多く、それぞれ41.5%、37.4%となっている。「ある」(「よくある」+「たまにある」)の割合は小学校5年生では80.1%、中学校2年生では61.3%と小学校5年生での頻度が高くなっている。



兄弟の人数別にみると、「ある」(「よくある」+「たまにある」)の割合は、2人兄弟では「小学校5年生」が82.1%、「中学校2年生」が56.0%となっている。

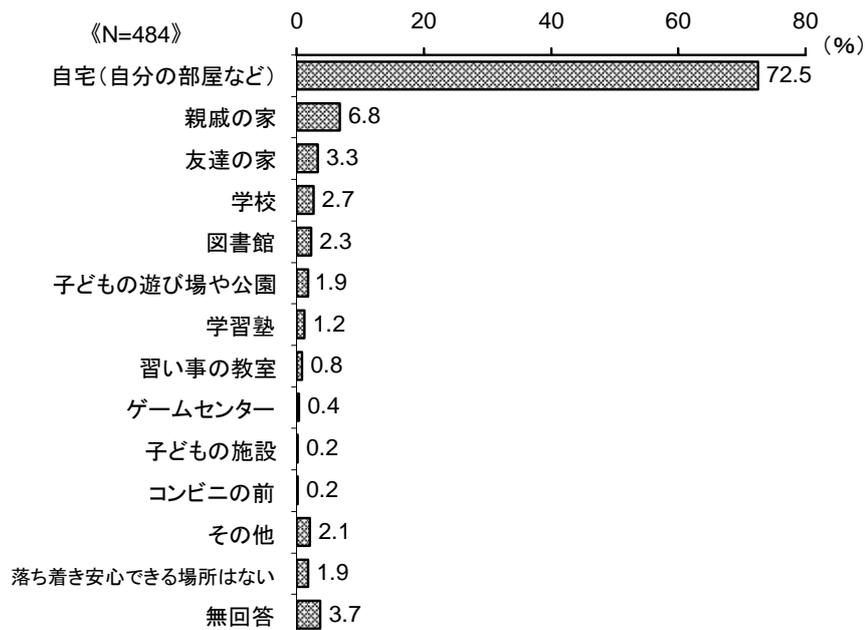


※「ある」(「よくある」+「たまにある」)のみ比較

(9) 落ち着ける場所について

①あなたの心がもっとも落ち着き安心できる場所はどこですか。
(1つだけに○)【小5：問11】

小学校5年生の落ち着ける場所については、「自宅（自分の部屋など）」が72.5%で圧倒的に多くなっている。次いで「親戚の家」6.8%、「友達の家」3.3%、「学校」2.7%と続いている。



兄弟の人数別にみると、「自宅（自分の部屋など）」が1人っ子では71.0%、2人兄弟では75.5%、3人兄弟以上では67.9%となっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	自 宅 (自 分 の 部 屋 な ど)	友 だ ち の 家	親 せ き の 家 (祖 父 母 や お じ さん、 お ば さ ん の 家 な ど)	学 校	子 ど も の 施 設 や 青 少 年 会 館 な ど の	図 書 館	子 ど も の 遊 び 場 や 公 園	習 い 事 の 教 室	学 習 塾	コ ン ビ ニ の 前	ゲ ー ム セ ン タ ー	そ の 他	な い 落 ち 着 き 安 心 で き る 場 所 は	無 回 答
全 体	484 100.0	351 72.5	16 3.3	33 6.8	13 2.7	1 0.2	11 2.3	9 1.9	4 0.8	6 1.2	1 0.2	2 0.4	10 2.1	9 1.9	18 3.7
1人っ子	93 100.0	66 71.0	3 3.2	5 5.4	-	1 1.1	2 2.2	-	1 1.1	5 5.4	-	1 1.1	2 2.2	2 2.2	5 5.4
2人兄弟	257 100.0	194 75.5	8 3.1	19 7.4	5 1.9	-	6 2.3	4 1.6	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	4 1.6	4 1.6	9 3.5
3人兄弟以上	112 100.0	76 67.9	2 1.8	7 6.3	8 7.1	-	3 2.7	5 4.5	2 1.8	-	-	-	4 3.6	3 2.7	2 1.8

Ⅲ. 調査結果の分析

両親の就労状況別にみると、「自宅（自分の部屋など）」がお父さんだけが働いているでは78.2%、お父さん・お母さんともに働いているでは70.2%となっている。

(上段:件/下段:%)

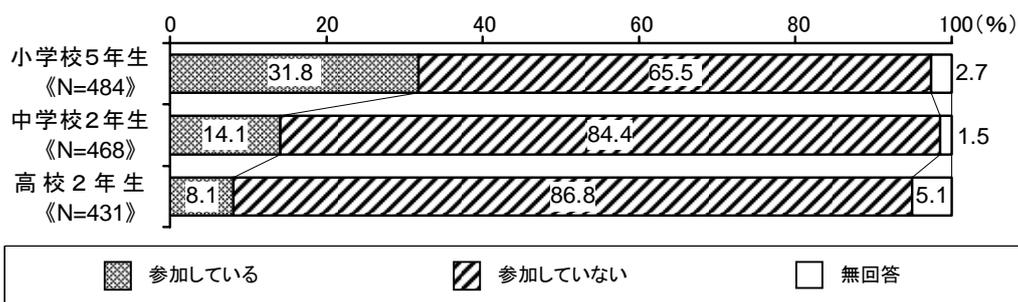
	全体	自宅 (自分の部屋など)	友だちの家	親せき さん、おば さん、おば さんのおじ さん(祖父 母やおじ さんなど)	学校	子 ども の 施 設	児 童 館 や 青 少 年 会 館 な ど の	図 書 館	子 ども の 遊 び 場 や 公 園	習 い 事 の 教 室	学 習 塾	コ ン ビ ニ の 前	ゲ ー ム セ ン タ ー	そ の 他	な い 落 ち 着 き 安 心 で き る 場 所 は	無 回 答
全体	484 100.0	351 72.5	16 3.3	33 6.8	13 2.7	1 0.2	11 2.3	9 1.9	4 0.8	6 1.2	1 0.2	2 0.4	10 2.1	9 1.9	18 3.7	
お父さん・お母さんともに働いている	282 100.0	198 70.2	12 4.3	21 7.4	7 2.5	-	6 2.1	4 1.4	3 1.1	4 1.4	-	-	-	8 2.8	7 2.5	12 4.3
お父さんだけが働いている	156 100.0	122 78.2	3 1.9	10 6.4	5 3.2	-	2 1.3	3 1.9	1 0.6	1 0.6	-	-	1 0.6	2 1.3	2 1.3	4 2.6
お母さんだけが働いている	29 100.0	18 62.1	1 3.4	2 6.9	-	1 3.4	3 10.3	2 6.9	-	1 3.4	1 3.4	-	-	-	-	-
お父さん・お母さんとも働いていない	4 100.0	3 75.0	-	-	1 25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	4 100.0	4 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(10) 地域活動について

①あなたは、現在地域の清掃やお祭りの手伝い、子ども会やボランティアなどの地域活動に参加していますか。(1つだけに○)
【小5：問13、中2：問12、高2：問11】

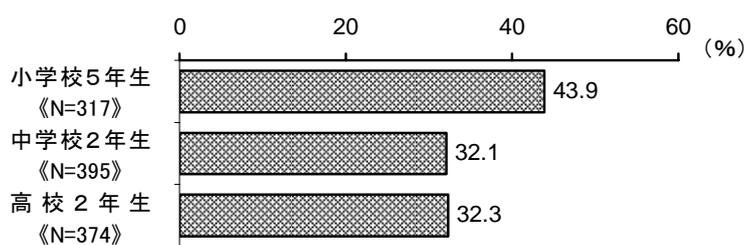
各学年とも「参加していない」が6割半ばから8割半ばみられる。

「参加している」割合は、小学校5年生が31.8%、中学校2年生が14.1%、高校2年生が8.1%と、学年が上がるにつれ低くなっている。



②あなたは、現在地域の清掃やお祭りの手伝い、子ども会やボランティアなどの地域活動に今後参加したいですか。(1つだけに○)
【小5：問13、中2：問12、高2：問11】

今後の参加意向（「参加したい」+「参加したいが、参加できない」）は、小学校5年生では43.9%、中学校2年生では32.1%、高校2年生では32.3%と、小学校5年生での参加意向が他の学年より高くなっている。



※「参加意向」(「参加したい」+「参加したいが、参加できない」)のみ比較

Ⅲ. 調査結果の分析

③その理由は何ですか。(1つだけに○)

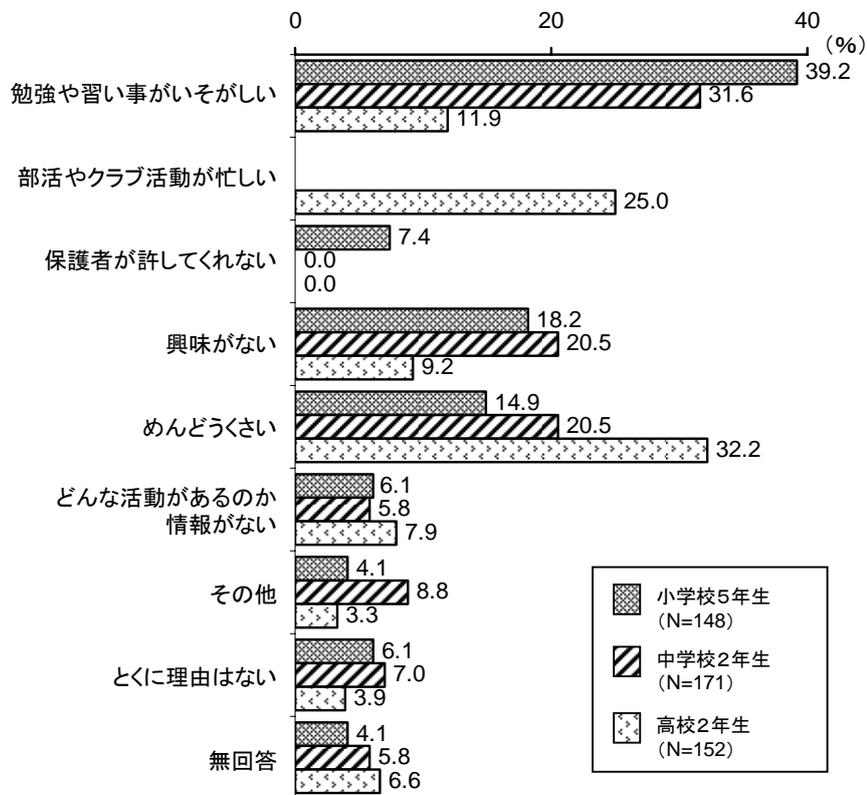
【小5：問13-1、中2：問12-1、高2：問11-1】

(小5：問13、中2：問12、高2：問11、で「2.」または「3.」と回答した方への限定設問)

小学校5年生では「勉強や習い事がいそがしい」が39.2%で最も多く、次いで「興味がない」18.2%、「めんどくさい」14.9%と続いている。

中学校2年生では「勉強や習い事がいそがしい」が31.6%で最も多く、次いで「興味がない」と「めんどくさい」がともに20.5%と続いている。

高校2年生では「面倒くさい」が32.2%で最も多く、次いで「部活やクラブ活動が忙しい」25.0%、「勉強や習い事がいそがしい」11.9%と続いている。



※「部活やクラブ活動が忙しい」は

高校2年生のみの選択肢

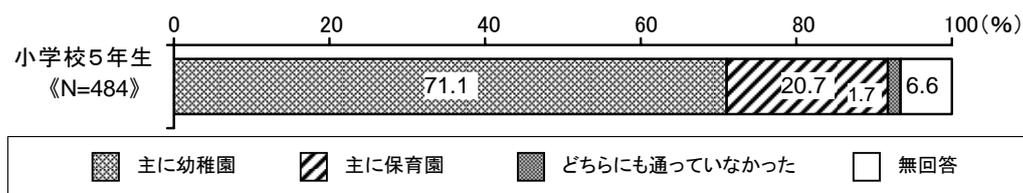
※高校2年生は「勉強や習い事がいそがしい」

(「勉強が忙しい」+「習い事が忙しい」)

(11) 小学生になる前の過ごし方について

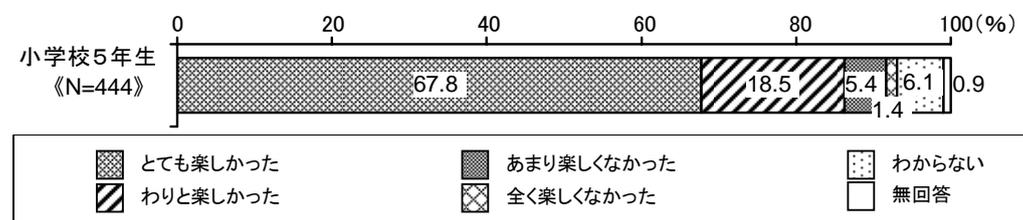
①あなたは小学生になる前まで、どのように過ごしましたか。
(1つだけに○)【小5：問14】

小学校5年生の幼稚園、保育所（保育園）への通園状況は、「主に幼稚園」が71.1%で最も多く、次いで「主に保育園」が20.7%となっている。



②あなたは、幼稚園や保育所（園）に通っていたときは、楽しかったですか。
(1つだけに○)【小5：問14-1】
(小5：問14. で「1.」または「2.」と回答した方への限定設問)

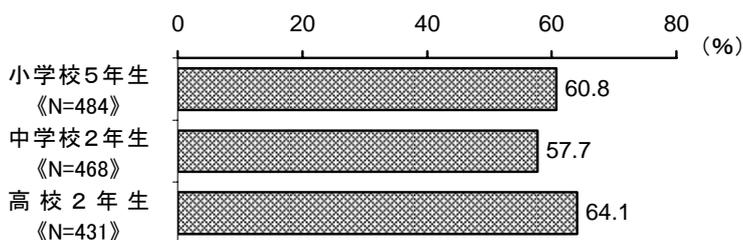
小学校5年生の幼稚園、保育所（保育園）での感想は、「とても楽しかった」が67.8%で最も多くなっており、「楽しかった」（「とても楽しかった」+「わりと楽しかった」）割合は86.3%となっている。



(12) 性教育、食育などについて

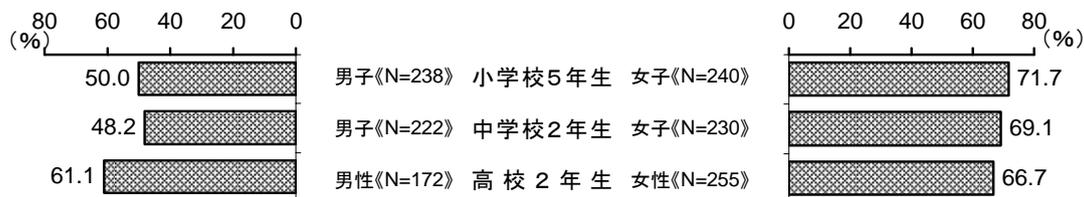
①あなたにとって学校の性教育は、あなたの体の成長や変化のことについて
 役立ちましたか。(1つだけに○)
 【小5：問15、中2：問13、高2：問12】

「役に立っている」(「とても役に立っている」+「少しは役に立っている」)割合は、小学校5年生では60.8%、中学校2年生では57.7%、高校2年生では64.1%となっており、各学年とも過半数を超えている。



※「役に立っている」(「とても役に立っている」+「少しは役に立っている」)のみ比較

性別にみると、「役に立っている」(「とても役に立っている」+「少しは役に立っている」)は小学校5年生では「男子」が50.0%、「女子」が71.7%となっている。



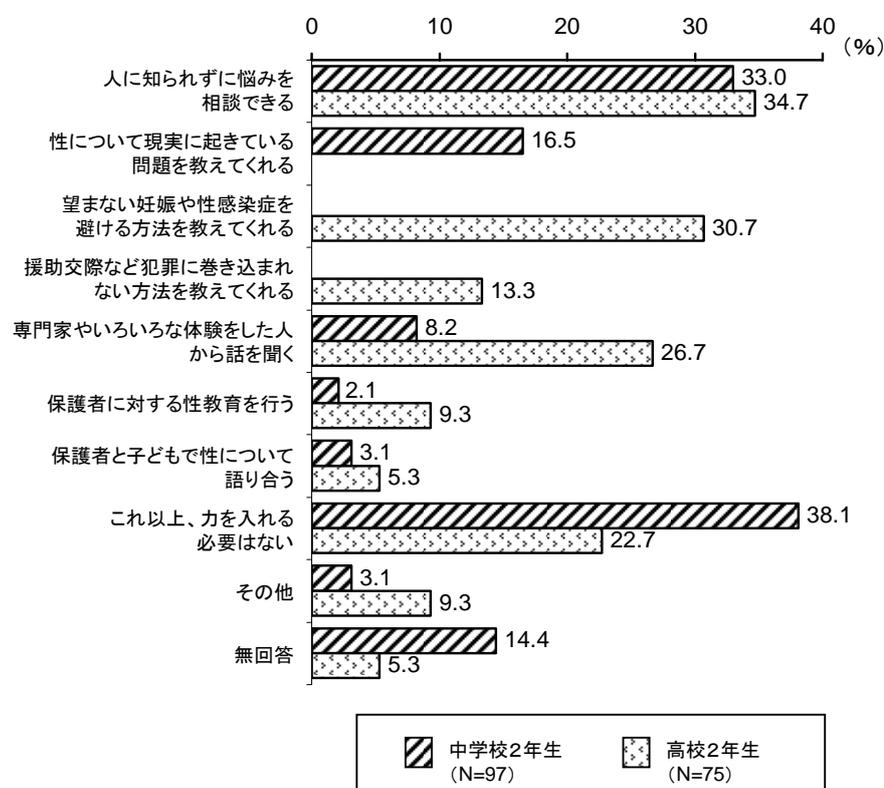
※「役に立っている」(「とても役に立っている」+「少しは役に立っている」)

②どのようなことが、学校の性教育に必要だと思いますか。
 (あてはまるものすべてに○)【中2：問13-1、高2：問12-1】
 (中2：問13.、高2：問12. で「3.」または「4.」と回答した方への限定設問)

中学校 2 年生では、「これ以上、力をいれる必要はない」が 38.1%で最も多く、次いで「人に知られずに悩みを相談できる」33.0%、「性について現実に行き起きている問題を教えてくれる」16.5%と続いている。

高校 2 年生では、「人に知られずに悩みを相談できる」が 34.7%で最も多く、次いで「望まない妊娠や性感染症を避ける方法を教えてくれる」30.7%、「専門家やいろいろな体験をした人から話を聞く」26.7%と続いている。

学年によって、性教育に関する学習機会の要望に違いがみられる。

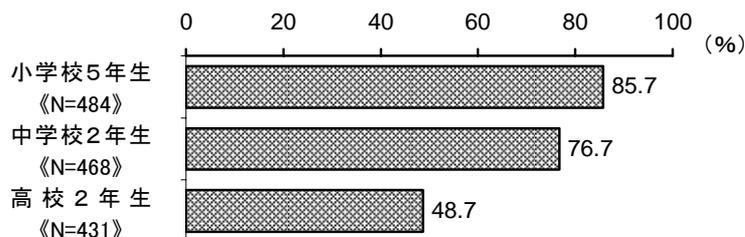


※「性について現実に行き起きている問題を教えてくれる」
 は中学校 2 年生のみの選択肢
 「望まない妊娠や性感染症を避ける方法を教えてくれる」と
 「援助交際など犯罪に巻き込まれない方法を教えてくれる」
 は高校 2 年生のみの選択肢

Ⅲ. 調査結果の分析

③あなたにとって学校で実施している食に関する教育は、実際にあなたの家庭での食生活において役に立っていますか。(1つだけに○)
【小5：問16、中2：問14、高2：問13】

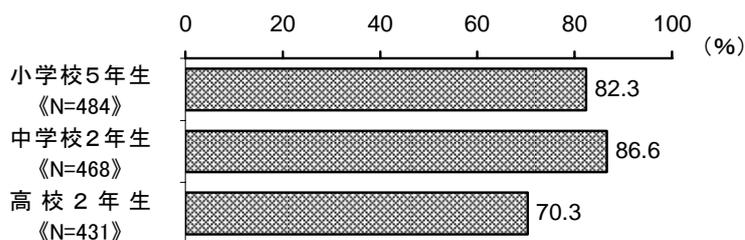
「役に立っている」(「とても役に立っている」+「少しは役に立っている」)割合は、小学校5年生では85.7%、中学校2年生では76.7%、高校2年生では48.7%となっており、学年が上がるにつれ低くなっている。



※「役に立っている」(「とても役に立っている」+「少しは役に立っている」)
のみ比較

④あなたにとって、学校で実施されている職業教育は、将来、就職する際に、役に立つと思いますか。(1つだけに○)
【小5：問17、中2：問15、高2：問14】

「役に立っている」(「とても役に立っている」+「少しは役に立っている」)割合は、小学校5年生では82.3%、中学校2年生では86.6%、高校2年生では70.3%となっており、各学年とも高くなっている。

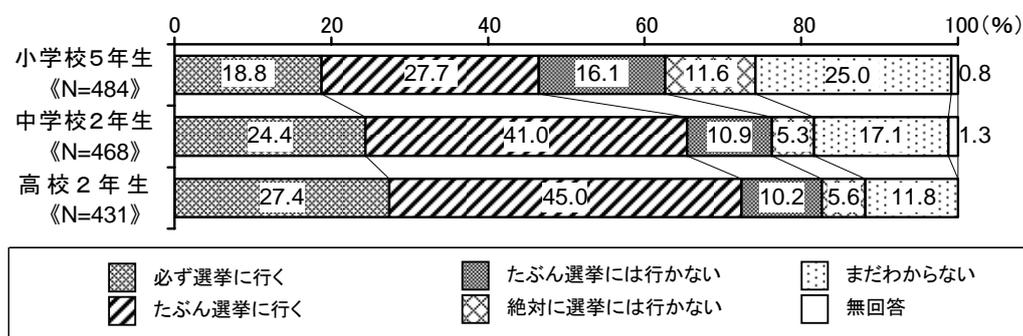


※「役に立っている」(「とても役に立っている」+「少しは役に立っている」)
のみ比較

(13) 将来のことなどについて

①最近は、国民の選挙や政治への関心が低くなったといわれています。
 あなたが20歳になったら、どうしますか。(1つだけに○)
 【小5：問18、中2：問16、高2：問15】

各学年とも「多分選挙に行く」が最も多く、小学校5年生では27.7%、中学校2年生では41.0%、高校2年生では45.0%となっている。「選挙に行く」(「必ず選挙に行く」+「多分選挙に行く」)割合は、小学校5年生では46.5%、中学校2年生では65.4%、高校2年生では72.4%となっており、学年が上がるにつれ高くなっている。



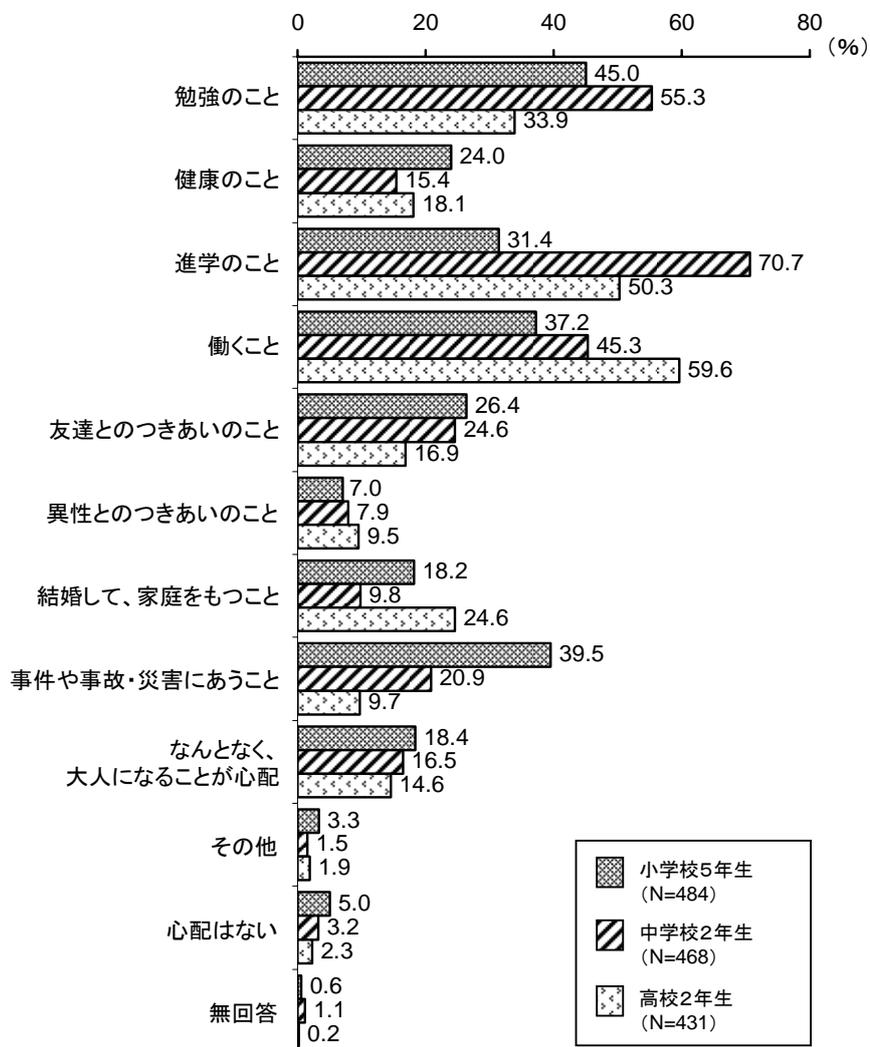
Ⅲ. 調査結果の分析

②あなたが、これから大人に近づくにあたって、自分のことで最も心配なことは何ですか。(あてはまるもの3つまでに○)
【小5：問19、中2：問17、高2：問16】

小学校5年生では「勉強のこと」が45.0%で最も多く、次いで「事件や事故・災害にあうこと」39.5%、「働くこと」37.2%と続いている。

中学校2年生では「進学のこと」が70.7%で最も多く、次いで「勉強のこと」55.3%、「働くこと」45.3%と続いている。

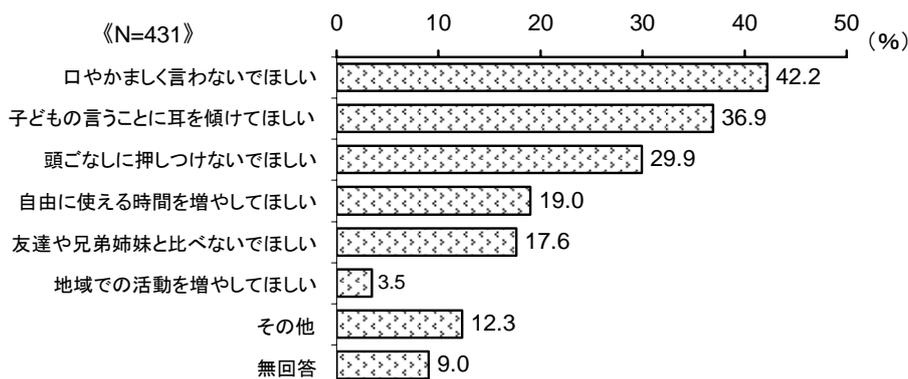
高校2年生では「働くこと」が59.6%で最も多く、次いで「進学のこと」50.3%、「勉強のこと」33.9%と続いている。



③あなたが大人に望むことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

【高2：問17】

高校2年生の大人に望むことは、「口やかましく言わないでほしい」が42.2%で最も多く、次いで「子どもの言うことに耳を傾けてほしい」36.9%、「頭ごなしに押しつけないでほしい」29.9%、「自由に使える時間を増やしてほしい」19.0%と続いている。

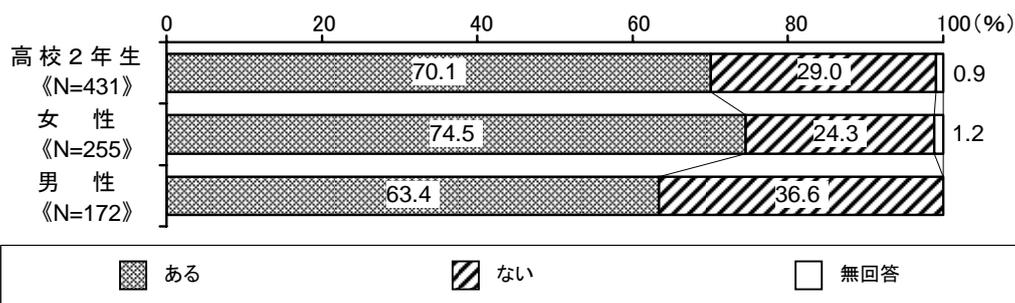


④あなたは、将来やりたいこと、なりたい職業はありますか。

(1つだけに○) 【高2：問18】

高校2年生の希望職業の有無は、「ある」が70.1%、「ない」が29.0%となっている。

性別にみると、「ある」が女性では74.5%、男性では63.4%となっている。



Ⅲ. 調査結果の分析

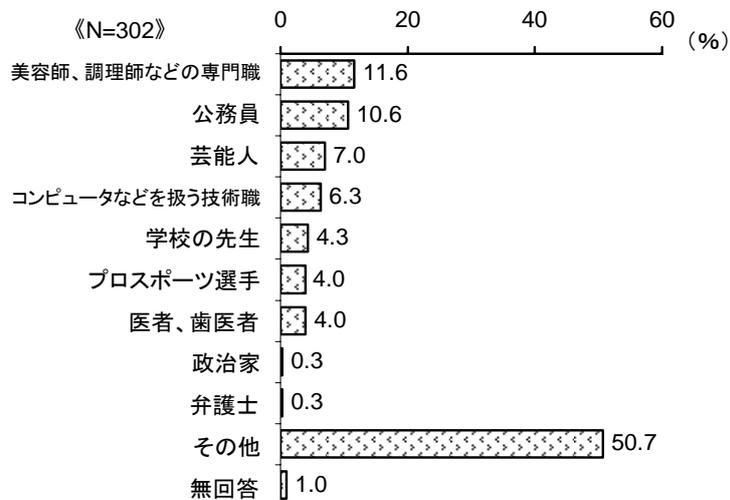
⑤将来やりたいこと、なりたい職業は何ですか。(1つだけに○)

【高2：問18-1】

(高2：問18. で「1. ある」と回答した方への限定設問)

高校2年生の将来希望する職業は、「その他」が50.7%で最も多く、次いで「美容師、調理師などの専門職」11.6%、「公務員」10.6%、「芸人」7.0%、「コンピュータなどを扱う技術職」6.3%と続いている。

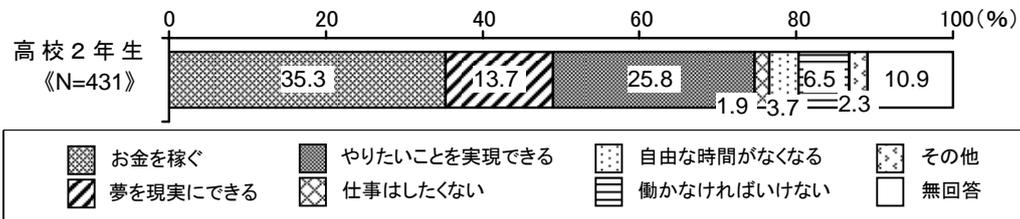
「その他」としては、「幼稚園教諭・保育士」、「看護師」、「声優」、「客室乗務員」などが挙げられている。



⑥あなたの仕事に対するイメージはどのようなものですか。

(1つだけに○) 【高2：問19】

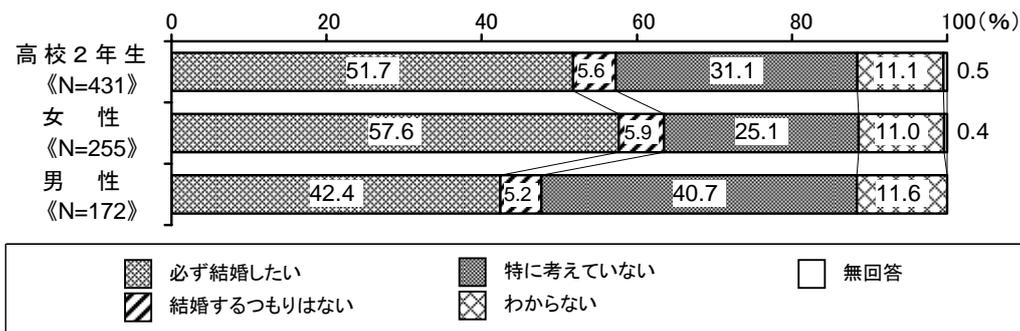
高校2年生の仕事へのイメージは、「お金を稼ぐ」が35.3%で最も多く、次いで「やりたいことを実現できる」25.8%、「夢を現実にできる」13.7%と続いている。



⑦あなたは、将来の結婚についてどのような考えを持っていますか。
(1つだけに○)【高2：問20】

高校2年生の将来の結婚観は、「必ず結婚したい」が51.7%で最も多く、次いで「特に考えていない」31.1%、「わからない」11.1%、「結婚するつもりはない」5.6%と続いている。現状での結婚願望は過半数となっている。

性別にみると、「必ず結婚したい」が女性では57.6%、男性では42.4%となっている。

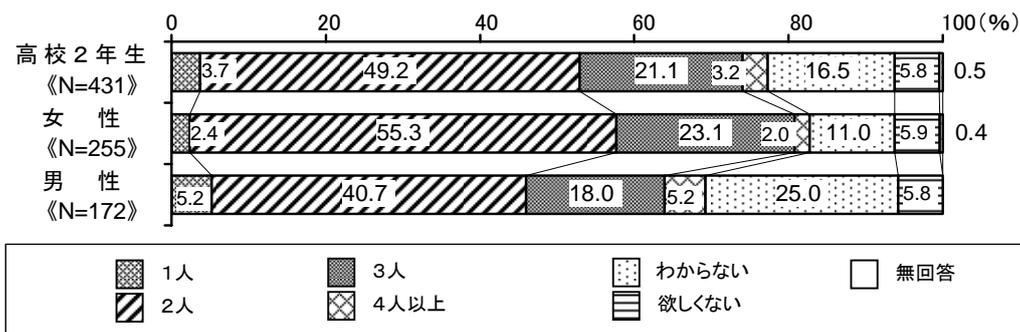


⑧あなたは、将来、子どもを何人くらい欲しいと思いますか。
(1つだけに○)【高2：問21】

高校2年生の将来欲しい子どもの数は、「2人」が49.2%で最も多く、次いで「3人」21.1%、「わからない」16.5%と続いている。

一方「欲しくない」は5.8%みられる。

性別にみると、「2人」が女性では55.3%、男性では40.7%となっている。



(14) 松戸市に欲しいサービスなどについて

①あなたが松戸市に望むサービスはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

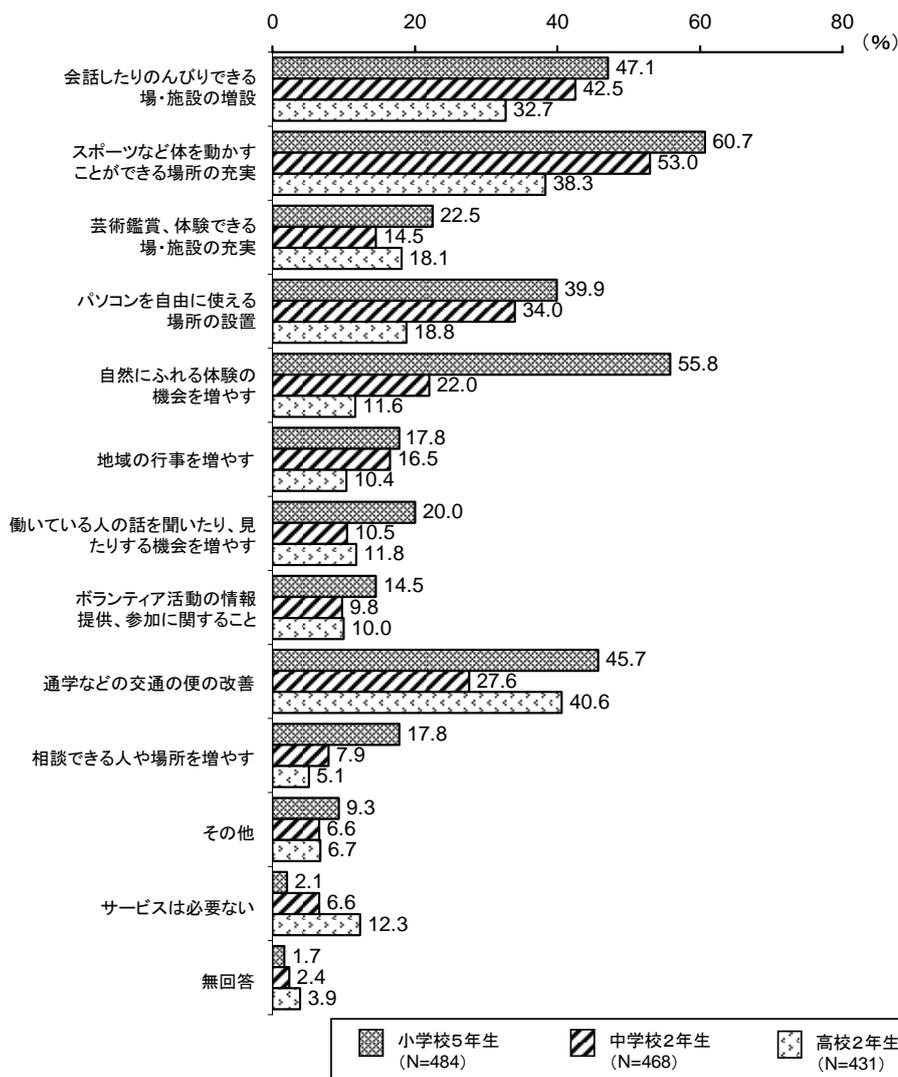
【小5：問20、中2：問18、高2：問22】

小学校5年生では「スポーツなど体を動かすことができる場所の充実」が60.7%で最も多く、次いで「自然にふれる体験の機会を増やす」55.8%となっている。

中学校2年生では「スポーツなど体を動かすことができる場所の充実」が53.0%で最も多く、次いで「会話したりのんびりできる場・施設の増設」42.5%となっている。

高校2年生では「通学などの交通の便の改善」が40.6%で最も多く、次いで「スポーツなど体を動かすことができる場所の充実」38.3%となっている。

各学年とも上位に「スポーツなど体を動かすことができる場所の充実」が挙げられている。



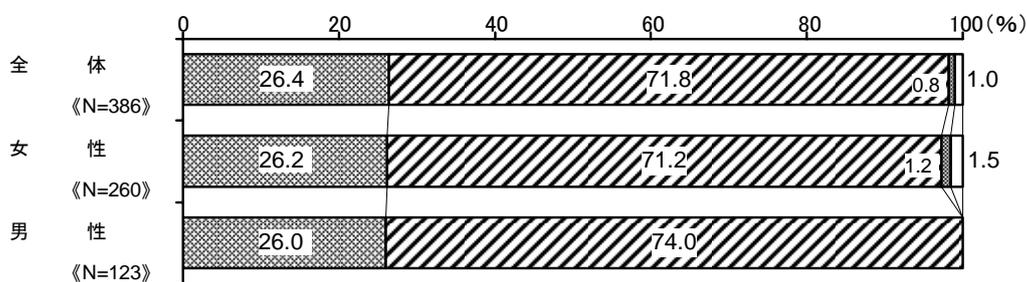
5.一般市民調査結果

(1) 家庭や子育てに関する考え方について

①家庭内における子育ての分担について、あなたの考えに最も近いものはどれですか。(1つだけに○)【問1】

「両親が分担して行うほうが良い」が71.8%で最も多く、次いで「どちらかといえば母親が中心で行うほうが良い」26.4%となっている。

性別にみると、「両親が分担して行うほうが良い」が男性では74.0%、女性では71.2%となっている。



どちらかといえば母親が中心で行うほうが良い

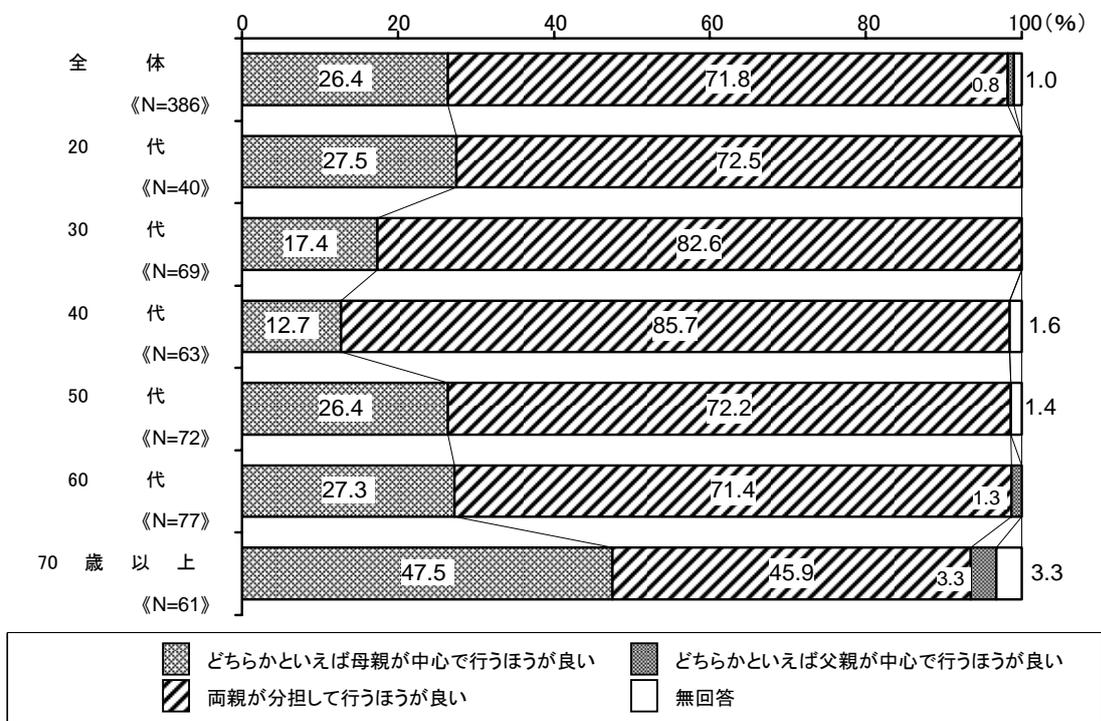
 どちらかといえば父親が中心で行うほうが良い

 両親が分担して行うほうが良い

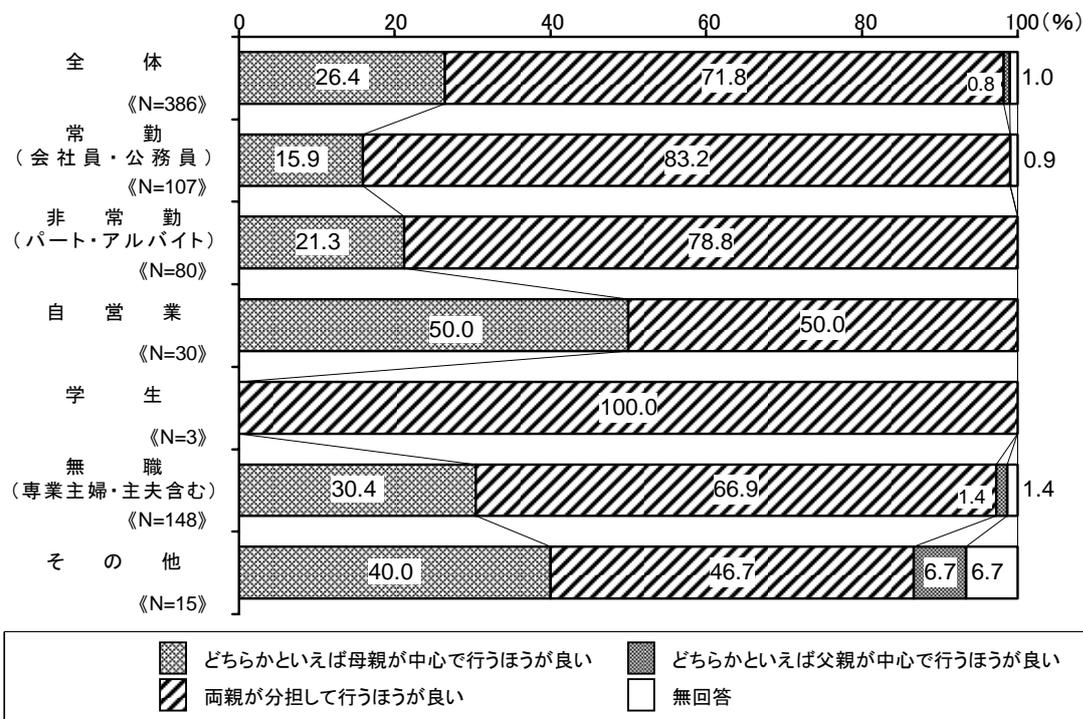
 無回答

Ⅲ. 調査結果の分析

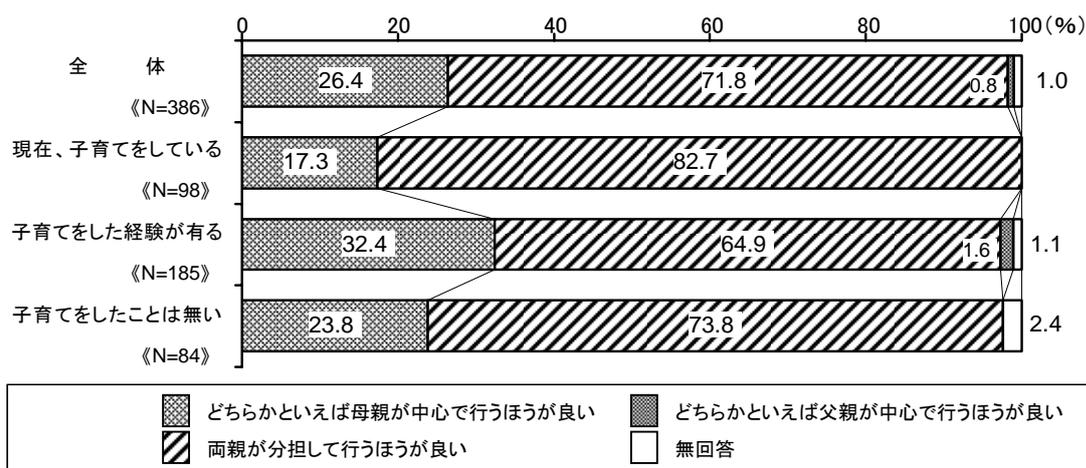
年齢別にみると、子育ての現役世代であると考えられる30代及び40代では、「両親が分担して行うほうが良い」が8～9割程度と非常に多くなっているが、その他の世代では3～5割程度が「どちらかといえば母親中心で行うほうが良い」となっている。



職業別にみると、常勤（会社員・公務員）では、「どちらかといえば母親中心で行うほうが良い」が15.9%に対して、無職（専業主婦・主夫含む）では30.4%と約2倍になっている。



子育て経験別にみると、子育てをした経験が有る方では、「どちらかといえば母親中心で行うほうがよい」が32.4%と多くなっている。

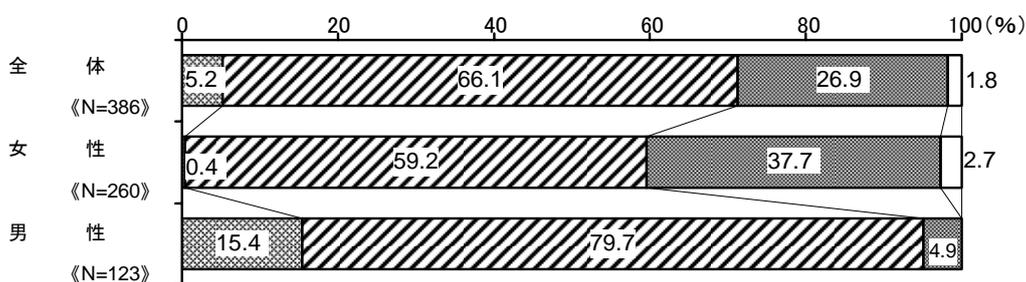


Ⅲ. 調査結果の分析

②仕事と家庭のバランスについて、あなたの考え方に最も近いものは
どれですか。(1つだけに○)【問2】

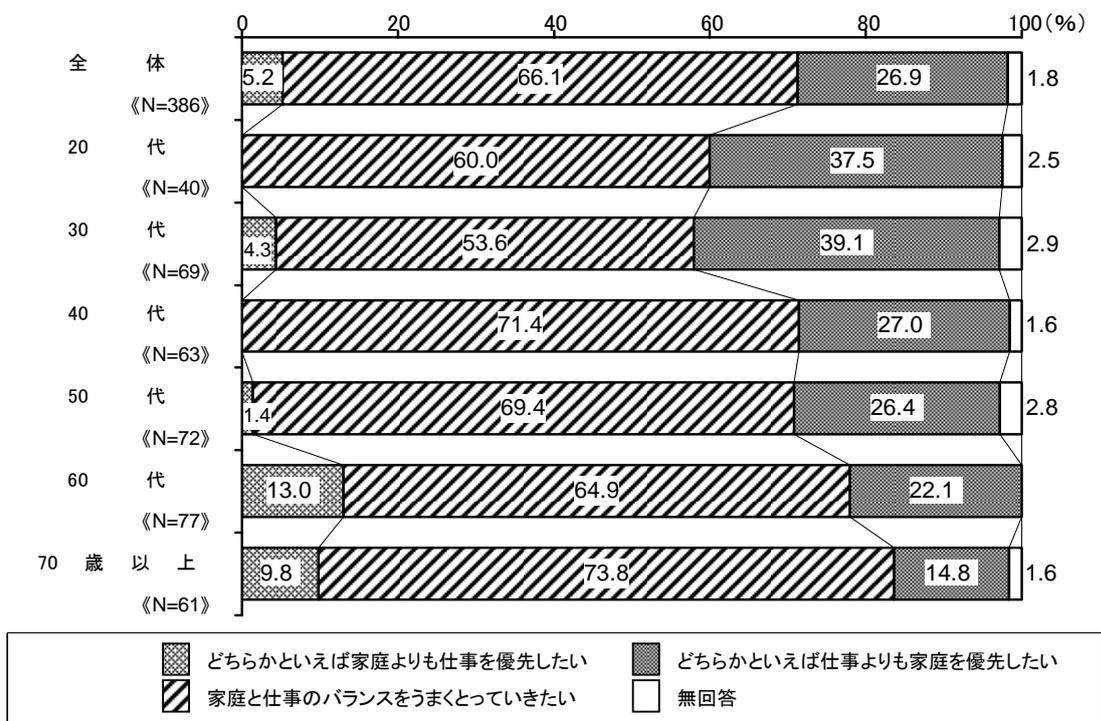
「家庭と仕事のバランスをうまくとっていききたい」が66.1%で最も多く、次いで「どちらかといえば仕事よりも家庭を優先したい」26.9%、「どちらかといえば家庭よりも仕事を優先したい」5.2%となっている。仕事を優先するとの考え方は、1割未満となっている。

性別にみると、「家庭と仕事のバランスをうまくとっていききたい」が男性では8割、女性では6割となっている。「どちらかといえば仕事よりも家庭を優先したい」が女性では37.7%、男性では4.9%となっている。



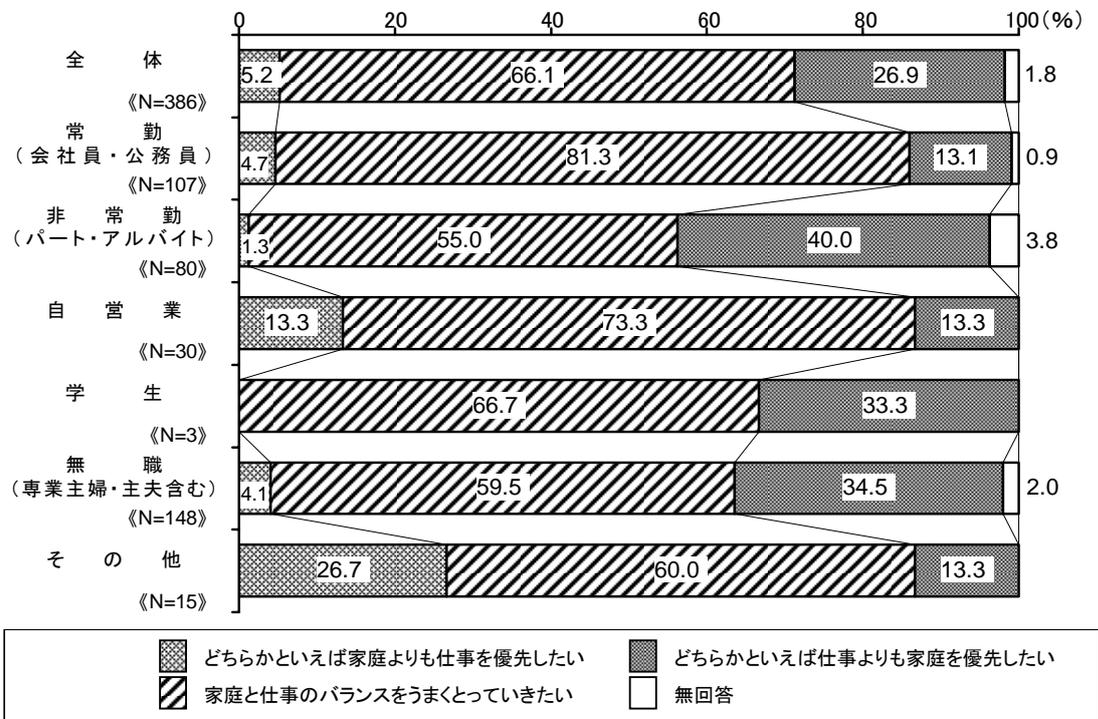
家庭と仕事のバランスをうまくとっていききたい
 どちらかといえば仕事よりも家庭を優先したい
 どちらかといえば家庭よりも仕事を優先したい
 無回答

年齢別にみると、「どちらかといえば家庭よりも仕事を優先したい」が60代では13.0%、70歳以上では9.8%と多くなっている。

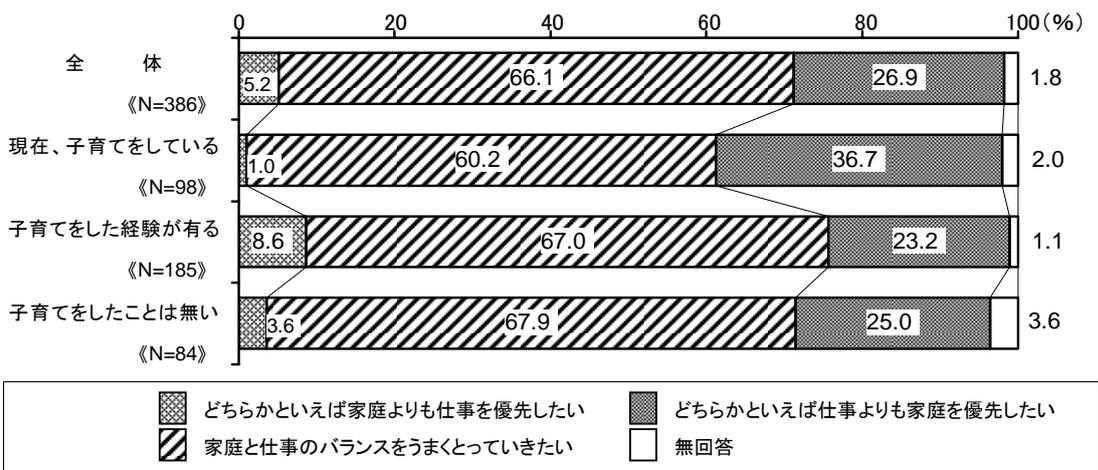


Ⅲ. 調査結果の分析

職業別にみると、「家庭と仕事のバランスをうまくとっていききたい」が常勤（会社員・公務員）では 81.3%と多く、非常勤（パート・アルバイト）では 55.0%と少なくなっている。



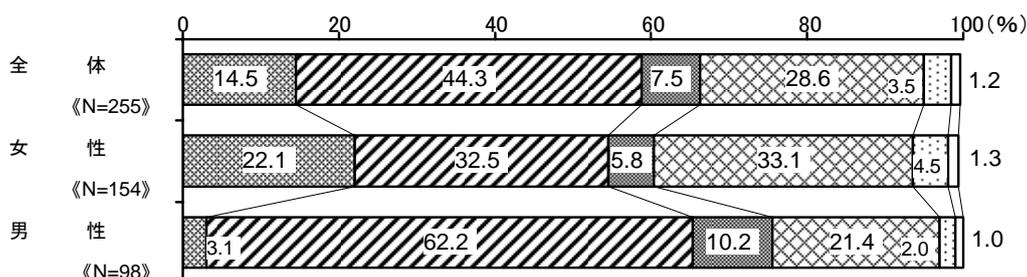
子育て経験別にみると、「どちらかといえば仕事よりも家庭を優先したい」が現在、子育てをしている方では 36.7%と多く、子育てをした経験が有る方では 23.2%と少なくなっている。



③仕事と家庭のバランスをうまく取るために、どのような方法を選択するとお考えですか。最も近いものをお選びください。(1つだけに○)【問2-1】
(問2. で「2. バランスをとりたい」と回答した方への限定設問)

「夫婦の役割分担を話し合う」が44.3%で最も多く、次いで「公的・民間の子育て支援サービスを利用する」28.6%、「自分の就労形態を変える」14.5%、「自分の身内などの支援を受ける」7.5%となっている。

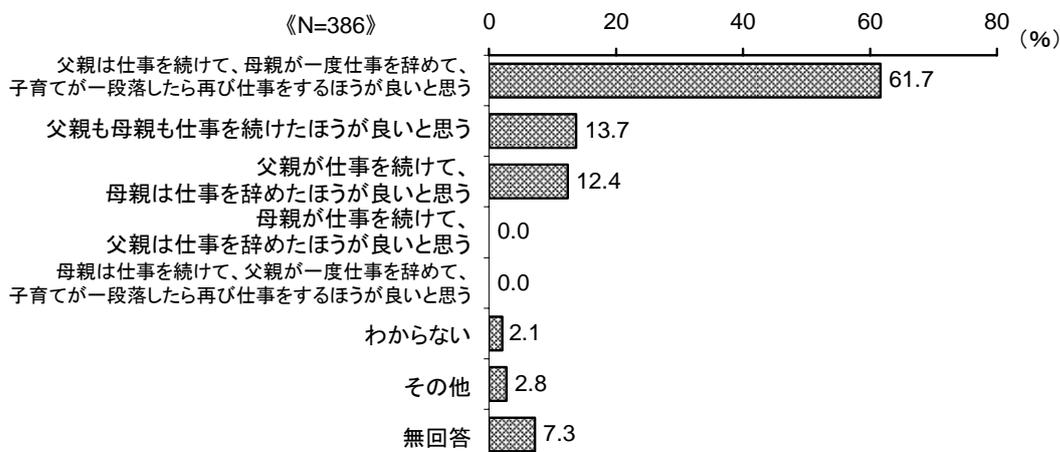
性別にみると、「夫婦の役割分担を話し合う」が男性では62.2%、女性では32.5%となっている。



自分の就労形態を変える
 夫婦の役割分担を話し合う
 自分の身内などの支援を受ける
 公的・民間の子育て支援サービスを利用する
 わからない
 無回答

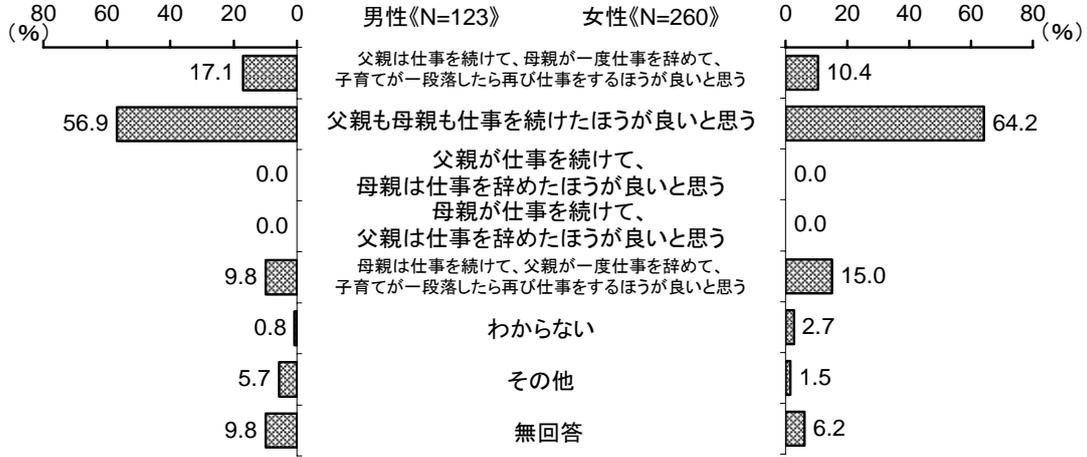
④子どもが生まれたときの夫婦の仕事の選択について、あなたの考え方に最も近いものはどれですか。(1つだけに○)【問3】

子どもが生まれたときの夫婦の仕事の選択については「父親は仕事を続けて、母親が一度仕事を辞めて、再び仕事をする」が61.7%で最も多く、「父親も母親も仕事を続ける」13.7%、「父親が仕事を続けて、母親は仕事を辞める」12.4%となっている。父母ともに仕事を続けるとするのは1割強となっており、父親が仕事、母親が育児との考え方が多い。



Ⅲ. 調査結果の分析

性別にみると、「父親も母親も仕事を続けたほうが良いと思う」が男性では 56.9%、女性では 64.2%となっている。



子育て経験別にみると、「父親も母親も仕事を続けたほうが良いと思う」が現在、子育てをしている方では 16.3%、子育てをした経験が有る方では 10.8%となっている。

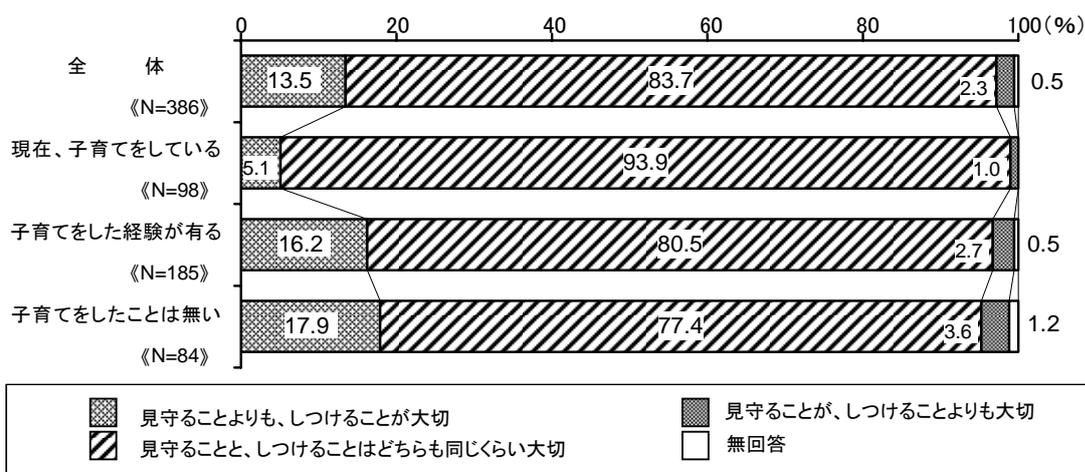
(上段:件/下段:%)

	全体	父親が仕事を辞めたほうが良いと思う	母親が仕事を辞めたほうが良いと思う	母親は仕事を続けて、父親が一度仕事を辞めて、子育てが一段落したら再び仕事をするほうが良いと思う	父親も母親も仕事を続けたほうが良いと思う	わからない	その他	無回答
全体	386	48	238	-	53	8	11	28
	100.0	12.4	61.7	-	13.7	2.1	2.8	7.3
現在、子育てをしている (または、17才までの子どもがいる)	98	13	60	-	16	3	2	4
	100.0	13.3	61.2	-	16.3	3.1	2.0	4.1
子育てをした経験が有る (または、18才以上の子どもがいる)	185	21	120	-	20	2	5	17
	100.0	11.4	64.9	-	10.8	1.1	2.7	9.2
子育てをしたことは無い	84	12	50	-	13	2	2	5
	100.0	14.3	59.5	-	15.5	2.4	2.4	6.0
その他	8	-	2	-	3	1	2	-
	100.0	-	25.0	-	37.5	12.5	25.0	-

⑤子どもが自立した大人に成長するために、大人はどのように子どもと関わるべきだと思いますか。あなたの考え方に最も近いものはどれですか。
(1つだけに○)【問4】

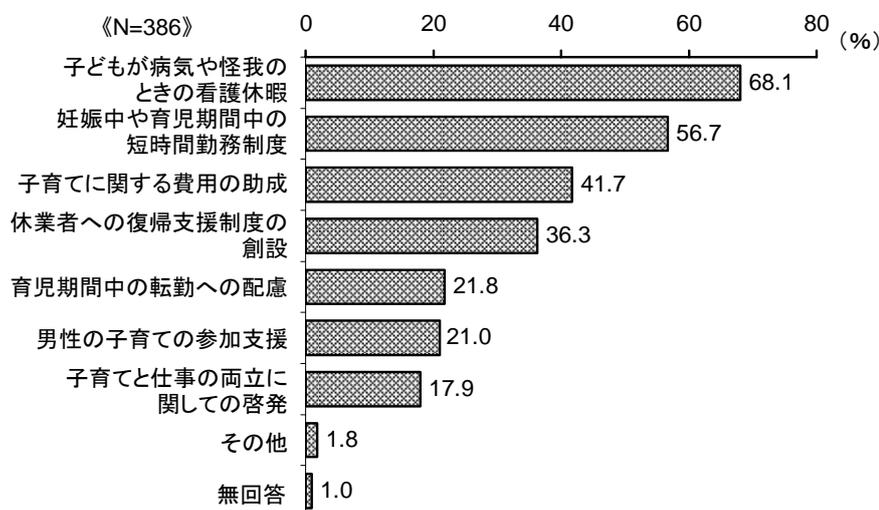
子どもが自ら成長する力を信じて見守ることと、社会性などを教育し、しつけることについては「見守ることと、しつけることはどちらも同じくらい大切」が 83.7%で圧倒的に多くなっている。

子育て経験別にみると、「見守ることよりも、しつけることが大切」が現在、子育てをしている方では 5.1%、子育てをした経験が有る方では 16.2%、子育てをしたことは無い方では 17.9%となっている。



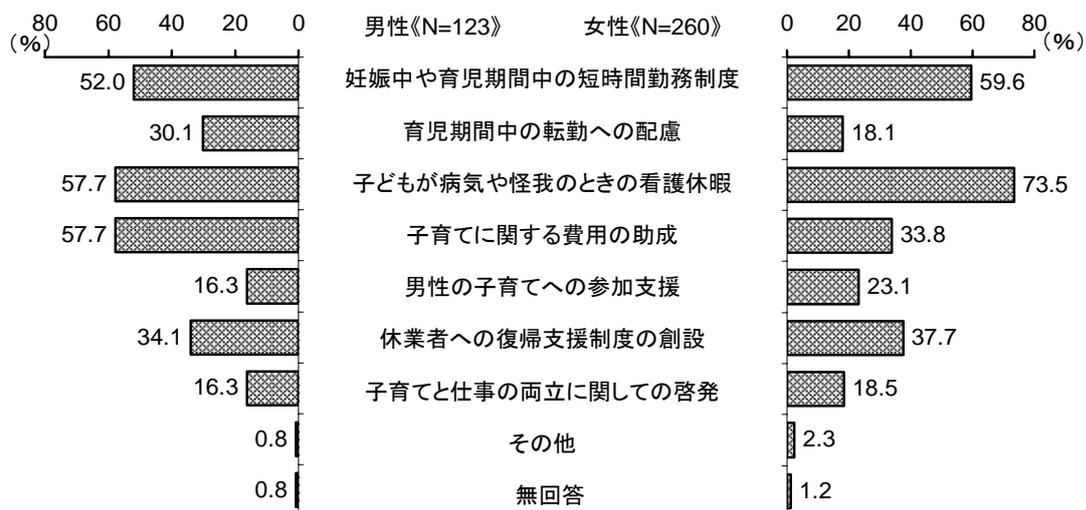
⑥男女とも働きながら育児を行なうためのさまざまな支援制度がありますが、あなたが企業等に取り組んでほしいと考えるものはどれですか。
(あてはまるもの3つまでに○)【問5】

「子どもが病気や怪我のときの看護休暇」が 68.1%で最も多く、次いで「妊娠中や育児期間中の短時間勤務制度」56.7%、「子育てに関する費用の助成」41.7%、「休業者への復帰支援制度の創設」36.3%と続いている。



Ⅲ. 調査結果の分析

性別にみると、男性では「子どもが病気や怪我のときの看護休暇」と「子育てに関する費用の助成」が 57.7%で最も多く、次いで「妊娠中や育児期間中の短時間勤務制度」52.0%と続いている。女性では「子どもが病気や怪我のときの看護休暇」が 73.5%で最も多く、次いで「妊娠中や育児期間中の短時間勤務制度」59.6%と続いている。



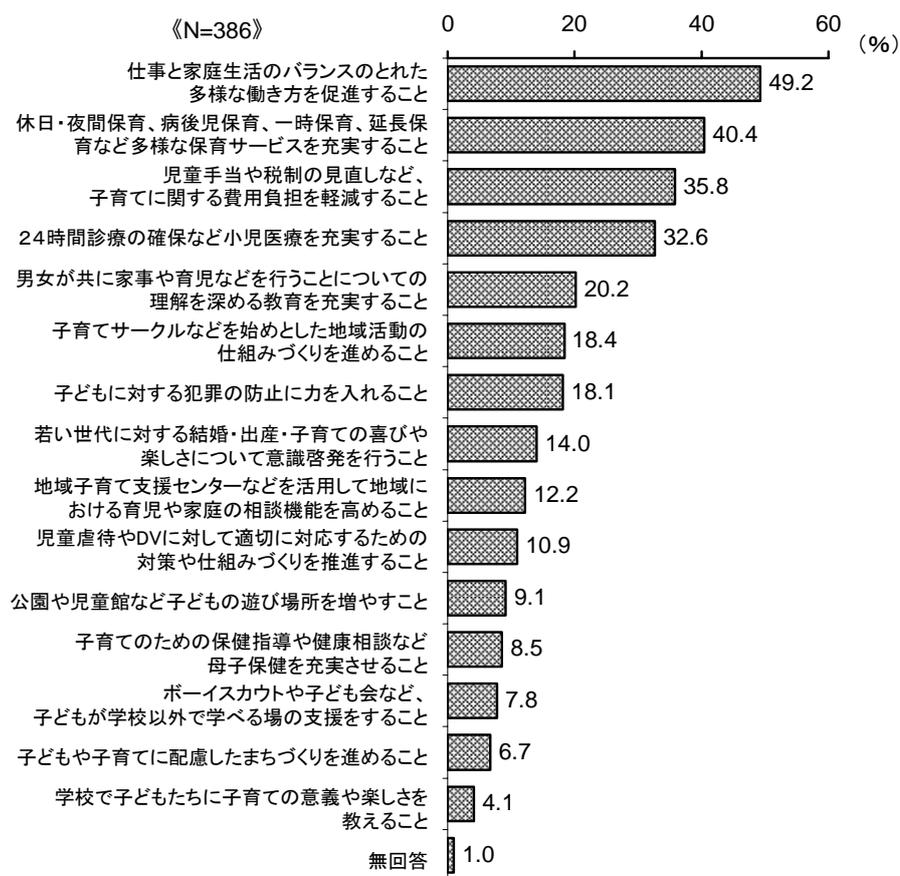
子育て経験別にみると、子育てをしたことは無い方では「妊娠中や育児期間中の短時間勤務制度」が 59.5%で最も多くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全体	妊娠中や育児期間中の短時間勤務制度	育児期間中の転勤への配慮	子どもが病気や怪我のときの看護休暇	子育てに関する費用の助成	男性の子育てへの参加支援	休業者への復帰支援制度の創設	子育てと仕事の両立についての啓発	その他	無回答
全体	386 100.0	219 56.7	84 21.8	263 68.1	161 41.7	81 21.0	140 36.3	69 17.9	7 1.8	4 1.0
現在、子育てをしている（または、17才までの子どもがいる）	98 100.0	56 57.1	17 17.3	74 75.5	46 46.9	26 26.5	19 19.4	24 24.5	4 4.1	1 1.0
子育てをした経験が有る（または、18才以上の子どもがいる）	185 100.0	103 55.7	46 24.9	129 69.7	68 36.8	31 16.8	79 42.7	27 14.6	1 0.5	2 1.1
子育てをしたことは無い	84 100.0	50 59.5	17 20.2	48 57.1	38 45.2	18 21.4	35 41.7	16 19.0	2 2.4	1 1.2
その他	8 100.0	6 75.0	-	7 87.5	2 25.0	3 37.5	3 37.5	-	-	-

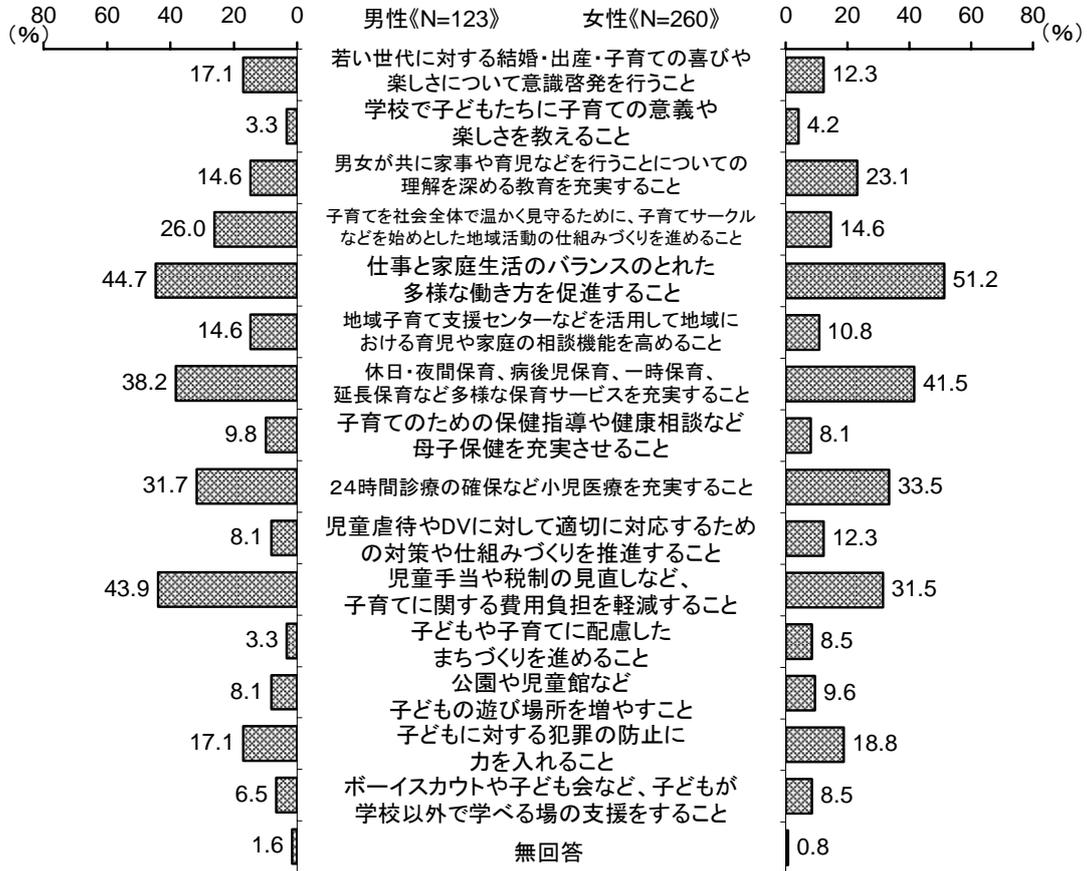
⑦子育てに関して、今後どのようなことが重要だと思いますか。
 (あてはまるもの3つまでに○)【問6】

「仕事と家庭生活のバランスのとれた多様な働き方を促進すること」が49.2%で最も多く、次いで「休日・夜間保育、病後児保育、一時保育、延長保育など多様な保育サービスを充実すること」40.4%、「児童手当や税制の見直しなど、子育てに関する費用負担を軽減すること」35.8%、「24時間診療の確保など小児医療を充実すること」32.6%と続いている。



Ⅲ. 調査結果の分析

性別にみると、「子育てを社会全体で温かく見守るために、子育てサークルなどを始めとした地域活動の仕組みづくりを進めること」が男性では 26.0%、女性では 14.6%となっている。「児童手当や税制の見直しなど、子育てに関する費用負担を軽減すること」が男性では 43.9%、女性では 31.5%となっている。



子育て経験別にみると、「若い世代に対する結婚・出産・子育ての喜びや楽しさについて意識啓発を行うこと」が現在、子育てをしている方では 9.2%、子育てをした経験が有る方では 18.4%となっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	つ 産 若 い 子 世 代 に 対 す る 結 婚 ・ 出 産 ・ 子 育 て の 喜 び や 楽 し さ に 関 心 を 持 つ て 意 識 啓 発 を 行 う こ と	と の 意 義 や 楽 し さ を 教 え る こ と	学 校 で 子 ど も た ち に 子 育 て の 意 義 や 楽 し さ を 教 え る こ と	行 う こ と に 関 する 理 解 を 深 め る こ と	男 女 が 共 に 家 事 や 育 児 な ど を 行 う こ と に 関 する 理 解 を 深 め る こ と	子 育 て を 社 会 全 体 で 温 か く 見 守 る た め に、 子 育 て サ ー ク ル な ど を 始 め た こ と	進 す る こ と	の と れ た 多 様 な 働 き 方 を 促 す こ と	仕 事 と 家 庭 生 活 の バ ラ ン ス を と り つ け る こ と	地 域 子 育 て 支 援 セ ン タ ー な ど を 活 用 し て 地 域 に お け る 育 児 や 家 庭 の 相 談 機 能 を 高 め る こ と	サ ー ビ ス を 充 実 す る こ と	休 日 ・ 夜 間 保 育 、 病 後 児 保 育 、 一 時 保 育 、 延 長 保 育 な ど 多 様 な 保 育 サ ー ビ ス を 充 実 す る こ と	実 際 に 子 育 て の た め の 保 健 指 導 や 健 康 相 談 な ど 母 子 保 健 を 充 た す こ と	子 育 て の た め の 保 健 指 導 や 健 康 相 談 な ど 母 子 保 健 を 充 た す こ と	児 医 療 を 充 実 す る こ と	2 4 時 間 診 療 の 確 保 な ど 小 児 医 療 を 充 実 す る こ と	見 守 り や D V に 対 し て 適 切 な 対 応 す る た め の 対 策 や 仕 組 み づ く り を 推 進 す る こ と	42
全体	386 100.0	54 14.0	16 4.1	78 20.2	71 18.4	190 49.2	47 12.2	156 40.4	33 8.5	126 32.6	10.9	9	31	64	26	13	3	1	
現在、子育てをしている（または、17才までの子どもがいる）	98 100.0	9 9.2	3 3.1	26 26.5	13 13.3	49 50.0	4 4.1	40 40.8	5 5.1	31 31.6	9.2	9	31	64	26	13	3	1	
子育てをした経験が有る（または、18才以上の子どもがいる）	185 100.0	34 18.4	10 5.4	36 19.5	44 23.8	89 48.1	29 15.7	73 39.5	14 7.6	64 34.6	9.2	9	31	64	26	13	3	1	
子育てをしたことは無い	84 100.0	6 7.1	2 2.4	15 17.9	11 13.1	44 52.4	11 13.1	34 40.5	12 14.3	26 31.0	15.5	13	26	13	3	1	1	1	
その他	8 100.0	-	-	-	1 12.5	2 25.0	2 25.0	5 62.5	2 25.0	3 37.5	12.5	1	1	1	1	1	1	1	

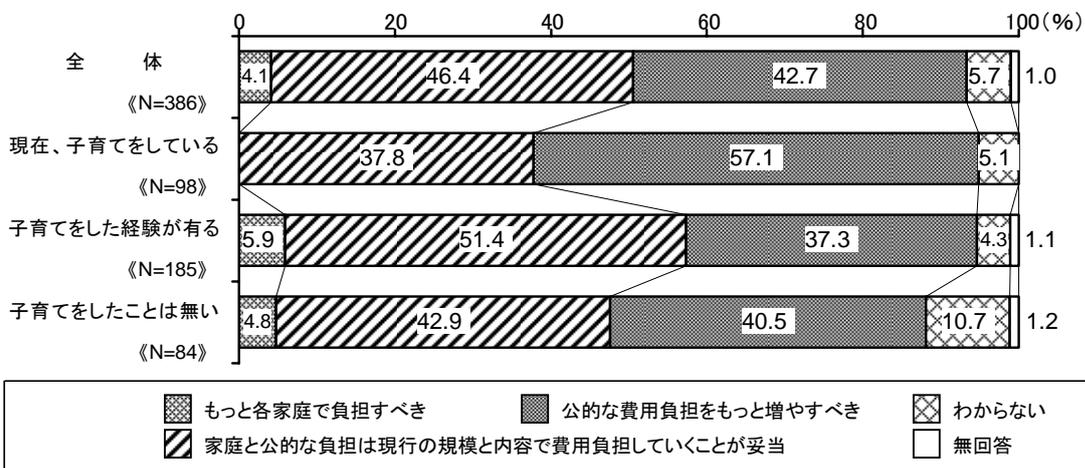
	担 当 を 軽 減 す る こ と	見 守 り や D V に 対 し て 適 切 な 対 応 す る た め の 対 策 や 仕 組 み づ く り を 推 進 す る こ と	子 ど も の 育 成 に 関 する 支 援 を 充 た す こ と	遊 び 場 や 児 童 館 な ど 子 ど も の 活 動 を 支 援 す る こ と	公 園 や 児 童 館 な ど 子 ど も の 活 動 を 支 援 す る こ と	子 ど も に 対 し て 犯 罪 の 防 止 に 関 する 支 援 を 充 た す こ と	子 ど も に 対 し て 犯 罪 の 防 止 に 関 する 支 援 を 充 た す こ と	ボ ー イ ス カ ウ ト や 子 ど も の 会 な ど の 支 援 を 充 た す こ と	無 回 答
全体	138 35.8	26 6.7	35 9.1	70 18.1	30 7.8	4 1.0	4 1.0	4 1.0	4 1.0
現在、子育てをしている（または、17才までの子どもがいる）	47 48.0	12 12.2	11 11.2	22 22.4	4 4.1	-	-	-	-
子育てをした経験が有る（または、18才以上の子どもがいる）	51 27.6	9 4.9	16 8.6	22 11.9	21 11.4	4 2.2	4 2.2	4 2.2	4 2.2
子育てをしたことは無い	31 36.9	3 3.6	8 9.5	23 27.4	4 4.8	-	-	-	-
その他	5 62.5	-	-	1 12.5	1 12.5	-	-	-	-

Ⅲ. 調査結果の分析

⑧松戸市では、子育てにかかるさまざまな費用（例えば医療費や保育料）については、お子さんの年齢や家庭の状況などに応じて、「乳幼児医療費の助成」や「保育所入所児童に対する公的な負担」などが行われています。こうした子育てに対する費用負担について、あなたの考え方に最も近いものをお選びください。（1つだけに○）【問7】

「家庭と公的な負担は現行の規模と内容で費用負担していくことが妥当」が46.4%で最も多く、次いで「公的な費用負担をもっと負担すべき」42.7%、「わからない」5.7%、「もっと家庭で負担すべき」4.1%と続いている。

子育てで経験別にみると、「公的な費用負担をもっと増やすべき」が現在、子育てをしている方では57.1%、子育てをしたことはない方では40.5%、子育てをした経験が有る方では37.3%となっている。現在、子育てをしている方は、子育てについて経済的な負担感を感じている。

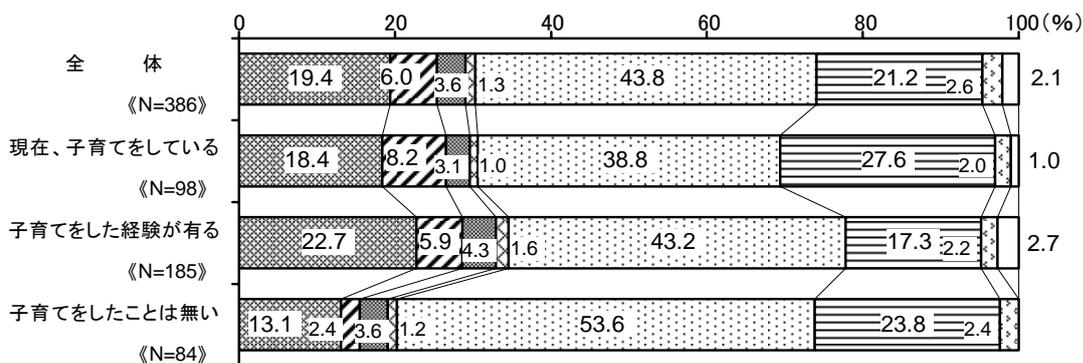


⑨現在、松戸市には保育所が46ヶ所あります。このうち市立の保育所は23ヶ所、社会福祉法人が経営している保育所は23ヶ所です。また、民間企業やNPO法人が経営している認可外保育所もあります。保育所のあり方について、あなたの考え方に最も近いものをお選びください。

(1つだけに○)【問8】

保育所の経営主体として良いと思うものは「様々な法人が責任を持って行う」が43.8%で最も多く、次いで「わからない」21.2%、「自治体が責任を持って行う」19.4%と続いている。

子育てで経験別にみると、「自治体が責任を持って行う」が子育てを経験が有る方では22.7%、現在、子育てをしている方では18.4%、子育てをしたことは無い方では13.1%となっている。「さまざまな法人が責任を持って行う」が子育てをしたことは無い方では53.6%、子育てをした経験が有る方では43.2%、現在、子育てをしている方では38.8%となっている。



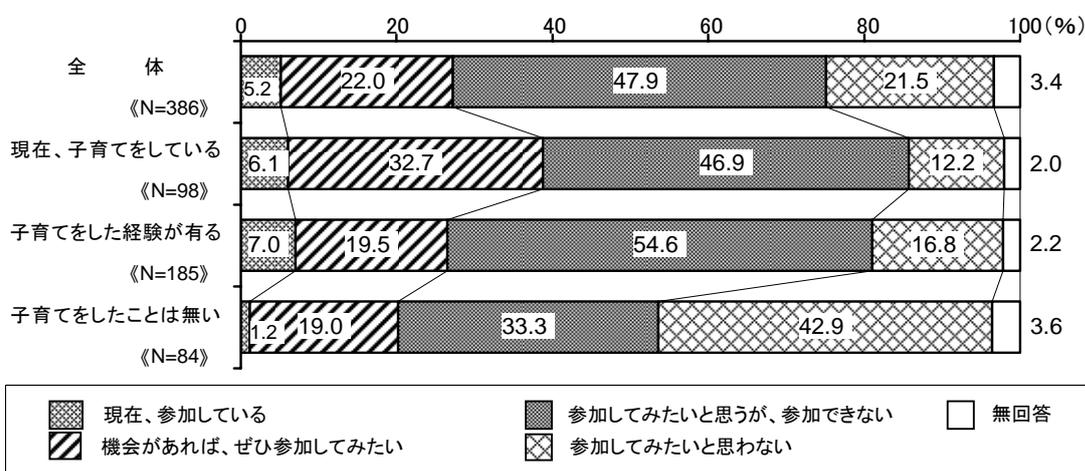
(2) 地域でのボランティア活動について

①現在、地域での助け合いや青少年活動支援など、さまざまなボランティア活動が行なわれています。
 こうした活動についてあなたの現状をお伺いします。

(1つだけに○)【問9】

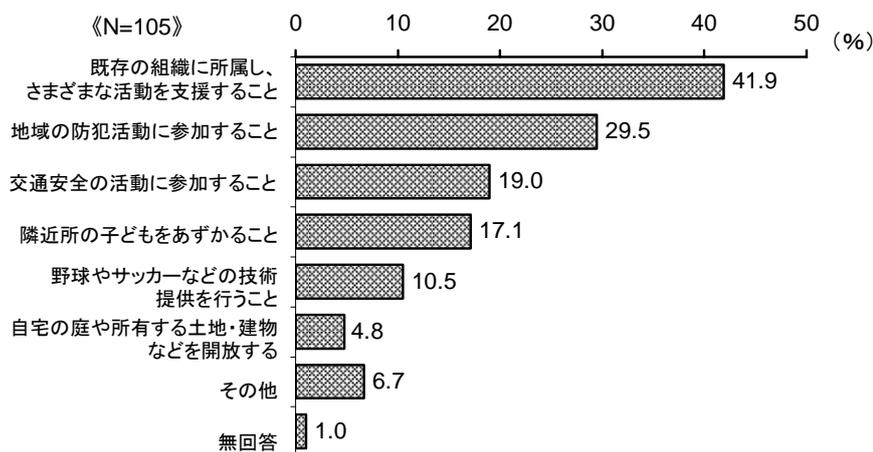
「参加してみたいと思うが、参加できない」が47.9%で最も多く、次いで「機会があれば、ぜひ参加してみたい」22.0%、「参加してみたいと思わない」21.5%、「現在、参加している」5.2%となっている。現状の参加状況は1割未満となっているが、参加意向がある人は2割強みられる。

子育て経験別にみると、「機会があれば、ぜひ参加してみたい」が現在、子育てをしている方では32.7%、子育てをした経験が有る方では19.5%、子育てをしたことは無い方では19.0%となっている。



②あなたが参加している、または、参加してみたい活動は何ですか。
 (あてはまるものすべてに○)【問9-1】
 (問9. で「1.」または「2.」と回答した方への限定設問)

「既存の組織に所属し、さまざまな活動を支援すること」が 41.9%で最も多く、
 次いで「地域の防犯活動に参加すること」29.5%、「交通安全の活動に参加すること」
 19.0%、「隣近所の子どもをあずかること」17.1%と続いている。



子育て経験別にみると、現在、子育てをしている方では「地域の防犯活動に参加すること」が 44.7%で最も多く、「隣近所の子どもをあずかること」と「既存の組織に所属し、さまざまな活動を支援すること」が 26.3%で続いている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	こ 隣 近 所 の 子 ど も を あ ず か る	提 野 球 や サ ッ カ ー な ど の 技 術	建 自 宅 な ど を 開 放 す る 土 地 ・	ざ 既 存 の 活 動 を 支 援 す る こ と ま	こ 地 域 の 防 犯 活 動 に 参 加 す る	こ 交 通 安 全 の 活 動 に 参 加 す る	そ の 他	無 回 答
全体	105 100.0	18 17.1	11 10.5	5 4.8	44 41.9	31 29.5	20 19.0	7 6.7	1 1.0
現在、子育てをしている (または、 17才までの子どもがいる)	38 100.0	10 26.3	4 10.5	2 5.3	10 26.3	17 44.7	11 28.9	1 2.6	-
子育てをした経験が有る (または、 18才以上の子どもがいる)	49 100.0	3 6.1	3 6.1	1 2.0	24 49.0	11 22.4	6 12.2	6 12.2	1 2.0
子育てをしたことは無い	17 100.0	5 29.4	4 23.5	2 11.8	10 58.8	3 17.6	2 11.8	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Ⅲ. 調査結果の分析

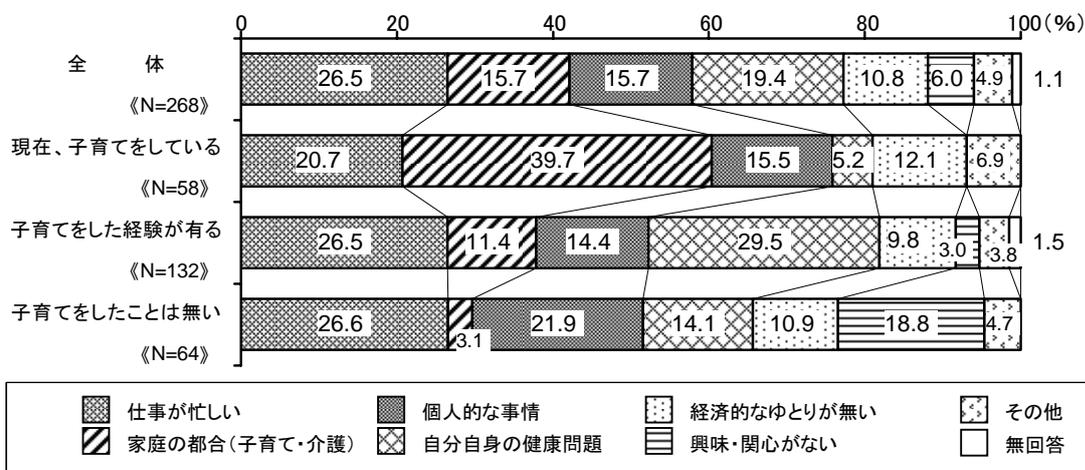
③ボランティア活動に参加できないと思う理由はなんですか。

(1つだけに○)【問9-2】

(問9. で「3.」または「4.」と回答した方への限定設問)

「仕事が忙しい」が26.5%で最も多く、次いで「自分自身の健康問題」19.4%、「家庭の都合(子育て・介護)」と「個人的な事情」がともに15.7%、「経済的な余裕が無い」10.8%、「興味・関心がない」6.0%と続いている。

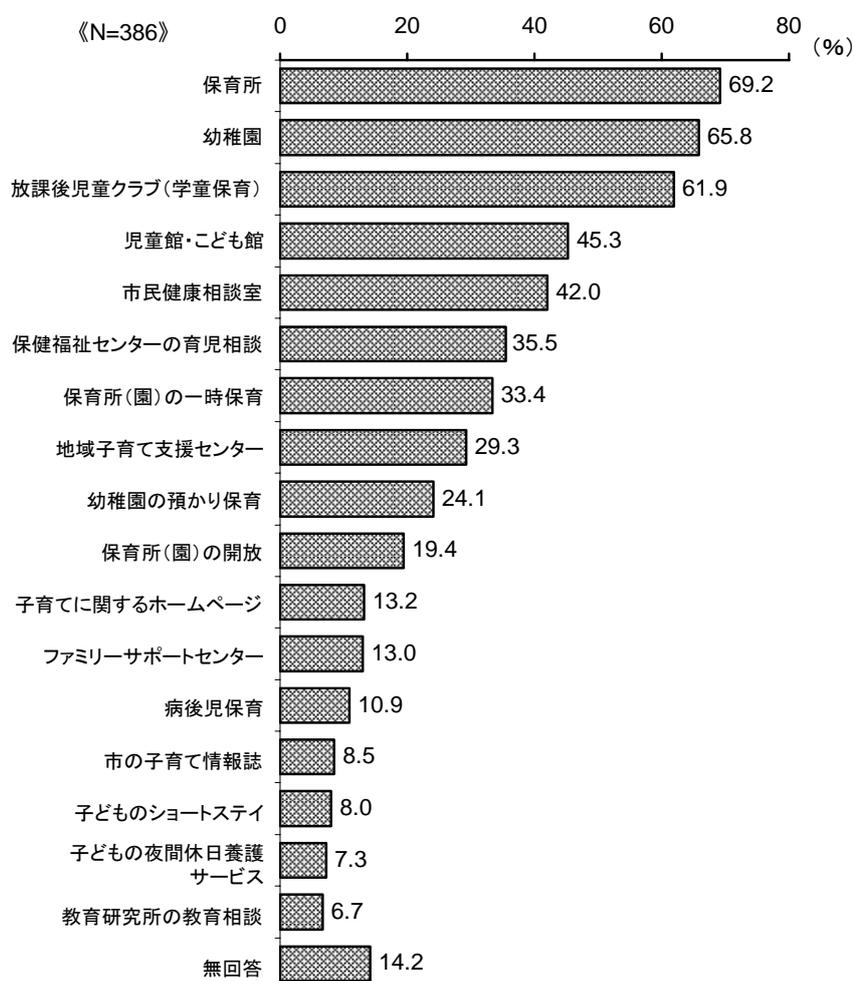
子育て経験別にみると、「家庭の都合(子育て・介護)」が現在、子育てをしている方では39.7%、子育てをした経験が有る方では11.4%、子育てをしたことは無い方では3.1%となっている。



(3) 子育て支援サービスについて

①現在松戸市で提供されている子育て支援サービスや社会基盤整備について
ご存知ですか。(あてはまるものすべてに○)【問10】

知っているサービスは、「保育所」が 69.2%で最も多く、次いで「幼稚園」65.8%、「放課後児童クラブ(学童保育)」61.9%と続いている。その他のサービス等の認知は5割未満となっている。認知の低いサービスでは「ファミリーサポートセンター」13.0%、「病後児保育」10.9%、「子どものショートステイ」8.0%、「子どもの夜間休日養護サービス」7.3%などが挙げられる。



Ⅲ. 調査結果の分析

子育て経験別にみると、「放課後児童クラブ（学童クラブ）」が現在、子育てをしている方では 82.7%、子育てをした経験が有る方では 65.9%、子育てをしたことは無い方では 33.3%となっている。「児童館・こども館」が現在、子育てをしている方では 67.3%、子育てをした経験が有る方では 46.5%、子育てをしたことは無い方では 20.2%となっている。

子育てをしたことは無い方では、「保育所」や「幼稚園」などの認知度は高いが、「ファミリーサポートセンター」や「病後児保育」、「子どものショートステイ」などの認知度が低くなっている。

(上段:件/下段:%)

	全 体	地 域 子 育 て 支 援 セ ン タ ー	児 童 館 ・ こ ど も 館	フ ァ ミ リ ー サ ポ ー ト セ ン タ ー	保 育 所 （ 園 ） の 一 時 保 育	病 後 児 保 育	保 育 所 （ 園 ） の 開 放	子 ど も の シ ョ ー ト ス テ イ	ピ ス 子 ど も の 夜 間 休 日 養 護 サ ー	幼 稚 園 の 預 か り 保 育	放 課 後 児 童 ク ラ ブ （ 学 童 保 育）
全体	386 100.0	113 29.3	175 45.3	50 13.0	129 33.4	42 10.9	75 19.4	31 8.0	28 7.3	93 24.1	239 61.9
現在、子育てをしている（または、17才までの子どもがいる）	98 100.0	45 45.9	66 67.3	32 32.7	54 55.1	31 31.6	39 39.8	18 18.4	14 14.3	43 43.9	81 82.7
子育てをした経験が有る（または、18才以上の子どもがいる）	185 100.0	54 29.2	86 46.5	14 7.6	57 30.8	5 2.7	28 15.1	9 4.9	9 4.9	37 20.0	122 65.9
子育てをしたことは無い	84 100.0	11 13.1	17 20.2	3 3.6	14 16.7	4 4.8	5 6.0	3 3.6	5 6.0	11 13.1	28 33.3
その他	8 100.0	1 12.5	4 50.0	-	1 12.5	1 12.5	2 25.0	-	-	2 25.0	5 62.5

	談 保 健 福 祉 セ ン タ ー の 育 児 相	市 民 健 康 相 談 室	教 育 研 究 所 の 教 育 相 談	市 の 子 育 て 情 報 誌	ジ 子 育 て に 関 す る ホ ー ム ペ ー	保 育 所	幼 稚 園	無 回 答
全体	137 35.5	162 42.0	26 6.7	33 8.5	51 13.2	267 69.2	254 65.8	55 14.2
現在、子育てをしている（または、17才までの子どもがいる）	56 57.1	43 43.9	12 12.2	11 11.2	25 25.5	78 79.6	77 78.6	4 4.1
子育てをした経験が有る（または、18才以上の子どもがいる）	62 33.5	92 49.7	8 4.3	18 9.7	20 10.8	134 72.4	121 65.4	21 11.4
子育てをしたことは無い	13 15.5	22 26.2	4 4.8	2 2.4	4 4.8	49 58.3	48 57.1	25 29.8
その他	3 37.5	3 37.5	1 12.5	2 25.0	1 12.5	3 37.5	6 75.0	1 12.5